O NTT





INS**メイト**V70G-MAX **取扱説明書**

このたびは、INSメイトV70G-MAXをお買い求め いただきまして、まことにありがとうございます。 ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読 みのうえ、内容を理解してからお使いください。 お読みになったあとも、本商品のそばなどいつ も手もとに置いてお使いください。



技術基準適合認証品

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全に お使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みくだ さい。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお 求めください。

本書中のマーク説明

▲ 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡また は重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示 しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡また は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
STOP お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来 の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示してい ます。
🐠 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示していま す。
(の) ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容 を示しています。

ご使用にあたってのお願い

本商品のご利用にあたって、当社のレンタル電話機がご不要と なった場合は、局番なしの116番または当社の営業所等にご連 絡いただければ、「機器使用料」は、不要となります。

本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置 です。本商品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信 機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

ご使用の際は取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。

This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

本商品のアナログポートは、電話網の仕様と完全には一致していないため、接続される通信機器 によっては、正常に動作しないことがあります。

本商品の付属ソフトウェアは、日本語版のOS上でご使用になることを前提としています。それ以 外の環境では、動作を保証しておりません。

本商品の付属ソフトウェアを運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますので ご了承ください。

本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸した ために生じた損害や万が一、本商品に登録された情報内容が消失してしまうこと等の純粋経済損 失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商 品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いします。

本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の 工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。

本商品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。

本書に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強 制するものではありません。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社の サービス取扱所へお申しつけください。

この取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更す ることがあります。

Windows® 95は、Microsoft® Windows® 95 operating systemの略です。 Windows® 98は、Microsoft® Windows® 98 operating systemの略です。 Windows® Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating systemの略です。 Windows® 2000は、Microsoft® Windows® 2000 operating systemの略です。 Windows NT® 4.0は、Microsoft® Windows NT® operating system Version 4.0の略です。 Windows、Windows NTは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標 です。 Hayesは米国Hayes Microcomputer Products, Inc.の登録商標です。 Netscape Navigatorは米国Netscape Communications Corporationの登録商標です。

その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

⚠ 危険

電池パックは、正しい向きで接続してください。間違った接続をすると、電池パックの液漏れ、発 熱、破裂により、火災、感電、やけど、けが、故障の原因となることがあります。 電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの液漏れ、発熱、破 裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。 火の中に投入したり、加熱しない。 直接はんだ付けしない。 赤(プラス)黒(マイナス)を針金などの金属類で短絡しない。
 ・
 電池力バーを取り付けるとき、
 電池パックのコードをはさまない。
 外装チューブ(被覆)をはがしたり、傷を付けない。 水や海水につけたり、ぬらさない。 電池パックを単体で充電しないでください。電池パックの液漏れ、発熱、破裂により、火災、感電、 やけど、けが、故障の原因となることがあります。 専用の電池パックを使用してください。また、専用の電池パックは他の機器には使用しないでくだ さい。電池パックの液漏れ、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けが、故障の原因となるこ とがあります。 電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの液漏れ、発熱、破裂により、火災、感電、 やけど、けがの原因となることがあります。 電池パック内部の液や乾電池のアルカリ液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こ すらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。 電池パックの液漏れ、変色、変形、その他今までと異なることに気がついたときは、すみやかに本 商品の使用をやめてください。そのまま使用すると、火災、感電、やけど、けが、故障の原因とな ることがあります。

▲ 警告

万一、煙が出ている、変なにおいがする、異常音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災、 感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜い て、煙が出なくなるのを確認して、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による 修理は危険ですから絶対におやめください。

万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに本商品の電源を切り、電源プ ラグを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、 火災、感電の原因となることがあります。

⚠警告

万一、内部に水などが入ったり、本商品をぬらした場合は、すぐに本商品の電源を切り、電源プラ グを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、 火災、感電の原因となることがあります。

本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたり しないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の電源を切り、電源プラグを電源コ ンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電 の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本商品を分解、改造したりしないでください。火災、感電の原因となることがあります。

本商品のキャビネットは外さないでください。感電の原因となることがあります。指定以外の内部 の点検、調整、清掃、修理は、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

本商品のそばに花びん、コップ、化粧品、薬用品など液体の入った容器や植木鉢、または小さな金 属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となることがあります。

ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高い所では設置および使用しないでください。火災、感電の原 因となることがあります。

AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災、感電の原因となることがあ ります。

差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源プラグ等を差し込む場合は、合計 の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電の原因となり ます。

電源コードに傷を付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじった り、束ねたりしないでください。また、重い物を載せたり、加熱したりすると電源コードが破損し、 火災、感電の原因となることがあります。電源コードが傷んだら、本商品の電源を切り、電源プラ グを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

電源コードが傷んだ状態(芯線の露出、断線など)のまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電源を切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

ぬれた手で本商品を操作したり、ぬれた手で電池パックや乾電池を交換しないでください。感電の 原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火 災、感電の原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

▲ 警告

お客様がご用意された機器を本商品に接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取 扱所に確認してください。確認できない場合は、絶対に接続して使用しないでください。火災、感 電の原因となることがあります。

本商品を移動させる場合は、本商品の電源を切り、電源プラグを電源コンセントから抜き、電話機 コードを差込口から抜いて、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。コードが 傷付き、火災、感電の原因となることがあります。

万一、漏電した場合の感電事故防止や、誘雷による感電防止、機器防護のため、必ずアースを取っ てください。また、アース線をガス管に接続しないでください。爆発の原因となることがあります。

電源プラグを電源コンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金 属などが触れると、火災、感電の原因となることがあります。

電源プラグを電源コンセントから抜くときは、必ず電源プラグの本体を持って抜いてください。電 源コードを引っ張るとコードが傷付き、火災、感電の原因となることがあります。

電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。 ほこりにより火災、感電の原因となることがあります。

本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷 を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

お使いになる前に(設置環境)

<u>∕∖注意</u>

直射日光の当たる所や、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高い所に置かないでく ださい。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。

調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所、鉄粉や有毒ガスが発生す る場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に物を 置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

振動、衝撃の多い場所に置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因 となることがあります。

本商品をあおむけに置かないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災、故障の原因 となることがあります。

⚠注意

本商品を重ね置きしないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。また、通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災、故障の原因となることがあります。

高い信頼性を要求される、幹線通信機器や電算機システムでは使用しないでください。社会的に大 きな混乱が発生するおそれがあります。

お使いのとき

<u>⚠ 注意</u>

近くに雷が発生したときは、本商品の雷源を切り、雷源プラグを雷源コンセントから抜いてご使 用をお控えください。雷によっては、火災、感電の原因となることがあります。 本商品や電源コードを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火 災、感電の原因となることがあります。 本商品の近くに、紙などの燃えやすいものを置かないでください。発熱により火災の原因となるこ とがあります。 本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと本商品の内部に熱がこもり、火災、故 障の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。 じゅうたんや布団の上に置く。 テーブルクロスなどを掛ける。 本棚、タンスの中、押入の中など風通しの悪い場所に置く。 紙、本などを載せたり立て掛けたりする。 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず乾電池を抜き、本商品の電源を切ってから電源プ ラグを電源コンセントから抜いてください。 電源コードには、延長コードは使わないでください。火災の原因となることがあります。 お手入れをするときは、安全のため必ず本商品の電源を切り、電源プラグを電源コンセントから抜 いてください。 半年に1回程度、電源プラグと電源コンセントの間のほこりを、取り除いてください。ほこりによ り、火災、感電の原因となることがあります。ほこりを取り除くときは、安全のため必ず本商品の 電源を切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて行ってください。 本商品に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの

原因となることがあります。

お使いのとき

∕∖注意 乾電池は正しくお使いください。使いかたを間違えると液漏れ、発熱、破裂により、けがや故障の 原因となることがあります。以下のことを必ず守ってください。 保証期間内の単3アルカリ乾電池をお使いください。 (アルカリ以外のマンガン電池などでの動作保証はしていません。) ・ ・ 乾電池をショートさせたり、 分解したりしないでください。 乾電池のプラス(+)、マイナス(-)の方向を確認して入れてください。 外装ラベルがはがれたり、傷付いた乾電池を使用しないでください。 新しい乾電池と古い乾電池、種類の異なる乾電池などを混用しないでください。 使用済みの乾電池を火中に投げないでください。 消耗した乾電池は、すぐに交換してください。 停電がない場合でも1年に1回の割合で新しいアルカリ乾電池に交換してください。長期間乾電池 を装着したままでご使用になると、液漏れによるトラブルが発生するおそれがあります。 乾電池を取り外した場合は、小さなお子様が乾電池をなめたり、誤って飲むことがないようにして ください。乾電池は幼児の手の届かない所へ置いてください。 乾電池のアルカリ液をなめた場合には、すぐにうがいをして医師に相談してください。 乾電池のアルカリ液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、 すぐに多量の水道水などのきれいな水で洗い流してください。 停電回復後すぐに乾電池を交換する場合は、乾電池が熱くなってやけどをするおそれがありますの で、確認してから交換してください。 本商品に内蔵しているバス配線用ユニットを取り外すときは、必ず本商品の電源を切ってから行っ てください。感電やけがの原因となることがあります。

付属品のCD-ROMをオーディオ用プレイヤーで使用しないでください。大音量によりス ピーカの破損や耳の障害の原因となることがあります。

取り扱いについて

5709 お願い

ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となるこ とがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤を付けた布をよくしぼって汚れをふき取り、や わらかい布でからぶきしてください。

取り扱いについて



落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。

バス配線用ユニットのボードはんだ面に直接手を触れないように注意してください。けがの原因と なります。

置き場所について

STOP お願い

製氷倉庫など特に温度が下がる所に置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。

電気製品、AV・OA機器などの磁気を帯びている所や電磁波が発生している所に置かないでくだ さい(コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、ファクシミリ、蛍光灯、電気こた つ、インバータエアコン、電磁調理器など)。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音等が大きくなったり、通信ができなくなることがあります (特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 放送局や無線局などが近く、雑音等が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。

お使いのとき



安全にお使いいただくために必ずお読みください ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 2
サービスガイド・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2	20
マニュアルの読み進めかた・・・・・2	24

お使いになる前に

セットを確認してください・・・・・28
各部の名前・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
停電になったときのために・・・・・33
停電用の電池をセットする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33
接続します・・・・・36
1 INSネット64回線の接続(内蔵DSUをご使用の場合)・・・・・・・36
2 電話機などの接続 ・・・・・37
3 動作の確認 ・・・・・・39
4 電話がかけられることの確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・40
すでにお持ちのDSUをご使用になるには・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
本商品以外のINSネット64用通信機器を接続するには・・・・・・43
日付・時刻を設定します・・・・・45

パソコン準備編

1 通信をする準備

パソコンとの接続について・・	
ご使用のOSを確認するには・	

2 Windows® Me / 2000

USBポートを使うには (CDCモード) (Windows® Me / 2000) ·····51
設定スイッチを確認する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・51
USBポートの通信モードを確認する ・・・・・・・・・・・・・・・・52
イージーアシスタントをインストールする ・・・・・・・・・・53
USBドライバをインストールする ・・・・・・・・・・・・・・・・56
USBポートを使うには (互換モード) (Windows® Me / 2000) ······59
設定スイッチを切り替える ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・59
USBポートの通信モードを確認する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・60
イージーアシスタントをインストールする ・・・・・・・・・・・・61
USBドライバをインストールする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・



USBポートを使うには (Windows® 98) ······67
設定スイッチを切り替える ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・67
USBポートの通信モードを確認する ・・・・・・・・・・・・・・・・68
イージーアシスタントをインストールする ・・・・・・・・・・・・69
USBドライバをインストールする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・.72

4 Windows[®] 共通

RS-232Cポートを使うには (Windows® 共通) ·······75
設定スイッチを確認する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・.75
本商品とパソコンを接続する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・76
イージーアシスタントをインストールする ・・・・・・・・・・・・・.77
イージーアシスタントの基本操作 (Windows® 共通)・・・・・・・81
アナログポートの設定を行うには (Windows® 共通)・・・・・・・82
アナログポートの簡単設定を開始する ・・・・・・・・・・・・・・82
i ・ナンバーを設定する ・・・・・ 85
ダイヤルインサービスを設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・86
イージーアシスタントを起動 / 終了するには (Windows®共通)・・・・・88
USBドライバを削除するには (Windows® 共通) ······89
USBポートをご利用上の注意 (Windows [◎] 共通) · · · · · · · · · · · · · · 91

5 Windows NT[®] 4.0

RS-232Cポートを使うには (Windows NT® 4.0) ······95
設定スイッチを確認する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・.95
本商品とパソコンを接続する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・96
モデム定義ファイルをインストールする ・・・・・・・・・・・・・・・97
モデムのプロパティを設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・102

6 Mac OS

USBポートを使うには (Mac OS 8.6 / 9 / 9.1) ·······105
設定スイッチを切り替える・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・105
USBポートの通信モードを確認する ・・・・・・・・・・・・・・・106
イージーアシスタントをインストールする・・・・・・・・・・・107
本商品とパソコンを接続する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・109

RS-232Cポートを使うには (Mac OS) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
設定スイッチを切り替える・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・112
本商品とパソコンを接続する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・114
イージーアシスタントをインストールする・・・・・・・・・・・115
イージーアシスタントを起動 / 終了するには (Mac OS) ······117
イージーアシスタントの基本操作 (Mac OS) ······119
アナログポートの設定を行うには (Mac OS) ······120
アナログポートの簡単設定を開始する・・・・・・・・・・・・・・・120
i ・ナンバーを設定する・・・・・123
ダイヤルインサービスを設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・125

電話 / ファクス編

1 すぐに使えます

電話をかける / ファクスを送るには (発信)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・128
電話をかけてきた相手にかけ直すには (着信履歴発信)・・・・・・・・・130
電話機でかけ直す・・・・・130
本商品の操作ボタンを使う・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・132
電話を受ける / ファクスを受けるには (着信)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・133
内線でお話しするには (内線通話)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・135
外からの電話を取りつぐには (内線転送)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

2 電話のいろいろな使いかた

着信音が鳴る電話機を指定するには(優先着信ポート)・・・・・・139
登録した電話番号の相手のみ受けるには
(INSなりわけサービス識別着信 / 相手番号識別着信)・・・・・・・・・・140
INSなりわけサービス識別着信・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・140
INSなりわけサービス識別着信を設定する・・・・・・・・・・・・140
相手番号識別着信・・・・・141
相手番号識別着信を設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・141
迷惑電話の着信音を鳴らないようにするには(迷惑電話防止)・・・・・144
迷惑電話を切った直後に設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・144
あらかじめ設定しておく・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・145

電話番号により着信するポートを振り分けるには
(マイプライベート着信)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
マイプライベート着信を設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・146
お話し中にかかってきた電話を受けるには
(INSキャッチホン / 疑似キャッチホン)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・148
INSキャッチホン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・148
INSキャッチホンを設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・148
疑似キャッチホン・・・・・149
疑似キャッチホンを設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・149
お話し中にかかってきた電話に出る・・・・・・・・・・・・・・・・150
特定の相手からかかってきた電話を識別するには
(INSなりわけサービス識別リンギング / 疑似なりわけ)・・・・・・・152
INSなりわけサービス識別リンギング・・・・・・・・・・・・・・・152
INSなりわけサービスを設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・152
疑似なりわけ・・・・・154
疑似なりわけを設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・154
お話し中に特定の相手からかかってきた電話を識別するには
(選択キャッチホン)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
選択キャッチホンを設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・156
3人でお話しするには(フレックスホン三者通話/疑似三者通話)・・・・158
フレックスホン三者通話(切替モード / ミキシングモード)・・・・・158
疑似三者通話(切替モード / ミキシングモード)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
相手を切り替えてお話しする(切替モード)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3人で同時にお話しする (ミキシングモード)・・・・・・・・・・160
お話し中の電話を別の電話番号へ転送するには(通信中転送)・・・・・・162
お話し中に転送する・・・・・162
短縮ダイヤルで電話をかけるには(短縮ダイヤル)・・・・・・・164
短縮ダイヤルで電話をかける・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・164
Lモードを利用するには・・・・・165
INSメッセージ到着お知らせサービスを利用するには ・・・・・・167
メッセージの履歴を確認する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・168

3 発信者番号の通知と表示

	発信者番号の通知について・・・・・169
	ー般回線からの電話番号も通知するには(INSナンバー・ディスプレイ)・171
	INSナンバー・ディスプレイを設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・171
	電話番号が通知されないときにメッセージで応答する
	(INSナンバー・リクエスト)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・174
	キャッチホンと組み合わせて利用する (キャッチホン・ディスプレイ)・・・174
4	電話やファクスの呼び分け
	呼び分けのいろいろな方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・176
	i・ナンバーで複数の電話番号を使い分けるには (i・ナンバー)・・・・178
	i ・ナンバーを設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・178
	ダイヤルイン / グローバル着信で複数の電話番号を使い分けるには
	(ダイヤルイン / グローバル着信)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・181
	ダイヤルインを設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・181
	1台のアナログ通信機器で番号を使い分けるには(モデムダイヤルイン)・・184
	i ・ナンバーを利用する場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・184
	ダイヤルインを利用する場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・185
	サブアドレスを指定して特定の機器を呼び出すには(サブアドレス)・・・・187

5 転送 / メッセージ録音

電話に出られないときのいろいろな方法 ・・・・・・・・・・・・188
外からの電話を別の相手に転送するには(着信転送/疑似着信転送)・・・・・・190
着信転送(フレックスホン)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・190
疑似着信転送・・・・・・190
着信転送または疑似着信転送を設定する・・・・・・・・・・・・・191
外出中や就寝中の機能を設定するには(おでかけ設定)・・・・・195
おでかけ設定ボタンの機能を選択する・・・・・・・・・・・・・・195
おでかけ設定を設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・197
条件を指定して転送するには(INSボイスワープ/INSボイスワープセレクト)・・・198
INSボイスワープ・・・・・198
INSボイスワープセレクト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・198
転送方法と契約電話番号を設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・199
すべての電話をキャッチするには (INSマジックボックス)・・・・・・201



電話機から機能を設定するには・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・202

パソコン活用編

1 ユーティリティの利用

通信情報と通信料金を確認するには・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・224
設定を初期化するには・・・・・227
ユーティリティのファイル情報を確認するには・・・・・・228
設定内容を確認 / 保存 / 復元するには ・・・・・・・・・・・・・・・・・229
設定内容を確認/保存する(Windows [®])・・・・・・・・・・・・・・・・・229
設定内容を確認/保存する(Mac OS)・・・・・・・・・・・・・・・・231
本商品のバージョンアップを行うには ・・・・・・・・・・・・・233
バージョンを確認する・・・・・233
バージョンアップを行う(Windows®)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・233
バージョンアップを行う(Mac OS)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・236

2 パソコンでの設定画面

アナログポートの詳細設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・239
アナログポートの詳細設定画面を表示する・・・・・・・・・・・239
データポートの詳細設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・249
データポートの詳細設定画面を表示する・・・・・・・・・・・・249
INS回線の電話番号の設定 ・・・・・260
電話番号テーブルの設定画面を表示する・・・・・・・・・・・・・260
電話帳機能の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・263
電話帳機能の設定画面を表示する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・263
Dチャネルパケット通信の設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・271
Dチャネルパケット通信の設定画面を表示する・・・・・・・・・・・271

3 USBポートで利用できる機能

USBポートのパソコンで着信履歴にかけ直すには(着信履歴発信)・・・・27	6
Windows®······27	6
着信履歴 for USBユーティリティをインストールする ・・・・・・・27	6

Ŧ	着信履歴を見る・・・・・・2	278
Ŧ	着信履歴発信する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	279
Ŧ	着信履歴から迷惑電話防止番号を登録する・・・・・・・・・・・2	281
Í	簡易電話帳を登録する・・・・・2	282
I	Mac OS•••••••	284
3	着信履歴 for USBユーティリティをインストールする ・・・・・・・2	284
3	着信履歴 for USBユーティリティを起動する ・・・・・・・・・・・2	285
Ŧ	着信履歴を見る・・・・・・2	286
Ŧ	着信履歴発信する・・・・・・2	288
3	着信履歴から迷惑電話防止番号を登録する・・・・・・・・・・・2	289
Í	簡易電話帳を登録する・・・・・2	289
複数0	のパソコンで同時にインターネットを利用するには(MUX機能)・・2	291
I	MUX機能とは・・・・・・2	291
I	MUX機能でインターネットに接続する・・・・・・・・・・・・2	292
ì	通信状況をモニタする・・・・・・2	292
١	Windows®••••••••2	293
I	MUXステータスfor USBユーティリティをインストールする・・・・・2	293
[回線状態を確認する・・・・・・2	296
7	ポート状態を確認する・・・・・2	297
<u>-</u>	チャネル状態を確認する・・・・・2	297
I	リンクを削除する(128K:2Bチャネル 64K:1Bチャネル)・2	298
I	リンクを追加する(64K:1Bチャネル 128K:2Bチャネル)・2	299
I	Mac OS••••••••••••••••••••••••••••••••••••	300
I	MUXステータスfor USBユーティリティをインストールする・・・・・3	300
[回線状態を確認する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	301
7	ポート状態を確認する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	302
÷	チャネル状態を確認する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	303
I	リンクを削除する (128K:2Bチャネル 64K:1Bチャネル)・3	304
I	リンクを追加する(64K:1Bチャネル 128K:2Bチャネル)・・3	305

USBネットワークとは ・・・・・306
サーバを設定するには・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・310
ダイヤルアップサーバをインストールする・・・・・・・・・・・・・・・310
Microsoftネットワーク共有サービスとNetBEUIをインストールする ・・・313

4 USBポートを利用したネットワーク

ネットワークを設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・315
ダイヤルアップサーバを設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・318
クライアントを設定するには ・・・・・ 321
MicrosoftネットワーククライアントとNetBEUIをインストールする・・・321
ネットワークを設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・324
接続を作成する・・・・・325
接続のプロパティを設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・327
サーバへの接続を確認する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・329
ファイル / プリンタを共有するには ······331
USBネットワークご利用上の注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・332

5 いろいろな通信機能

利用できる通信モード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・334
非同期(38.4 kbit/s、57.6 kbit/s)・・・・・・・・・・・・・334
非同期 / 同期PPP変換(64 kbit/s)・・・・・・・・・・・・・・・・・334
128KマルチリンクPPP・・・・・335
BOD機能を利用するには ······336
リソースBOD・・・・・336
スループットBOD・・・・・337
手動BOD機能 • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
2台のパソコンで別のアクセスポイントに接続するには(マルチアクセス)・・・340
PIAFSモードで通信するには ······341
通信を自動的に切断するには(無通信監視/強制切断)・・・・・・342
無通信監視・・・・・・342
強制切断・・・・・・342
CTI機能を利用するには ······343
CTI情報出力 ••••••343
CTI発信 ・・・・・・345
その他の通信機能 ・・・・・348
HLC (高位レイヤ整合性)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・348
ACCM •••••••349
フリーコールバック・・・・・349
応答平均化・・・・・・351
フロー制御・・・・・352
異速度通信・・・・・352

非同期 / 同期自動判別着信・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	352
CS遅延時間····································	353
通信中のデータ切断・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	353

6 OCNエコノミーの利用

OCNエコノミーを利用するには ······354
OCNエコノミーを設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・354
設定スイッチを変更する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・354
OCNエコノミーに接続するには ······355

7 Dチャネルパケット通信

パケット通信を利用するには・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	356
パケット通信を利用するための準備・・・・・・・・・・・・・・・・・・	356
設定スイッチの設定・・・・・	356
パケット通信を行うには・・・・・	357

ご参考

1 操作ボタンで利用できる機能など

操作ボタンの機能一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	362
液晶ディスプレイの表示一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・:	363
アニメを変更するには・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	368
液晶ディスプレイのバックライトを設定するには・・・・・・・・・・・	369
液晶ディスプレイのコントラストを調整するには・・・・・・・・・・・	370
ファームウェアのバージョンやUSBポートの通信モードを確認するには・・・	371
お買い求め時の設定に戻すには・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	372

2 イージーアシスタントが利用できないときは

イージーアシスタントによって必要なファイルがインストールできないときは・・373
USBポート(CDCモード)を使うには(Windows® Me)・・・・・・374
USBポート(互換モード)を使うには(Windows® Me/98)・・・・・382
RS-232Cポートを使うには(Windows® Me/98/95)・・・・・396
USBポート(CDCモード)を使うには(Windows® 2000)・・・・・405
USBポート(互換モード)を使うには(Windows® 2000)・・・・・415
RS-232Cポートを使うには(Windows® 2000)・・・・・425

USBポートを使うには (Mac OS 8.6 / 9 / 9.1)・・・・・・・・・・・433 RS-232Cポートを使うには (Mac OS)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・439

3 こんなときは

オプションをご利用になるには・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・444
RS-232Cポートインタフェース ······445
故障かな?と思ったら・・・・・446
自己診断を行うには・・・・・454
INSメイトV70G-MAX専用CD-ROMの「参考情報」について ・・・・・456
索引 ••••••••••••••••••••••••••••••••••••
仕様 / 保守サービスのご案内 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・464

- インターネットについては、別冊「インターネット接続ガイド」をご覧 ください。
- ・以下については、付属のINSメイトV70G-MAX専用CD-ROM(PDFファ イル)の「参考情報」をご覧ください。(◆P456)
 - ・Mac OS 8より前のOSを利用している場合のインターネット接続の設定
 - ・ATコマンド
 - ・パケット通信コマンド
 - ・設定記入シート





INSネット64には、いろいろなご利用形態があります。



ご利用になれる主なサービス

サービス		説明	料金	設定	参照ページ
発信者番号通知		電話をかけたときに、こちらの電話番号 を相手の方に通知することができます。	-	設定	P169
料金情報通知		通話料金、通信料金が通知されます。	-	-	P224
サブアドレス通知	知	サブアドレスを通知して、特定の機器 に着信させることができます。	-	設定。	P177 P187
INSナンバー・テ	ディスプレイ	ー般の電話回線からかかってきた電話 も、電話番号が通知されます。	¥	設定	P171
i・ナンバー		複数の電話番号を持つことができま す。	¥	設定	P176 P178
フレックスホン	INSキャッチホン	お話し中にかかってきた電話に出るこ とができます。	¥	設定	P148
	三者通話	お話し中に別の相手の方に電話をか け、3人でお話しになれます。	¥	設定	P158
	通信中転送	お話し中の電話を別の電話番号へ転送 できます。	¥	設定	P162
	着信転送	かかってきた電話をあらかじめ登録し た電話番号へ転送できます。	¥	設定	P188 P190
通信中着信通知	サービス	すでに通信中で空きBチャネルがない 場合でも、電話がかかってきたことを お知らせします。	-	-	-
代表取扱サービス		あらかじめ決めておいた代表番号に着 信があると、代表群から空き回線を選 んで着信します。	-	-	-
ダイヤルイン		複数の電話番号を持つことができます。	¥	設定	P176 P181
INSなりわけサービス		あらかじめ登録した電話番号からか かってきた電話かどうかを識別します。	¥	設定	P152
INSボイスワープ		かかってきた電話を、指定した条件に よって転送します。	¥	設定。	P189 P198
INSボイスワープセレクト		INSボイスワープの機能に加えて、転 送方法を選択できます。	¥	設定	P189 P198
INSマジックボックス		メッセージ録音、INSキャッチホン、 着信転送の機能を利用できます。	¥	設定	P189 P201
発着信専用サービス		用サービス 発信専用または着信専用にすることが できます。		-	-

サービス	説明	料金	設定	参照ページ
INSメッセージ到着お知らせサービ ス	メッセージセンタにメッセージがある ことを通知するサービスです。	Û.₩	設定	P167
レモード	電話機でメールサービスとブラウザサー ビスの2つのサービスがご利用になれ ます。	£¥ ¥	設定。	P165

フレックスホンとは:INSキャッチホン、三者通話、通信中転送、着信転送の4つの機能の総称です。4つの 機能を組み合わせて契約することも、必要な機能だけを契約することもできます。 本商品のみでLモードのサービスをご利用になることはできません。

マニュアルの読み進めかた

本商品を最初にお使いになるときは、この取扱説明書、「インターネット接続ガイド」、「接続早わ かりガイド」、「サービスガイド」を次の順序でお読みください。





操作説明のページの構成

電話/ファクス編を例に説明します。



11 で設定 ……電話機から設定を行うときに参照してください。

PCで設定パソコンからイージーアシスタントを使って設定するときに参照してください。

セットを確認してください・・・・・28
各部の名前・・・・・・・・・・・・・・・・29
停電になったときのために・・・・・33
接続します・・・・・36
日付・時刻を設定します・・・・・・・・45

になる前に



セットを確認してください

本体



付属品







取扱説明書(1部)



RS-232Cケーブル(D-SUB9ピン <u>(</u> 1本)



インターネット接続ガイド(1部)





USBケーブル(1本:約2m)

()))))))))))))))))))))))))))))))))))))	
Calledon	All control of the second seco
	Cliffed and a second
	The second secon
لمسالف	different and the second secon

接続早わかりガイド(1部) サービスガイド(1部)



CD-ROM(1枚)



保証書(1枚)

NTT通信機器お取扱

相談センタシール(1枚)

セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合などは、当社のサービス取 扱所にご連絡ください。

各部の名前

【前面】

お使いに なる前に



【ランプ表示】

お使いに なる前に

ランプの種類	ランプのつきかた(色)	本商品の状態
おでかけ設定ランプ	点灯(オレンジ)	おでかけ設定が設定されているとき
	点滅(オレンジ)	おでかけ設定をセット中に電話がかかってきたとき •おやすみモードのときは、いったん着信があると、その 後おでかけ設定ランプは点滅したままとなります。 •フラッシュモードのときは、着信があったときのみ点滅 します。
DATAランプ	点灯 (緑)	USBポートでデータ通信を行っているとき
	点灯(赤)	RS-232Cポートでデータ通信を行っているとき
POWERランプ	点灯(緑)	電源が入っているとき
	点灯 (赤)	バージョンアップ中
	点滅 (赤)	ファームウェアのバージョンアップに失敗したとき
	速い点滅(緑)	電池動作モードで動作しているとき
	遅い点滅(緑)	電池動作モードで動作中に電池残量が少なくなったとき
MSGランプ	点灯 (緑)	 ・メッセージを受信したとき(Lモード、INSメッセージ 到着お知らせサービスをご利用の場合) ・バージョンアップ中

【液晶ディスプレイの見かた】

こんなとき表示されます

	Ļ	疑似着信転送またはフレックスホンの着信転送が設定され ているとき		
ſA ſB ſĊ		アナログ通信機器を使用しているとき(ABCは使用中のア ナログポート)		
	1	1本のBチャネルでデータ通信中のとき(64 kbit/s)		
		2本のBチャネルでデータ通信中のとき(128 kbit/s)		
	B1 B2	B1またはB2チャネルを使用しているとき		
	RDY	パソコンのRS-232CポートのER信号がONのとき		
		ロは・時刻 発信釆号 差信釆号 木商具の状能などの実		
	アイコン、メッセー ジ、アニメなど	ロ11・時刻、光信留与、有信留与、本向品の私感などの表示(~ P363)		

🐠) お知らせ

本商品のバージョンアップを途中でやめると、液晶ディスプレイに「通常ローダー コマンド待機中」と 表示されたままになります。この場合は、最初からバージョンアップをやり直してください。(*★*P233)

【背面】



ワンポイント

RS-232CポートとUSBポートについて

- RS-232Cポートは、モデムやターミナルアダプタなどの通信機器を接続する標準の規格として、多くのパ ソコンに装備されています。
- USBポートは、通信機器を接続するための新しい規格です。Windows® Me、Windows® 98、Windows®
 2000、Mac OS 8.6、9、9.1に対応したパソコンに接続できます。

お使いに なる前に



お使いに なる前に

停電になったときのために

本商品に市販の単3アルカリ乾電池(4本)または指定の電池パック(1個:別売) を入れておくと、停電時には自動的に電池動作モードに切り替わり、電話をかけた り、データ通信をすることができます。

電池動作モード中はPOWERランプが緑色に点滅し、電話Aポート、RS-232Cポート、USBポートが使用可能です。電話Bポート、電話Cポートは使用できません。

停電用の電池をセットする

1

電池カバーの下方の両端を同時に 押して、持ち上げるようにして開 けます。





電池を入れます。

単3アルカリ乾電池の場合 市販の単3アルカリ乾電池(4本)を電池の極 性に注意して、電池ホルダに入れます。



乾電池のプラス、マイナスの向きを確かめてください。

(次ページへ続きます)

ゅ お願い

電池は使いかたを誤ったり、使用する環境によっては、液漏れ、発熱、破裂するおそれがあります。停 電がない場合は電池を取り外して直射日光、高温、高湿の場所を避けて保管しておき、停電が発生した ときに電池を入れて使用していただくことをお勧めいたします。



長期間の停電で乾電池を使いきった場合は、乾電池を交換してください。使いきった 乾電池をそのまま使用しますと、液漏れ、発熱、破裂するおそれがあります。 停電がない場合でも、1年に1回の割合で新しいアルカリ乾電池と交換してください。 長期間乾電池を装着したままでご使用になると、液漏れによるトラブルが発生するお それがあります。 電池を入れた電池ホルダ側の側面を、発熱する機器の近くや直射日光、高温、高湿の 場所に置かないでください。また、通風孔をふさがないでください。電池を液漏れ、 発熱、破裂させるおそれがあります。

その他、電池に書かれている注意事項をよくお読みのうえご使用ください。



停電になったときのために

(前ページの続きです)

電池パック(別売: INSメイトV70 MAXNi-Cd パッテリパック)の場合 指定の電池パック(1個)の接続コードを接続コネ クタに差し込んでから、電池パックをはめ込みます。 電池パックは、INSメイトV70 MAXと共用です。



接続コードを電池パックのすき間に押し込みます。



停電時の使用可能時間の目安

条件		使用可能時間
単3アルカリ乾電池(未使用)	待ち受け	約4時間
	連続通話	約2時間
電池パック(フル充電)	待ち受け	約1時間
	連続通話	約30分

ワンポイント

停電時に使用できる機能

- 電話Aポートに接続している電話機やファクス
- RS-232CポートやUSBポートに接続しているパソコン(停電時バッテリ駆動の機器)
- S/T端子に接続している停電対応のINSネット64用通信機器1台
- 電話Bポート、電話Cポートは使用できません。

停電時の動作について

停電時に電話がかかってきたとき、電話Aポートに接続した電話機やファクスの着信音を鳴らすか、本商品の ブザーでお知らせするかを設定できます。

[1]]で設定 (機能番号:22)(●P212) ■Cで設定 (●P241)

💵 お知らせ

本商品の電源がパソコンの電源と連動して切れるようにすると、電源が切れるたびに電池動作モードに なるため電池が早く消耗してしまいます。本商品の電源は、パソコンから独立して取得するようにして ください。

電池パックは、お買い求め時は充電されていません。本商品にセットすると自動的に充電されます。充 電が完了するまでには、約2日間かかります。充電中に停電があったときは、電池動作モードに切り替わ らなかったり、使用できる時間が短くなることがありますのでご注意ください。停電時に消耗しても、 停電復旧後は自動的に充電されますので、電池パックは本商品にセットしたままお使いください。

停電中に、電話Bポート、電話Cポートに接続された電話機のハンドセットを取りあげると、電池が早く 消耗します。ハンドセットは置いたままにしてください。

S/T端子、RS-232Cポートに接続した機器の種類によっては、電池の消耗を早めるものがありますので、 停電時は、必要でない機器を本商品から外してください。

POWERランプが遅く点滅し始めると電池の残量が少なくなっています。通信が途中で切断される可能 性がありますので、通信を終了してください。

電池装着時および3か月に1回程度、電池カバーを開けて電池の液もれがないかどうか外観の検査を行う ことをお勧めします。

電池パックの取り扱い

電池パックは消耗品です。使用頻度にもよりますが、約2年程度ご使用になれます。長時間充電しても、 停電時に操作が不安定になるようでしたら、新しい電池パックと交換してください。電池パックは停電時 の動作を保証するものですので、早めに交換するようにしてください。

電池パック回収のお願い



電池パックはリサイクル可能なニカド電池です。交換の際は当社のサービス取扱所 へご持参いただくか、当社の販売担当者にお渡しいただくなど、リサイクルの推進 にご協力をお願いします。

∧ 危険

電池パックについて 電池パックの取り扱いは、次の点にご注意ください。

- ・必ず専用のものをお使いください。
- ・取り出して充電しないでください。
- ・火の中に投入したり、分解、加熱しないでください。
- ・充電は、本商品にセットして、行ってください。
- ・端子を短絡させないでください。

^{お使いに} な^{る前に} 接続します

本商品をINSネット64回線に接続し、電話機やファクス、パソコンなどを接続しま す。本商品にはDSUが内蔵されていますが、すでにお持ちのDSUをご使用になるこ ともできます。(*P41)

1 INS**ネット**64**回線の接続(内蔵**DSU**をご使用の場合)**



))))) お知らせ

電話回線のコンセントがモジュラジャック式でない場合は、工事が必要です。局番なしの116番または 当社の営業所等へご相談ください。

本商品をご使用にあたって、当社のレンタル電話機がご不要となった場合は、局番なしの116番または 当社の営業所等にご連絡いただければ、機器使用料は不要となります。
2 電話機などの接続



(24) ワンポイント

アナログ通信機器を接続していないアナログポートがある場合は

お買い求め時は、すべてのアナログポートが「電話機を使用する」設定になっています。このままの設定で 使用すると、電話がかかってきたとき、電話機を接続していないアナログポートに対しても本商品が呼び出 す動作を行います。このため、電話機を1台のみ接続しているときにその1台がお話し中でも、かけてきた相 手の方には呼出音が聞こえます。話中音が聞こえるようにするには、電話機を接続していないアナログポー トを「使用しない」に設定してください。

[11]で設定](機能番号:01)(●P204)

▶○で設定](アナログポートの詳細設定画面(電話A~Cポート)「よく利用する設定」#P240)

アナログポートにファクスやモデムを接続する場合は

ファクスやモデムを接続したアナログポートを「ファクス / モデム / Lモード対応電話機を使用する」に設定します。

[1日で設定](機能番号:01)(●P204)

【□ で設定〕(アナログポートの詳細設定画面(電話A~Cポート)「よく利用する設定」

(次ページへ続きます)

(前ページの続きです)

💵 お知らせ

ダイヤル式(DP)のアナログ通信機器は使用できません。

(財)電気通信端末機器審査協会の適合認証を取得しているアナログ通信機器を接続してください。 一般の電話回線との仕様の違いにより、お使いいただけないアナログ通信機器もあります。 料金管理装置などを接続してご使用になると、通信事業者からの通信料金の請求額とは必ずしも一致し ない場合がありますので、ご注意ください。

アナログボートに接続したアナログ通信機器の受話音量や自分の声が大きく聞こえる場合は、アナログ 通信機器のPADを設定してください。アナログ通信機器のPAD設定方法は、アナログ通信機器の取扱説 明書などをご覧ください。

5707 お願い

アナログ通信機器との接続に使用するケーブルの長さは、最長200m(0.5)を目安としてください。 屋外に渡る配線は絶対に行わないでください。雷などによる故障の原因になります。

機器の接続に使用するコード類は、機器に付属のものを使うか、接続する機器に適合したものを使用し てください。

1つのアナログポート(電話A、電話B、電話Cポート)には1台のアナログ通信機器を接続してください。 プランチ接続はできません。1つのアナログポートに複数の通信機器を接続すると、使用できないことが あります。アナログ通信機器にプランチ接続用の端子がある場合でも、この端子には何も接続しないで ください。

3 動作の確認

電源プラグを電源コンセントに差し込み、電源スイッチの「 | 」側を押すと、液晶ディスプレイに文字 が表示されます。







「回線異常 レイヤ1ダウン」と表示された ときは、INSネット64回線に正常に接続さ れていません。



本商品とINSネット64回線の接続が確実に 行われていることを確認してください。

> 「回線異常 レイヤ1 ダウン」の表示が消 えないとき

本商品の極性切替スイッチを「RVS」側に 切り替えてください。

> 「回線異常 レイヤ1 ダウン」の表示が消 えないとき

極性切替スイッチを「NOR」側に戻し、INS ネット64回線への切り替えが完了している かを確認してください。



(前ページの続きです)

4 電話がかけられることの確認

接続した電話機から、電話がかけられることを確認します。つながらない場合は、電話機の接続と、電 話機のダイヤル種別が「トーン」(プッシュ対応)に切り替わっているかをご確認ください。



すでにお持ちのDSUをご使用になるには

すでにDSU、DSU内蔵の機器など(外付けDSU)をお持ちの場合は、本商品に内蔵のDSUを使用しないで、外付けDSUをお使いになることができます。



電源スイッチの「」側を押して電源を切ります。

2 バス配線用ユニットのカバーの ッメを押し下げながら、カバー を取り外します。

3 コネクタの部分を持って、バス 配線用ユニットを本商品から取 り外します。







スイッチ (SW2)をOFFにしま す。





(前ページの続きです)



バス配線用ユニットを本商品に取 り付けます。

無理に押し込まないように注意してください。













)終端抵抗を設定します。

INSネット64回線は、本商品の他に最大7台までのINSネット64用通信機器を接続して使用できます。接続のしかたによって、バス配線用ユニットのスイッチ(SW1)の終端抵抗の設定が異なります。(マP44) DSUに終端抵抗の設置がある場合は、「OFF」に設定してください。



9

以降は、内蔵DSUをご利用の場合と同様に、通信機器などを接続して、電源 を入れます。

本商品以外のINSネット64用通信機器を接続するには

S/T端子にケーブル(別売)を接続します。

INSネット64用通信機器は、最大7台まで接続して使用できます。接続する台数によって、バス配線用ユニットのスイッチ(SW1)の設定、配線方法が異なります。

▶ 電源スイッチの「 」側を押して電源を切ります。

ノバス配線用ユニットのカバーを取り外し、バス配線用ユニットを本体から取り 外します。

バス配線用ユニットの取り外しかた (~ P41)

3 接続するINSネット64用通信機器の台数に合わせてバス配線用ユニットのスイッチ(SW1)を設定します。(~P44)



バス配線用ユニットの取り付けかた(#P42)



INSネット64用通信機器をS/T端 子につなぎます。

接続ケーブルは付属していません。





電源スイッチの「|」側を押して電源を入れます。

ゅ お願い

INSネット64用通信機器の接続は、配線が全長で150m以下となるようにしてください。

^{お使いに} な^{る前に} 接続します

INSネット64用通信機器を接続する場合の終端抵抗の設定

本商品のほかに、INSネット64用通信機器を最大7台まで接続して使用できます。 接続方法によって、終端抵抗の設定が異なりますので、次の表で設定をご確認ください。



モジュラジャックの有無は、接続のしかたによって異なります。

日付・時刻を設定します

本商品の前面にある操作ボタンを使って、液晶ディスプレイに表示される日時を

お使いになる前に



点滅



▼ ボタンを押して、「日時設定」に矢印を合わ

日時設定の画面が表示され、年の最初の数字が点滅します。

年の2つめの数字が点滅します。

せ、 (アア) ボタンを押す。

設定することができます。

MENUボタンを押す。



「日時設定)

01年01月01日 00:03



お使いに なる前に

2

▲ ボタンまたは ▲ ボタンを押して、西暦の 下2桁の2つめの数字を設定する。



月の最初の数字が点滅します。

7 以降、同様にして <

・ボタンまたは

▲> ボタンと

● ボタンを押して、

月・日・時・分を設定する。

分を設定したら、 ፪፪፪ ボタンを押す。 8 日付と時刻が設定されます。



日付・時刻を設定します

(前ページの続きです)

(-u ワンポイント

間違った数字を設定して 🕟 ボタンを押してしまったときは

(▲ ボタンを押すと、前の数字に戻ることができます。

パソコンの日付、時刻を本商品に設定するには パソコンを接続してお使いの場合は、パソコンの日付、時刻を本商品に設定することができます。



時刻はあくまで目安としてご利用ください。誤差が生じたときは、時刻を合わせ直してください。

1	通信をする準備 ・・・・・・・・・・48
2	Windows [®] Me / $2000 \cdots 51$
3	Windows [®] 98 $\cdots 67$
4	Windows [®] 共通 ・・・・・・・・・・75
5	Windows NT [®] 4.0 ••••••95
6	Mac OS 105





パソコンとの接続について

本商品とパソコンを接続して通信を行うには、ご使用のパソコンに合ったソフトウェ アをインストールする必要があります。必要な設定のほとんどは、パソコンにインス トールしたイージーアシスタントを使って行うことができます。 イージーアシスタントをインストールする前に、パソコンと本商品を接続しないでく

<u>イージーアシスタントをインストールする前に、パソコンと本商品を接続しないでく</u> ださい。

パソコンのOSと使用できるデータポート

本商品は、RS-232Cポート、USBポートにそれぞれパソコンを接続することができます。ただし、 USBポートはパソコンのOSによって使用できない場合があります。次の表でパソコンのOSと使用でき るポートを確認してください。

また、Windows® Me、Windows® 2000をお使いの場合は、USBポートの通信モードを選択してく ださい。

Windows®

使用するデ- USBの通	ータポート / 迫信モード	パソコンのOS	イージーアシスタントを利用 した場合の接続と設定方法	
USBポート	CDCモード	Windows® Me Windows® 2000	P51	
	互換モード	Windows [®] Me Windows [®] 2000	P59	
		Windows® 98 Second Edition Windows® 98	P67	
RS-232Cボート		Windows® Me Windows® 98 Second Edition Windows® 98 Windows® 95 Windows® 2000	P75	
		Windows NT [®] 4.0	P95	

Mac OS

使用するデータポート	パソコンのOS	イージーアシスタントを利用 した場合の接続と設定方法
USBポート	Mac OS 8.6、9、9.1	P105
RS-232Cポート	Mac OS 8.6、9、9.1 Mac OS 7.6、8、8.1、8.5	P112



この取扱説明書での画面表示は、お使いのパソコンにより一部異なる場合があります。

98

USBポートの通信モード

Windows® のUSBポートの通信モードは、CDCモードと互換モードがあります。CDCモードは、 USBインプリメンターズフォーラム(USB Imprementer's Forum)が規定した通信モードで、互換 モードは、本商品独自のUSB通信モードです。

お買い求め時は、CDCモードに設定されています。Windows® Me、Windows® 2000でUSBポート を使う場合は、そのままCDCモードでお使いになることをお勧めします。

CDCモード インストール方法が簡単 着信履歴 for USBユーティリティ、MUXステータス for USBユーティ リティを利用できない

互換モード 設定スイッチの変更と再起動が必要 着信履歴 for USBユーティリティ、MUXステータス for USBユーティ リティを利用できる

Windows[®] 98 Second Edition、Windows[®] 98、Mac OS 8.6、Mac OS 9、Mac OS 9.1で USBポートを使う場合は、CDCモードは利用できません。互換モードでお使いください。



USBポートをご利用になるには 本商品のUSBポートに接続するパソコンは、以下の条件を備えている必要があります。パソコンのOSが対応 していない場合は、OSのバージョンアップを行ってください。

•次のいずれかのOSがインストールされていること Windows® Me、Windows® 98 Second Edition、Windows® 98、Windows® 2000、Mac OS 8.6、Mac OS 9、Mac OS 9.1

パソコンがUSBポートを備えていること



ご使用のOSを確認するには

使用しているパソコンの基本ソフト(OS:オペレーティングシステム)がわからない場合は、次の手順で確認してください。

Windows® Me、Windows® 98、Windows® 95、Windows® 2000、Windows NT® 4.0の 場合

デスクトップの[マイコンピュータ]アイコンを右クリックする。

ショートカットメニューの [プロパティ]をクリックする。

[システムのプロパティ]画面の[全般]で、バージョンを確認する。

Windows® 98のバージョンについて

Windows® 98には、Windows® 98とWindows® 98 Second Editionの2つのバージョンがあります。



Windows® Meのとき

Windows® 98 Second Editionのとき

システムのプロパティ	?
	27027+1/ル パフォーマンス システム: Microsoft Windows 90 Second Edition 410222 A 使用者: XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
	OK ##>121

Macintoshの場合

アップルメニューの [このコンピュータについて] をクリックする。 バージョンを確認する。

Mac OS 9のとき





USB**ポートを使うには(**CDC**モード)** (Windows[®] Me/2000)

CDCモードとは、USBインプリメンターズフォーラム(USB Imprementer's Forum)が規定したUSB通信モードです。(~P49) 本商品のUSBポートとパソコンのUSBポートを接続してCDCモードで使うには、 次の手順が必要です。 付属のINSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをご用意ください。

- INSネット64回線に接続する(♥P36)
 本商品とパソコンは指示があるまで接続しないでください。
- 2 設定スイッチを確認する
- 3 USBポートの通信モードを確認する
- 4 イージーアシスタントをインストールする
- 5 USBドライバをインストールする

この作業が終わったら、次へお進みください。 ・アナログポートの設定を行うには(#P82) ・イージーアシスタントの基本操作(#P81)

設定スイッチを確認する

1 本商品の電源スイッチの「」側 を押して電源を切る。



2 電池カバーの下方の両端を同時に 押して、持ち上げるようにして開ける。 停電時のために電池をセットしている場合は、電池を抜きます。(~P33)



3 設定スイッチ6がONであることを 確認する。

OFFになっているときは、ONにします。 停電時のために電池をセットする場合は、 電池を入れます。(*◆*P33)



1

通信をする準備

Me

3 Windows®

98 **4**

Windows®共通

5 VirdovsNT ® 4.0

6

M a c O S 2 Windows® Me/2000

USB**ポートを使うには(**CDC**モード)** (Windows[®] Me/2000)

(前ページの続きです)





USBポートの通信モードを確認する

┃ 本商品の前面にある 🛲 ボタンを押す。

2 ▼ ボタンを押して「バージョン」に矢印を合わせ、 ☞ ボタンを押す。



3 液晶ディスプレイに「CDCモード」 と表示されていることを確認する。	[バージョン]
「互換モード」と表示された場合は、設定ス イッチ6がONになっていることを確認して ください。(<i>❤</i> P51)	バージョン 1.00 CDCモード

イージーアシスタントをインストールする

パソコンの電源を入れる。 Windows® が起動することを確認します。

2 INSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをCD-ROMドライブにセッ トする。

> 自動的にINSメイトV70G-MAXの案内ペー ジが表示されます。

> 案内ページが表示されないときは、[マイコ ンピュータ]アイコンをダブルクリックし、 CD-ROMドライブのアイコンをダブルクリッ クしてください。

3 [INSメイトV70G-MAXユーティ リティ]をクリックする。



(次ページへ続きます)

💵 お知らせ

イージーアシスタントをインストールする前にUSBケーブルを接続してしまうと、インストールの開始画面 が表示されます。その場合は[キャンセル]をクリックしてUSBケーブルを外してください。間違って操作 を進めてほかのドライバをインストールしてしまった場合は、不要なドライバを削除してからインストール を行ってください。(モP89) Windows[®] 2000で以降の操作を行う場合は、Administrator(権限のあるアカウント)でログオンする 必要があります。



1

98

6 Mac 05



USB**ポートを使うには(**CDC**モード)** (Windows[®] Me/2000)



< 戻る(B) 次へ(N) >

キャンセル



設定を始める前に STEP 1/1 6 M a c O S

1

汰へ(N)>

ヒントを見たい場所にマウスカーソルを重ねると、ここにヒントが表示されます。

キャンセル

□ 次回以降はこの画面を表示しない(S)



USB**ポートを使うには(**CDC**モード)** (Windows[®] Me/2000)

(前ページの続きです)

USB ドライバをインストールする

イージーアシスタントを使用できない場合は、イージーアシスタントを使用しない方法でUSBド ライバをインストールしてください。(*■*P373)





2[次へ>]をクリックする。





従来のUSBドライバと本商品のUSBドライバを同時に利用することはできません。ほかのターミナルアダ プタでUSBポートを使用していた場合は、従来のUSBドライバを削除してください。





USB**ポートを使うには(**CDC**モード)** (Windows[®] Me/2000)

(前ページの続きです)



「アナログポートの設定を行うには」へ進みます。(*P82)
 必要に応じて「イージーアシスタントの基本操作」をご覧く

ださい。(← P81)



USB**ポートを使うには(互換モード)** (Windows[®] Me/2000)

互換モードとは、本商品独自のUSB通信モードです。(←P49) 本商品のUSBポートとパソコンのUSBポートを接続して互換モードで使うには、 次の手順が必要です。 付属のINSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをご用意ください。

- INSネット64回線に接続する(♥P36)
 本商品とパソコンは指示があるまで接続しないでください。
- 2 設定スイッチを切り替える
- 3 USBポートの通信モードを確認する
- 4 イージーアシスタントをインストールする
- 5 USBドライバをインストールする

この作業が終わったら、次へお進みください。 ・アナログポートの設定を行うには(*P82) ・イージーアシスタントの基本操作(*P81)

設定スイッチを切り替える

1 本商品の電源スイッチの「」側 を押して電源を切る。



2 電池カバーの下方の両端を同時に 押して、持ち上げるようにして開ける。 停電時のために電池をセットしている場合は、電池を抜きます。(~P33)



設定スイッチ6をOFFにする。 停電時のために電池をセットする場合は、電 池を入れます。(~P33)



1

2 אוֹבססאי® Me,2000

3 Windows® 98

4

(次ページへ続きます)



USB**ポートを使うには(互換モード)** (Windows[®] Me/2000)

(前ページの続きです)





USBポートの通信モードを確認する

- ┨ 本商品の前面にある ☞ ボタンを押す。
- 2 ▼ ボタンを押して「バージョン」に矢印を合わせ、 ☞ ボタンを押す。
- 3 液晶ディスプレイに「互換モード」 と表示されていることを確認する。 「CDCモード」と表示された場合は、設定ス イッチ6がOFFになっていることを確認して ください。(*P59)



4 *QR* ボタンを押す。

イージーアシスタントをインストールする

1 パソコンの電源を入れる。 Windows[®] が起動することを確認します。

2 INSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをCD-ROMドライブにセッ トする。

自動的にINSメイトV70G-MAXの案内ページが表示されます。

案内ページが表示されないときは、[マイコ ンピュータ]アイコンをダブルクリックし、 CD-ROMドライブのアイコンをダブルクリッ クしてください。





CD-ROM

(次ページへ続きます)

💵 お知らせ

イージーアシスタントをインストールする前にUSBケーブルを接続してしまうと、インストールの開始画面が表示されます。その場合は[キャンセル]をクリックしてUSBケーブルを外してください。間違って操作を進めてほかのドライバをインストールしてしまった場合は、不要なドライバを削除してからインストールを行ってください。(マP89)

4

6

M a c O S



USB**ポートを使うには(互換モード)** (Windows[®] Me/2000)



▼[次へ>]をクリックする。

インストール先を変更するときは、[参照] をクリックしてインストール先のフォルダ を指定します。







USB**ポートを使うには(互換モード)** (Windows[®] Me/2000)

(前ページの続きです)

USB **ドライバをインストールする**

イージーアシスタントを使用できない場合は、イージーアシスタントを使用しない方法でUSBド ライバをインストールしてください。(*■*P373)





2[次へ>]をクリックする。





従来のUSBドライバと本商品のUSBドライバを同時に利用することはできません。ほかのターミナルアダ プタでUSBポートを使用していた場合は、従来のUSBドライバを削除してください。



1

♀[USBドライバを新たにインストー ルする1が選択されていることを確 認して、「「互換モード」用ドライバ をインストールする1を選択し、 「次へ>]をクリックする。

▲ [実行]をクリックする。

USBドライバのインストール STEP 1/2

ドライバの処理の選択

USD-

USBドライバのインストール

USBケーブルの接続待ち

Ŕ

USBドライバのた(1) Rします。

(2)

歄

5 USBケーブルを接続するように促 す画面が表示されたら、本商品とパ ソコンを付属のUSBケーブルで接 続する。





USB**ポートを使うには(互換モード)** (Windows[®] Me/2000)

(前ページの続きです)



正しく接続されたことを確認できたら、 USBポート接続は完了です。



USBポートを使うには (Windows[®] 98)

本商品のUSBポートとパソコンのUSBポートを接続して使うには、次の手順が必 要です.

付属のINSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをご用意ください。

- INSネット64回線に接続する(*P36) 1 本商品とパソコンは指示があるまで接続しないでください。
- 2 設定スイッチを切り替える
- USBポートの通信モードを確認する 3
- イージーアシスタントをインストールする 4
- 5 USBドライバをインストールする

この作業が終わったら、次へお進みください。 アナログポートの設定を行うには(*P82) ・イージーアシスタントの基本操作(●P81)

設定スイッチを切り替える

Windows[®] 98

本商品の電源スイッチの「 ,側 を押して電源を切る。





▶ 設定スイッチ6をOFFにする。 停電時のために電池をセットする場合は、 電池を入れます。(~ P33)



Windows®共通

1

通信をする準備

2 Virdosu®

Me 2000 USB**ポートを使うには** (Windows[®] 98)

(前ページの続きです)

Δ	電池カバーを閉じ、				電源ス	くイ	ッチ	
-	の「	I	」側	を押し	って	電源を	入∤	ເる。

USB**ポートの通信モードを確認する**

- 1 本商品の前面にある 🛲 ボタンを押す。
- 2 ▼ ボタンを押して「バージョン」に矢印を合わせ、 ☞ ボタンを押す。
- 3 液晶ディスプレイに「互換モード」 と表示されていることを確認する。 「CDCモード」と表示された場合は、設定ス イッチ6がOFFになっていることを確認して ください。(*P67)

4 *CLR* ボタンを押す。





Windows © 98

イージーアシスタントをインストールする

1 パソコンの電源を入れる。 Windows[®] が起動することを確認します。

2 INSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをCD-ROMドライブにセッ トする。

自動的にINSメイトV70G-MAXの案内ペー ジが表示されます。

案内ページが表示されないときは、[マイコ ンピュータ]アイコンをダブルクリックし、 CD-ROMドライブのアイコンをダブルクリッ クしてください。





CD-ROM

.....

(次ページへ続きます)

💵 お知らせ

イージーアシスタントをインストールする前にUSBケーブルを接続してしまうと、インストールの開始画面 が表示されます。その場合は[キャンセル]をクリックしてUSBケーブルを外してください。間違って操作 を進めてほかのドライバをインストールしてしまった場合は、不要なドライバを削除してからインストール を行ってください。(~P89) 2000

1

通信をする準備

4

6

M a c O S





インストール先を変更するときは、[参照] をクリックしてインストール先のフォルダ を指定します。





USBポートを使うには

(Windows[®] 98)

(前ページの続きです)

Windows [©]_98

USB **ドライバをインストールする**

イージーアシスタントを使用できない場合は、イージーアシスタントを使用しない方法でUSBド ライバをインストールしてください。(*w*P373)

パケット通信の詳細設定(0)

ersion 1.00

(INSメイトV70G-MAXの視徳COMボートが見つかりません。電源/ケーブルの接続/動音状態、USBドライバのインストール状態をご確認なだきい)



2[次へ>]をクリックする。



ビントを見たい場所にマウスカーソルを重ねると、ここにビントが表示されます。

● アシスタント終了⊗



従来のUSBドライバと本商品のUSBドライバを同時に利用することはできません。ほかのターミナルアダ プタでUSBポートを使用していた場合は、従来のUSBドライバを削除してください。


2 Virdoyn® Me 2000

1

3 Victovse 8

(次ページへ続きます)

3 Windows ® 98

USB**ポートを使うには** (Windows[®] 98)

(前ページの続きです)







7メニュー画面の左下に、設定対象 COMポートとUSBポートの通信 モードが表示されていることを確 認する。

本商品の液晶ディスプレイにも U の文字が 表示されます。





正しく接続されたことを確認できたら、 USBポート接続は完了です。



RS-232Cポートを使うには (Windows[®] 共通)

本商品のRS-232CポートとパソコンのRS-232Cポート(シリアルポート)を接 続して使うには、次の手順が必要です。 RS-232Cポートをお使いになるときには、設定スイッチ6をONにしてください。 付属のINSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをご用意ください。

- 1 INSネット64回線に接続する(*****P36)
- 2 設定スイッチを確認する
- 3 本商品とパソコンを接続する
- 4 イージーアシスタントをインストールする

この作業が終わったら、次へお進みください。 ・アナログポートの設定を行うには(#P82) ・イージーアシスタントの基本操作(#P81)

設定スイッチを確認する

, Windows [®] 共通

1 本商品の電源スイッチの「」側 を押して電源を切る。



2 電池カバーの下方の両端を同時に 押して、持ち上げるようにして開 ける。 停電時のために電池をセットしている場合 は、電池を抜きます。(←P33)



3 設定スイッチ6がONであることを 確認する。

OFFになっているときは、ONにします。 停電時のために電池をセットする場合は、 電池を入れます。(*<*P33)



3 Windows®



RS-232Cポートを使うには (Windows[®] 共通)

(前ページの続きです)





本商品とパソコンを接続する

1 付属のRS-232Cケーブルで本商 品のRS-232Cポートとパソコン のRS-232Cポートを接続する。





パソコンを接続するケーブル

RS-232CポートがD-SUB25ピンのパソコン(NEC PC-9800シリーズ)をお使いの場合は、付属のRS-232CケーブルとD-SUB25ピン変換コネクタでパソコンに接続します。変換コネクタはお客様でご用意く ださい。



💵 お知らせ

ケーブルの接続は、パソコンの取扱説明書に従って接続してください。 変換コネクタを接続するときは、コネクタの方向に注意して挿入し、両端のネジを回して固定してください。

イージーアシスタントをインストールする

INSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをCD-ROMドライブにセッ トする。

自動的にINSメイトV70G-MAXの案内ペー ジが表示されます。

案内ページが表示されないときは、[マイコ ンピュータ]アイコンをダブルクリックし、 CD-ROMドライブのアイコンをダブルクリッ クしてください。

2[INSメイトV70G-MAXユーティ リティ]をクリックする。



参考情報

END

取扱説明書

dobe Ac ンストー

3[次へ>]をクリックする。





RS-232Cポートを使うには (Windows[®] 共通)



 [次へ>]をクリックする。 インストール先を変更するときは、[参照] をクリックしてインストール先のフォルダ を指定します。







RS-232Cポートを使うには (Windows[®] 共通)

(前ページの続きです)







) ワンポイント

プラグアンドプレイで本商品が検出された場合は

設定スイッチ6をONにして、CDCモードでRS-232Cポートに本商品を接続してパソコンを起動すると、プ ラグアンドプレイにより自動的に本商品が検出されることがあります。プラグアンドプレイで本商品が検出 された場合は、INSメイトV70G-MAX専用CD-ROMの下記のフォルダを指定してモデム定義ファイルをイ ンストールしてください。

 Windows® Me、Windows® 98 Second Edition、Windows® 98、Windows® 95の場合 [INTNET] - [CDC] - [WINME]フォルダの[V70GXM9x.INF]ファイルを指定する。 [INSMATEV70G-MAX SYNC 115 PnP]を指定する。

・Windows® 2000の場合

[INTNET] - [CDC] - [WIN2000] フォルダの[V70GXM2K.INF] ファイルを指定する。

[INSMATEV70G-MAX 128 Support Series Serial PnP]を指定する。

RS-232Cポートに接続する場合は、Windows® Me、Windows® 98、Windows® 95で共通のモデム定義ファイルを利用できます。

プラグアンドプレイとは

パソコン起動時に、接続されている機器を自動的に検出する機能です。Windows®の標準機能です。本商品の設定スイッチ6をOFFにして互換モードに設定すると、この機能は働かなくなります。



イージーアシスタントの基本操作 (Windows[®] 共通)

発信するポート

 $\bullet \circ \circ$

 $\circ \circ \circ$

着信するポート

A B C RS-232C

HSB

•
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •
 •

O

イージーアシスタントの各設定画面では、次のように操作します。

項目に や [●] があるとき グループ内で1つの項目を選択します。 [●] が現 在選択されているものです。変更するときは、 をクリックして [●]にします。

項目に があるとき 複数の項目を選択できます。選択するときは をクリックして☑にします。





項目に ▼ があるとき 表示されているものが現在の設定内容です。変 更するときは、▼ をクリックして、一覧から 設定するものを選択します。

┌無通信監視タイマ		
監視時間(T)	10分	-
	監視しない	▲
- 強制切断タイマー	1分 2分	
監視時間(<u>D</u>)	3分	
	477 5分	
	贫	
	175	<u> </u>

🐘 お知らせ

設定項目を囲む四角い枠_____および電話番号などの入力欄のカーソルは、パソコンの[Tab] キーで移動できます。 1

通信をする準備

2 Virdosu®

Me

2000

3 Windows®

98



アナログポートの設定を行うには (Windows[®] 共通)

イージーアシスタントの「アナログポートの簡単設定」で、アナログ通信機器を使う ための設定を行います。アナログポートの簡単設定では、アナログポートに接続する 機器、INSナンバー・ディスプレイ(#P171), i・ナンバー(#P178), ダイヤル インサービス(#P181)の設定が行えます。

アナログポートの簡単設定を開始する

1 イージーアシスタントのメニュー 画面で、[アナログポートの簡単設 定]をクリックする。



2[次へ>]をクリックする。



3 接続する機器に合わせて、[電話機 を接続する], [FAX / モデム / L モード対応電話機を接続する]を 選択する。何も接続しない場合は、 [何も接続しない(使用しない)] を選択する。 設定が終わったら、[次へ >]をク

設定が終わったら、[パペン]を リックする。

電話Cポートでは、Lモード対応アナログ通 信機器を接続することはできません。

INSナンバー・ディスプレイを利用する場合 は、[ナンバー・ディスプレイを使用する] をチェックします。





1





- ・i・ナンバーを利用する場合は、「i・ナンバーを設定する」へ 進みます。(◆P85)
- ダイヤルインサービスを利用する場合は、「ダイヤルインサービスを設定する」へ進みます。(*P86)





(次ページへ続きます)



1つ前の画面に戻るには 設定の途中で間違いに気づいたときは、[<戻る]をクリックすると、1つ前の画面に戻ることができます。



アナログポートの設定を行うには (Windows[®] 共通)

(前ページの続きです)





7[設定終了]をクリックする。





1 通信をする準備

98

i・ナンバーを設定する

[i・ナンバー/ダイヤルイン利用の有無]画面で[i・ナンバーを利用している]を選択した場合は、続けてi・ナンバーの設定を行います。

1 i・ナンバー情報1に契約者回線番号、i・ナンバー情報2~3に追加の電話番号を入力し、[次へ>]をクリックする。



2 電話A~Cポートに割り当てる番号 を選択し、[次へ>]をクリックす る。



3 設定内容を確認し、[実行]をクリッ クする。





アナログポートの設定を行うには (Windows[®] 共通)

(前ページの続きです)





 必要に応じて次のページをご覧ください。
 ●電話やファクスを使う(◆P127)
 ●インターネットに接続する(別冊「インターネット接続ガイ」 ド」参照)

ダイヤルインサービスを設定する

[i・ナンバー/ダイヤルイン利用の有無]画面で[ダイヤルインサービスを利用している]を選択した場合は、続けてダイヤルインサービスの設定を行います。

1 契約者回線番号、ダイヤルイン番号を入力し、[次へ>]をクリックする。

バル着信利用しない]をクリックします。

-	電話番号とダイヤルインに関するオブションを設定します。
	第1年間は年間は年代は実施を見たべていていったものは、 第5日におけいなの相いため、またでは第一つにいったものは、 入口はすべて「年齢時代」で行っていたのは、一般の規定時に使用できる のはこうでパイン配修の方です。
	TOT /
7ナログボートの設定 STEP 3/6	タイヤルイン2年20 193 - FI (夏5(P) (水へ(P)) キャンセル
	ヒントを見たい場所にマウスカーソルを重ねると、ここにヒントが表示されます。



●常任心が

ヒントを見たい場所にマウスカーソルを重ねると、ここにヒントが表示されます。



▲[設定終了]をクリックする。 以上で設定は完了です。

クする。

必要に応じて次のページをご覧ください。

- 電話やファクスを使う(●P127)
- インターネットに接続する(別冊「インターネット接続ガイ ド」参照)

アナログボートの設定 STEP 6/6

設定終了(0)

1



イージーアシスタントを起動/終了するには (Windows[®] 共通)

イージーアシスタントは、次の手順で起動/終了します。他のアプリケーションを終 了してから、起動してください。





USB**ドライバを削除するには** (Windows[®] 共通)

イージーアシスタントを使って、インストール済みのUSBドライバを削除するこ とができます。

INSメイトV70G-MAXイージーアシスタント メニュ・

1 [スタート]ボタンをクリックして、[プログラム] - [INSメイトV70G-MAXユーティリティ] - [INSメイトV70G-MAXイージーアシスタント] をクリックする。

2 [USBドライバ インストール / 更 新] をクリックする。

🗟 まず、電話とインターネットを使えるようにしよう ◎ 通信料金や通信情報を確認しよう 初回時には必ず審行してください 日。通信情報と通信料金の確認(F) ③ アナログボートの簡単設定(E) ↓ インターネット接続の設定Φ ◎ ターミナルアダブタの詳細設定をしよう * ユーティリティのファイル情報(G) *** アナログボートの詳細設定(A) \$1 設定値の確認・保存・復元(B) ② データボートの詳細設定(D) TAとパリコンをUSBケーブルで接着 // INS回線の電話番号の設定(N) INSメイトV70G-MAXをUSB接続される てください (1) 電話帳機能の設定(P) (や USBドライバ インストール/更新() 前記録定値の初期化(C) (ジ パケット通信の詳細設定W) (設定対象COMボート:COM2/USBボート=互換モード) ● アシスタント終了⊗

♀[次へ>]をクリックする。



4 [インストール済みのUSBドライ バをアップデートする]を選択し、 [次へ>]をクリックする。



98 4 Siraosv® 共通 5 Virdoval

1

通信をする準備

2 Virdosu®

Me

2000

3 Windows@



USB**ドライバを削除するには** (Windows[®] 共通)

(前ページの続きです)

5 [ドライバをアンインストールす る]を選択し、[次へ>]をクリッ クする。



6 INSメイトV70G-MAXとお使い のパソコンがUSBケーブルで接続 されている場合は、ケーブルを外 して[実行]をクリックする。



[再起動]をクリックする。 パソコンにUSBケーブルを接続している場 合は、USBケーブルを抜いて再起動してく

ださい。





Α

USB**ポートをご利用上の注意** (Windows[®] **共通)**

Windows[®] Me / Windows[®] 98 / Windows[®] 2000でUSBポートをお使いに なる場合の参考になる操作方法や注意点を質問形式でまとめています。

インストール前

- Q (NEC PC98NXシリーズ使用の場合) システムのプロパティに [デバイスマネージャ]タブがありません。またはコントロール パネルに [モデム]アイコンがありません。
- A 誤操作による設定変更を防ぐための「CyberTrio-NX」がインストールされています。 「CyberTrio-NX」のモードを「アドバンスモード」に切り替えてお使いください。

Q PC-9821シリーズを本商品のUSBポートに接続できますか?

接続できません。RS-232Cポートに接続してください。

データ通信利用時

- Q 通信ソフトウェアの動作中にUSBケーブルの抜き差しや本商品の電源の
 切 入を行ったら、パソコンがフリーズしたのは?
- ▲ お使いのパソコンによっては、通信ソフトウェアの動作中にUSBケーブルの抜き差しや本商品の電源の切 入を行うと、パソコンがフリーズすることがあります。この現象が発生する場合は、通信ソフトウェアを終了させてから、USBケーブルの抜き差しや本商品の電源の切 入を行うようにしてください。
- Q ダイヤルアップネットワークによるインターネットの切断が遅い、またはブラウザが起動してデータの表示が遅いのは?
- A お使いのパソコンによっては、[アクティブデスクトップ]が表示されていて、そのために遅くなる場合があります。コントロールパネルの[画面のプロパティ]をダブルクリックし、[Web]をクリックして、[アクティブデスクトップをWebページとして表示]のチェックを外してください。



 スタンバイ、サスペンド機能をサポートしているパソコンで、スタンバイ、サスペンドを 実行すると例外エラーが発生することがあります。スタンバイ、サスペンド機能を使用し ないでください。 2 Wirdows® Me

1

通信をする準備

98

0



USB**ポートをご利用上の注意** (Windows[®] 共通)

(前ページの続きです)

- Q [Windowsの終了] [MS-DOSモードでパソコンを再起動する]を実行すると、パソ コンがフリーズするのは?
- パソコンによっては、[Windowsの終了] [MS-DOSモードでパソコンを再起動する]
 を実行すると、パソコンがフリーズすることがあります。この場合は、[MS-DOSモード でパソコンを再起動する]を起動しないでください。
- **Q** 通信中にパソコンの画面表示が遅くなったり、マウスポインタの矢印表示が画面に貼り付 くのは?

A 次の手順で画面の設定を変更することにより、改善する場合があります。 コントロールパネルの[システム]アイコンをダブルクリックし、[パフォーマンス] をクリックする。

[グラフィックス]をクリックする。

[ハードウェアアクセラレータ]のスライダーを[なし]にドラッグして、[OK]をク リックする。

Windows[®] を再起動する。

また、お使いのパソコンによっては、3Dポインタを使用すると画面表示が遅くなったり、 マウスポインタの矢印表示が画面に貼り付くことがあります。その場合は、次の手順で標 準のポインタに変更してください。

コントロールパネルの[マウス]アイコンをダブルクリックし、[ポインタ]をクリッ クする。

[デザイン]を[なし]にして[OK]をクリックする。

- Q 時間のかかるファイルのダウンロードの途中で止まってしまうのは?
- A パソコンの機種によっては、省電力機能によりUSBの使用が制限されることがあります。 コントロールパネルの[パワーマネジメント]または[電源の管理]で省電力機能を停止 させてください。また、パソコンによっては起動時のBIOS設定にて省電力の設定を行う ものもあります。ご使用になっているパソコンの取扱説明書を参照して、省電力機能を停止 止させてください。

そ	-の他
	1台のパソコンにUSBポートを使用して本商品を何台まで接続できますか?
	1台です。
	他のUSBデバイスと同時に使用できますか?
	1台のパソコンに本商品と他のUSBデバイスを同時に接続した場合、両デバイスが1つの USBバスを共用することになります。個々のデバイスの特性、制御方法の違いにより、お 互いが影響しあい、本商品の通信速度が遅くなったり使用できなくなる場合があります。 このような場合には、他のデバイスと同時に接続しないようにしてください。
	フロー制御の設定は?
	USBポートをお使いの場合、通信ソフトウェアの設定はハードウェア制御(RS-CSフロー 制御、CTS-RTSフロー制御)に設定してご使用ください。
	通信相手によって通信速度が遅い場合があるのは?
	インターネットプロバイダやゲームサーバなどの通信相手によっては、プロバイダの回線 が混雑していることがあります。また、通信データがショートパケットになるなどの通信 条件によってはRS-232Cポートの接続に比べて通信速度が遅くなる場合があります。
	パソコン動作中にUSBケーブルを抜き差しするとパソコンがフリーズしたり、例外エラー が発生したのは?
	お使いのパソコンの環境によっては、パソコン動作中にUSBケーブルの抜き差しや、本商 品の電源の切 入を行うと、まれにパソコンがフリーズしたり、例外エラーが発生するこ とがありますのでご注意ください。

Q

Α

Q

Α

Q

Α

Q

Α

Q

Α

1 通信をする準備

2 Virdovs® Me 2000



Q

USB**ポートをご利用上の注意** (Windows[®] 共通)

(前ページの続きです)

- Windows[®] 98 Second Editionにアップグレードするときの注意事項はありますか?
- A Windows[®] 98 Second Editionにアップグレードしたあとに、ご利用中のUSB環境が 引き継がれない場合があります。次の手順でご使用中のモデム、USBドライバを更新して ください。

モデムを再インストールする。

モデムの削除

- 1.[スタート] [設定] [コントロールパネル]をクリックしたあと、[モデム] アイコンをダブルクリックする。
- 2.[全般]をクリックする。
- 3. Windows[®] 98の環境でインストールしていないモデムが表示されている場合、その モデムをクリックしたあと、[削除]をクリックする。

モデムの追加

イージーアシスタントを起動後、表示される画面の内容に従って設定を行い、[プロバ イダの選択]でモデムの追加を行う。

USBドライバを再インストールする。

(*****P67)

Q (Windows[®] 2000の場合)

[モデムプロトコル]がAUTO(1Ch)に変更されてしまうのは?

A 本症状は、USBケーブルの抜き差しを行うと発生することがあります。[モデムプロトコ ル]の値をアクセスポイントに対応したプロトコルに変更してください。

次の手順で[モデムプロトコル]を変更します。

[スタート] - [設定] - [コントロールパネル]をクリックしたあと、[ネットワーク とダイヤルアップ接続]アイコンをダブルクリックする。

ダイヤルアップ用アイコンにマウスカーソルを合わせ右クリックし、ショートカットメ ニューの [プロパティ] をクリックする。

[全般]をクリックし、[接続の方法]から[INSMATEV70G-MAX 128K Support Series]を選択する。

[構成]をクリックする。

[モデムプロトコル]の値を変更することで、モデムのプロトコルを変更できる。



RS-232C**ポートを使うには** (Windows NT[®] 4.0)

Windows NT[®] 4.0では、イージーアシスタントによる設定は行えません。本商 品のRS-232CポートとパソコンのRS-232Cポート(シリアルポート)を接続し て使うには、次の手順が必要です。Windows NT[®] 4.0では、USBをサポートし ていないので、USBポートに本商品を接続して使うことはできません。 お使いになるときは、設定スイッチ6をONにしてください。 付属のINSメイトV70G-MAX専用CD-ROMとWindows NT[®]のCD-ROMをご 用意ください。インストールの途中でWindows NT[®]のCD-ROMの挿入を求めら れたときは、画面の指示に従って操作してください。

- 1 INSネット64回線に接続する(**#**P36)
- 2 設定スイッチを確認する
- 本商品とパソコンを接続する
 本商品とパソコンをRS-232Cケーブルで接続してください。
- 4 モデム定義ファイルをインストールする
- 5 モデムのプロパティを設定する

この作業が終わったら、次へお進みください。 ・イージーアシスタントをインストールする(*◆*P77) ・アナログポートの設定を行うには(*◆*P82)

・イージーアシスタントの基本操作(P81)

設定スイッチを確認する

本商品の電源スイッチの「」側を押して電源を切る。



2 電池カバーの下方の両端を同時に 押して、持ち上げるようにして開 ける。 停電時のために電池をセットしている場合

は、電池を抜きます。(*P33)



1

通信をする準備



RS-232Cポートを使うには (Windows NT[®] 4.0)

(前ページの続きです)



2 付属のRS-232Cケーブルで本商 品のRS-232Cポートとパソコン のRS-232Cポートをつなぐ。



5707 お願い

ケーブルの接続はパソコンの取扱説明書に従って正しく接続してください。 RS-232Cケーブルを接続するときは、コネクタの方向に注意して挿入し、両端のネジを回して固定して ください。 RS-232Cポートが25ピンの場合、またはノートパソコンなどで特殊な形状のコネクタの場合は、変換

RS-232Cホートか25とソの場合、またはノートハワコンなどで特殊な形状のコネクタの場合は、変換 コネクタまたはケーブルをお客様でご用意ください。

)) お知らせ

Windows NT[®] 4.0で以降の操作を行う場合はAdministrator(制限のあるアカウント)でログオンす る必要があります。

モデム定義ファイルをインストールする

1 パソコンの電源を入れる。

INSメイトV70G-MAX専用CD-Z ROMをCD-ROMドライブにセッ トする。 自動的にINSメイトV70G-MAXの案内ペー CD-ROM ジが表示されます。 **?**[END]をクリックする。 [スタート]ボタンをクリックして、 . 「設定] - 「コントロールパネル] 最近使ったファイル(D) をクリックする。 🔯 ጋ/ብ~ዞ パネル(C) ows NT Workstat Ε. 設定(S) 🗿 7929(P) 🔍 検索(E) 🌁 タスク バー(T). 🛷 ^//プ(<u>H</u>) ▼▲ ファイル名を指定して実行(R)… 💵 シャットタウン(世). 1079-h 🗲 [モデム] アイコンをダブルクリッ 図 コントロール パネル ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻) ヘルプ(H) - 🗆 × クする。 P Ħ لرهز - 67 ダイヤルアッフ。 テーフ° デッバイス システム シリアル ポート デバイス Þ 8 ■2 ネットワーク Aa S テレフォニー パラレル ポート フリンタ 60 6 ٢ Ġ. R 707 マルチメディア ₹Ŧ°ム サー油助 画面

뽏

地域

28 個のオフジェクト

日付と時刻

<u>%</u>

無停電電源 (LIPS) 1

通信をする準備

2 Vilcoovs ® Me

2000

3 Windows®

98

4

Windows®共通

5 Virao Sult 8 .0

6

Μ

a c O S



RS-232Cポートを使うには (Windows NT[®] 4.0)

(前ページの続きです)

6 [追加]をクリックする。 本商品を接続したポートに他のモデムがセットアップされている場合は削除してください。 これまで、モデムがセットアップされていなかったときなどは、[モデムのプロパティ] 画面が表示されずに[新しいモデムのインストール]画面が表示されますので、手順7の[新しいモデムのインストール]画面が表示されます。

デムのブロパティ ? X 全般
このコンピュー知コは、次のモデムがセットアップされています:
モデム 接続先
え _い ジアルケーフル PC-PC 接続 COM1
道加(A) が存在) プロパティ(P) プロパティ(P)
ダイヤル元: 新しい場所
びイヤルのフロハライ を使って、ダイヤルの方法を変更します。 ダイヤルのフロハライの

7 [モデムを一覧から選択するので検出しない]をチェックして[次へ>]をクリックする。



🔎 [ディスク使用] をクリックする。

新しいモデムのインストール	
	ゆしてください。モデムが一覧にない場合、またはインストール が使用」を切っかしてください。
製造元(M):	Ε7%Q)
(標準のモデムトライハ?)	# 1 4 C a - 9000 Dps モデム ボイスビュー 14400 bps モデム ボイズビュー 19200 bps モデム
Aceex Acer	#172E'a- 28800 bps 17'A
	疗~汉外使用(H)
	(¥36) <u>X(10</u>) ++/200

	10년~ 한2250년/21년# 🛛	1 通信をする準備
<u> </u>	製造元が配布する(/2k-ル・ディス)を指定したドライカに入れて、 の に の に 、 の に 、 の に 、 の に 、 の に の に の に の に の に の に の に の に の	2 windows Me
10[ファイルの場所]の▼をクリック し、一覧からCD-ROMドライブを 選択する。	アナイルを見たびます マイズ ファイルの均衡的(): 直 デスパッフ* 国マイ エビューキ」 国 国マイ エビューキ」 国 国マリーフケース アナイルを回い ファイルを名(い): * inf	3 Wind ows 98
11 [INTNET] - [CPT] - [NT40] : 12 [Mdmnvnt.inf] ファイルをクリッ	7746の種類の: 19477771688 (+n0) (+1978) フォルダをダブルクリックする。 774655291537	4 Windows®共通
╹━ クし、[開く] をクリックする。	アナイルの場所の 1 1 1 1 アナイル名(U): Midmount.inf 第次回 1 アナイル名(U): Midmount.inf 第次回 アナイル名(U): Midmount.inf 第次回	5 Windows NT 4.0
		6

13[OK]をクリックする。

M a c O S

<mark>5</mark> Windows NT[®] 4.0

RS-232Cポートを使うには (Windows NT[®] 4.0)

(前ページの続きです)

/ 次のいすれかをクリックし、[次	新しい
🁎 へ >] をクリックする。	Ę
ご利用になる通信モード(< P334)に合	ŦŦ
わせて、モデム定義ファイルを選択してく	IP IP
ださい。	10
●非同期38.4/57.6 kbit/sのアクセスポ	
イントへ接続するとき	
[INSMATEV70G-MAXASYNC115]	_
●同期64 kbit/sのアクセスポイントへ接	
続するとき	
[INSMATEV70G-MAX SYNC115]	
●MP128 kbit/sのアクセスポイントへ接	
続するとき	
[INSMATEV70G-MAX MP128]	

15 [選択したポート]をクリックし、 モデムを接続するポートの中から、 本商品を接続したポートをクリッ クし、[次へ>]をクリックする。 [所在地情報]画面が表示された場合はご使 用に合わせて正しく設定し、[次へ>]をク リックしてください。

16[OK] をクリックする。



新しし、モデムのインストール	
	選択された INSMATE 0 MAX SYNC115
	どのす シントール ますか?
	C (の木 ⁺ -ト(A) C (昭和) たま ⁺ -ト(C)
- I - D - D - D - D - D - D - D - D - D	
	$ \sqrt{3} $
	< 戻る(型) 次へ(N) > キャンセル

 17 [完了] をクリックする。	新してきなの行ストール	1 通信をする準備
	ty Jasemice/1979 CiteOics 酸理想素更する場合は、12/10-6・123/20 氏デム1 でこの 酸型温電源に、ひていうゴを別かしてでを含い。	2 wirdows @ Me 2000
選択したモデム定義ファイルが追加されて いることを確認してください。	(長谷田) 第7 (キャンセロレ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 Windows®98
	ションジアル ケーフ・ル PC-PC 接続 COM1 ションジアル ケーフ・ル PC-PC 接続 COM1 道加(ム)	4 Windows®共通
	びイヤルのフロハライ を使って、ダイヤルの方法を変更します。 ダイヤルのフロハライ(型) 開じる 牛ャジセル	5 StraoswN®

[閉じる]をクリックする。

M a c O S



RS-232Cポートを使うには (Windows NT[®] 4.0)

(前ページの続きです)

モデムのプロパティを設定する

┫ [スタート] - [設定] - [コントロールパネル]をクリックする。

- [モデム]アイコンをダブルクリックする。
- 3 インストールしたモデム情報をク リックし、[プロパティ]をクリッ クする。

モデムのプロパティ ?
全般
このエンピュータニコよ、次のモデムがセットアップされています:
③INSMATEV70G-MAX SY COM るジリアル ケーフジル PC-PC 接続 COM1 人
1 這加(A)
ダイヤルの設定
ダイヤル元: 新しい場所
[ダイヤルのプロハティ] を使って、ダイヤルの方法を変更します。
<u> </u>

4 [最高速度]の一覧から最も大きい 数値を選択し、[OK]をクリック する。







 「イージーアシスタントをインストールする」(♥P77)へ 進みます。



RS-232Cポートを使うには (Windows NT[®] 4.0)

(前ページの続きです)

💵 お知らせ

モデムのプロパティで設定した最高速度は、パソコンと本商品間の通信速度です。インターネットの通 信速度のことではありません。通常、パソコンとモデムやターミナルアダプタ(本商品)間の速度は、 インターネットの通信速度より高く設定します。 128KマルチリンクPPPでインターネットに接続する場合、本商品とパソコン間の通信速度(*<*P102) を230 400 bpsに設定してください。その場合、ご利用のパソコンによっては、市販の高速シリアル ボードを別途用意する必要があります。



USB**ポートを使うには** (Mac OS 8.6 / 9 / 9.1)

本商品のUSBポートとパソコンのUSBポートを接続して使うには、次の手順が必要です。イージーアシスタントをインストールすると、USBドライバも一緒にインストールされます。

付属のINSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをご用意ください。

- INSネット64回線に接続する(♥P36)
 本商品とパソコンは指示があるまで接続しないでください。
- 2 設定スイッチを切り替える
- 3 USBポートの通信モードを確認する
- 4 イージーアシスタントをインストールする
- 5 本商品とパソコンを接続する

この作業が終わったら、次へお進みください。 ・イージーアシスタントを起動 / 終了するには (~ P117)

設定スイッチを切り替える

1 本商品の電源スイッチの「 」側 を押して電源を切る。



2 電池カバーの下方の両端を同時に 押して、持ち上げるようにして開 ける。 停電時のために電池をセットしている場合 は、電池を抜きます。(*P33)



3 設定スイッチ6をOFFにする。 停電時のために電池をセットする場合は、 電池を入れます。(~P33)



1

通信をする準備

2 Victosu ® Me

4.0

6 Mac OS

USBポートを使うには (Mac OS 8.6/9/9.1)

(前ページの続きです)





USBポートの通信モードを確認する

- 1 本商品の前面にある ☞ ボタンを押す。
- 2 ▼ ボタンを押して「バージョン」に矢印を合わせ、 @ ボタンを押す。
- 3 液晶ディスプレイに「互換モード」 と表示されていることを確認する。 「CDCモード」と表示された場合は、設定ス イッチ6がOFFになっていることを確認して ください。(*P105)



[バージョン] バージョン 1.00 互換モード

4 *Q*P ボタンを押す。

イージーアシスタントをインストールする

イージーアシスタントを使用できない場合は、イージーアシスタントを使用しない方法でUSBドライバをインストールしてください。(#P373)

パソコンの電源を入れ、INSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。 自動的に[INSV70G-MAX]画面が表示されます。 表示されないときは、デスクトップの

表示されないとさは、デスウトックの [V70G-MAX]アイコンをダブルクリック してください。

2 [V70G-MAX] アイコンをダブル クリックする。





3 [INSメイトV70G-MAXユーティ リティ USBを持ったMacintosh 用]をクリックする。



2000

3 Windows®

98

1

4.0 6

M a c O S 6 Mac OS

USB**ポートを使うには** (Mac OS 8.6/9/9.1)

(前ページの続きです)



「END]をクリックする。



剻 お知らせ

従来のUSBドライバと本商品のUSBドライバを同時に利用することはできません。ほかのターミナルア ダプタでUSBポートを使用していた場合は、従来のUSBドライバを削除してください。
本商品とパソコンを接続する

本商品とパソコンを付属のUSB ケーブルで接続する。 本商品を安定してご使用いただくために、 キーボードのUSBポートではなく、パソコ ン本体のUSBポートに接続するようにして ください。



U

6月7日

10:00



以上で、インストールは完了です。



ご利用のパソコンの環境によっては、起動時やUSBケーブルの接続時に1回で本商品が認識されない場 合があります。そのようなときは、いったんUSBケーブルを抜いて、再度接続し直してみてください。 1

通信をする準備

2 Virdovs® Me

3 Windows®

98

4 Windows®共通

6 Mac OS

USBポートを使うには (Mac OS 8.6/9/9.1)

USBポートをご利用上の注意

本商品をMacintoshのUSBポートに接続してご利用になるときは、以下の制限があります。

制限事項

スリープから復帰できない場合があります。このような場合は、以下のように対処してください。

キーボードやマウスの操作で復帰できないとき復帰するには

- パソコンとキーボードを接続しているUSBケーブルを抜き、再度接続し直します。
- キーボードやマウスの操作で復帰できるようにスリープを設定するには
- コントロールパネルの[省エネルギー設定]を次のように設定してください。
 - [スリープするまでの非動作時間]を[しない]に設定する。
 - [より詳しく]をクリックする。
 - [画面のスリープを別指定する][ハードディスクのスリープを別指定する]をチェックして任意の時間を設定する。

その他

- USBの安定した動作のためには、ご利用のパソコンが正常に動作している必要があります。 頻繁にフリーズやエラーが発生する環境では、パソコンのシステムを再構築し、正常に動作 するのを確認して、USBドライバのインストール等を行うことをお勧めします。
- ご利用の環境によっては、インターネット接続を長時間行ったり、他のソフトウェアを複数 起動したりすると、表示が遅くなったり、メモリ不足エラーが発生する場合があります。その場合は、アプリケーションを終了する、パソコンを再起動する、環境を改善する(メモリ 増設等)などの対処によりご利用ください。
- 接続先のプロバイダやサーバ、接続時間帯、データ転送の特徴などにより、接続回線速度のパフォーマンスが十分得られないことがあります。またファイルのアップロードを行うとき、ご利用の通信アプリケーションによってはフロー制御が使用できないなどの理由から、通信パフォーマンスが十分得られないことがあります。
- パソコンで本商品のUSBポートを選択して通信アプリケーションを実行中に、本商品のUSB ケーブルを抜いたり電源を切ったりすると、通信アプリケーションとUSBドライバとの結合 がシステムにより解放されます。引き続き通信アプリケーションをご利用になる場合は、通 信アプリケーションをいったん終了して、再度実行し直してください。
- また、本商品を初期化するコマンド(ATZ98、ATZ99等)を通信アプリケーションで実行 したときも同様です。通信アプリケーションをいったん終了して、再度実行し直してくださ い。
- ターミナルソフトを使用した非同期通信を行うと、転送速度が遅くなったり、データ抜けが 発生することがあります。

- 1 通信をする準備
- 2 Wirdows Me 2000
- 3 Windows®

98

- ファームウェアのダウンロードに失敗したときには、強制ダウンロードが利用できます。
 < 強制ダウンロードとは>
 再度のイージーバージョンアップでパージョンアップできないときに実行する手順です。
 次の手順でバージョンアップを行います。
 設定スイッチ2~6をONにして電源を切り、もう一度電源を入れる。
 おでかけ設定ボタンのランプがオレンジ色に点灯していることを確認する。
 設定スイッチをもとに戻して電源を切り、もう一度電源を入れる。
 POWERランプが赤く点滅していることを確認する。
 イージーバージョンアップを起動し、通常と同じ手順でバージョンアップを行う。
- Macintoshの電源を切ってから本商品の電源を切ると、Macintoshの電源が再び入ること があります。本商品の電源を切ってから、Macintoshの電源を切るようにしてください。



RS-232Cポートを使うには (Mac OS)

本商品のRS-232CポートとパソコンのRS-232Cポート(モデムポートまたはプリ ンタポート)を接続して使うには、次の手順が必要です。 RS-232Cポートをお使いになるときは、設定スイッチ6をOFFにしてください。 付属のINSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをご用意ください。また、本商品とパ ソコンを接続するには、市販のMac変換ケーブルが必要です。Mac変換ケーブルは お客様でご用意ください。

- 1 INSネット64回線に接続する(**☞**P36)
- 2 設定スイッチを切り替える
- 3 本商品とパソコンを接続する
- 4 イージーアシスタントをインストールする

この作業が終わったら、次へお進みください。 ・イージーアシスタントを起動 / 終了するには(*P117)

設定スイッチを切り替える

1本商品の電源スイッチの「」側を押して電源を切る。



2 電池カバーの下方の両端を同時に 押して、持ち上げるようにして開 ける。 停電時のために電池をセットしている場合 は、電池を抜きます。(*P33)









4 電池カバーを閉じ、電源スイッチ の「|」側を押して電源を入れる。 1 通信をする準備

2 Virdoys® Me,2000

3 Windows® 98

4 Windows®共通

RS-232Cポートを使うには

6 Mac OS

(MacOS)

(前ページの続きです)

本商品とパソコンを接続する

|市販のMac変換ケーブルと付属のRS-232Cケーブルを接続する。

2 Mac変換ケーブルで、本商品の RS-232Cポートとパソコンのモ デムポートまたはプリンタポート を接続する。





Mac変換ケーブル

付属のRS-232Cケーブルは、そのままではMacintoshのモデムポートまたはプリンタポートと形状が合わないため、使用できません。市販のMac変換ケーブルをご用意ください。



💵 お知らせ

RS-232Cケーブルの接続は、パソコンの取扱説明書に従って接続してください。 変換ケーブルを接続するときは、コネクタの方向に注意して挿入し、両端のネジを回して固定してくだ さい。

イージーアシスタントをインストールする

パソコンの電源を入れ、INSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。 自動的に[INSV70G-MAX]画面が表示されます。 表示されないときは、デスクトップの[V70G-MAX]アイコンをダブルクリックしてください。

2 [V70G-MAX] アイコンをダブル クリックする。



INSV70G-MAX 凹目 Ð 10 項目、0 KB 空き お読みください USBFライバ CCL7741V USB1 - 7497 3 READER V706-MAX1 · :..... INS# 1h V70G - MAX.ini V700

3[INSメイトV70G-MAXユーティ リティ USBのないMacintosh用] をダブルクリックする。



RS-232Cポートを使うには

(Mac OS)

(前ページの続きです)

Mac OS



「[END]をクリックする。



6 Mac OS

イージーアシスタントを起動 / 終了 するには (Mac OS)

イージーアシスタントは、次の手順で起動 / 終了します。イージーアシスタント をインストールして初めて起動したときは、本商品を接続しているポートを選択 します。

1 [INSメイトV70G-MAXユーティ リティ]フォルダの[INSメイト V70G-MAXイージーアシスタン ト」アイコンをダブルクリックする。



2 初めてイージーアシスタントを起動したときは、本商品が接続されているポートを選択し、[OK]をクリックする。 イージーアシスタントが起動して、メニュー画面が表示されます。

INSメイトV70G-MAXが接続されているボートを選択し てください。 INSMATEV70G-MAX ・ 2

1)終了

Πk

- 初めて起動したときは、「アナログポートの設定を行うには」
 (♥P120)へ進みます。
 - 必要に応じて「イージーアシスタントの基本操作」 (一下119)」をご覧ください。





(次ページへ続きます)

1

通信をする準備

2 Virdosu®

Me

2000

3 Windows®

98

4

Windows®共通

5 Wirdows

4.0

6

Μ

a c

0 S 6 Mac OS

イージーアシスタントを起動 / 終了 するには (Mac OS)

(前ページの続きです)

4 終了するときは、[アシスタント終了]をクリックする。



5 [OK]をクリックする。 ィージーアシスタントが終了します。





イージーアシスタントの基本操作 (Mac OS)

イージーアシスタントの各設定画面では、次のように操作します。

項目に や [●]があるとき グループ内で1つの項目を選択します。 [●]が現 在選択されているものです。変更するときは、 をクリックして [●]にします。

項目に があるとき 複数の項目を選択できます。選択するときは をクリックして☑にします。





入力欄があるとき

入力欄をクリックして、数値や電話番号を半角 で入力します。

項目に
動があるとき

表示されているものが現在の設定内容で す。 💽 または項目をクリックして、一覧から 設定するものを選択します。

ダイヤルイン1番	03	-	12342222
ダイヤルイン2番	03	-	12343333

	キャッチホン	
	✓ 使用しない	E I
	INSキヤッチホンを使用する	
_	巽似キヤッチホンを使用する	

1

通信をする準備

2 Viraovs ® Me 2000

3 Windows®

98

4



アナログポートの設定を行うには (Mac OS)

イージーアシスタントの「アナログポートの簡単設定」で、アナログ通信機器を使う ための設定を行います。アナログポートの簡単設定では、アナログポートに接続する 機器、INSナンバー・ディスプレイ(*◆*P171), i・ナンバー(*◆*P178), ダイヤル インサービス(*◆*P181)の設定が行えます。

アナログポートの簡単設定を開始する

1 イージーアシスタントのメニュー 画面で、[アナログポートの簡単設 定]をクリックする。



2[次へ]をクリックする。



1つ前の画面に戻るには 設定の途中で間違いに気づいたときは、[戻る]をクリックすると、1つ前の画面に戻ることができます。



INSナンバー・ディスフレイを利用する場合 は、[ナンバー・ディスプレイを使用する] をチェックします。 設定が終わったら、[次へ]をクリックしま す。









- ・i・ナンバーを利用する場合は、「i・ナンバーを設定する」へ 進みます。(◆P123)
- ダイヤルインサービスを利用する場合は、「ダイヤルインサービスを設定する」へ進みます。(*P125)

6

Mac Os

1

通信をする準備

2 Virdosu®

Me

2000

6 Mac OS

アナログポートの設定を行うには (Mac OS)

(前ページの続きです)

5 契約者回線番号(電話番号)を入 力し、[次へ]をクリックする。	フロックボートの設定 取り他回帰着号(由宅電話番号)を説法します。 アゴログボートの設定 取り他回帰着号(由宅電話番号)を読法します。 アゴログボートの設定 取りた アゴログボートの設定 取り ビンドを見たい時間にやウスカーツのを豊かなと、ここにとしてます。
6 設定内容を確認し、[実行]をクリッ クする。	INSACANTOG-MAXAC-02-702020 Image: state of the state of t

7[設定終了]をクリックする。 以上で設定は完了です。

	アナログボートの設定が終了しま。 【5日職い】設定に誤りがないかそ し。たとえばがポートに「電気を をかけ、捕続した根間の著信音が ます。 確認が終了したら(訳定終了)ボタ:	いた。 うかを、実際に電話をかけてお確かめくだ 相応している場合。8ポートの参与にす 集れば、正しく動作していることが確認す シをクリックしてください。	さ話き
	 ・ナンパー/ダイヤルイン ・ワローパル着(含、ト イアログくA>オートの を見たいので、ディスフレイ ・ディスフレイ ・ディスフレイ ・ディスフレイ ・ディスフレイ ・ディスフレイ ・ディスフレイ ・アログくS>ボートの 電話等 ・ディスフレイ ・アログくS>ボートの 電話等 ・ディスフレイ ・アログくS>ボートの 市の優勝機器(使い方 	(どちちも利用していない) (使用する) (電話様を接続する) (の31245073) (使用しない) (電話様を提続する) (の312485733) (使用しない) (電話様を接続する)	1
アナログボートの設定 STEP 6/6	ビントを見たい場所にマウスカーソルを量	設定終	



i・ナンバーを設定する

[i・ナンバー / ダイヤルイン利用の有無]画面で[i・ナンバーを利用している]を選択した場合は、続けてi・ナンバーの設定を行います。



2 電話A~Cポートに割り当てる番号 を選択し、[次へ]をクリックする。



1234222

2

キャンセル

1

3 Windows®

98

4

Windows®共通

5 VirdovsNT ® 4.0

6 M

6 Mac OS

(前ページの続きです)





ダイヤルインサービスを設定する

[i・ナンバー / ダイヤルイン利用の有無]画面で[ダイヤルインサービスを利用している]を選択 した場合は、続けてダイヤルインサービスの設定を行います。



アナログボートの設定 STEP 4/6

戻る

ヒントを見たい場所にマウスカーソルを重ねると、ここにヒ

120

(次ページへ続きます)

キャンセル

(2)

1

通信をする準備

2 Virdoys ® Me,2000

3 Windows®

98

4

Windows®共通

5 Virdoval 8 4.0

6

M a c O S 6 Mac OS

(前ページの続きです)





1	すぐに使えます・・・・・・・・・128
2	電話のいろいろな使いかた・・・・・139
3	発信者番号の通知と表示・・・・・・169
4	電話やファクスの呼び分け・・・・・176
5	転送 / メッセージ録音 ・・・・・・188
6	電話機からの設定・・・・・・202





本商品に電話機やファクスを接続するだけで、電話をかけたり、ファクスを送ること ができます。電話機などは同時に2台まで使用することができます。ただし、パソコ ンで1つの回線を使用しているときは、電話機は1台しか使用できません。



4 お話しが終わったら、ハンドセットを 置く。	¥	電話A	切断	
通話料金が表示されます。(約20秒間)		016	9円- 6月 7日 10:01	

诵話料金

ます

0	1 すぐに
(小) ワンポイント	に 使 え
発信するまでの時間を変更するには(ダイヤル桁間タイマ) お買い求め時は4秒に設定されています。 【①で読定)(様能番号:07)(★P206) ②で読定)(★P243) ④ボタンをダイヤルとして使用するには(ダイヤル終了識別) お買い求め時は、ダイヤルが終了したことを(⊕)ボタンを押して識別するように設定されています。「使用し ない」または「##で発信する」に設定を変更してください。 【①で読定)(機能番号:75)(★P216) ③で読定)(★P248)	ます 2 電話のいろいろ
サプアドレスを指定して電話をかけるには 相手の方の電話番号を押したあとに、 (※) ボタン、サプアドレス(最大19桁)を押します。 例 0312345678 (※) 12345 電話番号 サプアドレス 母話音景を調節するには	3 通知と表示の
ス部目量を明約するには あらかじめ電話機の受話音量を「大」、「中」、「小」に調節しておくことができます。お買い求め時は「中」 に設定されています。 「「「て設定」(機能番号:12)(●P208) 「」」で設定」(●P240) お話し中に受話音量を切り替えるには 通話中の受話音量を「変更する」に設定すると、お話し中に(分)(中)と拥すことで、受話音量を3.88%に切り替	4 電話やファクマ
 えられるようになります。(中 大 小 中) お買い求め時は「変更しない」に設定されています。 【1]で設定)(機能番号:14)(☞P208) 累積料金を表示するには 今までにかけた通話料金の合計をポートごとに表示することができます。 【1]で設定)(機能番号:70)(☞P214) 【2]で設定)(☞P224) 	5 メッセージ録音
本商品の操作ボタンを使って累積料金を表示することもできます。(#P362) 発信時の電話番号を表示しないようにするには 液晶ディスプレイに表示される発信時の電話番号を表示しないようにすることができます。 【13]で設定(機能番号:71)(#P214) 【2]で設定(#P248)	6 電話機からの
 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

電話番号をダイヤル中にダイヤル桁間ダイマで設定している間隔を至けると、ダイヤルの途中でも発信 してしまいます。 続けて電話をご利用になる場合は、ハンドセットを2秒以上置いてからダイヤルしてください。 2本のBチャネルを同時に使用しているときは、ハンドセットを取りあげると「プープー...」という話中 音が聞こえ、電話をかけることはできません。



電話をかけてきた相手にかけ直すには (着信履歴発信)

かけてきた相手の電話番号などの情報(着信履歴)は、最新のものから50件分記憶 しています。電話機や本商品のボタン操作で着信履歴を表示させ、その電話番号に発 信することができます。

電話機でかけ直す

1 ハンドセットを取りあげる。 「ッ−」という発信音が聞こえます。		▲ 6月 7日 10:00
 2 (*) (*) (5) (1) と押す。 最後にかけてきた方の着信履歴が表示されます。 13桁以上の電話番号のときは、 (6)を押すと、電話番号の続きが表示されます。 (4)を押すと、もとに戻ります。 	 1) 2 3 4) 5) 6) 7) 8 0 7) 8 0 ⊕ 	ん 着信履歴 1日 8:06 A 0312341234
3 さらに前の着信履歴を表示させるときは、⑧を繰り返し押す。 最大50件まで着信履歴が表示されます。 ②を押すと、逆の順で表示されます。	1 2 3 4 5 6 7 8 9 ** 0 ₩	た A 着信履歴 1日 7:00 A 0312345678
4 表示されている番号に発信するときは、 は、⊕ボタンを押す。 表示されている番号に発信します。 着信履歴を表示するのみで発信しないときは、 ハンドセットを置きます。	1 2 3 4 5 6 7 8 9 * 0 ∰	

5 相手の方が出たら、お話しする。

3

通知と表示

6

電話機からの

(24) ワンポイント

着信履歴を消去するには 手順1~3の操作を行い着信履歴を表示させる。 *** ボタンを押す。(「消去します」と表示される) もう一度(*)ボタンを押す。 ハンドセットを置く。

お知らせ

本商品の電源を切ると、着信履歴はすべて消去されます。 着信履歴に電話番号が記憶されるのは、発信者番号通知機能のあるINSネット64、携帯電話機、PHS対 応電話機からの着信です。一般の電話回線からの電話番号を記憶するためには、INSナンバー・ディスプ レイを契約する必要があります。 Lモード(~P165)やINSメッセージ到着お知らせサービス(~P167)をご利用になっていると着信 履歴に「センタ番号2」などが表示されることがあります。これはメッセージセンタからお知らせを受信 した記録です。



本商品の操作ボタンを使う

┃ 🕬 ボタンを押す。

2 ▼ ボタンまたは ▲ ボタンを押 して「着信履歴」に矢印を合わ せ、 ☞ ボタンを押す。 ^{者信履歴のメニューが表示されます。}

[着信履歴] ▶履歴表示 ポート選択

3 ▼ ボタンまたは ▲ ボタンを押して「履歴表示」に矢印を合わせ、 (MFF) ボタンを押す。 最新の着信履歴が表示されます。

[着信履歴] 1日 12:00 0312345678 着信 A

4 1つ前の着信履歴を表示するには、 ▲ ボタンを押す。 ▼ ボタンまたは ▲ ボタンを押すたびに、表示される履歴を前後に切り替えることができます。

┓目的の電話番号が表示されたら、 ☞☞ ボタンを押す。

呼出音が鳴っている電話機のハンドセットを取りあげる。 表示されていた相手に電話がかかります。



発信するアナログポートを変更するには お買い求め時は、着信履歴発信で発信するアナログポートは電話Aポートに設定されています。他のポートに 変更するときは次の操作を行ってください。

(MENU) ボタンを押す。

▲ 、 ▼ ボタンで「着信履歴」を選択し、 🕅 ボタンを押す。

▲ 、 ▼ ボタンで「ポート選択」を選択し、 EMTEP ボタンを押す。

使用するアナログポートを選択し、 💷 ボタンを押す。

電話を受ける / ファクスを受けるには すぐに使え (着信)

アナログポートに接続した電話機で電話を受けたり、ファクスを受信することが できます。お買い求め時の状態では、外から電話がかかってくると、本商品に接 続されているすべての電話機で同時に着信音が鳴ります。2台以上の電話機を接続 しているとき、1台の電話機でお話し中に電話がかかってくると、他の電話機で着 信音が鳴ります。

着信音が鳴る。

ます

- ▶ハンドセットを取りあげて、相手の方 2 ハン・-とお話しする。
- お話しが終わったら、ハンドセットを 置く。



ワンポイント

ファクスを受信するには

電話機とファクスをそれぞれアナログポートに接続している場合、ダイヤルイン(@P181)またはi・ナン バー (●P178)を契約しないでファクスを受信するには、次の2つの方法があります。 ファクスの「自動受信機能」を利用する

- 電話機のアナログポートを優先着信ポート(< P139)に設定し、必ず電話機で着信を受けるようにします。 電話を受けたとき、ファクスの「ポー・ポー…」という音が聞こえたら、次の操作でファクスに転送します。 フッキングする (井)(米)、内線番号((1)~(3))を押す ハンドセットを置く
- ファクスの「電話/ファクス自動切替受信」を利用する
- 「電話/ファクス自動切替受信」は、ファクスの機能です。

着信音で相手を識別するには(INSなりわけサービス識別リンギング/疑似なりわけ) あらかじめ登録した相手の方からの着信は、通常と異なる着信音を鳴らすことができます。(< P152)

着信音が鳴る電話機を指定するには(優先着信ポート) 着信音を鳴らす電話機のアナログポートを指定することができます。(*P139)

お話し中に受話音量を切り替えるには

通話中の受話音量を「変更する」に設定すると、お話し中に(★)(冊)と押すことで、受話音量を3段階に切り替 えられるようになります。(中 大 小 中)

お買い求め時は「変更しない」に設定されています。

111で設定 (機能番号:14)(~P208)

すぐに使えます

吏話

いの

かい たろいろ

3 通発 知信

者番番

ファクス

5

メ転 ツ従

セ7 1

・ジ録音

6

設電

設定機からの

示号 Ō

雷話 着信 0312345678

(A

6月 7日

6月 7日

10:00

10:00



(前ページの続きです)

💵 お知らせ

電話がかかってきたとき、電話番号が表示されるのは、発信者番号通知機能のあるINSネット64、携帯 電話機、PHS対応電話機からの着信です。一般の電話回線からの電話番号を表示させるためには、INS ナンバー・ディスプレイを契約する必要があります。 128KマルチリンクPPP通信で2本のBチャネルを使用しているときは、リソースBODを設定していな いと電話機やファクスは使用できません。(~P336)





内線でお話しするには(内線通話)

(前ページの続きです)



ワンポイント

内線通話中に電話がかかってきたときは

お話しに重なって「プッ、プッ...」という音が聞こえます。電話に出る方がフッキングして、外の相手の方 とお話しください。このとき、内線通話は切れます。

フッキングとは

電話機のフックスイッチを押すことです。フックスイッチを押し続けると、電話 が切れることがあります。コードレスホンや多機能電話機などをお使いのときは、 キャッチボタン(またはフックボタン、フラッシュボタンなど)を押します。



フッキングの長さを設定するには(フッキング検出タイマ) フッキングの長さを「短い」、「普通」、「長い」のいずれかに設定することができます。 お買い求め時は「普通」に設定されています。

[11] で設定)(機能番号:08)(●P206) [2] で設定](●P243)

内線の呼出音を変えるには(内線呼出信号選択)

お買い求め時は「トゥルトゥル、トゥルトゥル…」(呼出信号2)に設定されています。通常の着信音(呼出 信号1)に変更することができます。

[1][で設定] (機能番号:17)(●P208) PCで設定] (●P240)

内線機能を停止するには

内線通話・内線転送を「使用しない」に設定すると、内線への発信を停止することができます。

[11]で設定](機能番号:24)(●P212)

PCで設定 (●P248)



) (#) 🛞 呼び出す電話機の内線番号 **2** ⊕ ♥ ♥ (① ~ ③) を押す。 **(**A 呼出音が聞こえます。 123電話 着信 内線番号のあとに (田) ボタンを押すと、すぐに (4)(5)(6)内線 A В 呼び出します。 0806月 7日 内線番号 10:00 電話Aポート: ① 電話Bポート: ② **雷話Cポート**:③

3 呼び出された方が応答したら、転送す ることを伝える。

外の相手の方には、保留音が聞こえます。







使話

かいたろいろ

3

通発

知信

るるである。

4

呼び分け

5 メッセージ録音

6

電話機からの



(前ページの続きです)

ワンポイント

フッキングとは(← P136)

内線の呼出音を変えるには(内線呼出信号選択)(*P136)

転送を取りやめるには

手順1でフッキングしてからハンドセットを置きます。着信音が鳴ってからハンドセットを取りあげると、保 留にしていた方ともう一度お話しできます。

相手が応答しなかったときやお話し中のときは フッキングすると、外の相手の方とのお話しに戻ることができます。

相手が応答する前に転送するには 手順2の呼出中にハンドセットを置くと相手が応答する前に転送することができます。

内線機能を停止するには

内線通話・内線転送を「使用しない」に設定すると、内線への転送を停止することができます。 ⅠⅠ【で設定〕(機能番号:24)(●P212)

PCで設定 (*P248)

J)))) お知らせ

転送先がお話し中のときや、内線転送操作の途中でハンドセットを置くと、着信音が鳴ります。ハンド セットを取りあげると、外の相手の方とのお話しに戻れます。 三者通話または疑似三者通話中は、内線転送はできません。 S/T端子に接続している他のターミナルアダプタなどの電話機へは内線転送できません。



着信音が鳴る電話機を指定するには (優先着信ポート)[|]認。

複数のアナログポートにそれぞれ電話機を接続している場合、お買い求め時の設定では電話がかかってくると、すべての電話機を呼び出します。優先着信ポート を指定すると、指定したアナログポートを優先的に呼び出すことができます。





必要な設定

優先的に着信させるアナログポートを指定します。

機能	(▲P212)	■Cで設定 (●P244)	設定内容	
優先着信ポート	機能番号:23	アナログポートの詳細 設定画面(共通設定) 「着信設定」	「電話Aポート」、「電話Bポート」「電話Cポート」のいずれかを選択する 「電話Aポート」:電話Aポートを優先的に 呼び出す 「電話Bポート」、電話Bポートを優先的に	
			呼び出す 「電話Cポート」:電話Cポートを優先的に 呼び出す 「指定しない」:すべてのポートを呼び出す	

4 の呼び分け 5 メッセージ録音

1

すぐに使えます

3

通知と表示

6 電話機からの



優先着信ポートを指定した電話機がお話し中のときは 他の電話機で着信音が鳴り、電話を受けることができます。



登録した電話番号の相手のみ受けるには (INSなりわけサービス識別着信/相手番号識別着信)

相手の方が通知してきた発信者番号と、あらかじめ登録した電話番号を照合して、一 致したときだけ着信を受けることができます。電話番号を通知してこない相手や、電 話番号を登録していない相手からの電話には着信音が鳴りません。 識別着信には、INSなりわけサービスのセキュリティ機能と相手番号識別着信の2つ

の方法があります。



INSなりわけサービス識別着信

設まく

INSなりわけサービスのセキュリティ機能(識別着信機能)を利用して、あらかじめ登録した相手からの着信のみを受け付けます。すべての着信を識別着信の対象とすることができます。

必要な契約

INSなりわけサービスの契約(有料)が必要です。識別する電話番号は、アナログボートに接続した電話機から登録・登録解除ができます。契約者回線番号および追加番号ごとに、最大10件の電話番号を登録できます。

必要な設定

INSなりわけ識別着信の設定が必要です。

INSなりわけサービス識別着信を設定する

「三」で設定

どのアナログポートに接続した電話機からでも設定できます。

識別着信を「INSなりわけサービス(セキュリティ)」に設定する

- ハンドセットを取りあげる。
- ★ ★ ① ★と押す。
- ① (~③) 🛞 ① ③ 🛞 と押す。
- (① :電話Aポート ② :電話Bポート ③ :電話Cポート)
- 1 🕀 🕀 と押す。

ハンドセットを置く。



機能	PCで設定 (≪P243)	設定内容
識別着信	アナログポートの詳細設 定画面(電話A~Cポー ト)「高度な設定」	「INSなりわけ識別着信を使用する」を選択する





6

電話機からの

ワンポイント

INSなりわけサービスの利用について

INSネット64のINSなりわけサービス(有料)を契約すると、セキュリティ機能のほかに、識別リンギング、 選択キャッチホンの機能もご利用になれます。

・識別リンギング

登録した相手からの電話だけ着信音を鳴らします。(#P152)

・選択キャッチホン お話し中に電話がかかってきたとき、登録した相手からの着信だけを知らせます。(*P156)

9))))) お知らせ

INSなりわけサービスについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせくだ さい。



i・ナンバー、ダイヤルイン、代表取扱サービスを契約されている場合は、INSなりわけサービスを契約 した電話番号を必ず発信者番号に設定してください。

相手番号識別着信

必要な契約

番号を通知してくるのは、INSネット64、携帯電話機、PHS対応電話機からの着信です。一般の電話回線 からかかってくる電話番号を識別するには、INSナンバー・ディスプレイの契約(有料)が必要です。

必要な設定

識別着信用の電話番号(相手の電話番号)の登録、相手番号識別着信の設定が必要です。

相手番号識別着信を設定する

日日で設定

どのアナログポートに接続した電話機からでも設定できます。

識別着信用の電話番号(相手の電話番号)を登録する ハンドセットを取りあげる。 (※) (注) (※) と押す。 (5) (*) (3) (0) (~(3) (2) (9)) (*)と押す。 300~329まで30件登録できる。



登録した電話番号の相手のみ受けるには (INSなりわけサービス識別着信/相手番号識別着信)

(前ページの続きです)

相手の電話番号を登録する。

曲 €と押す。

相手のサブアドレスを登録する。(サブアドレスを指定しないときは手順へ進む)

(曲)ボタンを押す。

他の電話番号を登録するときは手順から繰り返す。

電話番号の登録が終了したら手順へ進む。

相手番号識別着信を「識別着信」に設定する

① (~③) 🛞 ① ③ 🛞 と押す。

(①:電話Aポート ②:電話Bポート ③:電話Cポート)

② 🕀 🕀 と押す。

ハンドセットを置く。

PC で設定

機能	PC で設定	設定内容
識別着信	アナログポートの詳細設 定画面(電話A~Cポー ト)「高度な設定」 (<i>≪</i> P243)	「識別着信を使用する」を選択する
識別着信用の 電話番号(相 手の電話番号)	電話帳の設定画面(識 別着信)(<i>ᡨ</i> P267)	相手の名前(全角10文字以内)と電話番号(最大32桁)を 市外局番から登録する(最大30件) サプアドレス(最大19桁)を登録することもできる

3 発信者番号の

6 電話機からの

ワンポイント

相手番号識別着信を解除するには 電話機から解除するときは、次の操作で行います。 ハンドセットを取りあげる。 ※※①※①(※①(~③))※0③(③)※と押す。

(①:電話Aポート ②:電話Bポート ③:電話Cポート)

① 田 田 と押す。ハンドセットを置く。

💵) お知らせ

相手番号識別着信を設定しても、「110」「119」からの着信は受けられます。 相手の方が発信者番号を通知しないでかけてきた場合は、登録された相手でも受けられません。 識別着信用の電話番号にサブアドレスまで登録した場合は、サブアドレスが通知されてこないと受けら れません。

相手番号識別着信を利用するときは、識別着信用の電話番号を必ず市外局番から登録してください。



お願い

相手番号識別着信を設定して識別着信用の電話番号に何も登録しないと、すべての着信が拒否されます ので、ご注意ください。



迷惑電話の着信音を鳴らないようにするには (迷惑電話防止) 📖 🇳

あらかじめ迷惑電話番号を登録しておくと、相手の方が通知してきた発信者番号と照 合して、一致したときは自動的に切断することができます。このとき、相手の方には 話中音が聞こえます。

迷惑電話番号は、着信履歴に残っている相手の電話番号から登録することができます。 最大20件まで登録できます。

必要な契約

番号を通知してくるのは、INSネット64、携帯電話 機、PHS対応電話機からの着信です。一般の電話回 線からかかってくる迷惑電話を防止するには、INSナ ンバー・ディスプレイの契約(有料)が必要です。

必要な設定

迷惑電話を切った直後に設定する方法、あらかじめ迷 惑電話を登録しておく方法があります。



迷惑電話を切った直後に設定する

迷惑電話を切った直後に電話機で以下の操作を行うと、直前の電話の相手の番号が迷惑電話番号として 登録され、迷惑電話防止をセットすることができます。

111 で設定)

どのアナログポートに接続した電話機からでも設定できます。

ハンドセットを取りあげる。

- (※) ※ ⑤ ② と押す。(「<迷惑電話>登録」と表示される)
- (1)を押す。(「拒否しますか」と表示される)
- (単ボタンを押す。(「拒否します」と表示される)
- (単ボタンを押す。(「設定しました」と表示される)

ハンドセットを置く。

電話番号が通知されない「非通知」「公衆電話」「表示圏外」(*<*P172)も、迷惑電話番号として登録することができます。この場合、手順で「P:非通知 拒否しますか?」のように確認が表示されます。 (曲)ボタンを押すと登録されますが、以降はそれぞれの種類の電話を受け付けなくなりますので、ご注意ください。



迷惑電話番号を削除するには

- ハンドセットを取りあげる。
- 🛞 🛞 ⑤ ③ と押す。(登録されている迷惑電話番号が表示される)
- ⑧ を繰り返し押し、迷惑電話番号を順に表示させる。
- (2)を押すと、逆の順に表示される。
- 🛞 🏵 と押す。
- ハンドセットを置く。
1 すぐに使えます

3

通発知信

心と表示

4

の雷

3呼びらす

5

メッセー シジャン

・ジ録音

6

◆電話機からの

Ō

あらかじめ設定しておく

迷惑電話番号をあらかじめ設定しておくときは、以下の操作を行います。



どのアナログポートに接続した電話機からでも設定できます。

ハンドセットを取りあげる。 (※) (※) (②) (②) と押す。(「<迷惑電話>登録」と表示される) 相手の電話番号(最大15桁)を登録する。 非通知、公衆電話、表示圏外を登録するときは、電話番号の代わりに次のボタンを押す。 非通知...(米)(①)(1) 公衆電話... (米) (0) (2) 表示圈外... 🛞 🛈 ③ (曲)(曲)と押す。 他の電話番号を登録するときは(*)ボタンを押して手順 から繰り返す。 登録を終了するときは(曲)ボタンを押す。

ハンドセットを置く。

PCで設定

機能	PCで設定 (●P269)	設定内容
迷 惑 電 話 防止 用の電話番号	電話帳の設定画面(迷 惑電話防止)	相手の名前(全角10文字以内)と電話番号(最大15桁)を 市外局番から登録する(最大20件) 電話番号が通知されない着信を登録する場合は、「非通知」、 「表示圏外」、「公衆」を設定する

迷惑電話の番号は、着信履歴 for USBユーティリティで設定することもできます。(#P281)

お知らせ 5)))))

相手が発信者番号を通知しないでかけてきた場合は、登録された相手でも着信音が鳴ります。 迷惑電話番号は、必ず市外局番から登録してください。

電話番号が通知されない「非通知」「公衆電話」「表示圏外」を迷惑電話番号として登録すると、すべて の「非通知」「公衆電話」「表示圏外」の着信が受けられなくなりますのでご注意ください。 迷惑電話番号にサブアドレスを登録することはできません。

着信時に液晶ディスプレイに何も表示されない着信を迷惑電話番号として登録すると、「表示圏外」が迷 惑電話番号として登録されます。「表示圏外」を迷惑電話番号として登録した場合は、「表示圏外」を通 知してきた着信だけでなく、液晶ディスプレイに何も表示されない着信のすべてが迷惑電話として着信 を拒否されてしまいますのでご注意ください。

2 電話のいろいる な使いかた

電話番号により着信するポートを振り 分けるには (マイプライベート着信)^図↓ ♀

あらかじめマイプライベート着信番号を登録しておくと、相手の方が通知してきた発 信者番号と照合して、特定のアナログポートの電話機だけを呼び出すことができます。

(プライベート着信番号の相手

必要な契約

番号を通知してくるのは、INSネット64、携帯電話 機、PHS対応電話機からの着信です。一般の電話回 線からかかってくる電話番号を識別するには、INSナ ンバー・ディスプレイの契約(有料)が必要です。

必要な設定

マイプライベート着信の設定、マイプライベート着信 番号の登録、着信するポートの設定が必要です。

マイプライベート着信を設定する

「「「で設定」

どのアナログポートに接続した電話機からでも設定できます。

相手の電話番号を登録する

- ハンドセットを取りあげる。
- ★ 🛞 🛈 Ӿ と押す。
- (5 ※ 1 0 0 (~ 1 2 9) €と押す。

100~129まで30件登録できる。

相手の電話番号を登録する。

非通知、公衆電話、表示圏外を登録するときは、電話番号の代わりに次のボタンを押す。

- 非通知... 🛞 🛈 🛈
- 公衆電話... 🛞 🛈 ②
- 表示圈外... 🟵 🛈 ③
- (曲) €と押す。
- 相手のサブアドレスを登録する。(サブアドレスを指定しないときは手順へ進む)
- (曲) €と押す。
- 着信するポートの選択
 - ① (~③)と押す。
 - (①:電話Aポート ②:電話Bポート ③:電話Cポート)

曲ボタンを押す。

他の電話番号を登録するときは手順から繰り返す。 電話番号の登録が終了したら手順へ進む。

マイプライベート着信を「使用する」に設定する

- (4) (€) (2) (€) と押す。
- (1) (#) (#)と押す。
- ハンドセットを置く。



機能	PCで設定 (≪P265)	設定内容
マイプライベー ト着信	電話帳の設定画面 (マイプライベート着信)	「マイプライベート着信を使用する」を設定する
マイプライベー ト着信番号	電話帳の設定画面 (マイプライベート着信)	相手の名前(全角10文字以内)と電話番号(最大32桁)を 市外局番から登録する(最大30件) サプアドレス(最大19桁)を登録することもできる 電話番号が通知されない着信を登録する場合は、「非通知」、 「表示圏外」、「公衆」を設定する
呼び分けポート	電話帳の設定画面 (マイプライベート着信)	着信するポート (「電話A」、「電話B」、「電話C」) を設定する

マイプライベート着信を解除するときは 電話機から解除するときは、次の操作で行います。 ハンドセットを取りあげる。 ※ ※ ① ② ④ ④ ⑦ ② ※と押す。

- ◎ (田) (田) と押す。
- ハンドセットを置く。

お知らせ

相手の方が発信者番号を通知しないでかけてきた場合は、登録された相手でもマイプライベート着信で 受けられません。 マイプライベート着信の番号にサブアドレスまで登録した場合は、サブアドレスが通知されてこないと、 マイプライベート着信で受けられません。 マイプライベート着信の番号は、必ず市外局番から登録してください。

マイプライベート着信に登録された相手の方が、登録されている電話番号以外の電話機からかけてきた 場合は、その電話を受けることはできません。 1

すぐに使えます

2 な使い

ろいろ

3 発信者番号の

4 電話やファクス

5 メッセー

- ジ録音

6 電話機からの



お話し中にかかってきた電話を受けるには (INSキャッチホン/疑似キャッチホン)

外の方とお話し中に電話がかかってきたとき、お話し中の方を保留にして、あとから かかってきた電話に出ることができます。 INSキャッチホンと疑似キャッチホンの2つの方法があります。

INSキャッチホン



お話し中で、かつほかのポートを使用中でも、かかっ てきた電話に出ることができます。 必要な契約 INSキャッチホンの契約(有料)が必要です。 必要な設定 INSキャッチホンをご利用になるアナログポートごと

INSキャッチホンをこ利用になるアナログボートことに設定が必要です。



INSキャッチホンを設定する

「日で設定」

どのアナログポートに接続している電話機からでも設定できます。

ハンドセットを取りあげる。 ※ ※ ① ※ と押す。
① (~③) ※ ◎ ② ※ と押す。

(①):電話Aポート ②):電話Bポート ③):電話Cポート)
 ① ⊕ ⊕ と押す。
 ハンドセットを置く。

PCで設定

イージーアシスタントを起動する。(●P88、117)

⑦[アナログポートの詳細設定]をクリックする。

♀[電話Aポート][電話Bポート][電話Cポート]のいずれかをクリックする。

🖌 [よく利用する設定]をクリックする。



疑似キャッチホン

お話し中でも、かかってきた電話に出ることができま す。

必要な設定

疑似キャッチホンをご利用になるアナログポートごと に設定が必要です。



疑似キャッチホンを設定する

正で設定)

どのアナログポートに接続している電話機からでも設定できます。

ハンドセットを取りあげる。

- ⊛ ⊛ ① ⊛ と押す。
- ① (~③) ※ @ ② ※と押す。
- (①:電話Aポート ②:電話Bポート ③:電話Cポート)

② 🕀 🕀 と押す。

ハンドセットを置く。

1

Ō

4

の電

の呼び分け

5 メ転 ッ送

セ7

ジ録音

6

設定

設定



(前ページの続きです)



イ イージーアシスタントを起動する。(♥P88、117)

ク[アナログポートの詳細設定]をクリックする。

♀[電話Aポート][電話Bポート][電話Cポート]のいずれかをクリックする。

🔏 [よく利用する設定]をクリックする。

5 [疑似キャッチホンを使用する]を 選択する。

設定項目選択(2)	▲ 電話Aボートでよく利用する設定です。		
高度な設定	接続する推設(6)	- キャッチ本、000	
	雷新振歩接続する	段似キャッチホンを使用する	
	受託音量(M) 音册·中 🔻	(# With the file (man)	
		19/電時(2)(前件(2))	
	LANALTING OF SIKEISE		
	· 酒信香号	発信者番号通知(1)	
	0312341111	通知番号 0312341111	
		○ 行わない	
		C 行う	
	番号設定(P)	● INSネット64の申込通し	
	「情報通知サービス①		
	使用しない		
	□ キャッチホン・ディスプレイを使用する(②)		
	メッセージあり情報通知 電話番号 031234111	番号の送出方法(4)。	

「[OK]をクリックする。

7[アシスタントの終了]をクリックする。

お話し中にかかってきた電話に出る

INSキャッチホン、疑似キャッチホンに共通の操作です。





3 あとからかけてきた方とお話しする。 疑似キャッチホンの場合、最初に話していた方には、「ピーピー、ピーピー…」という保留音が流れます。 INSキャッチホンの場合、最初に話していた方には保留メロディが流れます。



最初に話していた方とお話しするには、もう一度フッキングする。

ワンポイント

フッキングとは(← P136)

INSキャッチホンまたは疑似キャッチホン中にハンドセットを置くと 着信音が鳴ります。ハンドセットを取りあげると、保留にしていた方とお話しができます。

特定の相手からの着信のみキャッチホンを可能にするには(選択キャッチホン) 選択キャッチホンを利用すると、相手番号識別着信番号に登録されている相手の方からの着信のみ、通話中 に電話がかかってきたことを知らせるようにすることができます。(*❤*P156)

お知らせ

他のアナログポートでフレックスホン(<P22)のいずれかを利用しているときは、INSキャッチホン をご利用になれません。

フレックスホンについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。 電話機能を搭載したファクスやモデムを接続したアナログポートにINSキャッチホンは設定しないでください。通信中に着信があるとエラーになります。

2台の電話機でそれぞれお話し中に、さらに別の相手の方から電話がかかってきたときは、INSキャッチ ホンを設定しているアナログポートの中で若いほうのポートにのみ「ププッ、ププッ…」という音が聞 こえます。

疑似キャッチホンのご利用には、INSネット64の付加サービス契約は必要ありません。 疑似キャッチホンはBチャネル2本を使用するため、以下の制限があります。

- 2つのアナログポートで同時に利用できません。
- •Bチャネル1本を他の通話で使用しているときは利用できません。
- 内線通話以外の通話はできません。
- 新たな着信があった場合、フッキングしても応答できません。

1

すぐに使えます

者番

クス

5

セ /

ジ録音

6

設電

設定戦からの

示号の

5 特定の相手からかかってきた電話を識別するには (INSなりわけサービス識別リンギング/疑似なりわけ)

あらかじめ登録した電話番号からの電話は、電話機の着信音を変えてお知らせします。 登録していない電話番号からの電話は、通常の着信音を鳴らすか、受け付けないよう にするかを選択できます。

なりわけには、INSなりわけサービスの識別リンギング機能と疑似なりわけの2つの方法があります。





設定

INSなりわけサービス識別リンギング

相手の方が通知してきた発信者番号を、当社の交換機に登録された電話番号リストと照合し、識別対象の電話番号かどうかを判断します。すべての着信が識別されます。

必要な契約

ム な使いかた

INSなりわけサービスの契約(有料)が必要です。識別する電話番号は、アナログポートに接続した 電話機から登録・登録解除ができます。契約者回線番号および追加番号ごとに、最大10件の電話番号 を登録できます。

必要な設定

INSなりわけサービスを利用するアナログポートごとに、識別リンギングの設定が必要です。

INSなりわけサービスを設定する

日月で設定

識別リンギングを「INSなりわけ」に設定する
 ハンドセットを取りあげる。
 ※ ① ① ※と押す。
 ① (~ ③) ※ ① ⑤ ※と押す。

(①:電話Aポート ②:電話Bポート ③:電話Cポート)

1 🕀 🕀 と押す。

ハンドセットを置く。



機能	₽Сで設定 (≪P243)	設定内容
識別リンギング	アナログポートの詳細設 定画面(電話A~Cポー ト)「高度な設定」	「INSなりわけを使用する」を選択する



INSなりわけサービスの利用について

INSネット64のINSなりわけサービス(有料)を契約すると、識別リンギングのほかに、セキュリティ機能、 選択キャッチホンの機能もご利用になれます。

・セキュリティ機能

登録した相手からの電話だけを受け付けます。(*P140)

・選択キャッチホン お話し中に電話がかかってきたとき、登録した相手からの着信だけを知らせます。(~P156)

🐠) お知らせ

INSなりわけサービスについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。 アナログ通信機器によっては、電話機の着信音を変えてお知らせすることができない場合があります。



i・ナンバー、ダイヤルイン、代表取扱サービスを契約されている場合は、INSなりわけサービスを契約 した電話番号を必ず発信者番号に設定してください。

153

1

すぐに使えます

ろいろ

3

通知と表示

4 の電

の呼び分け

5 メッセージ録音

6

電話機からの



特定の相手からかかってきた電話を識別するには (INSなりわけサービス識別リンギング/疑似なりわけ)

設定

疑似なりわけ

相手の方が通知してきた発信者番号を疑似なりわけ番号と照合し、識別対象の電話番号かどうかを判断 します。

必要な契約

一般の電話回線からの電話を識別するには、INSナンバー・ディスプレイの契約(有料)が必要です。

必要な設定

疑似なりわけを利用するアナログポートごとに、識別リンギングの選択、疑似なりわけ番号(相手の 電話番号)の登録が必要です。

アナログポートごとに、最大30件の電話番号を登録できます。

疑似なりわけを設定する

「「「で設定」

どのアナログポートに接続している電話機からでも設定できます。

疑似なりわけ番号(相手の電話番号)を登録する ハンドセットを取りあげる。 ※ ※ ① ※と押す。 ⑤ ※ ② ① ① (~ ② ② ⑦) ※と押す。 200~229まで30件登録できる。 相手の電話番号を登録する。 (単 ※)と押す。 相手のサブアドレスを登録する。(サブアドレスを指定しないときは手順 へ進む) (単 ボタンを押す。 他の電話番号を登録するときは手順 から繰り返す。 電話番号の登録が終了したら手順 へ進む。

識別リンギングを「疑似なりわけ」に設定する ① (~③) ※① ⑤ ※と押す。

(①:電話Aポート ②:電話Bポート ③:電話Cポート) ②⊕⊕と押す。 ハンドセットを置く。

1 すぐに使えます

4 の電

の呼び分け

5 メッセージ

- ジ録音

6電話機からの

PC で 設定

機能	PC で設定	設定内容	2 な電
識別リンギング	アナログポートの詳細設 定画面(電話A~Cポート) 「高度な設定」(《 P243)	「疑似なりわけを使用する」を選択する	(供話の) かい たろい
疑似なりわけ 番号(相手の 電話番号)	電話帳の設定画面 / 「疑 似なりわけ」(<i>■</i> P268)	相手の名前(全角10文字以内)と電話番号(最大32桁)を市 外局番から登録する(最大30件) サプアドレス(最大19桁)を登録することもできる	з З
			通知と表示の

(24

ワンポイント

疑似なりわけを解除するには 電話機から解除するときは、次の操作で行います。 ハンドセットを取りあげる。 ※ ※ ① ※ ① (~ ③) ※ ① ⑤ ※と押す。

(①:電話Aポート ②:電話Bポート ③:電話Cポート)

◎ ⊕ ⊕と押す。

ハンドセットを置く。

相手の方が発信者番号を通知しないでかけてきたときは 通常の着信音が鳴ります。

))))) お知らせ

アナログ通信機器によっては、電話機の着信音を変えてお知らせすることができない場合があります。 疑似なりわけ番号にサプアドレスを登録したときは、疑似なりわけ番号と、INSネット64から送られて くる発信者番号 / サプアドレスが一致すると識別されます。 電話機側で着信音をメロディに設定している場合は、なりわけできません。なりわけをご利用になるに は、通常の着信音に設定してください。



お話し中に特定の相手からかかってきた 電話を識別するには(選択キャッチホン) 🔤 🇳

なりわけ(INSなりわけサービスまたは疑似なりわけ)と、キャッチホン(INSキャッ チホンまたは疑似キャッチホン)の機能を組み合わせて利用することができます。 外線または内線でお話し中に、あらかじめ登録した電話番号から電話がかかってきた とき、通常とは異なるキャッチホン着信音(ププ...、ププ...)でお知らせします。



必要な契約

INSなりわけサービス、INSキャッチホンを組み合わせる場合は、両方の契約(有料)が必要です。

INSなりわけサービスと疑似キャッチホンを組み合わせる場合は、INSなりわけサービスの契約(有料)が必要です。

疑似なりわけとINSキャッチホンを組み合わせる場合は、INSキャッチホンの契約(有料)が必要です。 必要な設定

「なりわけ」と「キャッチホン」の設定を行います。 識別着信で「選択キャッチホン」を設定します。 INSキャッチホン/疑似キャッチホン(←P148、149) INSなりわけサービス/疑似なりわけ(←P152、154)

選択キャッチホンを設定する

「三」で設定

どのアナログポートに接続している電話機からでも設定できます。

ハンドセットを取りあげる。 ※ ※ ① ※と押す。
① (~③) ※ ◎ ③ ※と押す。

(①:電話Aポート ②:電話Bポート ③:電話Cポート)

③ (INSなりわけ(選択キャッチホン))または④(疑似選択キャッチホン)を押す。

(曲) (単) と押す。

ハンドセットを置く。

機能	₽Сで設定 (≪P243)	設定内容
識別着信	アナログポートの詳細設 定画面(電話A~Cポー ト)「高度な設定」	「識別着信を使用する」または「INSなりわけ識別着信を使用 する」を選択し、「通信中着信時のみ使用可能」を設定する



1 すぐに使えます









3人でお話しするには (フレックスホン三者通話/疑似三者通話)

外の相手の方とお話し中に、お話しを保留にして、別の相手の方に電話をかけ、3人 でお話しすることができます。 フレックスホンの三者通話、疑似三者通話の2つの方法があります。

フレックスホン三者通話(切替モード/ミキシングモード) 蹴 🛛 🏹

お話しを保留にして、別の相手の方に電話をかけ、3人でお話しできます。ほかのポートを使用中でも、 三者通話ができます。

最初に話していた方とあとから呼び出した方を切り替えながらお話しする「切替モード」、同時に3人で お話しする「ミキシングモード」があります。





必要な契約

フレックスホンの三者通話機能の契約(有料)が必要です。

必要な設定

三者通話の設定が必要です。

機能	(● P212)	PCで設定 (●P248)	設定内容
三者通話	機能番号:25	アナログポートの詳細 設定画面(共通設定) 「その他の設定」	「三者通話」を選択する

疑似三者通話(切替モード/ミキシングモード)

お話しを保留にして、別の相手の方に電話をかけ、3人でお話しできます。ほかのポートが空いていると きに三者通話ができます。

最初に話していた方とあとから呼び出した方を切り替えながらお話しする「切替モード」、同時に3人で お話しする「ミキシングモード」があります。





必要な設定

疑似三者通話の設定が必要です。

機能	(▲P212)	РСで設定 (≪7Р248)	設定内容	5 _{乄較}
三者通話	機能番号:25	アナログポートの詳細 設定画面(共通設定) 「その他の設定」	「疑似三者通話」を選択する	ッ送 セノ リジョ

相手を切り替えてお話しする(切替モード)

フレックスホン三者通話、疑似三者通話に共通の操作です。

1 お話し中に、外の相手の方に待っていただくように伝え、フッキングする。 「ブップップッ…」という発信音が聞こえます。



1

すぐに使えます

2

3

通発 知信

心と表示

4

詰やファクス

音

6

電話機からの

Ō

(設定)



3人でお話しするには (フレックスホン三者通話/疑似三者通話)

(前ページの続きです)



4 お話しする相手を切り替えるには、フッキングする。 フレックスホン三者通話の場合、「プップップッ…」という発信音が聞こえたあと、別の相手の方に切り替わります。 続けて2回(5秒以内)フッキングするとミキシングモードになり、3人でお話しできます。 疑似三者通話の場合はミキシングモードから切替モードに戻ることはできません。

5 お話しが終わったら、ハンドセットを 置く。

お話し中の方との電話は切れます。保留の方が いる場合は、着信音が鳴り、ハンドセットを取 りあげるとお話しできます。

3人で同時にお話しする(ミキシングモード)

フレックスホン三者通話、疑似三者通話に共通の操作です。

1 お話し中に、外の相手の方に待っていただくように伝え、フッキングする。 「ブップップッ…」という発信音が聞こえます。

🤈 別の相手の方の電話番号を押す。









1

すぐに使えます

Ō

4

クス

5



お話し中の電話を別の電話番号 へ転送するには (通信中転送) 🖾 🗳

外の相手の方からかかってきた電話を保留にして、別の電話番号へ転送することがで きます。

あとから呼び出した方が応答する前に転送する方法、応答してから転送する方法があ ります。



必要な契約

フレックスホンの通信中転送(有料)の契約が必要です。

必要な設定

通信中転送の設定が必要です。

機能	■ で設定 (● P212)	PCで設定 (≪P248)	設定内容
通信中転送	機能番号:26	アナログポートの詳細 設定画面(共通設定) 「その他の設定」	「通信中転送を使用する」を設定する

お話し中に転送する

1 お話し中に、外の相手の方に待ってい ただくように伝え、フッキングする。 「プップップッ…」という発信音が聞こえます。



2 別の相手の方の電話番号を押す。 呼び出した方とお話ししないで転送する場合は、 「プルルル、プルルル....」という呼出音が聞こ えている間に、ハンドセットを置きます。











4





・ジ録音

設定



🖌 ハンドセットを置く。 転送が完了しました。



フッキングとは(◆P136)

通信中転送を中止するには

ハンドセットを置きます。着信音が鳴るので、もう一度ハンドセットを取りあげると、最初に話していた方 とお話しできます。

お知らせ

他のアナログポートでフレックスホンのいずれかを利用しているときは、フレックスホン(#P23)の 通信中転送をご利用になれません。 フレックスホンについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。 こちらからかけた電話を転送することはできません。 電話番号をダイヤル中にダイヤル桁間タイマ(*●*P129)で設定している間隔を空けると、ダイヤルの

途中でも発信してしまいます。



短縮ダイヤルで電話をかけるには (短縮ダイヤル) 蹴

よくかける電話番号を短縮ダイヤルに登録すると、アナログポートに接続した電話機 で簡単に電話をかけることができます。短縮ダイヤルは10件まで登録でき、どのア ナログポートからもかけることができます。

必要な設定

短縮ダイヤルの登録が必要です。

機能	■で設定 (●P214)	PCで設定 (≪P264)	設定内容
短縮ダイヤル	機能番号:50 ~59 機能番号:60 ~69 (サプアドレス)	電話帳の設定画面「短 縮ダイヤル」	電話番号(最大32桁)を登録する(最大 10件) サプアドレス(最大19桁)を登録するこ ともできる

短縮ダイヤルで電話をかける

1 ハンドセットを取りあげる。 「ッー」という発信音が聞こえます。	
2 ⊛ボタンを押す。	 (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) [∞] (★) (0) (#)
3 短縮番号 (⓪ ~ ⑨) を押す。 登録した電話番号にダイヤルされます。	 (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (∞) (#)
4 相手の方が出たら、お話しする。 ファクスの場合は、送信操作を行います。	
5 お話しが終わったら、ハンドセットを 置く。	A Contraction of the second se



Lモードを利用するには

本商品は、Lモードに対応した電話機を接続してご利用になれます。Lメールがメッ セージセンタに届いたときに、本商品の液晶ディスプレイやLモードに対応したア ナログ通信機器のディスプレイに、メッセージがあることを表示させたり、本商品 のMSGランプを点灯させることができます。



必要な契約

Lモードの契約(有料)が必要です。

必要な設定

アナログポートに接続する機器を、「FAX/モデム/Lモード対応電話機」に設定する必要があります。 また、Lモードに対応したアナログ通信機器が必要です。

本商品のMSGランプを点灯させたり、液晶ディスプレイにメッセージがあることを表示するには、メッ セージあり情報通知表示の設定が必要です。

本商品に接続した電話機にメッセージがあることを通知してディスプレイなどに表示させるには、情報通知サービスの設定を「メッセージあり情報を通知する」に設定する必要があります。 Lモードをご利用になるには、開始の操作が必要です。ご契約時は停止状態になっています。 電話CポートにはLモード対応アナログ通信機器を接続できません。

機能	■で設定 (◆P204)	PCで設定 (≪P240)	設定内容
接続する機器	機能番号:01	アナログポートの詳細設 定画面(電話A~Bポー ト)「よく利用する設定」	「FAX/モデム/Lモード対応電話機」を選 択する

アナログポートに接続した電話機にメッセージがあることを通知させる場合 Lモード対応電話機を接続しているアナログポートごとに設定が必要です。

電話Cポートでは設定できません。

機能	(▲ P206)	PCで設定 (≪P241)	設定内容	設電定調
情報通知サー ビス	機能番号:10	アナログポートの詳細設 定画面(電話A~Bポー ト)「よく利用する設定」	「メッセージあり情報を通知する(Lモード 関連)」または「ナンバー・ディスプレイ+ メッセージあり情報を通知する(Lモード 関連)」を選択する	懱からの

●本商品のMSGランプを点灯させる場合

機能	○○で設定 (◆P245)	設定内容
メッセージあり 情報通知表示	アナログポートの詳細 設定画面(共通設定) 「着信設定」	「メッセージあり・なしをMSGランプで表示する」を設定す る

¥)

1

すぐに使えます

3

通発

知と表示

Ō

4

話やファクス

分け

5 メッセージ録音

6

設定



Lモードを利用するには



(前ページの続きです)

•本商品の液晶ディスプレイにメッセージがあることを表示させる場合

機能	РСで設定 (≪7Р245)	設定内容
メッセージあり 情報通知表示	アナログポートの詳細 設定画面(共通設定) 「着信設定」	「メッセージあり・なしをLCDに表示する」を設定する

メッセージが届いたときの表示

メッセージセンタからの情報がLモード対応アナログ 通信機器に通知されると、本商品の液晶ディスプレイ に、メッセージのあるポートとセンタ番号が表示され ます。

メッセージセンタへ電話をかけてメッセージを取り出 すと、液晶ディスプレイの表示が消えます。



💵 お知らせ

メッセージあり情報通知表示を設定したアナログポートに設定する電話番号は、発信時に通知する番号 と着信する番号とを同じにしてください。

S/T端子に他のINSネット64用通信機器を接続している場合は、メッセージあり情報が正しく表示されないことがあります。

おでかけ設定(~P195)をフラッシュモードにしているときは、電話機には通知されません。

Lモードを利用できる電話番号は、各アナログポートに1つのみです。

Lモードに対応していないアナログ通信機器を接続しているときにメッセージセンタからの情報を受信しても、アナログ通信機器への通知は正しく行われません。

本商品のランプ表示、アナログ通信機器の表示、メッセージセンタの表示は一致しないことがあります。 Lモード対応アナログ通信機器の設定、およびメッセージの表示例については、アナログ通信機器の取扱 説明書をご覧ください。

Lモードについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。

2電話のいろいろ な使いかた

INSメッセージ到着お知らせ サービスを利用するには

本商品では、INSネット64のINSメッセージ到着お知らせサービスをご利用にな れます。メッセージがメッセージセンタに届いたとき、本商品のMSGランプを点 灯させたり、INSメッセージ到着お知らせサービスに対応したアナログ通信機器 に通知させることができます。

必要な契約

INSメッセージ到着お知らせサービスの契約(有料)が必要です。ほかに、INSメッセージ到着お知らせ サービスを利用したサービスの契約(有料)が必要です。

必要な設定

本商品のMSGランプを点灯させたり、液晶ディスプレイにメッセージがあることを表示するには、メッセージあり情報通知表示の設定が必要です。本商品に接続した電話機にメッセージがあることを通知してディス プレイなどに表示させるには、情報通知サービスの設定を「メッセージあり情報を通知する(Lモード関連)」 に設定する必要があります。また、メッセージ到着お知らせサービスに対応したアナログ通信機器が必要で す。

INSメッセージ到着お知らせサービスを利用するには開始の操作が必要です。ご契約時は停止状態になって います。

●本商品のMSGランプを点灯させる場合

機能	PCで設定	設定内容
メッセージあり	アナログポートの詳細設定画面(共通	「メッセージあり・なしをMSGランプで表示す
情報通知表示	設定)「着信設定」(<i>◆</i> P245)	る」を設定する

●本商品の液晶ディスプレイにメッセージがあることを表示させる場合

機能	PC で設定	設定内容
メッセージあり	アナログポートの詳細設定画面(共通	「メッセージあり・なしをLCDに表示する」を
情報通知表示	設定)「着信設定」(<i>≪</i> P245)	設定する

 アナログポートに接続した電話機にメッセージがあることを通知させる場合 メッセージあり情報を通知するアナログポートごとに設定が必要です。

機能	「E」で設定	PC で設定	設定内容
情報通知サー ビス	機能番号:10	アナログポートの詳細設 定画面(電話A~Bポー ト)「よく利用する設定」	「メッセージあり情報を通知する」または 「ナンバー・ディスプレイ + メッセージあり 情報を通知する (Lモード関連)」を選択する

🐠) お知らせ

メッセージあり情報通知表示を設定したアナログポートに設定する電話番号は、発信時に通知する番号 と、着信する番号とを同じにしてください。

S/T端子に他のINSネット64用通信機器を接続している場合は、メッセージあり情報が正しく表示されないことがあります。

おでかけ設定(♥P195)をフラッシュモードにしているときは、電話機には通知されません。

INSメッセージ到着お知らせサービスを利用できる電話番号は、各アナログポートに1つのみです。

メッセージ到着お知らせサービスに対応していないアナログ通信器を接続しているときにメッセージセンタからの情報を受信しても、アナログ通信機器への通知は正しく行われません。

本商品のランプ表示、アナログ通信機器の表示、メッセージセンタの表示は一致しないことがあります。 INSメッセージ到着お知らせサービスの鳴動通知をご利用になる場合、着信を制約する設定(識別着信、 迷惑電話防止など)によっては、通知されなくなります。

INSメッセージ到着お知らせサービスについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお 問い合わせください。 **1** すぐに使えます

設定

¥

の雷

3

通発 知信

6

設電

設定していた。

INSメッセージ到着お知らせ サービスを利用するには

(前ページの続きです)

ム な使いかた

メッセージの履歴を確認する

(MENU) ボタンを押す。

受信したメッセージのセンタ番号、メディア種別を確認することができます。

 2 ▼ ボタンまたは ▲ ボタンを押して「到着お知らせ」 せ」に矢印を合わせ、 ☞ ボタンを押す。
 3 ▼ ボタンまたは ▲ ボタンを押して「参照」に矢 印を合わせ、 ☞ ボタンを押す。
 【到着お知らせ] ▶ 参照 削除
 第
 3 ▼ ボタンまたは ▲ ボタンを押して「参照」に矢 印を合わせ、 ☞ ボタンを押す。
 【 1 日着お知らせ] ● 電話 A 電話 B
 4 ▼ ボタンまたは ▲ ボタンを 押してポートを選択し、 ☞ ボタン を押す。

「情報通知サービス」で「メッセージあり情報を通 知する(Lモード関連)」または「ナンバー・ディス プレイ+メッセージあり情報を通知する(Lモー ド関連)」を設定したポートを選択することがで きます。この機能を設定したポートがない場合 は、「有効なポートがありません」と表示されます。

[電話 A]	[[電話 A]
センタ番号 <u>1</u> M1 M2 M3	センタ情報は ありません
INSマジックボックスの	メッセージがないとき
メッセージがあるとき	

¥

〔設定〕

√ ボタンまたは → ボタンを押してセンタ番号を選択する。

メッセージセンタにメッセージがあるときは、メッセージのあるセンタ番号とメディア種別が表示 されます。メッセージセンタへ電話をかけると、メッセージの内容を確認することができます。 メッセージセンタにメッセージがないときは、「センタ情報はありません」と表示されます。

確認が終わったら、 @R ボタンを押す。

リ ワンポイント

メッセージの履歴を削除するには

(MEW) ボタンを押し、 ▼ ボタンまたは ▲ ボタンを押して「到着お知らせ」に矢印を合わせ、
(MEW) ボタンを押す。

▼ ボタンまたは ▲ ボタンを押して「削除」に矢印を合わせ、 ℓਆを ボタンを押す。

▼ ボタンまたは ▲ ボタンを押して、履歴を削除するボートを選択し、 (ごびび) ボタンを押す。 (「消去しました」と表示される。)



発信者番号の通知について



1

すぐに使えます

2

吏話 いの

かい たろいろ

発信者番号通知とは、相手先にこちらの電話番号(契約者回線番号、追加番号)を 通知する機能です。INSネット64のご契約者間、一般の電話回線のナンバー・ディ スプレイご契約者、携帯電話機、PHS対応電話機との通信でご利用になれます。

通知される電話番号

通常は、契約者回線番号が通知されます。 サブアドレスを設定している場合は、サブアドレスも通知されます。(#P187) i・ナンバーやダイヤルインをご利用の場合など、発信者番号通知の通知番号を登録しているときはその 番号が通知されます。(← P210、261、262)

電話番号の通知のされかた

発信者番号を通知するかどうかは、INSネット64ご契約時の内容、本商品の発信者番号通知の設定、発 信時のダイヤル操作の組み合わせで決まります。

INSネット64ご契約時の内容

INSネット64のご契約時に「通常通知(通話ごと非通知)」、「通常非通知(回線ごと非通知)」のどち らかを選択していただきます。

発信者番号通知の設定

ポートごとに「行う」(通知する)、「行わない」(通知しない)、「INSネット64の申込通り」を設定す ることができます。お買い求め時は、各ポートとも「INSネット64の申込通り」に設定されています。

発信時のダイヤル操作

相手先の電話番号の前に「184」(通知しない)または「186」(通知する)を付けて、通知するか どうかを指定します。

		ダイヤル操作		
契約	本商品の設定	相手番号 (通常の操作)	184+相手番号	186+相手番号
	通知する		×	
通常通知 (通話ごと非通知)	通知しない	×	×	
	INSネット64申込内容に従う		×	
	通知する		×	
通常非通知 (回線ごと非通知)	通知しない	×	×	
	INSネット64申込内容に従う	×	×	

 : 通知する x:

通知しない 分け

ジ録音

6 設電

設定機からの



発信者番号の通知について



設定の変更

ポートごとに、発信者番号通知の設定を変更することができます。

機能	「E」で設定	PC で設定	設定内容
発信者番号通 知	機能番号:09 (<i>≪</i> P206)	アナログポートの詳細設 定画面「よく利用する設 定」(電話A~Cポート) (~P241) データポートの詳細設 定画面「電話番号」 (~P250)	次のいずれかを選択する 「行う」:発信者番号を通知する 「行わない」:発信者番号を通知しない 「INSネット64の申込通り」:INSネット 64の契約時の内容(「通常通知」または 「通常非通知」)に従って通知する



お知らせ

発信者番号通知を「行う」または「行わない」に設定し、i・ナンバー(←P178)を「使用する」に設 定した場合は、必ず通知番号を正しく登録してください。 【□「敬定 (機能番号:92)(←P210) 【○「敬定 (←P261、262) 通知番号の登録をしなかったり、間違えて設定した場合は、契約者回線番号が通知されます。ただし、 i・ナンバー(←P178)を「使用する」に設定した場合は、通知番号の登録をしないと、発信するポー トの設定で選択したi・ナンバー情報に対応する電話番号が通知されます。



ー般回線からの電話番号も表示する には(INSナンバー・ディスプレイ)^図。

ー般の電話回線から着信があった場合でも、発信者の電話番号を本商品のディス プレイまたはナンバー・ディスプレイ対応の電話機やファクスに表示させること ができます。電話番号が通知されない場合は、その理由が通知されます。 かけてきた方の電話番号を確認してから、電話に出ることができます。



-般の電話回線からでも発信者の電話番号が通知される

必要な契約

INSナンバー・ディスプレイの契約(有料)が必要です。相手の方の電話番号が表示されない場合の 非通知理由を表示するには、非通知理由の契約を「有」にする必要があります。

相手がINSネット64ご契約者、携帯電話機、PHS対応電話機であれば、このサービスを契約していなくても、発信者番号通知サービスによって発信者番号が通知されます。

必要な設定

アナログポートに、ナンバー・ディスプレイ対応の電話機、ファクスを接続します。 アナログポートごとに、情報通知サービスでナンバー・ディスプレイの設定が必要です。

お知らせ

電話Cポートでは、INSナンバー・ディスプレイは使用できません。電話Aポート、電話Bポートでご利 用ください。

INSナンバー・ディスプレイを設定する

「「「で設定」

どのアナログポートに接続している電話機からでも設定できます。

- ①(~②) ※① ③ ※と押す。

(①:電話Aポート②:電話Bポート)
 ① ⊕ ⊕ と押す。
 ハンドセットを置く。

1

すぐに使えます

2

10

たろいろ

4

話やファクス

5

メッセー ジ録音

6

記定



ー般回線からの電話番号も表示する には(INSナンバー・ディスプレイ)^図

(前ページの続きです)



パソコンをお使いの場合は、「アナログポートの簡単設定」で設定することができます。(#P82、120)

本商品の液晶ディスプレイ表示

発信者番号が通知されると、本商品の液晶ディスプレイには次のように表示されます。

(電話 着信	
0312343078	
6月7日	
10:00	

相手の方の電話番号が通知されない理由(非通知理由)

次の場合は、電話番号は通知されずに非通知理由が表示されます。

本商品の液晶ディスプレイ表示	非通知理由
電話 着信 P:非通知 6月 7日 10:00	相手の方が電話番号を通知しない操作をしたとき 相手の方が番号を表示しない契約になっているとき
電話 着信 C:公衆電話 6月 7日 10:00	公衆電話からかかってきたとき
電話 着信 0:表示圈外 6月 7日 10:00	INSナンバー・ディスプレイを提供していない地域からかかってきた とき サービスが競合しているために電話番号を通知できないとき

INSナンバー・ディスプレイを利用した便利な機能

INSナンバー・ディスプレイを契約すると、一般の電話回線からの着信に対しても、相手の方の発信者番 号を利用して次の機能を利用することができます。

- ・着信履歴発信(●P130)
- 相手番号識別着信(#P140)
- ・迷惑電話防止(●P144)
- ・マイプライベート着信(P146)
- ・疑似なりわけ(●P154)
- ・選択キャッチホン(●P156)
- ・相手番号識別着信転送(●P194)

ワンポイント

雷話機やファクスに表示させるには

アナログポートにナンバー・ディスプレイ対応またはキャッチホン・ディスプレイ対応の電話機やファクス を接続すると、電話機やファクスのディスプレイにも電話番号を表示させることができます。INSナンバー・ ディスプレイを利用できるポートは、電話Aポートと電話Bポートの2つです。

本商品で必要な設定

電話番号を表示させる機器を接続するアナログポートの「情報通知サービス」を「ナンバー・ディスプレ イ」に設定してください。

[11]で設定](機能番号:10)(#P206) PCで設定 (●P241)

サブアドレスも表示させるには

サブアドレス受信機能のあるアナログ通信機器をお使いの場合は、情報通知サービスサブアドレスを「サブ アドレスを付ける」に設定すると、相手の方からサプアドレスが通知されたとき、サプアドレスを表示させ ることができます。この場合は、電話番号とサブアドレスの間に「/」が表示されます。

[1:1]で設定](機能番号:11)(◆P206)

)))))) お知らせ

INSナンバー・ディスプレイについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わ せください。

アナログ通信機器によっては、発信者番号などが正しく表示されないことがあります。

アナログ通信機器の表示内容は、お使いの機器によって異なります。

本商品の液晶ディスプレイに着信した電話番号が表示されている間は、設定操作を行わないでください。 1つのアナログポートに複数のアナログ通信機器を接続すると、正常に電話番号が通知されません。

1

すぐに使えます

2

な雷 使話

いの

かい たろいろ

Ō

4

い呼びうす

5

メ転 ツ送

・セージ録音

6

電話機からの

分け

一般回線からの電話番号も表示する

には(INSナンバー・ディスプレイ) 蹴

電話番号が通知されないときにメッセージで応答する (INSナンバー・リクエスト)

電話番号を通知しないでかけてきた相手の方に、「こちらは です。おそれいりますが、電話番号の 前に186を付けてダイヤルするなど、あなたの電話番号を通知しておかけ直しください。」と音声で伝え ることができます。この場合、電話機の着信音は鳴りません。

必要な契約

発信者番号の 「通知と表示

INSナンバー・リクエストの契約(有料)が必要です。ただし、INSナンバー・ディスプレイを契約の方のみお申し込みいただけます。

INSナンバー・リクエストをご利用になるには、開始の操作が必要です。ご契約時は停止状態になっています。

キャッチホンと組み合わせて利用する (キャッチホン・ディスプレイ)

INSナンバー・ディスプレイと、キャッチホン (INSキャッチホンまたは疑似キャッチホン)の機能 を組み合わせて利用することができます。 外の相手の方とお話し中に、別の方から電話がかかっ てきたとき、あとからかけてきた方の電話番号または 非通知理由を表示させることができます。 キャッチホン・ディスプレイは、電話Aポート、電話B

ポートでご利用になれます。



設み

¥

必要な契約

INSナンバー・ディスプレイとINSキャッチホンを組み合わせる場合は、両方の契約(有料)が必要です。 INSナンバー・ディスプレイと疑似キャッチホンを組み合わせる場合は、INSナンバー・ディスプレ イの契約(有料)が必要です。

かけてきた相手がINSネット64ご契約者、携帯電話機、PHS対応電話機であれば、INSナンバー・ディ スプレイを契約していなくても、キャッチホン・ディスプレイをご利用になれます。 必要な設定

キャッチホン・ディスプレイ対応の電話機、ファクスが必要です。 情報通知サービスの設定、キャッチホンの設定、キャッチホン・ディスプレイの設定が必要です。

機能	「王」で設定)	PCで設定	設定内容
情報通知 サービス	機能番号:10 (☞ P206)	アナログポートの詳細設 定画面(電話A~Bポート) 「よく利用する設定」 (<i>≪</i> P241)	「ナンバー・ディスプレイを使用する」ま たは「ナンバー・ディスプレイ + モデムダ イヤルインを使用する」を選択する
キャッチホン	機能番号:02 (☞ P204)	アナログポートの詳細設 定画面(電話A~Cポート) 「よく利用する設定」 (<i>≪</i> P240)	「INSキャッチホンを使用する」または「疑 似キャッチホンを使用する」を選択する
キャッチホン・ ディスプレイ	機能番号:18 (☞ P208)	アナログポートの詳細設 定画面(電話A~Bポート) 「よく利用する設定」 (《 P241)	「キャッチホン・ディスプレイを使用する」 を設定する

ワンポイント

サブアドレスも表示させるには

サブアドレス受信機能のあるアナログ通信機器をお使いの場合は、情報通知サービスサブアドレスを「サブ アドレス付ける」に設定すると、相手の方からサブアドレスが通知されたとき、サブアドレスを表示させる ことができます。この場合は、電話番号とサブアドレスの間に「/」が表示されます。

[1][で設定] (機能番号:11)(*P206)

💵) お知らせ

アナログ通信機器によっては、発信者番号などが正しく表示されないことがあります。

INSナンバー・リクエストについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせ ください。

INSナンバー・リクエストは、電話番号が通知されなかった場合には機能しません。

アナログ通信機器の表示内容は、お使いの機器によって異なります。

キャッチホン・ディスプレイによる着信時には、「プップッ、プップッ…」という音に加えて、「ピッ」 という割込音が聞こえます。この割込音とお話し中の音が重なると、電話番号などの表示ができないこ とがあります。また、1秒程度、通話が途切れます。

おでかけ設定(≪P195)で「おやすみモード」または「フラッシュモード」に設定しているとき、停 電時の動作(≪P34)を「着信し、プザーを鳴らす」に設定しているときは、発信者番号などが正しく 表示されないことがあります。

内線通話中に着信したときは、INSキャッチホンまたは疑似キャッチホンの設定にかかわらず、キャッ チホン・ディスプレイ対応の電話機等に電話番号が表示されます。

フラッシュモードに設定しているときは、発信者番号の通知はおこなわれません。

175

1

すぐに使えます

2 な使いの

かいろいろ

3

Ō

4 の電

の呼び分け

5

メ転 ッ送

セ*ĩ*

6

電話機からの

・ジ録音



呼び分けのいろいろな方法

アナログポートに複数の機器を接続しているときは、いろいろな方法で呼び分けるこ とができます。



ダイヤルインで複数の電話番号を使い分ける(《P181) i・ナンバーと同様に、契約者回線番号のほかに追加番号を持つことができます。3つより多くの電 話番号を使い分けたいとき、通信機器ごとに電話番号を使い分けたいときなどは、ダイヤルインを 契約します。





i・ナンバーで複数の電話番号を ¥ 使い分けるには (i・ナンバー)^(設式)

i・ナンバーをご契約になると、2つまたは3つの電話番号を持つことができます。 電話機やファクスを別々の番号で受けたいときなどは、電話番号ごとに呼びわけるこ とができます。

必要な契約

i・ナンバーの契約(有料)が必要です。

必要な設定

i・ナンバーを「使用する」に設定して、i・ナンバー電話番号を登録します。1つめの電話番号(契約 者回線番号)が i・ナンバー情報1、2つめの電話番号(追加番号)が i・ナンバー情報2、3つめの 電話番号(追加番号)が i・ナンバー情報3となります。

お買い求め時は、1つめの電話番号は電話Aポート、2つめの追加番号は電話Bポート、3つめの追加 番号は電話Cポートに着信するように設定されています。

着信するポートを変更するには、i・ナンバーの設定、i・ナンバー情報の電話番号の登録、着信するポートの設定、発信するポートの設定が必要です。

i・ナンバーを設定する

設定例

契約者回線番号(1234-1111)は電話Aポート、追加番号(1234-2222)は電話Bポート、追加 番号(1234-3333)は電話Cポートに着信させる場合



コミで設定

どのアナログポートに接続している電話機からでも設定できます。

2 な電 は使いかた i・ナンバー情報の電話番号を登録する ハンドセットを取りあげる。 (※) (※) (※) と押す。 (5) (*) と押す。 ⑦ ① ① ~ ⑦ ① ③と押す。 i・ナンバー情報1を登録するときは(の)(1)、 i・ナンバー情報2を設定するときは 3 通発 知信 (*)【電話番号】(#)と押す。 と者表番 から繰り返してi・ナンバー情報1、2、3のうち利用するものすべてを設定する。 示号 i・ナンバー情報の電話番号の登録が終了したら手順 へ進む。 Ō 着信するポートを設定する (~③)を押す。 (①): 雷話Aポート ②): 雷話Bポート ③): 雷話Cポート) * 9 4 * と押す。 着信する i・ナンバー情報1~3(① ~ ③)を押し、 🖽 ボタンを押す。 他のアナログポートを設定するときは手順から繰り返す。 着信するポートの設定が終了したら手順へ進む。 5 発信するポートを設定する メッセージ録音 (~3)を押す。 (①): 電話Aポート ②): 電話Bポート ③): 電話Cポート) (*) (9) (5) (*)と押す。 通知するi・ナンバー情報 (1) ~ (3)を押し、(#)ボタンを押す。 他のアナログポートを設定するときは手順から繰り返す。 6 発信するポートの設定が終了したら手順へ進む。 ●電話機からの i・ナンバーを「使用する」に設定する ④ (*) (7) (6) (*) と押す。 (1)(曲)(曲)と押す。 ハンドセットを置く。



イージーアシスタントの「アナログポートの簡単設定」で設定することができます。(#P82、120) また、「INS回線の電話番号の設定」で、発信するポート、着信するポートを個別に設定することもでき ます。(**☞**P260)

1

すぐに使えます



i・ナンバーで複数の電話番号を 使い分けるには (i・ナンバー)^図。 ♀

(前ページの続きです)

) ワンポイント

親機と子機で番号を使い分けるには

モデムダイヤルイン対応のアナログ通信機器をお使いになると、 i・ナンバーを利用して、親機と子機で番号を使い分けたり、電話の着信とファクスの着信を呼び分けたりすることができます。(</

🐠) お知らせ

発信するポートの設定を正しく行わないと、相手の方に正しい電話番号が伝わらなかったり、発信者番 号通知(←P169)で設定した内容が有効とならない場合があります。また、INSネット64サービスが 利用できない場合がありますので、発信するポートを正しく設定してください。 i・ナンバーについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。

570ア お願い

発信者番号通知の通知番号は正しく登録してください。i・ナンバー使用時に相手の方に正しい電話番号が 伝わらなかったり、発信者番号通知(←P169)で設定した内容が有効とならない場合があります。また、 INSネット64サービスが利用できない場合があります。

[1]] で設定](機能番号:92)(≪P210) [2] で設定](≪P262)


ダイヤルイン / グローバル着信で複数の電話番号を 使い分けるには (ダイヤルイン / グローバル着信) 🕸 🖓

ダイヤルインをご契約になると、アナログポートに接続した電話機やファクスで 複数の電話番号を使い分けることができます。各アナログポートそれぞれに、最 大8個の電話番号を設定することができます。

必要な契約

ダイヤルインの契約(有料)が必要です。

INSネット64の「グローバル着信」を「利用する」でご契約になると、本商品のグローバル着信選択 機能により、追加番号の契約数より1つ多い電話番号(追加番号が1つであれば2つの電話番号)を利 用できます。グローバル着信は、ダイヤルインのご契約時に無料で契約できます。

「グローバル着信」を「利用しない」でご契約になり、ダイヤルインを契約することもできます。ただ し、グローバル着信を利用しない契約の場合は、契約者回線番号を含めて番号ごとにダイヤルイン番 号として契約する必要があります。したがって、グローバル着信を利用する契約の場合より、ダイヤ ルイン番号の契約が1つ多く必要となります。

必要な設定

着信番号の登録、着信するポートの設定が必要です。グローバル着信を利用する場合は、グローバル着 信の設定が必要です。



設定例

グローバル着信の利用を契約し、契約者回線番号(1234-1111)は電話Aポート、追加番号(1234-2222)は電話Bポート、追加番号(1234-3333)は電話Cポートに着信させる場合



コミで設定

着信する番号を登録する(アナログポート共通の設定) 使用する電話番号(契約者回線番号と追加番号)をすべて登録します。

ハンドセットを取りあげる。

- (※) € 1 € と押す。
- ④ (アナログポート共通の設定1)を押す。

1

すぐに使えます

2

使話いの

かい

たろいろ

3

知信

と者番号

Ō



ダイヤルイン / グローバル着信で複数の電話番号を 使い分けるには (ダイヤルイン / グローバル着信) 🐯



③(次の番号)または④前の番号)を繰り返し押して電話番号を選ぶ。
 ④を押す。
 選択した「着信用アドレスX:」に が表示される。
 # ボタンを押す。
 手順 ~ を繰り返し、使用するアナログポートと電話番号の組み合わせを設定する。
 (単)ボタンを押す。
 ハンドセットを置く。



イージーアシスタントの「アナログポートの簡単設定」で設定することができます。(← P82、120) また、「INS回線の電話番号の設定」で、発信するポート、着信するポートを個別に設定することもでき ます。(← P260)



グローバル着信とは

契約者回線番号への着信時に、契約者回線番号を通知しない機能です。グローバル着信を契約すると、通常 は契約者回線番号に電話がかかってきたとき、すべてのアナログ通信機器の着信音が鳴りますが、本商品は、 グローバル着信の設定により、契約者回線番号で着信するかどうかを選択できます。このため、追加番号を1 つ契約するだけで2台のアナログ通信機器を呼び分けることができます。

グローバル着信を利用しないときは

グローバル着信の設定は必要ありません。その他の設定は、グローバル着信を利用するときと同じです。

1台のアナログ通信機器で番号を使い分けるには

モデムダイヤルイン対応のアナログ通信機器をお使いになると、ダイヤルインを利用して、親機と子機で番号を使い分けたり、電話の着信とファクスの着信を呼び分けたりすることができます。(~P184)

💵) お知らせ

ダイヤルイン、グローバル着信について、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合 わせください。

i・ナンバーを「使用する」に設定した場合は、ダイヤルイン、グローバル着信はご利用になれません。



発信者番号通知の通知番号は正しく登録してください。相手の方に正しい電話番号が伝わらなかったり、 発信者番号通知(≪P169)で設定した内容が有効とならない場合があります。また、INSネット64サー ビスが利用できない場合があります。

[[][で設定](楼能番号:92)(❤P210) 【Cで設定](❤P261) 1

すぐに使えます

2

な電

使話いの

かいろいろ

3

通発 知信

と者表番

示号の

5

メ転 ツ送

セ7 1

ジ録音

6

電話機からの



1台のアナログ通信機器で番号を使い 分けるには (モデムダイヤルイン) 📖 🇳

モデムダイヤルイン対応の電話機を接続して、電話番号を使い分けることができます。 コードレス電話機の親機と子機で番号を使い分けたり、ファクス付き電話機で電話と ファクスの番号を使い分けたりすることができます。

モデムダイヤルインは、電話Aポート、電話Bポートでご利用になれます。 この機能をご利用になるには、i・ナンバーまたはダイヤルインの契約が必要です。

i・ナンバーを利用する場合

必要な契約

i・ナンバーの契約(有料)が必要です。

必要な設定

i・ナンバーを利用するための設定が必要です。(#P178)

モデムダイヤルインを利用するアナログポートの情報通知サービスを「モデム・ダイヤルイン」に設 定します。

モデムダイヤルイン対応電話機の親機および子機から、同じ発信者番号が通知されるように、発信者 番号通知の設定も必要です。

また、モデムダイヤルイン対応の電話機、ファクスで契約者回線番号、追加番号の登録が必要です。 詳しくは、ご利用になる機器の取扱説明書を参照してください。ただし、取扱説明書の記載にかかわ らず、i・ナンバー情報の電話番号に登録した電話番号を登録してください。

設定例

契約者回線番号(1234-1111)は電話Aポートに接続した電話機の親機、追加番号(1234-2222)は子機に着信させる場合

あらかじめ電話Aポートにモデムダイヤルイン対応の電話機を接続し、親機に契約者回線番号 (1234-1111)、子機に追加番号(1234-2222)を設定します。



機能	■で設定 (◆P206)	PCで設定 (●P241)	設定内容
情報通知サー ビス	機能番号:10	アナログポートの詳細設 定画面(電話A~Bポー ト)「よく利用する設定」	電話Aポートは「モデム・ダイヤルインを 使用する」を選択する

ダイヤルインを利用する場合

必要な契約

ダイヤルインの契約(有料)が必要です。(*P181)

モデムダイヤルインを利用するアナログポートの情報通知サービスを「モデム・ダイヤルイン」に設 定します。

INSネット64の「グローバル着信」を「利用する」でご契約になると、本商品のグローバル着信選択 機能により、追加番号の契約数より1つ多い電話番号(追加番号が1つであれば2つの電話番号)を利 用できます。グローバル着信は、ダイヤルインのご契約時に無料で契約できます。

「グローバル着信」を「利用しない」でご契約になり、ダイヤルインを契約することもできます。ただし、グローバル着信を利用しない契約の場合は、契約者回線番号を含めて番号ごとにダイヤルイン番号として契約する必要があります。したがって、グローバル着信を利用する契約の場合より、ダイヤルイン番号の契約が1つ多く必要となります。

必要な設定

ダイヤルインを利用するための設定が必要です。(#P181)

モデムダイヤルインを利用するアナログポートの情報通知サービスを「モデム・ダイヤルイン」に設 定します。

また、モデムダイヤルイン対応電話機で契約者回線番号、追加番号の登録が必要です。詳しくは、ご 利用になる機器の取扱説明書を参照してください。ただし、取扱説明書の記載にかかわらず、必ず市 外局番から登録してください。

設定例

グローバル着信の利用を契約し、契約者回線番号(1234-1111)は電話Aポートに接続した電話機の親機、追加番号(1234-2222)は子機に着信させる場合

あらかじめ電話Aポートにモデムダイヤルイン対応の電話機を接続し、親機に契約者回線番号(1234-1111)、子機に追加番号(1234-2222)を設定します。



機能	正正で設定 (◆▼P206)	11日で設定 (◆P241)	設定内容
情報通知サー ビス	機能番号:10	アナログポートの詳細設 定画面(電話A~Bポー ト)「よく利用する設定」	電話Aポートは「モデム・ダイヤルインを 使用する」を選択する

(次ページへ続きます)

1

すぐに使えます

2

な雷

使話いの

かいたろいろ

3

通発 知信

ると表示

5

メ転 ツ送

セージ録音

6

設電

設定機からの

Ō



1台のアナログ通信機器で番号を使い 分けるには (モデムダイヤルイン) 蹴

(前ページの続きです)

ワンポイント

モデムダイヤルインとは

受信した追加番号をモデム信号に変換して、電話機などに送る機能です。モデムダイヤルイン対応の電話機 に登録されている追加番号に応じて、該当する機器(親機または子機)で着信します。

モデムダイヤルインで内線電話の直接呼び出しを設定するには 情報通知サービスの設定で、「変換後の番号」を設定すると、着信を変換後の番号に置き換え、特定の内線電 話を呼び出すことができます。

【1] で設定 (機能番号:80~87)(●P216)
【○Cで設定 (●P241)

モデムダイヤルイン対応電話機にサブアドレスを通知するには モデムダイヤルイン対応電話機にサブアドレス受信機能がある場合は、情報通知サービスサブアドレスを 「付ける」に設定すると、サブアドレスを通知することができます。

[11]で設定](機能番号:11)(●P206)



モデムダイヤルインを設定したアナログポートでINSキャッチホンを利用している場合、お話し中にファ クスの着信があっても、電話の着信と同じように「ププッ、ププッ...」という音が聞こえます。 ファクス付き電話機で着信音呼び返し動作の場合は、ファクスと電話が両方呼び出されます。

stop お願い

i・ナンバーを「使用する」に設定した場合は、必ずi・ナンバー電話番号も設定してください。i・ナ ンバー電話番号を設定しないと、モデムダイヤルイン対応電話機が正常に動作しない場合があります。



サブアドレスを指定して特定の機器を 呼び出すには (サブアドレス) ^図。

サブアドレスを設定すると、相手の方が電話をかけるとき、電話番号に続けてサ プアドレスをダイヤルすることにより、特定の電話機やファクスを直接呼び出す ことができます。

サブアドレスは、相手の方がINSネット64に加入している場合のみ利用できます。 通知されたサブアドレスと、本商品のサブアドレスが完全に一致しないと、着信 は受け付けられません。

必要な設定

お買い求め時は、各ポートのサブアドレスは設定されていません。サブアドレスを利用するには、各 ポートにサブアドレスを設定する必要があります。

お買い求め時は、相手の方がサブアドレスを付けなくても着信するように設定されています。サブア ドレスなしの着信を受けないようにするには、サブアドレスなし着信の設定を「着信しない」にしま す。

機能	「三」で設定	PC で設定	設定内容
サブアドレス	機能番号:93 (☞ P210)	アナログポートの詳細設 定画面(電話A~Cポート)	ポートごとに任意の番号(最大19桁)を 入力する
サブアドレス なし着信 (サブアドレス なしの着信を 受け付けない 場合)	機能番号:06 (<i>◀</i> P206)	「「 「 ータポートの詳細設定 画面(RS-232Cポー ト/USBポート)「電話 番号」(<i>◆</i> P250)	サブアドレスなしの着信を受け付けない場 合は、「着信しない」を設定する

1

すぐに使えます

2

していい。

かい

たろいろ

3 発信者番号の



6電話機からの



相手の方が一般の電話回線からかけてきたときは サブアドレスを指定できない一般の電話回線からの着信は、サブアドレスを設定していても受けることがで きます。サブアドレスによる呼び分けはできません。



電話に出られないときのいろいろな方法

かかってきた電話に出られないときは、ほかの電話に転送したり、相手の方にメッセージを録音していただいたりすることができます。



疑似着信転送で指定した番号へ転送する(*P190)

疑似着信転送を利用して、外の相手の方からかかってきた電話を、あらかじめ登録している電話番 号へ転送します。2本のBチャネルが空いているときだけ利用できます。

設定

設済

おでかけ設定ボタンを利用する (# P195)

おでかけ設定ボタンを押すだけで着信転送を開始したり、就寝時に着信音が鳴らないようにしたり することができます。おでかけ設定ボタンには、おやすみモード、電話着信転送モード、INSボイ スワープ転送モード、フラッシュモードのいずれかの機能を割り当てることができます。





外からの電話を別の相手に転送するには (着信転送/疑似着信転送)

外からの電話を、あらかじめ登録しておいた別の相手に転送することができます。 フレックスホンの着信転送、疑似着信転送の2つの方法があります。





電話をかけてきた相手の方、転送先の方に転送することを音声で知らせることができます。(転送トーキ、 転送元トーキ)



転送中の音声アナウンス(転送トーキ、転送元トーキ)

転送中は、次のような音声アナウンスを流すことができます。音声の内容は、地域によって若干異なる 場合があります。

- 電話をかけてきた方へのアナウンス(転送トーキ)
 「ただいま電話を転送しますので、そのままお待ちください。」
- 転送先へのアナウンス(転送元トーキ)

「電話が転送されてまいりますので、そのままお待ちください。」 必要な契約

フレックスホンの着信転送機能の契約(有料)が必要です。

フレックスホンの他の機能(INSキャッチホン、通信中転送、三者通話)もあわせてご利用になれます。



設定)

設定

2本のBチャネルが空いている時に、かかってきた電話を転送することができます。



着信転送または疑似着信転送を設定する

必要な設定

着信転送の設定、着信転送先電話番号、着信転送元電話番号の登録が必要です。電話番号は、契約者 回線番号、i・ナンバーまたはダイヤルインの追加番号ごとに設定します。

着信転送(フレックスホン)の場合、転送中に、電話をかけてきた方や、転送先へアナウンスを流す 場合は、トーキサービスの設定が必要です。

設定例

契約者回線番号(03-1234-1111)にかかってきた電話を03-xxxx-55555へ転送する場合



どのアナログポートに接続している電話機からでも設定できます。

転送元の電話番号を登録する

ハンドセットを取りあげる。

(~ ④ ②) ※ ④ ※ ④ ◎ (~ ④ ②) ※と押す。

④ ① ~ ④ ② を押すことにより、契約者回線番号または追加番号ごとに各1件(合計3件)までの電話番号(またはi・ナンバー情報ごとに各1件(合計3件)までの電話番号)を登録できる。
 転送元の電話番号(またはi・ナンバー情報番号)を登録する。(例:03-1234-1111)

i・ナンバー情報1への着信を転送するときは①、i・ナンバー情報2への着信を転送するとき は②、i・ナンバー情報3への着信を転送するときは③を押す。

④ ③ ~ ④ ⑤ を押すことにより、 ④ ◎ ~ ④ ② に対応したサブアドレスを登録できる。
 ●ボタンを押す

転送先の電話番号を登録する

④ ★ ③ ① (~ ③ ②) ★と押す。

手順ので押したのと同じ末尾ボタンを押す。(例:④②の場合は③②) 転送先の電話番号を登録する。(例:03-xxxx-5555) (曲)ボタンを押す。

着信転送の種類選択

④ ● ② ⑦ ●と押す。

疑似着信転送の場合は、②と押す。

着信転送の場合は、 ① 🕀 🛞 を押し、 ① ~ ③ (着信転送の種類 🛩 P212)を押す。

(#) (#) と押す。

ハンドセットを置く。

おでかけ設定ボタンに着信転送または電話着信転送モードを割り当てる。(#P195)

おでかけ設定ボタンで着信転送または疑似着信転送をセットする。(*◆*P195)

(次ページへ続きます)

1

すぐに使えます

2 計雷

使話

かいたろいろ

3

4

)呼び分け

ジ録音

6

設定



外からの電話を別の相手に転送するには (着信転送/疑似着信転送)

(前ページの続きです)

(†	· 羊/===:+
(」 <u></u>	┝──── 着信転送
設定しました	

PC で設定

イージーアシスタントを起動する。(●P88、117)

ク[アナログポートの詳細設定]をクリックする。

[共通設定] をクリックする。

🔏 [着信設定」をクリックする。



5 [電話着信転送モード]をクリック し、[着信転送設定]をクリックす る。



2な電 転送元の電話番号を選択し、転送 i・ナンバーを利用していないとき 🕵 アナログポート - 着信転送機能の設定 使話 先電話番号(例:03-xxxx-いの お出かけ設定の着信転送機能に関する設定です。 1 かい 5555)を入力する。 たろい 転送/通知モード(E) 転送条件(©) C 著信転送 (使用) ない(舞奏件に転送する) ○ INSなりわけ時に転送する 3
 ・識別着信時に転送する
 载送验定 トーキサービス(T) 3 転送元・転送先の電話番号を指定してください。 著信があると、これを指定した電話番号に転送します。 C 通発 知信 c 就送h-転送設定(0) 転送元 0312345678 ▼ 転送先 03xxxxx5555 と者表番 C 855771 #7送時定(1) 転送元「 ▼ 転送先 示号 「市トーキともにあり 転送トーキ/転送元トーキ 共にあり 転送設定(2) Ō 転送元 ▼ 転送先 OK キャンセル ヘルブ(出) 4 i・ナンバーを利用しているとき の電 の呼び分け 🔒 アナログポート - 著信転送機能の設定 i・ナンバーをご利用の場合は、i・ナンバー お出かけ設定の著信転送機能に関する設定です。 情報ごとに転送先電話番号を入力すること ができます。 転送/通知モード(E) 転送条件(©) クス ④ (使用) ない(雑念(件に転送する)) ? 著信転送 ● 疑似著信転送 INSなりわけ時に転送する 識別著信時に転送する 転送設定 ーキサービス① i・ナンバー情報毎の転送先の電話番号を指定してくださ、 着信があると、これを指定した電話番号に転送します。 +/蔵送元トーキ 転送設定(0) . i・ナンバー情報 1の転送先 0312345555 C 転送元トーキのみあ 転送設定(1) ジ録音 . i・ナンバー情報 2の転送先 (で)両トーキともにあり
 (取送トーキ/取送元トーキ 転送設定(2)--i・ナンバー情報 3の転送先 OK キャンセル ヘルブ(山) 6 電話機からの 〕着信転送(フレックスホン)の場合は、トーキサービスを次のいずれかから 設定する。

🜊 [着信転送]または [疑似着信転送]をクリックする。

- なし
- 転送トーキのみ
- 転送元トーキのみ
- 両トーキともにあり

1

すぐに使えます



外からの電話を別の相手に転送するには (着信転送/疑似着信転送)

(前ページの続きです)

💽 [OK] をクリックする。

10[OK]をクリックする。

▲▲ [アシスタントの終了]をクリックする。

13 おでかけ設定ボタンを押す。(ー P195) 着信転送または電話着信転送モードがセットされます。

ワンポイント

特定の相手からの着信のみ転送するには(相手番号識別着信転送) 相手番号識別着信番号に登録してある相手の方からの着信のみ、転送するように設定することができます。 電話機から以下の操作を行い、転送条件を設定してください。

ハンドセットを取りあげる。

★ 🗶 ① 🛠 ④ 🛠 ② ⑧ ★ と押す。

② 🌐 🌐 と押す。

ハンドセットを置く。

無条件にすべての着信を転送する設定に戻すときは、手順 で 🛈 🖽 🖽 と押します。

PCで設定 (◆P246)

💵) お知らせ

フレックスホンについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。 転送元および転送先の電話番号を登録しないと、転送の設定は無効になります。 転送元に着信があっても、アナログボートに接続したアナログ通信機器の着信音は鳴りません。 着信転送、疑似着信転送は、アナログボートに電話機を接続しなくても利用することができます。 迷惑電話防止を設定しているとき、迷惑電話番号の相手からの着信は転送されません。 HLC(高位レイヤ整合性)を使用する設定にしている場合、疑似着信転送では転送を行うポートにかか わらず電話Aボートの接続する機器で設定した内容がHLC(高位レイヤ整合性)の設定内容として転送さ れます。(#P348) 着信転送、疑似着信転送で転送を行った場合、着信履歴には残りません。 疑似着信転送を行ったとき、転送先への発信にかかる通話料金は、電話Aボートに累積されます。



外出中や就寝中の機能を設定するには (おでかけ設定)

おでかけ設定ボタンを押したときに利用する機能を、あらかじめ選択しておくと、 外出するときなどに、おでかけ設定ボタンを押すだけで着信転送を開始したり、 就寝時に着信音が鳴らないようにしたりすることができます。

おでかけ設定ボタンに割り当てることができる機能は、次の4つです。

着信音を鳴らないようにする(おやすみモード)

電話がかかってきても、着信音が鳴らないようにします(内線着信のときは着信音が鳴ります)。相手 の方には呼出音が聞こえます。電話がかかってくると、おでかけ設定ランプが点滅し、液晶ディスプ レイには相手の電話番号と応答できるアナログポートが表示されますので、電話に出るときは電話機 のハンドセットを取りあげてお話しください。

いったん着信があると、その後、おでかけ設定ランプは点滅したままになります。

着信転送・疑似着信転送(電話着信転送モード)

登録されている転送先へ、設定されている転送方法で着信転送を開始します。

おでかけ設定ボタンに着信転送・疑似着信転送を割り当てるときは、あらかじめ転送元や転送先の 電話番号などの設定をしておく必要があります。(~ P192)

INSボイスワープ(INSボイスワープ転送モード)

設定されているINSボイスワープの転送方法で転送を開始します。INSボイスワープをご利用になると きは、当社との契約が必要です。(~P198)

おでかけ設定ボタンにINSボイスワープを割り当てるときは、INSボイスワープを契約した電話番号や転送方法を、あらかじめ設定しておく必要があります。(*◆*P198)

着信をおでかけ設定ランプの点滅で知らせる(フラッシュモード)

おやすみモードと同じように、電話がかかってきても着信音が鳴らないようにします。おやすみモー ドでは、いったん着信があるとその後おでかけ設定ランプは点滅したままになりますが、フラッシュ モードでは電話がかかってきたときのみ点滅し、それ以外のときは点灯になります。

おでかけ設定ボタンの機能を選択する

る。

 1 ● ボタンを押す。

 [MENU]
 料金表示 到着お知らせ 着信履歴 おでかけ設定

 2 ▼、 ▲ ボタンを繰り返し押し て、矢印を「おでかけ設定」に合わせ

 [MENU]



1

すぐに使えます

2

な電使話

いの

かい たろ いろ

3

通発 知信

ると表示

4

の雷

の呼び分け

ジ録音

6

設電

設定

Ō





おでかけ設定を設定する

お買い求め時は、おでかけ設定ボタンがロックされています。(~下記ワンポイント) ロックを解除してから、おでかけ設定を設定してください。

1 おでかけ設定ボタンを1秒以上、上から押す。

おでかけ設定ランプ(オレンジ)が点灯し、設 定されている機能が利用できるようになります。



おでかけ設定を解除するには 再度、おでかけ設定ボタンを1秒以上押します。「ピッ」と鳴ってランプが消灯します。

おでかけ設定ボタンをロックする / 解除するには

おでかけ設定ボタンがロックされているときは、おでかけ設定ボタンを押してもおでかけ設定が設定されません。 誤ってボタンを押して設定されてしまうのを防ぐことができます。

(
・
・
・
・
・
・
ボタンを約6秒押し続け、「ボタンをロックしました」または「ボタンをロック解除しました」と表示されたら手を離します。

💵 お知らせ

おでかけ設定を設定する操作を行ってもおでかけランプが点灯しないときは、再度おでかけ設定ボタン を1秒以上押してください。また、おでかけ設定を解除できないときも、再度おでかけ設定ボタンを押し てください。

おでかけ設定をフラッシュモードにしていると、INSメッセージ到着お知らせサービスをご利用の場合に メッセージあり情報が電話機に通知されません。着信音を鳴らさずにメッセージあり情報を電話機に通 知する場合は、おやすみモードに設定してください。

おでかけ設定をフラッシュモードにしていると、接続しているアナログ通信機器によっては着信に応答 できなかったり、通話が切れることがあります。 1

すぐに使えます

2

な使いの

かいたろいろ

3 通知と表示

Ō

4

話やファクス

ジ録音

6

電話機からの

Ľ.

ഹ

ISDN

NS×1トV70G-M



条件を指定して転送するには (INSボイスワープ/INSボイスワープセレクト)

INSボイスワープおよびINSボイスワープセレクトは、高機能な着信転送サービスです。 INSボイスワープをご利用になると、転送する条件を選択することができます。転送先 は5か所まで登録できます。

INSボイスワープセレクトをご利用になると、INSボイスワープの機能に加えて、転送 する方法を選択することができます。

設済

設定

INS**ボイスワープ**

- 転送条件を次の中から選択することができます。
- かかってきた電話を無条件で転送する(無条件転送)
- あらかじめ設定した秒数だけ着信を通知し、応答がなければ転送する(無応答時転送)
- すべてのポートを使用中のときだけ転送する(話中時転送)
- 無応答または話中時転送

INSボイスワープセレクト

INSボイスワープの機能に加えて、転送方法を次の中から選択することができます。

- 登録した電話番号からの着信を転送する(登録番号転送モード)
- 登録した電話番号以外からの着信を転送し、登録した電話番号からの着信は転送しない(登録番号着 信モード)
- すべての着信を転送する(全番号転送モード)

必要な契約

INSボイスワープ/ボイスワープセレクトの契約(有料)が必要です。転送先の電話番号は、アナロ グポートに接続した電話機から登録・登録解除ができます。

必要な設定

おでかけ設定を利用すると、おでかけ設定ボタンを押しただけで転送の開始 / 停止を行うことができます。(~ P195)

おでかけ設定でINSボイスワープ/INSボイスワープセレクトをご利用になるには、あらかじめ ~ の設定が必要です。おでかけ設定を利用しない場合は、のみを設定します。

また、INSボイスワープのサービスの番号が変更されたときは、起動電話番号、停止用で電話番号を 設定します。(≪P220)

発信者番号通知の通知番号の設定

i・ナンバー、ダイヤルイン、代表取扱サービスを契約している場合は、INSボイスワープ/INSボ イスワープセレクトをご利用になる電話番号を発信者番号通知の通知番号に登録します。

(☞P178、181、261、262)

おでかけ設定でINSボイスワープ転送モードを設定する おでかけ設定のモードをINSボイスワープ転送モードに設定します。(~P195)

転送方法と契約電話番号を設定する

おでかけ設定ボタンを押したときにどのように転送するか、INSボイスワープの転送方法を設定します。また、INSボイスワープ/INSボイスワープセレクトを契約した電話番号を登録します。 (←P244、247) 転送方法と契約電話番号を設定する

「「「で設定」

どのアナログポートに接続した電話機からでも設定できます。

- 転送方法を設定する
 - ハンドセットを取りあげる。
 - ★ ★ ① ★と押す。
 - ④ €と押す。
 - ※⑦④ €と押す。
 - 転送方法 (① ~ ④) を押す。
 - ①:無条件転送(お買い求め時の設定)
 - ②:無応答時転送
 - ③:話中時転送
 - ④: 無応答時または話中時転送
 - ●と押す。

契約電話番号を登録する

- ⑤ €と押す。
- ★ ⑨ ① ⑨ ★と押す。
- INSボイスワープ / INSボイスワープセレクトを契約した電話番号を入力する。
- ∰∰と押す。
- ハンドセットを置く。

PC で設定

イージーアシスタントを起動する。(♥P88、117)

ク[アナログポートの詳細設定]をクリックする。

📿 [共通設定] をクリックする。

🖌 [着信設定] をクリックする。

5 [INSボイスワープ転送モード]をクリックし、[INSボイスワープ設定]をクリックする。

1

すぐに使えます

2 な電

使話

たろいろ

3

に者番号

4

やファクス

6

電話機からの

Ō



条件を指定して転送するには (INSボイスワープ/INSボイスワープセレクト)

(前ページの続きです)



🔒 アナログポート - INSボイスワープ	の設定 🗵
からした おでかけ設定のINSボイ	(スワーブに関する設定で
転送開始モード(M)	起動電話番号
● 無条件に転送	14211
○ 無応答時に転送	14212
○ 話中時に転送	14213
○ 無応答/話中時に転送	14214
停止用電話番号©2	1420
契約電話番号(A))
Ľ3	
OK 4	=ャンセル ヘルブ(円)

7[OK]をクリックする。

👷 [OK] をクリックする。

●[アシスタントの終了]をクリックする。

11おでかけ設定を「INSボイスワープ」に設定する。(●P195)

😡 ワンポイント

転送を開始 / 停止するには

おでかけ設定ボタンを1秒以上押すと、「ピッ」と音がして、おでかけ設定ランプがオレンジ色に点灯し、液晶 ディスプレイに「ボイスワープ」と表示されます。停止するときは、もう一度おでかけ設定ボタンを1秒以上押 します。

🍿 お知らせ

INSボイスワープ、INSボイスワープセレクトについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所 等へお問い合わせください。



すべての電話をキャッチするには (INSマジックボックス) 📖 🇳

INSマジックボックスは、メッセージ録音、着信転送、INSキャッチホンの機能を 1つにまとめたサービスです。不在時には、相手の方にメッセージを録音していた だいたり、登録した電話番号へ転送することができます。お話し中にかかってき た電話にも出ることができます。

メッセージ録音について

録音されたメッセージは、当社のメッセージセンタに保存されます。外出先からメッセージを聞くこと もできます。

メッセージは1件3分まで、最大20件まで録音できます。メッセージの保存期間は7日間です。

必要な契約

INSマジックボックスの契約(有料)が必要です。ご契約時に転送先の電話番号を登録してください。 必要な設定

i・ナンバー、ダイヤルイン、代表取扱サービスを契約されている場合は、INSマジックボックスをご 利用になる電話番号を発信者番号通知の通知番号に登録してください。

機能	【11]で設定〕 (◆P210)	「11」で設定	設定内容
発信者番 号通知の 通知番号	機能番号:92(i・ナンバーを使 用しないとき) 機能番号:95(i・ナンバーを使 用するとき)	電話番号テーブルの設定 画面 (<i>≪</i> P261、262)	電話番号(最大32桁)を入力す る

INSマジックボックスのINSキャッチホンをご利用になる場合は、INSキャッチホンの設定を行ってください。 (*◆*P148)

INSマジックボックスの着信転送をご利用になるには、開始の操作が必要です。ご契約時は停止状態になって います。



INSマジックボックスの使用方法は、契約時に入手できるマジックボックスの使用説明書に従ってください。 INSマジックボックスについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。 1

すぐに使えます

2

な使いの

かいたろいろ

3 発信者番号の

4

の雷

の呼び分け



本商品のさまざまな機能をご利用になるには、設定が必要です。アナログポート(電 話A、電話B、電話Cポート)に接続した電話機を使って、アナログポートの色々な 機能を設定することができます。

本商品をINSネット64回線に接続していなくても、設定は行えます。 以下の手順をご確認のうえ、設定一覧(~P204)の表をご覧ください。





💵) お知らせ

「ポート使用中 設定不可」と表示されたときは、いずれかのポート(アナログポート、RS-232Cポート、USBポート)が使用中のため、設定操作はできません。使用中の通信が終了してからやり直してください。







設定一覧

設定手順(●P202)を参考に、左から順に操作します。

アナログポート個別の設定 電話Aポート、電話Bポート、電話Cポートごとに設定が必要です。

電話Aポートの設定 ポート番号 ①を押す 電話Bポートの設定 ポート番号 ②を押す

電話Cポートの設定 ポート番号 ③を押す

機能番号	機能	開始操作	ポート番号
01	アナログポートの装置 (< P37、165)	* * 1 *) または ② または ③
02	キャッチホン (<i>≪</i> P148、149、175)	* * 1 *	〕 または ② または ③
03	相手番号識別着信 (≪ P140、142、156)	* * 1 *	 または または または ③
04	HLC(高位レイヤ整合 性)(<i>≪</i> P348)	* * 1 *	〕 または ② または ③
05	グローバル着信 (< P181)	* * 1 *	1) または ② または ③



(次ページへ続きます)

205

1 すぐに使えます



(前ページの続きです)

機能番号	機能	開始操作	ポート番号
06	サブアドレスなし着信 (≪ P187)	* 1 *	〕 または こ または ③
07	ダイヤル桁間タイマ (~ P129)	* 1 *	〕 ま ② ま ③
08	フッキング検出タイマ (< P136)	* 1 *	 または または 3
09	発信者番号通知 (≪ P169、184)	* 1 *	 または または または 3
10	情報通知サービス (≪P165、167、171、 173、175、184、185)	* 1 *	〕 または ②
11	情報通知サービス サブアドレス (≪ P173)	* 1 *	〕 または ②

	<u>*</u>	楼能番号		設定値・設定内容		7操作	1 すぐに使えませ
	*		*	0 : 着信する 1: 着信しない	(#) (#)	*	す 2 電話のいかた
(*) (): $\exists \exists u$ (*) (): $\exists \exists u$ (*) (): $\exists du = u$ (): (): (): (): (): (): ():	*	07	*	 ①:4秒 ①:9秒 ②:11秒 ③:13秒 	₩₩		- - - - - - - - - - - - - -
(*) ① (*) ③ : 通知しない ① : 通知する ① : 通知する ① : ① : 通知する ① : ① : ○ ○ ○	۲	08	۲	① : 短い <u>①</u> : 普通 ② : 長い	₩₩		表 都 長 の 間 の 間
③:使用しない ①:INSナンバー・ディスプレイ ②:モデムダイヤルイン ④:INSナンバー・ディスプレイ ②:モデムダイヤルイン ④:INSナンバー・ディスプレイ ど、①① ※ ①:INSナンバー・ディスプレイと シッセージあり情報を通知する (Lモード関連) ③:INSナンバー・ディスプレイと メッセージあり情報を通知する (Lモード関連) ④:HTTPドレスを付けない (D:HTTPドレスを付けない (D:HTTPドレスを付けない	۲	09	۲	① : 通知しない ① : 通知する ② : INSネット64の申込通り			呼び分け
 ※ ① ① ※ 2モテムダイヤルイン (①) (5):メッセージあり情報を通知する (Lモード関連) (6):INSナンバー・ディスプレイと メッセージあり情報を通知する (Lモード関連) ※ ① ① ※ (②:サブアドレスを付けない) (①:サブアドレスを付けない (①):サブアドレスを付ける (①) 				 (①:使用しない ①:INSナンバー・ディスプレイ ②:モデムダイヤルイン ④:INSナンバー・ディスプレイ 		¥	5 メッセージ録音
 ③:サブアドレスを付けない ● (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	*	00	*	 とモテムダイヤルイン (5):メッセージあり情報を通知する (Lモード関連) (6): INSナンバー・ディスプレイと メッセージあり情報を通知する (Lモード関連) 			6 電話機力をの
	*	00	۲	 ・サブアドレスを付けない ・サブアドレスを付ける 	₩₩	A CONTRACTOR	



(前ページの続きです)

機能番号	機能	開始操作	ポート番号
12	受話音量(《 P129)	**1*	〕 または ② または ③
13	リバースパルス (☞P243、448)	**1*) または こ。 または 3
14	通話中音量 (~ P129)	**1*	1) または ② または ③
15	識別リンギング (なりわけ) (≪ P152、154)	**1*) また② または 3
16	CTI機能(✔P343)	**1*) また② また3
17		**1*	し または ② または ③
18	キャッチホン・ディス プレイ(≪ P175)	**1*	① または ②

۲	機能番号	۲	設定値・設定内容	終了操作	
۲	12	*	 ①:小 ①:中 ②:大 		▲な使いかた
*	13	*	: 送出しない : 送出する	(#) (#) (#) (#) (#)	通知と
۲	14	۲	 ② : 変更しない ① : 変更する 	# # *	表示 の
*	15	∢	 (①:使用しない (1):INSなりわけ (2):疑似なりわけ 	# # *	昭した
۲	10	۲	<u>(</u>) : 使用しない () : 使用する	**	マメッセーシ 録音
۲	10	*	①:呼出信号1(通常着信音) ①:呼出信号2(SIR着信音)	**	設定
۲	18	*	<u>()</u> :使用しない ():使用する	***	

(前ページの続きです)

機能番号	機能	開始操作	ポート番号
91	着信番号選択 (≪ P181)	**1*	〕 または ② または ③
92	通知番号(☞ P169、 201)	**1*	〕 または ② または ③
93	サブアドレス (P187)	**1*	① または ② または ③
94	着信用i・ナンバー (~ P178)	**1*	① または ② または ③
95	発信用i・ナンバー (☞P178)	**1*	① または ② または ③

					1 すぐに使えま
*	機能番号	*	設定値・設定内容	終了操作	す
*	01	۲	 ①:表示された番号の選択 (を付ける) ①:電話番号の続き表示 ②:現在の設定表示 ③:次の番号表示 ④:前の番号表示 	# # *	2 電話のいろいろ
*	92	۲	電話番号(最大32桁)	# # *	3 通知と表示の
۲	03	*	サブアドレス(最大19桁)	# # *	4 電話やファク
*	94	۲	 :i・ナンバー情報1を着信する :i・ナンバー情報2を着信する :i・ナンバー情報3を着信する 	# # *	ッス 5 メッセ-
*	96	*	 i・ナンバー情報1の電話番号 を通知する i・ナンバー情報2の電話番号 を通知する i・ナンバー情報3の電話番号 を通知する 	# # *	- ジ録音 6 電話機からの



アナログポート共通の設定1

電話Aポート、電話Bポート、電話Cポート共通の設定です。ポート番号は④を押します。

機能番号	機能	開始操作	ポート番号
22	停電時の着信(~ P34)	* () *	4
23	優先着信ポート (《 P139)	* * * 1 *	4
24	内線通話・内線転送 (< P136、138)	* : * :	4
25	三者通話 (~ P158、159)	* * * 1 *	4
26	通信中転送(≪ P162)	* : * :	4
27	着信転送の種類 (<i>■</i> P191)	* 1 *	4

۲	機能番号	۲	設定値・設定内容	終了操作
۲	22	۲	 ①:着信ブザー ①:着信リンガ ③:着信しない 	**
۲	23	۲	 (①):優先なし (①):電話Aポート (②):電話Bポート (③):電話Cポート 	**
۲	24	۲	① : 使用しない ① : 使用する	**
۲	25	۲	 ①:使用しない ①:三者通話 ②:疑似三者通話 	# # *
۲	26	۲	 ① :使用しない ① :使用する 	**
*	27	*	 :着信転送 転送トーキを設定する場合は、続け て ⊕ ※、 :転送トーキなし、転送元 トーキなし <li:転送トーキあり、転送元 トーキなし <li:転送トーキなし、転送元 トーキなり :転送トーキなし、転送元 トーキあり :転送トーキあり、転送元 トーキあり </li:転送トーキなし、転送元 </li:転送トーキあり、転送元 	

下線____は、お買い求め時の設定です。

1 すぐに使えます

(次ページへ続きます)

(前ページの続きです)

機能番号	機能	開始操作	ポート番号
28	転送条件(☞ P194)	* * *	4
30~ 32	着信転送先(☞ P191)	*	4
40~ 42	- 着信転送元(《 P191)	**1*	4
43~ 45		* * * 1 *	4
50~ 59	_ 短縮ダイヤル (< P164)	* * * 1 *	4
60~ 69		**1*	4
70	累積料金表示/クリア (≪P129)	* * * 1 *	4
71	発信時電話番号表示 (≪P129)	* * * 1 *	4
72	マイプライベート着信 (≪ P146)	** 0*	4

						1 すぐに使う
*	機能番号	۲	設定値・設定内容	終	了操作	んます
*	28	*	 ① : 無条件転送 ① : INSなりわけ(セキュリティ) ② : 識別着信転送 	₩₩		2 な使いか
۲	30~ 32	*	電話番号(最大32桁)	₩₩		かい たろ い ろ 3
*	40~ 42	۲	電話番号(最大32桁)またはi・ナ ンバー情報番号(① 、 ② 、 ③)	₩₩	A CONTRACTOR	●発信者番号
*	(4) (3) ~ (4) (5)	۲	40~42のサブアドレス(最大19桁)	₩₩	A CONTRACTOR	の 4 の電
*	50~ 59	۲	電話番号(最大32桁)	₩₩		呼び分け
*	60~ 69	۲	50~59のサブアドレス(最大19桁)	₩₩		5 メッセー セー
*	70	*	① : 累積料金を0円にする	₩₩		- ジ録音
۲	$\overline{\mathcal{O}}$	۲	 ① : 表示しない ① : 表示する 	₩₩		電話機から
۲	72	۲		₩₩		0
						•



(前ページの続きです)

機能番号	機能	開始操作	ポート番号			
73	おでかけ設定 (~ P195、198)	**1*	4			
74	INSボイスワープ (≪ P198)	**1*	4			
75	ダイヤル終了識別 (~ P129)	* () *	4			
76	i・ナンバー (☞P178)	** 1 *	4			
80~ 87	着信番号 (☞P181、186)	**1*	4			
*	機能番号	*	設定値・設定内容	終	了操作	1 すぐに使えます
---	-----------	---	--	---------	----------	----------------------------
*	73	*	①:おやすみモード ②:電話着信転送モード ③:INSポイスワープ転送モード ④:フラッシュモード		X	2 電記のいろい
۲	74	۲	 : 無条件転送 : 無応答時転送 : 話中時転送 <li: li="" 無応答または話中時転送<=""> </li:>	₩₩		· 3 通知と書
۲	75	*	 (①):使用しない (①):#で発信する (②):##で発信する 	₩₩		表 金 示 号 の の
۲	76	*	 (1):使用しない (1):使用する 	₩₩		の呼び分け
*	30~ 87	۲	電話番号(最大32桁) モデムダイヤルインで使用する変換 後の番号を指定する場合は、続け て (田) (米)、番号(最大4桁)	(∰) (∰)	X	クス 5 メッセー
						- ジ 録 音

6 電話機からの



電話機から機能を設定するには

アナログポート共通の設定2(電話番号登録)

電話Aポート、電話Bポート、電話Cポート共通の設定で、電話番号などの登録をします。ポート 番号は ⑤ を押します。

機能番号	機能	開始操作	ポート番号
100~ 129	マイプライベート着信 (P146)	€ * * 1 *	6
200~ 229	疑似なりわけ番号 (≪ P154)	* * * 1 *	5
300~ 329	識別着信用の電話番号 (<i>≪</i> P141)	* * 1 *	5
901	i・ナンバー情報の電話	* : * :	6
902	▲ 番号(← P 1 7 8)	* (* * *) *	5

1 すぐに使えます

*	機能番号	۲	設定値・設定内容	終了操作	2 な電
			電話番号 または		かい たろ い ろ
*	100- 129	۲	 ※ ① ① : P(非通知) ※ ① ② : C(公衆電話) ※ ① ③ : O(表示圏外) サブアドレスを付ける場合は、続けて ⊕ ※、サブアドレス 	**	3 通知と表示の
			続けて (井) (光)、着信するボート ① :電話Aポート ② :電話Bポート ③ :電話Cポート		4 の呼び分け けっつっ
*	200. 229	۲	電話番号 サブアドレスを付ける場合は、続け て 🌐 🛞 、サブアドレス	**	へ 5 メ転 ッ送
۲	300~ 329	۲	電話番号 サブアドレスを付ける場合は、続け て 🌐 🏵 、サブアドレス	⊞ ⊞	セ/ ビージ録音
*	001	۲	 i・ナンバー情報1の電話番号参照・ 設定 モデムダイヤルインで使用する変換 後の番号を指定する場合は、続け て ⊕ ※、番号(最大4桁) 	**	6 設定 様からの
*	002	۲	 i・ナンバー情報2の電話番号参照・ 設定 モデムダイヤルインで使用する変換 後の番号を指定する場合は、続けて (田) (※)、番号(最大4桁) 	# #	

(次ページへ続きます)



電話機から機能を設定するには

(前ページの続きです)

機能番号	機能	開始操作	ポート番号
903	i・ナンバー情報の電話 番号(~ P178)	**1*	6
910	INSボイスワープ設定 (~ P198)	** 1 *	(5)
911		** 1 *	5
912		** 1 *	5
913		** 1 *	5
914		* € 0 *	(5)
919		* () *	5

					1 すくに使えま
*	機能番号	*	設定値・設定内容	終了操作	a d
۲	003	*	i・ナンバー情報3の電話番号参照・ 設定 モデムダイヤルインで使用する変換 後の番号を指定する場合は、続け て ⊕ ※ 、番号(最大4桁)		な使いかた
۲	000	۲	サービス停止設定用電話番号参照・ 設定		通知とま
*	911	۲	無条件転送用電話番号参照・設定	# # *	示
*	912	۲	無応答時転送用電話番号参照・設定		の 呼 び 分 け
۲	913	۲	話中時転送用電話番号参照・設定		E X
*	914	*	無応答または話中時転送用電話番号 参照・設定		ッセージ録音
۲	000	۲	INSボイスワーブ契約電話番号参照・ 設定	# # *	設定

1	ユーティリティの利用・・・・・・224
2	パソコンでの設定画面・・・・・・239
3	USBポートで利用できる機能 ・・・ 276
4	USBポートを利用したネットワーク・・・306
5	いろいろな通信機能・・・・・・・334
6	OCNエコノミーの利用 ・・・・・・354
7	Dチャネルパケット通信 ・・・・・・356

パソコン活用編



通信情報と通信料金を確認するには

イージーアシスタントの[通信情報と通信料金]画面では、通信料金や発着信に関す る情報を確認することができます。



以降の操作は、Windows®、Mac OS共通です。画面はWindows®の例です。

1 ユーティリティ

2 パソコンでの

3 USBポートで

4 しちちょう したネットワーク

5 いろいろな

6 UCZ **6** UCZ

7 パケット通信

通信情報・通信料金

直前通信料金	0			累積	通信料金の	クリア(B)
累積通信料金	RS-232C 電話A	0	USB 電話B	0	電話C	0
最新着信番号						
着信番号		(なし)	サブアドレス			(なし)
相手番号		はし	サブアドレス			(なし)
最新発信番号						
RS-232C		(なし)	サブアドレス			(なし)
USB		けい	サブアドレス			けなしう
電話A		(なし)	サブアドレス			(なし)
電話B		けよしう	サブアドレス	<u> </u>		けよしう
電話C		(fal.)	サブアドレス			はい
			閉じる		^	ルプ(出)

項目	説明
(ポート)使用中	本商品が接続されているポートです。
最新の情報に更新	最新の情報を確認するときにクリックします。
高度な情報	さらに詳細な情報を見るときにクリックします。[高度な情報]画面 が表示されます。(~ P226)
料金(単位:円)	直前の通信料金、累積の通話料金が表示されます。
累積通信料金のクリア	クリックすると、通信料金の累計が0円になります。
最新着信番号	最後に着信した電話番号と、そのときの相手の電話番号が表示され ます。
最新発信番号	各ポートから最後に発信した電話番号が表示されます。



通信情報と通信料金を確認するには

高度な情報

[通信情報・通信料金]画面で[高度な情報]をクリックすると表示される画面です。

▲ 高度な情報	×
非同期通信時にINSネット64から通知され に関する情報です。更新ポタンをクリック 新できます。	いてきた切断理由や信号線 ウすると、最新の情報に更
	最新の情報に更新(山)
切断理由・生成源	
切断理由(なし)	
生成源(なし)	
レイヤ1同期 off レイ*	ヤ2リンク off
「パンコン信号線	
RS-232C ER on DR on RS on	CS on CD off
USB ER off DR off RS off	CS on CD off
着信判定要因 着信判定要因 (なし)	
診断コード RS-232C (なし) USB 電話A (なし) 電話B	なし) なし) 電話C なし)
OK	へルプ(団)

項目	説明
最新の情報に更新	最新の情報を確認するときにクリックします。
切断理由・生成源	前回のデータポートでの通信の切断理由と生成源が表示されます。 詳しくはヘルプを参照してください。
レイヤ	INSネット64回線のレイヤ1の同期、レイヤ2のリンクがとれているかどうかが表示されます。いずれも正常の場合は緑色、異常の場合は灰色の表示になります。
パソコン信号線	パソコン側通信ポートの信号線の状態が表示されます。各信号線が ONの場合は緑色、OFFの場合は灰色の表示になります。
着信判定要因	本商品が着信を拒否した理由が表示されます。
診断コード	診断情報のコードが表示されます。詳しくはヘルプを参照してくだ さい。



設定を初期化するには

イージーアシスタントを使って、本商品の設定を初期化することができます。 初期化を行っても、以下の設定内容はそのまま残ります。

- ・電話帳
- ·着信番号 / 诵知番号
- ・変換後の番号
- ・各ポートのサブアドレス
- 累積通信料金
- ・着信転送元電話番号 / 着信転送先電話番号
- ・受話音量
- ·時刻設定

お買い求め時の設定に戻すには(#P372)

◀ イージーアシスタントを起動する。(♥P88、117)

以降の操作は、Windows[®]、Mac OS共通です。画面はWindows[®]の例です。



のコ 利 | 利用

ティリティ

2

↓
パソコンでの

3



ユーティリティのファイル情報を 確認するには

イージーアシスタントの [ユーティリティのファイル情報] 画面では、ユーティリティ を構成しているファイルのバージョン情報や説明を確認することができます。 この操作は、Windows® をお使いの場合のみ行えます。



🔏 終了するときは、[終了]をクリックする。



設定内容を確認 / 保存 / 復元するには

イージーバックアップを利用すると、現在の設定を確認したり、設定内容をパソ コンのハードディスクやフロッピーディスクにファイルとして保存することがで きます。また、保存したファイルの内容に設定を戻すことができます。

設定内容を確認/保存する(Windows®)

イ イージーアシスタントを起動する。(♥P88)

2[設定値の確認・保存・復元]をク リックする。

設定内容が表示されます。







6 HIJI の利用

1

ユー ティ リティ

2 パソコンでの

3

利用できる機能

4

したネットワーク

5

通い

信機能のな



設定内容を確認 / 保存 / 復元するには

(前ページの続きです)

▲ 保存先のフォルダとファイル名を指定して、[保存]をクリックする。

5 終了するときは、[ファイル]メニューの[終了]をクリックする。 ィージーアシスタントのメニュー画面に戻ります。



ワンポイント

保存したファイルから設定内容を復元するには [ファイル]メニューの[復元]をクリックし、表示される画面で設定内容を保存したファイルを選択して [開く]をクリックします。以降の操作は、画面の指示に従ってください。

設定内容を印刷するには [ファイル]メニューの[印刷]をクリックします。





設定内容を確認 / 保存 / 復元するには

(前ページの続きです)





保存したファイルから設定内容を復元するには [復元]をクリックし、表示される画面で設定内容を保存したファイルを選択して[開く]をクリックしま す。以降の操作は、画面の指示に従ってください。



本商品のバージョンアップを行うには

イージーバージョンアップを利用すると、簡単な操作で本商品のバージョンアッ プを行うことができます。バージョンアップソフトウェアは、当社の通信機器商 品のご案内ホームページにアップロードしていく予定です。ダウンロード方法な ど、詳しくは以下のホームページを参照してください。 当社のホームページ http://www.ntt-east.co.jp/ced/

http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

バージョンを確認する

本商品のバージョンは、液晶ディスプレイで確認することができます。



3 *EVTEP* ボタンを押す。 本商品のバージョンが表示されます。

LMENUJ	
LCD履歴表示	
日時設定	
初期化	
▶バージョン	
	_

[バージョン] バージョン 1.00 互換モード

バージョンアップを行う(Windows[®])

1 [スタート]ボタンをクリックして、 [プログラム] - [INSメイト V70G -MAXユーティリティ] -[INSメイトV70G-MAXイージー バージョンアップ]をクリックす る。

イージーバージョンアップが起動します。 すでにバージョンアップ用のソフトウェア を入手済みで、デスクトップにあるときは、 手順5へ進みます。





の利用

2

お定画面

3

利用できる機能

4

したネットワーク

5 いろいろな

6

エコノミーの利用



本商品のバージョンアップを行うには

(前ページの続きです)



3[INSメイトV70G-MAX]を検索して、ファームウェアやユーティリティを ダウンロードする。

4 インターネットの接続を切断する。 イージーバージョンアップに戻ります。

「[次へ>]をクリックする。



6 本商品が接続されているポートな どを確認して、[次へ>]をクリッ クする。

INSメイトV70G-MAXの確認	
	INSメイトV70G-MAXの接続COMボート、機種名などを確認します。
	INSメイト V70G-MAX0X換報
	以下のINSメイトV70G-MAXのファームウェアをパージョンアップします。
	開発ホート - COMI 総理名 - V70G-MAX ファームウェア - 1.00
1 4.	
120	
パージョンアップの実行 STEP 2/5	< 戻る(P) 洗へ(N) キャンセル
	ビントを見たい場所にマウスカーソルを重ねてください。 ここにビイが表示されます。



ダウンロードしたファイルを選択し、[開く]をクリックする。 通常、ダウンロードしたファイルは圧縮されていますので、解凍してから使用してください。

●[次へ>]をクリックする。

┫┫[実行]をクリックする。 バージョンアップが始まります。

11[終了]をクリックする。

必要に応じて [アシスタントの起動]をク リックし、項目の設定を行ってください。

[参照]をクリックして、 ダウンロード

ダを開く。



バージョンアップが終てしました。 INSメイトV70G-MAXが正しく動作しているかどうか、設定が正しく復元されているかどう か考二確認くだね。 INSメイトV70G-MAXイージーアシスタント 「古下のボタンをクリックすると、「INSメイトV70G-MAXイージーアシスタント」を使って確かな設定が行えます。 アシスタントの起動(U) 「終了00」ボタンをクリックして、ブログラムの実行を終了してください。

ビントを見たい場所にマウスカーソルを重ねてください。 ここにヒントが表示されます。



2 パソコンでの

3

)利用できる機能

4 したネットワーク



1870C

7 パケット通知 信



本商品のバージョンアップを行うには

パージョンアップを行う(Mac OS)

┫ [INSメイトV70G-MAXユーティリティ] フォルダをダブルクリックする。

2 [INSメイトV70G-MAXイージー バージョンアップ]アイコンをダ ブルクリックする。 イージーバージョンアップが起動します。 すでにバージョンアップ用のソフトウェア を入手済みで、デスクトップにあるときは、 [次へ>]をクリックして手順6へ進みます。



3 [最新版ファームウェアの入手]で [NTT東日本のサポートページ]ま たは[NTT西日本のサポートペー ジ]を選択し、[Go!]をクリック する。

自動的にプロバイダに接続し、つながるとプ ラウザが起動してNTT東日本またはNTT西 日本のホームページが表示されます。



4 [INSメイトV70G-MAX]を検索して、ファームウェアやユーティリティを ダウンロードする。

5 インターネットの接続を切断する。 イージーバージョンアップに戻ります。





本商品のバージョンアップを行うには

(前ページの続きです)

ダウンロードしたファイルを選択し、[開く]をクリックする。 通常、ダウンロードしたファイルは圧縮されていますので、解凍してから使用してください。

1 [次へ >] をクリックする。

11[実行]をクリックする。 バージョンアップが始まります。

12[終了]をクリックする。 必要に応じて[イージーアシスタントの起動] をクリックし、設定を行ってください。



ファームウェアとは

本商品に内蔵されているフラッシュメモリに書き込まれるソフトウェアのことです。新しいバージョンのファー ムウェアを本商品に書き込むことにより、新しい機能を利用できるようになります。

🐠 お知らせ

イージーバージョンアップを起動させる前に他のアプリケーションをすべて終了させてください。 イージーバージョンアップはRS-232Cポート(Macintoshはモデムポートまたはプリンタポート)

USBポートどちらに接続したパソコンからも利用することができます。

イージーパージョンアップで最新のファームウェアやユーティリティをダウンロードするには、あらか じめインターネットに接続できるようになっている必要があります。インターネット接続については、 別冊「インターネット接続ガイド」を参照してください。

バージョンアップに失敗した場合は、液晶ディスプレイに「ローダモード コマンド待機中」と表示されているのを確認し、手順1からやり直してください。

バージョンアップをやり直すと、液晶ディスプレイにバージョンと接続名が取得できない旨が表示され ますが、そのまま手順を進めてバージョンアップを行ってください。

バージョンアップのやり直しができない場合は、「故障かな?と思ったら」を参照してください。 (*≪*P453)



アナログポートの詳細設定

アナログポートの設定を行うときは、設定するアナログポートが使用中でないことを確認します。使用中のときは、通話などが終了してから設定を行ってください。

アナログポートの詳細設定画面を表示する

イージーアシスタントを起動する。(◆P88、117) 以降の操作は、Windows[®]、Mac OS共通です。画面はWindows[®]の例です。

2[アナログポートの詳細設定]をク リックする。



3 設定するアナログポートをクリックする。アナログポート共通の設定を行う ときは[共通設定]をクリックする。





パケット

通ル信

1

の利用・リ

ティ

Tンでの

3

利用できる機能

4

したネットワーク

2パソコンでの 設定画面

アナログポートの詳細設定

電話Aポート/電話Bポート/電話Cポートの設定

アナログポートの詳細設定画面で[電話Aポート][電話Bポート][電話Cポート]のいずれかをクリックすると、各ポートの設定画面が表示されます。[設定項目選択]の[よく利用する設定]または[高度な設定]をクリックして画面を切り替えることができます。 例は電話Aポートの設定画面です。

よく利用する設定

[設定項目選択]の[よく利用する設定]をクリックすると表示される画面です。



下線_は、お買い求め時の設定です。

設定項目	説明	設定内容
接続する機器	このアナログポートに接続するアナロ グ通信機器を選択します。接続しない ときは、必ず「何も接続しない(使用 しない)」を選択してください。 電話Cポートでは、Lモード対応電話 機は設定できません。	 電話機を接続する FAX / モデム / Lモード対応電話機を接続 何も接続しない(使用しない)
受話音量	このアナログポートに接続したアナロ グ通信機器の受話音量を設定します。	音量・小 音 <u>量・中</u> 音量・大
内線呼出信号	このアナログボートに接続したアナロ グ通信機器を呼び出すときの着信音を 選択します。	通常着信音 <u>SIR着信音</u>
キャッチホン	INSキャッチホンまたは疑似キャッチ ホンを利用するときに設定します。	使用しない INSキャッチホンを使用する 疑似キャッチホンを使用する

下線_は、お買い求め時の設定です。

	設定項目	説明	設定内容	1
停電時の	動作	電池動作モードのときに着信するかど うか、着信音を鳴らすかどうかを設定 します。 電話Bポート、電話Cポートでは設定 できません。	着信しない 着信し、ブザーを鳴らす <u>着信し、リンガ(着信音)を鳴らす</u>	2 設定画面 で
着信番号	<u>,</u>	このアナログポートに着信する電話番 号が表示されます。		の
	番号設定	着信番号を設定するときにクリックし ます。	電話番号テーブルの設定画面へ (≪P261)	3 利∪
発信者番	号通知	このアナログポートから発信したとき に発信者番号を通知するかどうかを設 定します。	行わない 行う INSネット64の申込通り	用 S B で B る B ト
通知番号	÷	通知する発信者番号が表示されます。		能で
情報通知	 サービス	INSナンパー・ディスプレイ、モデム ダイヤルイン、Lモード、INSメッセー ジ到着お知らせサービスを利用すると きに設定します。 電話Cポートでは設定できません。	使用しない ナンパー・ディスプレイを使用する モデム・ダイヤルインを使用する ナンパー・ディスプレイ + モデム・ダ イヤルインを使用する メッセージあり情報を通知する(Lモー ド関連) ナンパー・ディスプレイ + メッセージ あり情報を通知する(Lモード関連)	4 USBポートを利用 5
	番号の送出方法	モデムダイヤルインを利用するときに クリックして、このアナログポートに 送出する番号を設定します。	端末番号の送出方法の設定画面へ (◆P242)	· 通信ろ 機いろ
キャッチ レイを使	チホン・ディスプ 用する	キャッチホン・ディスプレイを利用す るときに設定します。 電話Cポートでは設定できません。	使用する 使用しない	な
メッセ- 電話番号	ージあり情報通知 ¦	INSメッセージ到着お知らせサービス を利用している場合、相手に通知され る電話番号が表示されます。	電話番号の設定は [番号設定]ポタン をクリックして行います。	6 HII/N

お知らせ

INSナンバー・ディスプレイ、モデムダイヤルインをご利用の場合は、停電時に着信させるには、「停電 時の動作」で「着信し、リンガ(着信音)を鳴らす」を設定してください。「着信し、ブザーを鳴らす」 に設定されていると、発信者番号や着信番号が正しく表示されないことがあります。

の利用 2 パソコンでの

1

6 UCN Hコノミーの利用

7 パケット通信



アナログポートの詳細設定

端末番号の送出方法

[よく利用する設定]画面の[番号の送出方法]をクリックすると表示される画面です。 モデムダイヤルインを利用するとき、端末番号をアナログポートへ送出する方法を設定します。

ľ	。アナログポート - 端え	末番号の送出方法			x
ſ	モデム・ダイヤルイン	での端末番号の送出;	方法 電話番号を そのまま送出	番号を変換して 送出	変換後の番号 (最大4桁)
	契約者回線番号(0)	0312341111	۲	0	
	ダイヤルイン1番(1)	0312342222	۲	0	
	ダイヤルイン2番②	0312343333	۲	c	
	ダイヤルイン3番(3)		0	o	
	ダイヤルイン4番(4)		0	o	
	ダイヤルイン5番(5)		0	o	
	ダイヤルイン6番(6)		o	o	
	ダイヤルイン7番(7)		0	o	
ŀ					
			OK	キャンセル	ヘルブ(円)

下線_は、お買い求め時の設定です。

設定項目	説明	設定内容
契約者回線番号 ダイヤルイン1番~7番	着信する番号ごとに送出方法を指定し ます。 アナログボートに接続されたアナログ 通信機器に、電話番号をそのまま送出 するか、電話番号を変換して送出する かを設定します。	電話番号をそのまま送出 番号を変換して送出
変換後の番号	「電話番号を変換して送出」を選択し たときに、送出する番号を入力します。	最大4桁

高度な設定

[設定項目選択]の[高度な設定]をクリックすると表示される画面です。

27-102米-1623正 電話4ボート ■ 電話 部定乗用意味(1) 下で川町子社会) 下で川町子社会) に休用子社会)		× 7ッキング税出947(0) 後辺時間を登場うする リバースリルスを選出する(2) 「日期にを仕得する(2) 通想リンチング(2) (使用_スx) ※ (使用_スx) ※ (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
	ОК	キャンセル ヘルプ(出)

下線_は、お買い求め時の設定です。

設定項目	説明	設定内容	Ĩ
サブアドレス	このアナログポートに設定するサブア ドレスを入力します。	サブアドレス(最大19桁)	2 設パ
サブアドレスなし着信する	サブアドレスが指定されない着信を受 けないときに設定します。	<u>着信する</u> 着信しない	正 ツ コ ン で
ダイヤル桁間タイマ	ダイヤルボタンを押してから自動的に 発信するまでの間隔を設定します。	<u>ダイヤル終了後、4秒で発信する</u> ダイヤル終了後、9秒で発信する ダイヤル終了後、11秒で発信する ダイヤル終了後、13秒で発信する	б З
フッキング検出タイマ	フックスイッチを長めに押してもフッ キングと認識させる場合は「長い」に、 短めに押してもフッキングと認識させ る場合は「短い」に設定します。	検出時間を短くする 検出時間を普通にする 検出時間を長くする	利 日 S B ポ ー ト
HLC(高位レイヤ整合性)	HLCを利用するときに設定します。	<u>HLCを設定しない</u> HLCを設定し、着信判定する HLCを設定するが着信判定しない	能で 4
リバースパルス	リバースパルスの検出によって通話を 終了する電話機を接続するときに設定 します。	送出する <u>送出しない</u>	したネットワ
CTI機能	CTI機能(アナログポートへの着信情 報をデータポートに通知したり、デー タポートからATコマンドを入力して アナログポートの発信を行う機能)を 使用するときに設定します。	利用する <u>利用しない</u>	- ⁵ 通い
識別着信	INSなりわけサービスの識別着信また は相手番号識別着信を利用するときに 設定します。	<u>使用しない</u> INSなりわけ識別着信を使用する 識別着信を使用する	信ろ 機 能 ろ な
電話帳	相手番号識別着信用の電話番号を登録 するときにクリックします。	電話帳の設定画面へ(6
通信中着信時のみ使用可能	通信中に着信したときのみ、INSなりわ けサービスの識別着信または相手番号 識別着信を使用するときに設定します。	使用可能 使用しない	
識別リンギング 	INSなりわけサービスまたは疑似なり わけを利用するときに設定します。	<u>使用しない</u> INSなりわけを使用する 疑似なりわけを使用する	ー の 利 用
電話帳	疑似なりわけの電話番号を登録すると きにクリックします。	電話帳の設定画面へ (~ P268)	7 パロ
			ケチャ マネル 通信

1 ユーティリティ



アナログポートの詳細設定

共通設定

アナログポートの設定画面で[共通設定]をクリックすると、アナログポートに共通の設定画面が表示 されます。[設定項目選択]の[着信設定]または[その他の設定]をクリックして画面を切り替えるこ とができます。

着信設定

[設定項目選択]の[着信設定]をクリックすると表示される画面です。



下線_は、お買い求め時の設定です。

	設定項目	説明	設定内容
おでかけ	設定	おでかけ設定のモードを選択します。	<u>おやすみモード</u> 電話着信転送モード INSボイスワープ転送モード フラッシュモード
	着信転送設定	おでかけ設定で「電話着信転送モード」 を選択したときにクリックします。	着信転送機能の設定画面へ (<i>■</i> P246)
	INSボイスワー プ設定	おでかけ設定で「INSボイスワープ転 送モード」を選択したときにクリック します。	INSボイスワープの設定画面へ (≪ P247)
優先着信ポート		優先的に着信するポートを選択しま す。	<u>指定しない</u> 電話Aポート 電話Bポート 電話Cポート

下線_は、お買い求め時の設定です。

	設定項目	説明	設定内容
メッセ- 表示	-ジあり情報通知	INSメッセージ到着お知らせサービス のメッセージが届いたときに、どのよ うにお知らせするかを設定します。	
	メッセージあ り・なしを MSGランプで 表示する	Lモードなどのメッセージがメッセー ジセンタに届いたとき、本商品の MSGランプが点灯します。	<u>表示する</u> 表示しない
	メッセージあ り・なしをLCD に表示する	Lモードなどのメッセージがメッセー ジセンタに届いたとき、本商品の液晶 ディスプレイにメッセージがあること を表示します。	<u>表示する</u> 表示しない

3 USBポートで

1 ユーティリティ

2 パソコンでの



5 いろいろな

6 UCZ Hコノミーの利用

7 パケット通信

245



アナログポートの詳細設定

着信転送機能の設定

[着信設定]画面の[着信転送設定]をクリックすると表示される画面です。



下線_は、お買い求め時の設定です。

設定項目	説明	設定内容
転送/通知モード	「着信転送」または「疑似着信転送」 を選択します。	着信転送 疑似着信転送
転送条件	着信転送の条件を選択します。	使用しない(無条件に転送する) INSなりわけ時に転送する 識別着信時に転送する
転送元	転送元の電話番号を選択します。	最大32桁またはi・ナンバー情報
転送先	転送先の電話番号を入力します。	最大32桁
トーキサービス	転送トーキと転送元トーキを流すかど うかを選択します。疑似着信転送では、 トーキサービスを利用できません。	なし 転送トーキのみあり 転送元トーキのみあり 両トーキともにあり

1 _ ユーティリティ

2 パソコンでの

3 USBポートで

INSボイスワープの設定

[着信設定]画面の[INSボイスワープ設定]をクリックすると表示される画面です。

、アナログポート - INSボイスワープの設定			
のーキーおでかけ設定のINSボイ. プローーす。	スワーブに関する設定で		
「転送開始モード(<u>M</u>)────	起動電話番号		
 無条件に転送 	14211		
○ 無応答時に転送	14212		
○ 話中時に転送	14213		
○ 無応答/話中時に転送	14214		
停止用電話番号(S)	1420		
契約電話番号(<u>A</u>)			
OK +	+ンセル ヘルプ(円)		

下線」は、お買い求め時の設定です。

	OK キャンセル へ)	レプ(出) 下線_は、お買い求め時の設定です。	4 USBポートを利用
設定項目	説明	設定内容	_
転送開始モード	おでかけ設定ボタンを押したときに起 動するINSボイスワープの機能を選択 します。	無条件に転送 無応答時に転送 話中時に転送 無応答 / 話中時に転送	う 通信機能
起動電話番号	各転送条件での転送を開始するための 起動用電話番号が表示されます。 INSボイスワープの起動電話番号に変 更があったときに入力します。		6
停止用電話番号	INSボイスワープによる転送を停止す るための電話番号が表示されます。		
契約電話番号	INSボイスワープを契約している契約 者回線番号または追加番号を入力しま す。	最大32桁	ーの利用

7 パケット通信



アナログポートの詳細設定

その他の設定

[設定項目選択]の[その他の設定]をクリックすると表示される画面です。



下線_は、お買い求め時の設定です。

設定項目	説明	設定内容
通信中転送	通信中転送を使用するときに設定しま す。	使用する 使用しない
アナログポート間内線通 話	内線通話、内線転送を使用するときに 設定します。	内線通話・内線転送を使用する 内線通話・内線転送を使用しない
三者通話	フレックスホン三者通話または疑似三 者通話を利用するときに設定します。	使用しない 三者通話 疑似三者通話
ダイヤル終了識別	ダイヤル終了時に⊕ボタンを押して も発信できないようにする場合は 「[#]を電話番号として使う」 に、⊕ボタンを2回押して発信でき るようにする場合は「[#][#]で発 信動作を行う」に設定します。	使用しない([#]を電話番号として使う) 使用する([#] で発信動作を行う) 使用する([#][#]で発信動作を行う)
LCDモード	本商品の液晶ディスプレイのバックラ イトの点灯を設定します。	常に消灯 常に点灯 自動(発着信・回線切断時に点灯) 自動+データ通信中は常に点灯 自動+Bチャネル使用中は常に点灯
LCD表示	発信するとき、本商品の液晶ディスプ レイに電話番号を表示するかどうかを 設定します。	発信時にLCDに番号を表示しない 発信時にLCDに番号を表示する
現在時刻	本商品に設定されている日付・時刻が 表示されます。	
登録	パソコンの現在の日付・時刻を本商品 に設定するときにクリックします。	



データポートの詳細設定

RS-232Cポート、USBポートの設定を行うときは、設定するポートが使用中で ないことを確認します。使用中のときは、通信が終了してから設定を行ってくだ さい。

データポートの詳細設定画面を表示する

- イージーアシスタントを起動する。(◆P88、117) 以降の操作は、Windows[®]、Mac OS共通です。画面はWindows[®]の例です。
- 2 [データポートの詳細設定]をクリッ クする。
- INSメイトV70G-MAXイージーアシスタント メニュー 📾 まず、 電話とインターネットを使えるようにしよう ◎ 通信料金や通信情報を確認しよう 初回時には必ず実行してください 日。通信情報と通信料金の確認(F) ③ アナログボートの簡単設定(E) 計 インターネット接続の設定の 一 設定の確認・保存・復元を行おう 🛀 ターミナルアダブタの詳細語定をしよう ユーティリティのファイル情報(3) 。 ジョンアナログボートの詳細設定(A) \$1 設定値の確認・保存・復元(B) データボートの詳細設定(D) M TAとパリコンをUSBケーブルで接続しよう 。」INS回線の電話番号 INSメイトV70G-MAXをUSB接続される方は必ず実行 電話帳機能の設定 *** USBドライバ インストール/更新(0) ④ 設定値の初期化(C) 〇 パケット通信の詳細設定(K) (設定対象COMボート:COM2/USBボート=互換モード) Version 1.00 アシスタント終了〇
- 3 設定するポートをクリックする。MUX機能の設定を行うときは[MUX設定] データポート共通の設定を行うときは[共通設定]をクリックする。



RS-232Cポート/USBポートの設定(*P250)
MUX設定(*P256)
共通設定(*P259)

パD ケチャ

トネ

通ル信

1

の利用・リ

ティ

Tンでの

3

利用できる機能

4

したネットワーク



データポートの詳細設定

RS-232Cポート/USBポートの設定

データポートの詳細設定画面で[RS-232Cポート]または[USBポート]をクリックすると、各ポートの設定画面が表示されます。[設定項目選択]のいずれかの項目をクリックして画面を切り替えることができます。

例はUSBポートの設定画面です。

電話番号

[設定項目選択]の[電話番号]をクリックすると表示される画面です。



下線_は、お買い求め時の設定です。

設定項目		説明	設定内容
着信番号		このデータポートに着信する電話番号 が表示されます。	
	番号設定	着信番号を設定するときにクリックします。	電話番号テーブルの設定画面へ (≪P261)
		このデータポートから発信したときに 発信者番号を通知するかどうかを設定 します。	行わない 行う INSネット64の申込通り
通知番号		通知する発信者番号が表示されます。	
サプアドレス		このデータポートに設定するサブアド レスを入力します。	サブアドレス(最大19桁)
セパレータ		電話番号とサブアドレスの区切りに使 用する文字を選択します。	<u>/</u> # *
サブアドレスなし着信する		サプアドレスが指定されない着信を受けないときに設定します。	<u>着信する</u> 着信しない

下線_は、お買い求め時の設定です。

	設定項目	説明	設定内容	1
識別着信		このデータポートで相手番号識別着信 を利用するときに設定します。	識別着信を行う 識別着信を行わない	2 設パ
	電話帳	相手番号識別着信用の電話番号を登録 するときにクリックします。	電話帳の設定画面へ (~ P264)	定 y コン で の で
HLC(高	⑤位レイヤ整合性)	HLCを利用するときに設定します。	HLCを設定する HLCを設定しない	o o
J-F		HLCを利用するとき、接続する機器 に合わせたコードを入力します。	01:電話 04:G2/G3ファクス 33:G4ファクス 36:ミックスモード 49:テレテックス 50:ピデオテックス 53:テレックス 56:メッセージ処理システム 65:OSIアプリケーション	3 利用できる機能 4 し
)たネットワーク

5 いろいろな

6 UCZ 0 UCZ の利用

7 パケット通信



データポートの詳細設定

MP・BOD機能

[設定項目選択]の[MP・BOD機能]をクリックすると表示される画面です。



下線_は、お買い求め時の設定です。

設定項目	説明	設定内容
MPの2本目接続時の認証	2本めのBチャネルを接続するときに 認証するかどうかを設定します。	認証 <u>する</u> 認証しない
リソースBOD	リソースBODを利用するときに設定 します。	リソースBODを行う リソースBODを行わない
スループットBOD	スループットBODを利用するときに 設定します。	使用しない 使用する イージーBODで使用する(USBポート のみ設定可能)
リンク追加算出時間	スループットBODを利用するときの リンク追加算出時間を指定します。	10~60(秒) (お買い求め時:30秒)
リンク削除算出時間	スループットBODを利用するときの リンク削除算出時間を指定します。	10~60(秒) (お買い求め時:10秒)
リンク追加しきい値	スループットBODを利用するときの リンク追加しきい値を指定します。	60~90(%) (お買い求め時:70 %)
リンク削除しきい値	スループットBODを利用するときの リンク削除しきい値を指定します。	10~40(%) (お買い求め時:20 %)

1 ユーティリティ

2 パソコンでの

3 USBポートで



5
通信機能な

自動切断

[設定項目選択]の[自動切断]をクリックすると表示される画面です。



下線__は、お買い求め時の設定です。

設定項目	説明	設定内容
無通信監視タイマ	データの送受信がなくなってから自動 的に切断するまでの監視時間を指定し ます。「監視しない」にすると自動切 断は行われません。	監視しない <u>監視する</u> 1~10(分) (お買い求め時:10分)
強制切断タイマ	データ通信を開始してから強制的に切 断するまでの監視時間を指定します。 「監視しない」にすると自動切断は行 われません。	監視しない <u>監視する</u> 1~10(時間) (お買い求め時:10時間)


データポートの詳細設定

信号制御

[設定項目選択]の[信号制御]をクリックすると表示される画面です。



下線_は、お買い求め時の設定です。

設定項目	説明	設定内容
ER信号	ER信号がないパソコン(Macintosh など)をお使いの場合は、「常時ON にする」を設定してください。	常時パソコンのERを見る 通信中のみパソコンのERを見る 常時ONにする
CD信号	CD信号が通常ONのときに動作する パソコンは、「ER信号がONなら常に CD信号もON」に設定してください。	ER信号がONなら常にCD信号もON 通信中は常にCD信号をON
DR信号	通常は「ER信号がONなら常にDR信 号もON」に設定してください。	<u>ER信号がONなら常にDR信号もON</u> 通信中は常にDR信号をON



お知らせ

ER信号の設定で、「通信中のみパソコンのERを見る」を設定すると、通常はER信号をONとみな しますが、通信中に5秒以上ER信号がOFFになると、いったんER信号をOFFとみなします。ER 信号がないパソコン(Macintoshなど)でソフトウェアが正常に動作できなくなっても、パソコ ンの電源を切り、ER信号をOFFにすることで通信を切断することができます。

1 _ ユーティリティ

2 パソコンでの

3 USBポートで



5
通信機能な





7 パケット通信

その他

[設定項目選択]の[その他]をクリックすると表示される画面です。



設定項目	説明	設定内容
フリーコールバック	フリーコールバックを利用するときに 設定します。	フリーコールバックを使用する フリーコールバックを使用しない



データポートの詳細設定

MUX設定

データポートの詳細設定画面で[MUX設定]をクリックすると、MUX機能の設定画面が表示されます。 [設定項目選択]の項目をクリックして画面を切り替えることができます。 MUX機能を使用時のMP、BODに関する設定を行います。MUX機能使用時は、ここでの設定が優先使 用されます。

MP・BOD機能

[設定項目選択]の[MP・BOD機能]をクリックすると表示される画面です。



設定項目	説明	設定内容
MPの2本目接続時の認証	2本めのBチャネルを接続するときに 認証するかどうかを設定します。	<u>認証する</u> 認証しない
リソースBOD	リソースBODを利用するときに設定 します。	<u>リソースBODを行わない</u> リソースBODを行う
スループットBOD	スループットBODを利用するときに 設定します。	使用しない 使用する イージーBODで使用する(USBポートのみ 設定可能)
リンク追加算出時間	スループットBODを利用するときの リンク追加算出時間を指定します。	10~60(秒) (お買い求め時:30秒)
リンク削除算出時間	スループットBODを利用するときの リンク削除算出時間を指定します。	10~60(秒) (お買い求め時:10秒)
リンク追加しきい値	スループットBODを利用するときの リンク追加しきい値を指定します。	60~90(%) (お買い求め時:70 %)
リンク削除しきい値	スループットBODを利用するときの リンク削除しきい値を指定します。	10~40(%) (お買い求め時:20 %)

1 **の利用**

2 パソコンでの

3 USBポートで

自動切断

[設定項目選択]の[自動切断]をクリックすると表示される画面です。



下線_は、お買い求め時の設定です。

		下線は、お買い求め時の設定です。	4 5
設定項目	説明	設定内容	ネB
無通信監視タイマ	データの送受信がなくなってから自動 的に切断するまでの監視時間を指定し ます。「監視しない」にすると自動切 断は行われません。	監視しない <u>監視する</u> 1~10(分) (お買い求め時:10分)	トワトを利用
強制切断タイマ	データ通信を開始してから強制的に切 断するまでの監視時間を指定します。 「監視しない」にすると自動切断は行 われません。	監視しない <u>監視する</u> 1~10(時間) (お買い求め時:10時間)	う 通信機能 がろいろか



6 UCZ HIJI-の利用

7

■ パケット通信



データポートの詳細設定

MUX認証

[設定項目選択]の[MUX認証]をクリックすると表示される画面です。



設定項目	説明	設定内容
MUX接続時の認証	MUX接続時に認証を行うかどうかを 設定します。	<u>認証する</u> 認証しない

2 設定画面

3 USBポートで

4 しちろポートを利用

共通設定

データポートの詳細設定画面で[共通設定]をクリックすると、RS-232Cポート、USBポート共通の 設定画面が表示されます。

共通設定

RS-222Cボート USBボート MU扱定 発達 設定項目違択(2) RS-222Cボート/L5Bボートに共通する設定です。 正式用以合 - 広谷平均に(4) ・ 平均にする 接続台数(1) ・ 伊均にする 接続台数(1) ・ 伊均にする 接続台数(1) ・ 伊均にする - 日月 ・ 伊利にする - 日月 ・ 伊利にする - 日月 ・ 伊利にする - 日月 ・ 伊利にする - 日月 ・ 日月 - 日月 ・ 日 - 日月 ・ 日 - 日月 ・ 日 - 日月 <th>● データボートの設定</th> <th>×</th>	● データボートの設定	×
設定項目強択(2) 取点現版 なの現版 ですかにない ですがのです ですがにない ですがにない ですがにない ですがにない ですがにない ですがにない ですがにない ですがにない ですがにない ですがにない ですがにない ですがにない ですがにない ですがにない ですがにない ですがにない でのではたい でのではたい でのではたい でのではたい でのではたい でのではたい でのではたい でのではたい でのではたい でのではたい でのではたい でのでは でのではたい でのではたい でのではたい でのではたい でのではたい でのではたい でのではたい でのではたい でのでは でのではたい でのでは でのでのでは でのでのでは でのでのでは でのでのでは でのでのでは でのでのでは でのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでので	RS-232Cポート USBオ	
	》在1947年,1949年 新定規算法的公 開始形式	Ro-2020ポートUSBポートに共通する数定です。 Ro-2020ポートUSBポートに共通する数定です。 G帯中均にしない 「中均にしない 中均にしずる 撮影合数① <u>台</u> 図 G株売客様オート① G構築者様オート① G構築者様オート② G構築者様オート② G構築者様なしい G構築者様オート② G構築者様なしい G構築者様なしい G構築者様ない GMA GMA
		OK キャンセル ヘルブ(生)

設定項目	説明	設定内容	5
応答平均化	応答平均化を利用するときに設定しま す。	<u>平均化しない</u> 平均化する	通い信ろ
接続台数	応答平均化を利用するとき、INSネット64回線に接続する本商品の台数を 指定します。	1~8(台) (お買い求め時:1台)	能ろな
優先着信ポート	優先的に着信するポートを選択しま す。「指定しない」を選択すると、 RS-232CポートとUSBポートの両 方に着信します。	<u>指定しない</u> USBポート RS-232Cポート	6 HIT Z
CTI有効ポート	CTI情報を出力するポートを選択しま す。「指定しない」を選択すると、 RS-232CポートとUSBポートの両 方にCTI情報が出力されます。	<u>指定しない</u> USBポート RS-232Cポート	ミーの利用
			7 パケット通信



INS回線の電話番号の設定

契約している電話番号を設定し、着信があったときにどのポートを呼び出すかを番号 ごとに一括して設定することができます。

アナログポートの簡単設定で電話番号を設定した場合は、特に設定する必要はありま せん。

電話番号テープルの設定画面を表示する

1 イージーアシスタントを起動する。(◆P88、117) 以降の操作は、Windows[®]、Mac OS共通です。画面はWindows[®]の例です。

2 [INS回線の電話番号の設定]をク リックする。



3 [i・ナンバーを使用しない]また は [i・ナンバーを使用する]をク リックする。

それぞれの設定画面が表示されます。

[i・ナンバーを使用しない]をクリックしたとき

電話番号テーブル			
契約者回線番 知番号の設定	一 時でのグローバ。	ル着信の有無、電話番号と著信	ポート・発信者番号通知での通
契約に合わせて選択	Rしてください	 i・ナンバーを使用しない 	C i・ナンバーを使用する
A			
契約者回線番号の	グローバル着信(0.170.171.#(6+7
契約に合わせい書	RUCCERU		 クローハル増信する
		着信するポート	通知番号
	電話番号	A B C RS-232C USB	A B C RS-232C USB
契約者回線番号(0)	0312341111		000 00
ダイヤルイン1番①	0312342222		0 0 0 0 0
ダイヤルイン2番(2)	0312343333		00000
ダイヤルイン3番③			00000
ダイヤルイン4番(4)			00000
ダイヤルイン5番⑤			00000
ダイヤルイン6番⑥			00000
ダイヤルイン7番①			00 000
		全ON 全OFF	契ON 全OFF
		OK +	+ンセル ヘルプ(H)

電話番号テーブルの設定(i・ナンバーを使用しない)(~P261)
 電話番号テーブルの設定(i・ナンバーを使用する)(~P262)

電話番号テーブルの設定(i・ナンバーを使用しない)

電話番号テーブルの設定画面で、[i・ナンバーを使用しない]をクリックしたときに表示される画面 です。

契約に合わせて選打	Rしてくだきい	● i・ナンバーを使用しない	○ i・ナンパーを使用する
契約者回線番号の	グローバル着信	G	
契約に合わせて選	択してください	C グローバル着信しない	◎ グローバル着信する
		着信するポート	通知番号
	雷沃番号	A B C RS-232C	A B C RS-232C
2約者回線番号(1)	0312341111		000 00
『イヤルイン1番①	0312342222		00000
『イヤルイン2番空)	0312343333	<u> </u>	
『イヤルイン3番③)			000 00
『イヤルイン4番(4)			000 00
ダイヤルイン5番(5)			000 00
ゴイヤルイン6番⑥			000 00
『イヤルイン7番①			000 00
『イヤルイン7番①			

下線は、お買い求め時の設定です。

	設定項目	説明	設定内容	l を ク利
i・ナン/	<i>к</i> —	i・ナンバーを利用するときに設定し ます。	<u>i・ナンバーを使用しない</u> i・ナンバーを使用する	5
契約者回 バル着信	回線番号のグロ ー [ダイヤルインのグローバル着信を利用 するときに設定します。	グローバル着信しない <u>グローバル</u> 着信する	通い 信ろ 機い
契約者回 ダイヤル	〕線番号 √イン1番~7番	ご契約の電話番号をすべて入力しま す。	最大32桁	能ろ な
着信する	ッポート	それぞれの番号に着信があったときに 呼び出すポートを選択します。		6
	全ON	どの番号でも、すべてのポートを呼び 出します。		
	全OFF	どの番号でも、すべてのポートが着信 なしになります。		ミーの利
通知番号		各ポートから発信したときに通知する 番号を1つずつ選択します。		用
	契ON	すべてのポートで契約者回線番号を通 知します。		パDケチ
	全OFF	すべてのポートで契約者回線番号を通 知しません。		ッヤ トネ 通ル

_ ユーティリティ

1



3 USBポートで

4 したネットワーク



INS回線の電話番号の設定

電話番号テーブルの設定(i・ナンバーを使用する)

電話番号テーブルの設定画面で、[i・ナンバーを使用する]をクリックしたときに表示される画面です。

而过来里	着信するボート A B C RS-232C	発信するボート A B C BS-232C
电动量 5	USB	USB
・ナンバー情報1① 0312341111		
・ナンバー情報 2(2) 0312342222		000 00
・ナンバー情報 3(3) 0312343333		000 00
	全ON 全OFF	1 ON 2 ON 3 ON

設定項目		説明	設定内容
i・ナンバー		i・ナンバーを利用するときに設定し ます。	i・ナンバーを使用しない i・ナンバーを使用する
電話番号		i・ナンバー情報1~3の電話番号を入 力します。	最大32桁
着信するポート		i・ナンバー情報1~3で呼び出すポー トを選択します。	
	全ON	どの番号でも、すべてのポートを呼び 出します。	
	全OFF	どの番号でも、すべてのポートが着信 なしになります。	
発信するポート		電話Aポート、電話Bポート、電話C ポート、RS-232Cポート、USBポー トから発信したときに通知する電話番 号を1つずつ選択します。	
	1 ON	すべてのポートでi・ナンバー情報1 の電話番号を通知します。	
	2 ON	すべてのポートでi・ナンバー情報2 の電話番号を通知します。	
	3 ON	すべてのポートでi・ナンバー情報3 の電話番号を通知します。	



電話帳機能の設定

短縮ダイヤル、マイプライベート着信、相手番号識別着信、疑似なりわけ、迷惑 電話防止の各機能を利用するために、相手先の電話番号を電話帳に登録します。 短縮ダイヤルに登録した相手先には、各ポートから簡単な操作で発信できます。

電話帳機能の設定画面を表示する

┃ イージーアシスタントを起動する。(�P88、117) 以降の操作は、Windows® 、Mac OS共通です。画面はWindows® の例です。



1

の利用・リ

ティ



電話帳機能の設定

短縮ダイヤルの設定

電話帳機能の設定画面で[短縮ダイヤル]をクリックすると、短縮ダイヤルの設定画面が表示されます。 この画面で、短縮ダイヤル用の電話帳を登録することができます。

●話林 短縮ダイヤル マイブライペート着信 識別著信 疑似ないわけ 迷惑電話防止 していたのである。 な力・遅まを行った場合は、必ず匹所ボタンをクリックしてリストの内容を 見知してくたさい。	×
00 01 02 03 04 05 06 07 07 08 09 93	
名前型 電話番号(M) /サプアドレス(S) /サプアドレス(S)	

設定項目	説明	設定内容
短縮番号	登録する番号を選択します。	最大10件
名前	名前を入力します。	全角10文字以内
電話番号	登録する電話番号を入力します。ハイ フンは入力しなくてもかまいません。	最大32桁
サプアドレス	登録するサブアドレスを入力します。 入力しなくてもかまいません。	最大19桁
コピー	登録されている短縮番号をコピーする ときにクリックします。	
貼り付け	コピーした短縮番号を貼り付けるとき にクリックします。	
削除	登録されている短縮番号を消去すると きにクリックします。	
更新	短縮番号を入力・編集したあとにクリックします。	



登録されている電話番号をコピーするには

電話帳に登録されている名前や電話番号は、コピーして利用することができます。同じ電話帳だけでなく、 別の電話帳へもコピーできます。例えば、短縮ダイヤルに登録した電話番号をマイプライベート着信の電話 帳にコピーすることができます。

マイプライベート着信の設定

電話帳機能の設定画面で[マイプライベート着信]をクリックすると、マイプライベート着信の設定画 面が表示されます。この画面で、マイプライベート着信用の電話帳を登録することができます。

■ 電話帳 📉
短縮ダイヤルマイブライベート著信 識別著信 疑似なりわけ 迷惑電話防止
マイブライベート著信用の電話帳です。最大30件登録できます。 入力・編集を行った場合は、必ず更新述タンをクリックしてリストの内容を 更新してくたさい。
「 マイプライベート着信を使用する(L)
00 01 02 03 04 05 06
名前(1) 電話番号(1) /サブアドレス(5) 「非通知(12) 「天天園外(12) 「公衆(12)
呼び分けポート 「電話A(A) 「電話B(B) 「電話C(Q)
OK キャンセル ヘルプ(H)

下線_は、お買い求め時の設定です。

	設定項目	説明	設定内容	リト 1を ク系
マイプラ 用する	「イベート着信を使	マイプライベート着信を使用するとき に設定します。	使用する 使用しない	5
マイプラ	「イベート着信番号	登録する番号を選択します。	最大30件	 通し
名前		名前を入力します。	全角10文字以内	信ろ
電話番号		登録する電話番号を入力します。ハイ フンは入力しなくてもかまいません。	最大32桁	焼い 能ろ な
サブアドレス		登録するサブアドレスを入力します。 入力しなくてもかまいません。	最大19桁	
発信者番号通知がない着信 の処理		発信者番号通知がない着信を種類に応 じて、指定したアナログポートに振り 分けます。		6 100 110
	非通知	本商品の液晶ディスプレイに「非通知」 と表示される着信を振り分けるときに クリックします。		ミーの利田
	表示圈外	本商品の液晶ディスプレイに「表示圏 外」と表示される着信を振り分けると きにクリックします。		7 1° D
	公衆	本商品の液晶ディスプレイに「公衆電 話」と表示される着信を振り分けると きにクリックします。		ハロ ケーク クレーク クレーク クレーク クレーク クレーク クレーク クレーク
呼び分けポート		呼び出すアナログポートを選択しま す。	電話A 電話B 電話C	

ユーティリティ

1



電話帳機能の設定

(前ページの続きです)

設定項目	説明	設定内容
רשר-	登録されているマイプライベート着信 番号をコピーするときにクリックしま す。	
貼り付け	コピーしたマイプライベート着信番号 を貼り付けるときにクリックします。	
削除	登録されているマイプライベート着信 番号を消去するときにクリックします。	
更新	マイプライベート着信番号を入力・編 集したあとにクリックします。	

1 ユーティリティ



3 USBポートで



識別着信の設定

電話帳機能の設定画面で [識別着信]をクリックすると、識別着信の設定画面が表示されます。この画 面で、相手番号識別着信用の電話帳を登録することができます。

L 電話帳 区
短縮ダイヤル マイブライベート着信 識別着信 疑似なりわけ 迷惑電話防止
√√ 認別港信用の電話帳です。最大30件登録できます。 力・電影行らた場合は、必ず更新計Kタンをクリックしてリストの内容を 更新してください。
OK

設定項目	説明	設定内容
識別着信用の電話番号	登録する番号を選択します。	最大30件
名前	名前を入力します。	全角10文字以内
電話番号	登録する電話番号を入力します。ハイ フンは入力しなくてもかまいません。	最大32桁
サプアドレス	登録するサブアドレスを入力します。 入力しなくてもかまいません。	最大19桁
コピー	登録されている識別着信用の電話番号 をコピーするときにクリックします。	
貼り付け	コピーした識別着信用の電話番号を貼 り付けるときにクリックします。	
削除	登録されている識別着信用の電話番号 を消去するときにクリックします。	
更新	識別着信用の電話番号を入力・編集したあとにクリックします。	



電話帳機能の設定

疑似なりわけの設定

電話帳機能の設定画面で [疑似なりわけ]をクリックすると、疑似なりわけの設定画面が表示されます。 この画面で、疑似なりわけ用の電話帳を登録することができます。

▲電話帳 短縮ダイヤル マイブライ・	ベート著信│識別著信	疑似なりわけ 迷惑	<u>×</u> 電話防止
がい。 疑似なりわけ用の 入力・編集を行っ 更新してください	の電話帳です。最大30件 た場合は、必ず[更新]*	*登録できます。 ボタンをクリックしてリス	マトの内容を
01 01 02 03 04 05 06 07 08	2		
03 名前(M) 電話番号(M) /サブアドレス(S)	[/	
<u></u>	貼り付けの	削除① 更非	īw
	OK	キャンセル	ヘルプ(出)

設定項目	説明	設定内容
疑似なりわけ番号	登録する番号を選択します。	最大30件
名前	名前を入力します。	全角10文字以内
電話番号	登録する電話番号を入力します。ハイ フンは入力しなくてもかまいません。	最大32桁
サプアドレス	登録するサブアドレスを入力します。 入力しなくてもかまいません。	最大19桁
コピー	登録されている疑似なりわけ番号をコ ピーするときにクリックします。	
貼り付け	コピーした疑似なりわけ番号を貼り付 けるときにクリックします。	
削除	登録されている疑似なりわけ番号を消 去するときにクリックします。	
更新	疑似なりわけ番号を入力・編集したあ とにクリックします。	

1 ユーティリティ

2 パソコンでの

3 USBポートで

迷惑電話防止の設定

電話帳機能の設定画面で[迷惑電話防止]をクリックすると、迷惑電話防止の設定画面が表示されます。 この画面で、迷惑電話防止用の電話帳を登録することができます。

▲電話帳 「短縮ダイヤル」 マイブライ	× - ト考信 満別 美信 時代かりわけ 迷惑電話防止
送感電話防止用 入力を行った場 てリストの内容	3の電話構です。最大20件登録できます。 合は6時町、編集を行った場合は1厘新ボタンをクリックし を更新してください。
00 01 02 03 04 05 06 07 08	
 名前(№) 雷話番号(M)	
	「非通知(B) 「表示圈外(Q) 「公衆(E)
<u></u>	
	OK キャンセル ヘルブ(出)

		<u>コピー(y)</u> 助けすか) 前除の キャンセル	(型の性部) ヘルプ(H)	4 したネットワーク
	設定項目	説明	設定内容	用
迷惑電話	防止番号	登録する番号を選択します。	最大20件	5
名前		名前を入力します。	全角10文字以内	通い信ろ
電話番号		登録する電話番号を入力します。ハイ フンは入力しなくてもかまいません。	最大32桁	機い 能ろ な
発信者番号通知がない着信 の処理		発信者番号通知がない着信を種類に応 じて、指定したアナログポートに振り 分けます。		6
	非通知	本商品の液晶ディスプレイに「非通知」 と表示される相手先を登録するときに クリックします。		Hコノミー
	表示圈外	本商品の液晶ディスプレイに「表示圏 外」と表示される着信を登録するとき にクリックします。		の利用
	公衆	本商品の液晶ディスプレイに「公衆電 話」と表示される着信を登録するにク リックします。		パロケチャ
コピー		登録されている迷惑電話防止番号をコ ピーするときにクリックします。		トネ 通ル 信

(次ページへ続きます)



電話帳機能の設定

(前ページの続きです)

設定項目	説明	設定内容
貼り付け	コピーした迷惑電話防止番号を貼り付 けるときにクリックします。	
削除	登録されている迷惑電話防止番号を消 去するときにクリックします。	
追加	迷惑電話防止番号を入力・編集したあ とにクリックします。	



Dチャネルパケット通信の設定

イージーアシスタントを使って、Dチャネルパケット通信に関する設定(Pレジス タの値設定)を行うことができます。 Dチャネルパケット通信については、「パケット通信を利用するには」(*P356) を参照してくだい。 Dチャネルパケット通信の設定画面を表示する

1 イージーアシスタントを起動する。(◆P88、117) 以降の操作は、Windows[®]、Mac OS共通です。画面はWindows[®]の例です。



1

-ユー 月ティ

ij

ティ



Dチャネルパケット通信の設定

PADパラメータ(P1~9)の設定

Dチャネルパケット通信の設定画面で [PADパラメータ (P1~9)] をクリックすると表示される画面です。

。パケット通信の設定	×
PADパラメータ(P1~9) PADパラメータ(P10~18) (共通設定(P30~46)) 共通設定(P51~62)
PADパラメータP1~P9)の設定です。 対象プロファイル番号は左下の「プロファイル番号」で選択して	28モード</td
PICT27-3年+559回 「不可能 「ひに 「ひに 「ひに 「ひに 「ひに 「ひに 「ひに 「ひに	Pai (ケット逆出キャラクタの2) なし で cR. F.愛信後のデータ で CR. F.愛信後のデータ で CR. ESC, BEL, EN2, ACK で CR. EOT, ETX で OIIh~1FN, DLE
P6(アムリービス信号/2) 「P40サービス信号を送出」ズル 「 送出する 「 建築第ドルロンプトPADサービス信号を送出 「 繊集ド・プロンプトPADサービス信号を送出	POICR後の/デイング(P) 「な」 「住意(への) キャラクタ飲き指定。
ブロファイル番号(2) OK OK	キャンセル ヘルプル

設定項目	説明	設定内容		
プロファイル番号	設定内容を保存するプロファイルを選 択します。	<u>0</u> ~ 9		
P1(エスケープキャラク タ)	P1レジスタ(エスケープキャラクタ) を設定します。	不可能 <u>DLE(CTRL+P)</u> 任意(32~126)		
P2(通話中のエコー)	P2レジスタ(通話中のエコー)を設 定します。	<u>なし</u> あり		
P3(パケット送出キャラ クタ)	P3レジスタ(パケット送出キャラク タ)を設定します。	なし <u>CR、LF受信後のデータ</u> CR、ESC、BEL、ENQ、ACK CR、EOT、ETX 01h~1Fh、DLE		
P4(アイドルタイマ)	P4レジスタ(アイドルタイマ)を設 定します。	0~255(単位:50 ms) (お買い求め時:0)		
P5 / P12(フロー制御)	P5 / P12レジスタ(フロー制御)を 設定します。	なし CSフロー制御 <u>RS/CSフロー制御</u>		
P6(PADサービス信号)	P6レジスタ(PADサービス信号)を 設定します。	端末に対しPADサービス信号を送出し ない 標準形PADサービス信号を送出 標準形・プロンプトPADサービス信号 を送出		
P8(データ破棄)	P8レジスタ(データ破棄)を設定し ます。	<u>送出する</u> 破棄する		
P9(CR後のパディング)	P9レジスタ(CR後のパディング) を設定します。	<u>なし</u> 任意(1~32)		

1 ユーティリティ

2 パソコンでの

3 USBポートで

4 しちまットワーク

5 いろいろな

6 UCN HIJE-の利用



PADパラメータ(P10~18)の設定

Dチャネルパケット通信の設定画面で [PADパラメータ (P10 ~ 18)] をクリックすると表示される画 面です。

MALING ALE	ー彡(P10~18) 共通設定(P30~4	(16) [共通設定(P51~62)]
900 PADバラメータP10~P18 9分 対象ブロファイル番号は5)の設定です。 E下の「ブロファイル番号」で選択し	、てください。 ×28モード
P10(行の字数指定DU) で なし で 任意(32~255)	P11(端末速度) 9,600bit/s(固定) 本バラメータは読み出し専用 で変更できません。	P13(CR後のLF挿入)(L) の なし C CR受信後 C CRTコージ
P14(LF後のパディング)(2) ○ なし ○ 任意(1~32) キャラクタ数を指定。	P15(編集根能)(E) で 編集なし で 編集あり	C CR受信後またIJCRIコー後 C CR逆出時またIJCRIコー後 C CR受信後、CRIコー後、CR送出時
P16(キャラクダ車隊用キャラクダ) ◎		Dis(行再表示用キャラクタ)(ソー 記 0~127で指定 18 0~127で指定 1年やう 編集機能の行再表示用のキャラクタを10進級で指定。
プロファイル番号(の) 💿 🖃	ок	++>tz/v

設定項目	説明	設定内容		
プロファイル番号	設定内容を保存するプロファイルを選 択します。	<u>0</u> ~ 9		
P10(1行の字数指定)	P10レジスタ(1行の字数指定)を 設定します。	<u>なし</u> 任意(32~255)		
P11(端末速度)	P11レジスタ(端末速度)を表示し ます。	読み出し専用		
P13 (CR後の L F 挿入)	P13レジスタ(CR後のLF挿入)を 設定します。	<u>なし</u> CR受信後 CRエコー後 CR受信後またはCRエコー後 CR送出時またはCRエコー後 CR受信後、CRエコー後、CR送出時		
P14(LF後のパディング)	P14レジスタ(LF後のパディング) を設定します。	<u>なし</u> 任意(1~32)		
P15(編集機能)	P15レジスタ(編集機能)を設定し ます。	<u>編集なし</u> 編集あり		
P16(キャラクタ削除用 キャラクタ)	P16レジスタ(キャラクタ削除用キ ャラクタ)を設定します。	0~127 (お買い求め時:8)		
P17 (行削除用キャラク タ)	P17レジスタ(行削除用キャラクタ) を設定します。	0~127 (お買い求め時:24)		
P18(行再表示用キャラ クタ)	P18レジスタ(行再表示用キャラク タ)を設定します。	0~127 (お買い求め時:18)		



Dチャネルパケット通信の設定

共通設定(P30~46)

Dチャネルパケット通信の設定画面で[共通設定(P30~46)]をクリックすると表示される画面です。

▲ パケット通信の設定 PADパラメータ(P1~9) PADパラメータ(P10~18) 共通	B設定(P30~46) 共通設定(P51~62)
990 共通バラメータ(P30〜P46)の設定です。	×28モード
P30(ファンノティル) P31(発信時ファーストセレ の付加しない の付加しない のなし の付加する の制限なしファーストセン P43~P46を行加。 の制限なりファーストセン	ノクト(5) PR2(発酵要求)パケットプロトコルID形式の(9) C なし レクト要求 C 電話網での無手順端末
P33(着信課金要求の)着信応答)(B) (7) 着信報否 (7) 着信許可	P34(リセットパケット受信動作(2) ○ 切断(しない) ○ 切断する
P436巻信パケットサイズD(型) C 128オクテット P30が付加するJのときに、 C 128オクテット CRIパケットにファシリティ C 256オクテット として付加する。	P44(受信)パケットサイズ)(② 「128オクテット P30がパ村加する」のときに、 「226オクテット CR1ゲットにコアンリティ く256オクテット として村加まる。
P45(送信ウィンドウサイカ)(2) C 2 C 4 P30が「村加する」のときに、 C 3 C 5 として村加する。	- P46(受信ウィンドウサイズ)公 ○ 2 ○ 4 P30が「村加する」のときに、 ○ 2 ○ 4 CRパケットにファンリティ ○ 3 ○ 5 として村加する。
	ок キ +ンセル <u>へルプ(9)</u>

設定項目	説明	設定内容
P30(ファシリティ)	P30レジスタ(ファシリティ)を設 定します。	付加しない <u>付加する</u> P43~P46を付加
P31(発信時ファースト セレクト)	P31レジスタ(発信時ファーストセ レクト)を設定します。	<u>なし</u> 制限なしファーストセレクト要求 制限ありファーストセレクト要求
P32(発呼要求パケット プロトコルID形式)	P32レジスタ(発呼要求パケットブ ロトコルID形式)を設定します。	なし <u>無手順端末</u> 電話網での無手順端末
P33(着信課金要求の着 信応答)	P33レジスタ(着信課金要求の着信 応答)を設定します。	<u>着信拒否</u> 着信許可
P34(リセットパケット 受信動作)	P34レジスタ(リセットパケット受 信動作)を設定します。	切断しない 切断する
P43(送信パケットサイ ズ)	P43レジスタ(送信パケットサイズ) を設定します。	128オクテット <u>256オクテット</u>
P44(受信パケットサイ ズ)	P44レジスタ(受信パケットサイズ) を設定します。	128オクテット <u>256オクテット</u>
P45(送信ウィンドウサ イズ)	P45レジスタ(送信ウィンドウサイ ズ)を設定します。	2 3 <u>4</u> 5

下線__は、お買い求め時の設定です。

1 ユーティリティ

2

Iンでの

3 USBポートで

4 したネットワーク

5 いろいろな

設定項目	説明	設定内容
P46 (受信ウィンドウサ イズ)	P46レジスタ(受信ウィンドウサイ ズ)を設定します。	2 3 <u>4</u> 5

共通設定(P51~62)

Dチャネルパケット通信の設定画面で[共通設定(P51~62)]をクリックすると表示される画面です。

🕵 パケット通信の設定	×
PADパラメータ(P1~9) [PADパラメータ(P10~18) [共調]	健定(P30~46) 共通設定(P51~62)
900 共通パラメータ(P51~P62)の設定です。	V25bisモード
PS1(自己アドレス)(A)	P52(自己サブアドレス)(S)
最大15桁、使用できるキャラクタは0~9のみ。	最大38桁、使用できるキャラクタ130~9のみ。
P53(著信応答通知情報)(D	P540JSBボート自己サブアドレス3(B)
着信応答したときに発働ご通知するユーザーデータ を145キャラクタで最大128桁で指定。	最大38桁、使用できるキャラクタルの~3のみ。
Pet UNCの(力力)情報0(g) で「行力の見ない で「行力の考え」	PR2ICFIABの行放情報の(2) 「「行放しない」 「「行放しない」
	OK キャンセル ヘルプ田

設定項目	説明	設定内容	
P51(自己アドレス)	P51レジスタ(自己アドレス)を設 定します。	最大15桁 (0~9)	
P52(自己サブアドレス)	P52レジスタ(自己サブアドレス) を設定します。	最大38桁 (0~9)	
P53(着信応答通知情報)	P53レジスタ(着信応答通知情報) を設定します。	最大128バイトのデータ (0~9、*、#、英字)	
P54(USBポート自己サ ブアドレス)	P54レジスタ(USBポート自己サブ アドレス)を設定します。	最大38桁 (0~9)	
P61 (INCの付加情報)	P61レジスタ(INCの付加情報)を 設定します。	<u>付加しない</u> 付加する	
P62 (CFIABの付加情報)	P62レジスタ(CFIABの付加情報) を設定します。	<u>付加しない</u> 付加する	

USB**ポートのパソコンで着信履歴に** かけ直すには (着信履歴発信)

着信履歴 for USBユーティリティを利用すると、USBポートに接続したパソコンの画 面に着信履歴を表示させ、電話をかけ直したり、着信履歴から迷惑電話番号を登録する ことができます。また、簡易電話帳に登録されている相手の方は、着信履歴に名前を表 示させることができます。 着信履歴 for USBユーティリティは、付属のINSメイトV70G-MAX専用CD-ROMか らインストールします。 Mac OSをお使いの場合 (~P284)

Windows®

利用できる機能

USBポートをCDCモードでお使いの場合は、着信履歴 for USBユーティリティを使用できません。 互換モードに変更してください。(*P49)

着信履歴 for USB**ユーティリティをインストールする**

┃ 起動中のアプリケーションをすべて終了させる。

2 INSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。 自動的にINSメイトV70G-MAXの案内ページが表示されます。 案内ページが表示されないときは、[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、 CD-ROMドライブのアイコンをダブルクリックしてください。



3 [着信履歴ユーティリティ]をクリッ クする。





🖓 ワンポイント

トールを行う。

着信履歴 for USBユーティリティをアンインストールするには

[コントロールパネル]の[アプリケーションの追加と削除]をクリックする。

[インストールと削除]をクリックする。

🖌 表示される指示に従って、インス

「次のソフトウェアは自動的に削除できます。…」の一覧の中から [INSメイトV70G-MAX 着信履歴 for USB]を選択し、[追加と削除]をクリックする。

💵 お知らせ

着信履歴 for USBユーティリティは、USBポートに接続したパソコンのみ利用できます。

着信履歴 for USBユーティリティの起動

[スタート]ボタンをクリックして、[プログラム] - [INSメイトV70G-MAX USBユーティリティ] -[着信履歴ユーティリティ]をクリックします。

着信履歴 for USBユーティリティが起動すると、画面右下のタスクトレイに着信履歴 for USBユー ティリティのアイコンが表示されます。

着信情報の表示

アナログポートへ着信があると、パソコンの画面の下に次のような着信情報が表示されます。

鴄<若:X	X00K X0000				×
着信中	名前 XXXX XXXX	相手番号 048XXXXXXX	著信ボート A		<u>(開Uる)</u>)

1

能

4

したネットワーク

5

通信機能

6

エコノミーの利用

7

パケット通知

信

USBポートのパソコンで着信履歴に かけ直すには (着信履歴発信)

着信履歴を見る

🥤 USBポートで 利用できる機能

> ┩ タスクトレイの着信履歴 for USB ユーティリティのアイコンをクリッ クする。

[INSメイトV70G-MAX 着信履歴 for USB]画面が表示されます。

▶「ファイル]メニューの「着信履歴 2 [ノアイル 」 -をみる] をクリックする。

[着信履歴情報]画面が表示されます。



9:00

3 着信履歴を確認する。
🚩 [着信履歴情報]画面には、最近のものから
順に着信の情報が表示されます。表示される
項目は、次のようになっています。
[通話]応答したときは
応答しなかったときは×
[着信日時]着信を受けた日時
[名前]簡易電話帳に登録されている
電話番号と一致した場合は
その方の名前
「非通知」「公衆電話」「表示
圏外」が表示された場合
(☞ P172)
[相手番号]通知されてきた電話番号
- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
[着信ポート][通話]がのときは応答し
たポート
×のときは着信したポート

12	狺履歴情報					_ 🗆 ×
通話	著信日時		名前		相手番号	著信ポート
0	01/01/09	15:18	XXXX	XXXX	048XXXXXXX	A
×	01/01/09	15:18	XXXX	XXXX	048XXXXXXX	A
0	01/01/09	15:18	ZZZZ	ZZZZ	03XXXXXXXX	A
0	01/01/09	15:17	ZZZZ	ZZZZ	03XXXXXXXX	A
0	01/01/09	15:17	XXXX	XXXX	048XXXXXXX	A
×	01/01/09	15:17	XXXXX	XXXXX	048XXXXXXXXX	A
0	01/01/09	15:17	XXXXX	XXXXX	048X0000000	A
0	01/01/09	15:17	ZZZZ	ZZZZ	03X00000000	A
0	01/01/09	15:16	ZZZZ	ZZZZ	03XXXXXXXXXX	A
×	01/01/09	15:16	XXXX	XXXX	048XXXXXXXXX	A
0	01/01/09	15:16	XXXX	XXXX	048XXXXXXXX	A
0	01/01/09	15:16	XXXX	XXXX	048XXXXXXX	A
×	01/01/09	15:15	ZZZZ	ZZZZ	03XXXXXXXX	Α
• 0	p1 /01 /00	15-15	XXXX	XXXX	NARAAAAA	م
•						



着信履歴 for USBユーティリティの操作方法を調べるには 「ヘルプ」メニューの「ヘルプ」をクリックすると、ヘルプ画面が表示されますので、操作方法について見る ことができます。

保存する履歴の件数などを変更するには 「設定」メニューをクリックすると、着信履歴情報の保存や表示に関する設定を行うことができます。

お知らせ

着信履歴に電話番号が記憶されるのは、発信者番号通知機能のあるINSネット64、携帯電話機、PHS対 応電話機からの着信です。一般の電話回線からの電話番号を記憶するためには、INSナンバー・ディスプ レイを契約する必要があります。(*P171)

INSナンバー・ディスプレイを契約していない場合、一般の電話回線からの電話番号は「表示圏外」にな ります。

着信日時は、本商品に設定されている日時になります。

信履歴発信する

看信履歴情報] 画面の一覧から、 電話をかける相手の方をクリック って選択する。 ・ 1/01/09 1518 × × × × × × × × × × × × × × × × × × ×
電話をかける相手の方をクリック 、 01/01/09 1518 2022 2022 01/01/09 1518 2022 2022 01/01/09 1518 2022 2022 01/01/09 1518 2022 2022 01/01/09 1518 2022 2022 01/01/09 1517 2022 2022 01/01/09 1517 2022 2022 01/01/09 1517 2022 2022 01/01/09 1517 2022 2022 01/01/09 1517 2022 2022 01/01/09 1517 2022 2022 01/01/09 1517 2022 202 01/01/09 1517 2022 202 01/01/09 1517 2022 202 01/01/09 1517 2022 202 01/01/09 1517 2022 202 01/01/09 1517 2022 202 01/01/09 1517 2022 202 01/01/09 1517 2022 202 01/01/09 1517 2022 202 01/01/09 1517 2022 20 01/01/09 1517 20 01/01/09 1517 20 01/01/09 1517 20 01/01/09 1517 20 01/01/09 1517 20 01/01/09 1517 20 01/01/09 1517 20 01/01/09 1517 20 01/01/09 1517 20 01/01/09 1517 20 01/01/09 1517 20 01/01/09 1517 20 01/01/09 1517 20 01/01/09 1517 20 01/01/09 1516 20 01/01/09 1516 20 01/01/09 1516 20 00 01/01/09 1516 20 00 01/01/09 1516 20 00 01/01/09 1516 20 00 00 00 01/01/09 1516 20 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 0
 さいでのうる相子の方をクリックク うて選択する。 さいでのないないないないないないないないないないないないないないないないないないな
て選択する。 ・ 01/01/09 15:18 2222 2222 いいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい
 ○ 01/01/09 15:17 ZZZZ ZZZZ ↓ 03X000000 A ○ 01/01/09 15:17 X00X X00X ↓ 048X000000 A > 01/01/09 15:17 X00X X00X ↓ 048X000000 A ○ 01/01/09 15:17 X00X X00X ↓ 048X000000 A ○ 01/01/09 15:17 X00X X00X ↓ 048X000000 A ○ 01/01/09 15:17 ZZZZ ZZZ ↓ 20X00000000 A ○ 01/01/09 15:16 ZZZZ ZZZ ↓ 20X000000000000000000 A ○ 01/01/09 15:16 ZZZZ ZZZ ↓ 20X0000000000000000000000000000000000
○ 01/01/09 15.17 XXXX XXXXX A48XXXXXXXX A48XXXXXXXXX A48XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
× 01/01/09 15:17 XXXX XXXXX A48XXXXXXXX A ○ 01/01/09 15:17 XXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
0 01/01/09 15:17 XXXX 048XXXXXXX A 0 01/01/09 15:17 ZZZZ ZZZZ 03XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
○ 01/01/09 15.17 2222 2222 03X00X00XX A ○ 01/01/09 15.16 2222 2222 03X00X00XXX A × 01/01/09 15.16 0X00X 0X00X A ○ 01/01/09 15.16 XXXX 448XXXXXXXX A ○ 01/01/09 15.16 XXXXX 448XXXXXXXX A
○ 01/01/09 15.16 ZZZZ D3XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
× 01/01/09 1516 XXXXX 0482XXXXXXXX A ○ 01/01/09 1516 XXXXX 0482XXXXXXXXX A ○ 01/01/09 1516 XXXXXX 0482XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
O 01/01/09 15:16 XXXX 048XXXXXXX A O 01/01/09 15:16 XXXX 048XXXXXXXXX A
O 01/01/09 15:16 XXXX XXXX 048XXXXXXX A
× 01/01/09 15:15 ZZZZ ZZZZ 03XXXXXXX A

1

ユー ティリティ

2 パソコンでの

3

) 利用できる機能

4



USBポートのパソコンで着信履歴に (着信履歴発信) かけ直すには

(前ページの続きです)

3 [発信ポート]の中から発信させる アナログポートをクリックし、 [OK]をクリックする。	ゲイヤル発信準備 発信先 048>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>
	発信ポート Aポート(A) Bポート(2) OK キャンセル
[ダイヤル発信]画面が表示され、発信ポー トとして設定されているアナログボートの 電話機で着信音が鳴ります。 発信しないときは、[キャンセル]をクリッ クします。	ダイヤル発信 発信準備が完了しました。ダイヤル発 信設定した現在鳴動している電話機を オフラックすることで発信します。 発信先 048XXXXXXX

4 着信音が鳴っている電話機のハンド セットを取りあげる。 表示されている番号に発信します。



キャンセル

5 相手の方が出たらお話しする。

着信履歴から迷惑電話防止番号を登録する

- 1 [着信履歴情報]画面の一覧から、迷惑電話防止番号に登録する相手先を右ク リックする。
- 2 ショートカットメニューの [迷惑 電話防止リストに追加]をクリッ クする。

見着	信履歴情報			_	
通話	著信日時	名前	相手番号	著信ボート	
0	01/01/09 15:18	XXXX XXXX	048XXXXXXXX	A	_
×	01/01/09 15:18	XXXX XXXX	048XXXXXXXX	A	
0	01/01/09 15:18	ZZZZ ZZZZ	03XXXXXXXX	A	
0	01/01/09 15:17	ZZZZ ZZZZ	03XXXXXXXX	A	
0	01/01/09 15:17	XXXX 友子ヤル選任	≘(A)	A	
×	01/01/09 15:17	XXXXX		A	
0	01/01/09 15:17	XXXX 2820 1810	5.EU X MEXEBOO	A	
0	01/01/09 15:17	ZZZZ	UN IVIPOR URF	A	
0	01/01/09 15:16	ZZZZ ZZZZ	▲ \$3000000000000000000000000000000000000	A	
×	01/01/09 15:16	XXXXX XXXXX	4830000000	A	
0	01/01/09 15:16	XXXXX XXXXX	048XXXXXXXXX	A	
0	01/01/09 15:16	XXXX XXXX	048XXXXXXXX	A	
×	01/01/09 15:15	ZZZZ ZZZZ	03XXXXXXXX	A	
Î.	01/01/00 15:15	XXXX XXXX	04833333333	۵	•

3 [はい]をクリックする。 登録を中止するときは、[いいえ]をクリッ クします。

選択した相手の電話番号が、迷惑電話防止 リストに登録されます。





1

ユー ティリティ

2 パソコンでの

3 利用でB

機ト 能で

4 したネットワーク

5 通い

信

3 USBポートで 利用できる機能

USB**ポートのパソコンで着信履歴に** かけ直すには (着信履歴発信)

簡易電話帳を登録する

1 [ファイル]メニューの [個人詳細 情報をみる]をクリックする。



2[追加]をクリックする。

<i>記</i> 個人詳細情報				_ 🗆 X
個人情報				
お名前 📈	оууууу			
電話番号1 03	xxxxyyyyy	1	備考	 Г
電話番号2		1	備考	
電話番号3		1	備考	
×ŧ				
最近の著信				
道語 1 2 3 0	f 著信日 01/02/1 01/02/1 01/02/1 01/02/1	9 11.03 9 1054 9 10		
I I 1/1		追加	削除	 集 ごる

3 名前や電話番号を入力し、[登録] をクリックする。

電話番号は、必ず市外局番から入力してく ださい。市外局番が登録されていないと、 着信時に通知される番号と一致しないため、 名前を表示できません。

簡易電話帳に個人詳細情報が登録されます。



1







エコノミーの利用



ワンポイント

簡易電話帳の一覧を見るには 登録されている個人詳細情報の一覧は、「ファイル」メニューの「簡易電話帳をみる」で表示させることがで きます。

着信情報や着信履歴情報から簡易電話帳に登録するには

- 着信情報から登録する 簡易電話帳に登録されていない電話番号からの着信のときは、着信情報画面に [登録]ボタンが表示されま す。そのボタンをクリックすると、[簡易電話帳へ追加]画面が表示されます。
- 着信履歴情報から登録する 着信履歴情報の一覧で、名前が表示されていない着信をダブルクリックすると、「簡易電話帳へ追加]画面 が表示されます。

»)))))) お知らせ

簡易電話帳には、着信履歴 for USBユーティリティをインストールしたハードディスクの空き容量分の 件数を登録することができます。

283

USBポートのパソコンで着信履歴に かけ直すには (着信履歴発信)

Mac OS

利用できる機能

着信履歴 for USBユーティリティをインストールする

着信履歴 for USBユーティリティとMUXステータス for USBユーティリティは同時にインストールさ れるようになっています。すでにMUXステータス for USBユーティリティをインストール済みの場合、 この操作は不要です。



2 INSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをCD-ROMドライブにセッ トする。 自動的に[INSV70G-MAX]画面が表示されます。 表示されないときは、デスクトップの [V70G-MAX]アイコンをダブルクリック してください。





3 [V70G-MAX] アイコンをダブル クリックする。



4 [USBユーティリティ] をクリッ クする。





着信履歴情報の表示

アナログポートへ着信があると、メニューバーの下または画面の下に次のような着信情報が表示されます。

USBポートのパソコンで着信履歴に

(着信履歴発信)

著信中	名前:佐藤(FAX)	相手番号:03XXXXXXXXX	着信ボート泫関・寝室・FAX



利用できる機能

電話帳への電話番号登録は [着信履歴情報]画面を開き、そこから行ってください。

かけ直すには

着信履歴を見る

▌ 着信履歴 for USBユーティリティを起動する。

2[ファイル]メニューの[着信履歴 をみる]をクリックする。

[着信履歴情報]画面が表示されます。

ファイル	
着信履歴をみる	≆ 1
簡易電話帳をみ	₩2
個人詳細情報をある	ж3
迷惑電話防止リスト	₩4
着信履歴クリア	
閉じる	₩W
書き出し	
終了	₩Q



1











7

パD

ハケット通知

信





🤦 着信履歴を確認する。

- [相手番号]......通知されてきた電話番号 (「/」はサブアドレスの区切り)
- [着信ポート]..[通話]が のときは応答し たポート ×のときは着信したポート

		着信	履應情報	
通話	著信日時	名前	相手番号	通信ボート
0	01/06/01 23:30	佐藤	03XXXXXXXX	寝室
0	01/06/0121:20	表示圈外		玄関
0	01/06/01 17:00	田中	O3XXXXXXXXXX	玄関
×	01/06/01 16:30	田中	O3XXXXXXXXXX	玄関・寝室
0	01/06/01 16:00	非通知		FAX
0	01/06/01 15:00	公衆電話	045XXXXXXXX	玄関
×	01/06/01 10:20	錦木	06XXXXXXXX	玄関・寝室

ロンポイント

着信履歴 for USBユーティリティの操作方法を調べるには

[ヘルプ]メニューの[ヘルプ]をクリックすると、ヘルプ画面が表示されますので、操作方法について見る ことができます。

保存する履歴の件数などを変更するには

[設定]メニューの[動作環境]をクリックすると、着信履歴情報の保存や表示に関する設定を行うことができます。

🐠) お知らせ

着信履歴に電話番号が記憶されるのは、発信者番号通知機能のあるINSネット64、携帯電話機、PHS対応電話機からの着信です。一般の電話回線からの電話番号を記憶するためには、INSナンバー・ディスプレイを契約する必要があります。(*P171)

INSナンバー・ディスプレイを契約していない場合、一般の電話回線からの電話番号は「表示圏外」になります。

着信日時は、本商品に設定されている日時になります。

USBポートのパソコンで着信履歴に かけ直すには (着信履歴発信)

着信履歴発信する

利用できる機能

- 1 [着信履歴情報]画面の一覧から、電話をかける相手先をcontrolキーを押し ながら、クリックする。
- **2** ポップアップメニューの [ダイヤ ル発信] をクリックする。
- 着住履應情報 通話 着信日時 相手番号 通信ボート 之前 F 01/06/01 23:30 佐藤 宿室 ダイヤル筆 01/06/01 21:20 表示限例 玄関 迷惑電話防 玄関 Q 01/06/01 17:00 田中 01/06/01 16:30 ΠΦ 玄関・海棠 O 01/06/01 16:00 非通知 FAX O 01/06/01 15:00 公衆電話 04588888888 玄関 × 01/06/01 10:20 88末 06888888888 文団・宿室
- 3 発信先を確認する。 発信ポートとして設定されているアナログ ポートの電話機で着信音が鳴ります。
 - 発信しないときは、[キャンセル] をクリッ クします。





5 相手の方が出たらお話しする。



信履歴から迷惑電話防止番号を登録する

[着信履歴情報]画面の一覧から、迷惑電話防止番号に登録する相手先を controlキーを押しながらクリックする。



情報をみる1をクリックする。



6 - の利用

1

ユー ティリティ

7 「パケット通信 信


🤈[追加]をクリックする。

利用できる機能

	個人詳細'	情報	E
_個人情報			
名前:	錦木]	
電話番号1:	0311112222	備考1:	
電話番号2:		備考2:	
電話番号3:		備考3:	
メモ:			
最近の著信			
	通話 着信日時		
2			
	1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/	1 【】】】 編集	

(着信履歴発信)

USBポートのパソコンで着信履歴に

3 名前や電話番号を入力し、[登録] をクリックする。

かけ直すには

電話番号は、必ず市外局番から入力してく ださい。市外局番が登録されていないと、 着信時に通知される番号と一致しないため、 名前を表示できません。



簡易電話帳に個人詳細情報が登録されます。

ワンポイント

簡易電話帳の一覧を見るには

登録されている個人詳細情報の一覧は、「ファイル]メニューの「簡易電話帳をみる]で表示させることがで きます。

着信履歴情報から簡易電話帳に登録するには

着信履歴情報の一覧で、名前が表示されていない着信をダブルクリックすると、「簡易電話帳へ追加]画面が 表示されます。

9)))))

お知らせ

簡易電話帳には、着信履歴 for USBユーティリティをインストールしたハードディスクの空き容量分の 件数を登録することができます。 イージーアシスタントの[電話帳機能の設定]や電話機から迷惑電話の登録を行った場合には、着信履 歴 for USBユーティリティを一度終了させてから起動し直すと、[迷惑電話防止リスト]に新しく登録さ れたものが反映されます。

USBポートで 複数のパソコンで同時にインターネットを 利用できる機能 利用するには (MUX機能)

本商品のUSBポートとRS-232Cポートに接続された2台のパソコンから、同時 に同じプロバイダのアクセスポイントに接続して、インターネットを利用するこ とができます。

MUX機能とは

MUX機能を利用すると、1本のBチャネルを使用するだけで、2台のパソコンで同時にインターネットを 利用することができます。

- 1本のBチャネルが空いているので、アナログポートに接続された電話機やファクスを使用することができます。
- ホームページの閲覧などのデータ量が多くない場合は、2本のBチャネルを使用するのに比べて通信料金がかかりません。

MUX機能の利用例

1本のBチャネルを2台のパソコンで使う場合 1本のBチャネルを使ってプロバイダのアクセスポイントに接続し、USBポートと RS-232Cポートに接続された2台のパソコンからインターネットを利用します。 アナログポートの電話機やファクスも利用できます。



128KマルチリンクPPP通信を2台のパソコンで使う場合

2本のBチャネルを使ってプロバイダのアクセスポイントに128KマルチリンクPPPで接続し、 USBポートとRS-232Cポートに接続された2台のパソコンからインターネットを利用します。



エコノミーの利用

6

1

ユー ティリティ

2

お定画面

4

したネットワーク USBポートを利用

5 いろいろな

複数のパソコンで同時にインターネットを 利用するには (MUX機能)

MUX機能でインターネットに接続する

MUX機能を利用して2台のパソコンでインターネットに接続する場合は、2台のパソコンで同じアクセスポイントの電話番号を入力し、電話番号の末尾に「PA」または「PB」を付けます。

PA:同期64KでMUX機能を使用する
 PB:128KマルチリンクPPPでMUX機能を使用する
 イージーアシスタントを利用する場合
 イージーアシスタントの「インターネット接続の設定」で「MUX機能を使用する」に設定すると、アクセス番号の末尾に自動的に「PA」または「PB」が付加されます。
 (一別冊「インターネット接続ガイド」参照)
 イージーアシスタントを利用しない場合
 接続先の設定でアクセスポイントの電話番号を入力するとき、電話番号の末尾に「PA」または「PB」
 を付けてください。(一別冊「インターネット接続ガイド」参照)

通信状況をモニタする

チャネルやポートの状況によっては、MUX機能を利用できないことがあります。MUXステータス for USBユーティリティを利用すると、現在のチャネルやポートの使用状況を確認することができます。



利用できる機能

MUX通信を行うときは、1台めのパソコンの接続の認証が完了し、正しく接続されたことを確認してから2台めのパソコンで発信を行ってください。最初の認証が完了する前に発信すると、正しく接続することができません。



あ知らせ

2台めのパソコンの接続先(アクセスポイント)の番号が、1台めの番号と異なっていたり、末尾に 「PA」または「PB」が付いていない場合は、MUX通信になりません。 異なるユーザIDで同じアクセスポイントに接続する場合は、イージーアシスタントのデータポートの詳 細設定画面(MUX設定)で[MUX認証]の[MUX接続時の認証]のチェックを外して認証しないよう にしてください。(*P258) MUX機能利用上の制限

- S/T端子にバス配線で接続されているINSネット64用通信機器に接続されているパソコンからは、 MUX機能を利用できません。
- MUX機能は、ルータなどで用いられているIPアドレスのポート番号変換機能を使用するため、一般にルータで使用できないネットワークゲームなどのアプリケーションは、動作しない場合があります。
- USBネットワーク使用時は、MUX機能は動作しません。
- PPP接続時の認証はPAPのみサポートされます。
- PPP接続時、以下の機能はサポートされません。
 VJC、MS-CBCP、MLPPP(クライアントが実装している場合)、CCP
- FTP (File Transfer Protocol)を行うときの注意
 - (1)Windows[®] 版 Microsoft Internet ExplorerでFTPを行う場合は、WebベースのFTPを使用するようにしてください。

設定例

Microsoft Internet Explorerの[ツール]メニューから[インターネットオプション] を選択する。

- [詳細設定]をクリックする。
- [ブラウズ]グループの中の[WebベースのFTPを使用する]をチェックする。
- (2) DOSウインドウからFTPコマンドを実行することはできません。
- (3) FTP専用アプリケーションを使う場合は、「Passive Transfer」や「ファイヤーウォールを 超える」などの設定をチェックしてください。
 FTPをご利用になるときは、ご利用先のFTPのヘルプ等で制限事項を確認してください。

Windows

USBポートをCDCモードでお使いの場合は、MUXステータス for USBユーティリティを使用できません。互換モードに変更してください。

MUXステータス for USBユーティリティをインストールする

MUXステータス for USBユーティリティを利用すると、Bチャネルやポートの状況をモニタしながら、 128KマルチリンクPPP通信のリンクを削除したり追加したりすることもできます。

| 起動中のアプリケーションをすべて終了させる。

1 ユーティリティ

2

設定画面

機ト 能で

4

したネットワーク

5 通信機い

能ろ な

6

- の利用

7 パケット通信 利用するには

複数のパソコンで同時にインターネットを

(前ページの続きです)

2 INSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。 自動的にINSメイトV70G-MAXの案内ページが表示されます。 案内ページが表示されないときは、[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、 CD-ROMドライブのアイコンをダブルクリックしてください。





(MUX機能)



4 表示される画面に従って、インス トールを行う。

ウォトール先の避視		Y
		~
	セットアッコ゚ お次のフォルダlこ INSメイトヤアOG-MAX MUXステータス ユーティリティ をインストールします。	
	このフォルダへのインストールは[ンケへ]ボタンをクリックします。	
	他のフォルダへインストールする場合は[参照]ボタンをクリックしフォルタ を選択します。	•
	INSソイド70C-MAX MUXステクス コーナパライ をイストールしない 場合 ましキック地)オータッをグリックし続了します。	ř
-E 191	- インストール先のフォルダ	
	C:¥WMUXステーウス 参照(<u>R</u>)]
	〈 戻る(B) 【次へ(N) >】 キャン地	

1 ユーティリティ

2 パソコンでの

3 USBポートで







- の利用

7

パケット通知

信

MUXステータス for USBユーティリティの起動

MUXステータス for USBユーティリティはWindows® を起動すると自動的に起動し、タスクトレイに [MUXステータス] インジケータが表示されます。タスクトレイに [MUXステータス] インジケータが表示されない場合は、次の操作で起動してください。

[スタート]ボタンをクリックする

[プログラム] - [INSメイトV70G-MAX USBユーティリティ] - [MUXステータス ユーティ リティ] - [MUXステータス ユーティリティ]をクリックする

MUXステータス for USBユーティリティが起動すると、タスクトレイにMUXステータス ユーティリ ティのアイコンが表示されます。

MUXステータス for USBユーティリティを使用するときのBOD設定

BOD設定は、イージーアシスタントで行います。MUXステータス for USBユーティリティを使用 するときは、イージーアシスタントを起動して、データポートの詳細設定画面(USBポート)の 「MP・BOD機能」でBODを次のように設定してください。(*◆*P256)



[リソースBODを行う] …クリックする [イージーBODで使用する]…クリックする



イージーアシスタントの起動 / 終了(*P88、117) イージーアシスタントの基本操作(*P81、119)

🐠) お知らせ

MUXステータス for USBユーティリティは、USBポートでインターネットに接続するときのみ利用できます。

複数のパソコンで同時にインターネットを 利用するには (MUX機能)

回線状態を確認する

USBポートで 利用できる機能

回線の状態は、タスクトレイの[MUXステータス]インジケータのアイコンに随時表示されます。

[MUXステータス]インジケータのアイコン



上のランプ(B1チャネルの状態) 下のランプ(B2チャネルの状態)

ランプは、回線の状態により、次のように表示が変わります。

穴キ	アナログ	同期	通信	非同期	明通信	PIAF	S通信	マルチリ	ンク通信
ΞĊ	通信	自ポート	他ポート	自ポート	他ポート	自ポート	他ポート	自ポート	他ポート
緑	黄色	赤	黒	紫	黒	水色	黒	赤 + M	黒

現在操作中のパソコンからMUX接続が可能な場合は、黒の点滅表示になります。

128KマルチリンクPPPで通信しているときの例



通信できないときの表示



アイコンをポイントすると

ツールチップヘルプが表示され、回線状態がわかります。



詳しい回線状態は、[チャネル状態]画面でご確認ください。(#P297)





複数のパソコンで同時にインターネットを 利用するには (MUX機能)

(前ページの続きです)

2 [チャネル状態]をクリックする。 B1、B2各チャネルの状態が表示されます。



リンクを削除する(128K:2B**チャネル** 64K:1B**チャネル)**

128KマルチリンクPPPで通信中に次の操作を行います。

- 1 タスクトレイの [MUXステータス for USB] インジケータのアイコ ンをクリックする。
- **2** [マルチリンクの停止 < 1 2 8 k 64 k >] をクリックする。

	9:02
\Box	

互 INSメイトV70G-MAX MUXステ	-97 for USB	~	2
チャネル状態	データポート状態	15-	・ジョン情報
チャネル状態			
		USB(B)	RS-232C
B1 :	叩通信中	\checkmark	
B2: マルチリンク(64k)PI	PP通信中	\checkmark	
状況(USB(B))	(7/1.7)797071₽ (128k⇒ 6	2 ► ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	/クの再開(紀) /4k⇒128k>
	~~~//	j _	閉じる

## **リンクを追加する(**64K:1Bチャネル 128K:2Bチャネル)

14

同期64K通信中に次の操作を行います。

- 1 タスクトレイの [ MUXステータス for USB1インジケータのアイコ ンをクリックする。
- **2** [ マルチリンクの再開 < 6 4 k 128k > ]をクリックする。



9:02

**5** いろいろな

1

ユー ティリティ

6 UCN Hコノミーの利用

7

**複数のパソコンで同時にインターネットを** 利用するには (MUX機能)

## Mac OS

利田できる機能

## MUXステータス for USBユーティリティをインストールする

MUXステータス for USBユーティリティと着信履歴 for USBユーティリティは同時にインストールさ れるようになっています。すでに着信履歴 for USBユーティリティをインストール済みの場合、この操 作は不要です。



2 INSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをCD-ROMドライプにセットする。 自動的に[INSV70G-MAX]画面が表示されます。 表示されないときは、デスクトップの [V70G-MAX]アイコンをダブルクリック してください。



ℚ[V70G-MAX]アイコンをダブルクリックする。

▲ [USBユーティリティ]をクリックする。

**5**[インストール]をクリックし、表示される指示に従ってインストールを行う。

6 パソコンを再起動する。

MUXステータス for USBユーティリティの起動

インストールが正しく行われていれば、Macintoshを起動すると自動的に起動し、コントロールバー に回線の状態が表示されます。



コントロールバーにこのように表示されていない場合は、インストールしたUSBユーティリティのフォ ルダ内の [MUXステータス for USBユーティリティ]アイコンをダブルクリックしてください。 MUXステータス for USBユーティリティを使用するときのBOD設定

BOD設定は、イージーアシスタントで行います。MUXステータス for USBユーティリティを使用 するときは、イージーアシスタントを起動して、データポートの詳細設定画面(USBポート)の 「MP・BOD機能」でBODを次のように設定してください。

> [リソースBODを行う] …クリックする [イージーBODで使用する]…クリックする

回線状態を確認する

回線の状態は、コントロールバー上の通信状態を示すアイコンに随時表示されます。

アイコン表示



上のランプ(B1チャネルの状態) 下のランプ(B2チャネルの状態)

ランプは、回線の状態により、次のように表示が変わります。

穴キ	アナログ	同期通信		非同期	非同期通信		PIAFS通信		マルチリンク通信	
ΞĊ	通信	自ポート	他ポート	自ポート	他ポート	自ポート	他ポート	自ポート	他ポート	
緑	黄色	赤	黒	紫	黒	水色	黒	赤 + M	黒	

現在操作中のパソコンからMUX接続が可能な場合は、黒の点滅表示になります。

128KマルチリンクPPPで通信しているときの例



通信できないときの表示



詳しい回線状態は、[チャネル状態]画面でご確認ください。(#P303)

301

1

ユー ティリティ

2 パソコンでの

したネットフーフ

**5**通い

信機能のな

6

エコノミーの利用

-パケット通信 **複数のパソコンで同時にインターネットを** 利用するには (MUX機能)

## ポート状態<u>を確認する</u>

利用できる機能

**1** コントロールバーのMUXステータ スのアイコンをクリックし、 ["MUXステータス for USBユー ティリティ"を開く]をクリック する。

[INSメイトV70G-MAX MUXステータス for USB] 画面が表示されます。

**2**[データポート状態]をクリックす る。

> データポートの [ 接続先 ] [ 状態 ] [ 使用チャ ネル ] [ MUX参加 ] の可否が表示されます。



	INSX/FV70G-MAX MUX35-9	2 for USB
	ータボート状態/パージョン物 03575/73	AFE \
状態: 使用チャネル: 	同期通信中 B 1	MUX参加:×
接続先: 状態: 使用チャネル:	空き	MUX参加:
		ヘルプ 閉じる

## チャネル状態を確認する

1 コントロールバーのMUXステータ スのアイコンをクリックし、 ["MUXステータス for USBユー ティリティ"を開く]をクリック する。

[INSメイトV70G-MAX MUXステータス for USB] 画面が表示されます。

2 [チャネル状態]をクリックする。 B1、B2各チャネルの状態が表示されます。



チャネル状態 / データボート状態 / ノ	パージョン情報
チャレー NE	
-0	USB RS-232C
B1: 同期通信中	
B2: 空き	
<b>同期</b> マルチリンクの停止<128K→6-	<b>通信中</b> 4K> マルチリンクの再開<64K→128K>

1

ユー ティリティ

3 利用できる

。 機ト 能で

4 しちネットワーク

303

 USBポートで
 複数のパソコンで同時にインターネットを

 利用できる機能
 利用するには
 (MUX機能)

## **リンクを削除する(**128K:2B**チャネル** 64K:1B**チャネル**)

128KマルチリンクPPPで通信中に次の操作を行います。

**1** コントロールバーのMUXステータ スのアイコンをクリックし、 ["MUXステータス for USBユー ティリティ"を開く]をクリック する。



**2**[マルチリンクの停止<128k 64k>]をクリックする。

INSXAFV70G-MAX MUXX5-92forUSB						
∫チャネル状態√データボート状態√バージョン情報						
	USB	RS-232C				
B1: マルチリンク(64k)PPP通信中	<b>M</b>					
B2: マルチリンク(64k)PPP通信中	M					
状況(USB)       マルチリンク(128K)PPP通信中       マルチリンクの停止<(128K→64K))       マルチリ	ンクの再門	罰<64K→128K>				
	ヘルプ	- MCる				

## リンクを追加する(64K:1Bチャネル 128K:2Bチャネル)

64KマルチリンクPPPで通信中に次の操作を行います。

- 1 コントロールバーのMUXステータ スのアイコンをクリックし、 ["MUXステータス for USBユーティリティ"を開く ティリティ"を開く]をクリック する。
- **2** [ マルチリンクの再開 < 6 4 k 128k > ]をクリックする。

INSXIFY70G-MAX MUXX	-92 for USB		
状態 🗸 データボート状態 🗸 バージョン	/情報 \		_
ル状態			. II
	USB	RS-232C	
ルチリンク(64k)PPP通信中			
é			
CP)			- 11
50)			
マルチリング(64K)PPP	週信中		
マルチリンクの停止<128K→64K>	アルチリンクの再	開<64K→128K:	
	1		- II
	L	15	
		V	
	ヘルプ	- MCる	
	( ヘルプ		) ( Mca



1

ユー ティリティ

2 パソコンでの

3 利用です

> 。 機ト 能で

**4** したネットワーク

7



## USB**ネットワークとは**

Windows® Me、Windows® 98、Windows® 95、Windows® 2000をお使いの場 合は、本商品のUSBポートとRS-232Cポートにパソコンを接続して、2台のパソコン で通信を行うことができます。USBネットワークとは、このようにUSBポートを利用 して行うパソコンのネットワークのことです。

## システム構成

サーバ / クライアント

USBネットワークでは、USBポートとRS-232Cポートに接続したパソコンのうちどちらかがサー バ、もう一方がクライアントになります。クライアントから、サーバのファイルを利用したり、サー バに接続されているプリンタを利用することができます。

Windows[®] Me / Windows[®] 98 / Windows[®] 2000に付属している、以下のネットワークソフト ウェアで通信を行います。

サーバ:

ダイヤルアップサーバ、Microsoftネットワーク共有サービス クライアント:

ダイヤルアップネットワーク、Microsoftネットワーククライアント

構成例





2 パソコンでの

3

利用できる機能

### ネットワークプロトコル

USBネットワークで利用するネットワークプロトコルは、NetBEUIです。NetBEUIは、 Windows® に付属しています。IPX、NetWareでは、USBネットワークを利用することはできま せん。またTCP/IPは特殊な設定が必要になるため、ここでは解説しません。NetBEUIをご利用くだ さい。

NetBEUIのインストールについては、「サーバを設定するには (#P310)」「クライアントを設定 するには ( #P321 )」 で説明しています。なお、NetBEUIをインストールしても、TCP/IPの設 定を変更する必要はありません。

#### お知らせ

Windows[®] Me / Windows[®] 98 / Windows[®] 95 / Windows[®] 2000以外のOSでは、本商品の USBネットワークを利用することはできません。 サーバから、クライアントのファイルやプリンタを利用することはできません。

4



7



## USBネットワークとは

## 利用例

USBネットワークでは、RS-232Cポートにデスクトップパソコン(サーバ)を、接続/取り外しに便利なUSBポートにノートパソコン(クライアント)を接続することにより、便利な使いかたができます。

ファイル共有

USBネットワークを介すことにより、ノートパソコンからデスクトップパソコンのファイルを、コピー せずにアプリケーションの操作で直接開くことができます。



デスクトップパソコンとノートパソコンの両方から同時に同じファイルを利用するためには、ネットワー ク利用に対応したアプリケーションでファイルを開く必要があります。

ファイルコピー

ノートパソコン / デスクトップパソコン間のファイルのコピーを、ノートパソコンの操作だけで簡単 に行うことができます。

プリンタ共有

ノートパソコンから、デスクトップパソコンに接続されているプリンタに印刷することができます。



## 必要な準備

必要なハードウェア

- サーバパソコン
- クライアントパソコン

Windows[®] Me / Windows[®] 98 / Windows[®] 95 / Windows[®] 2000のいずれかが動作するパソ コンをご用意ください。サーバパソコンとクライアントパソコンで使用するWindows[®] の組み合わ せに制限はありません。ただし、Windows[®] 95の場合は、RS-232Cポートのみ動作します。

必要なソフトウェア

USBネットワークを使うには、サーバパソコンとクライアントパソコンの双方が本商品に接続され、 インターネットにダイヤルアップ接続可能な状態となっている必要があります。パソコンを1台ずつ 本商品に接続し、インターネットが利用できるところまで設定してください。 設定はイージーアシスタントを使って行うことができます。

( #P48、別冊「インターネット接続ガイド」参照)

以上の準備が終わったら、サーバの設定(←P310)、クライアントの設定(←P321)を行ってくだ さい。



1

ユー ティリティ

2 パソコンでの

3

利用できる機能



- の利用

「アケット通信

7



必要なネットワークソフトウェアをインストールし、サーバ用の設定を行います。説 明の画面はWindows® Meの例です。標準でないソフトウェアがインストールされて いる場合や、バージョンアップにより画面が異なることもあります。

## サーバの設定手順

ダイヤルアップサーバのインストール (*w*下記) あらかじめダイヤルアップサーバがインストールされている場合は、この操作を行う必要はありま せん。 Windows® 95をご利用の場合は、入手した「Microsoft Plus!」などの説明に従って、ダイヤル

Microsoftネットワーク共有サービスとNetBEUIのインストール(*<*P321) あらかじめダイヤルアップサーバがインストールされている場合は、この操作を行う必要はありま せん。

ネットワークの設定(*P324)

ダイヤルアップサーバの設定 (*P318)



インストール操作の途中では、Windows®のCD-ROMやフロッピーディスクが必要になる場合があります。

## ダイヤルアップサーバをインストールする

操作手順、画面はWindows® Meの例です。

1 [コントロールパネル]の[アプリ ケーションの追加と削除]をダブ ルクリックする。

D 10 hp -ル パネル					_ 🗆 🗵
」 ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻)	お気に入り(A)	ツール①	ヘルプ(出)		10
← 戻る + → + 💼   🥘 樹	幹 📑 フォルダ	③履歴	階 階 >	< 🔊 🏢	
アドレス(12) 🖃 コントロール パネル				•	@移動
-	g	100	<b>\$</b>		<b>^</b>
コントロール ハ・ネル	0080 テータ ソース 62ビッ ト)	アプリケーショの追加と前順	ン インターネッ 余 オプション	ト ギーホード	
コントロール パネルを使うと、コンピュー の設定を好みに応じて変更できます。	5 3	HTYLEY		<b>(</b> 2きゃナとカメラ	
よく使用するコントロール パネルのオブ: ョンを表示する。	2 5777	チメディア			- 1
アイコンを選択すると、その説明が表示 れます。	* 🖪	0	281	200	
Windows Update	タイヤルアップ ネットワーク	920	329-17-E	し テレフォニー 	
<u>製品サポート情報</u>	學名			िश्व	
	ネットワーク	ハードウェア( 追加	の パスワード	フォルダ オプシ ヨン	
27 個のオブジェクト				🖳 71 IXt'2-9	-

ユー ティリティ 2 [ Windowsファイル ] をクリック する。 アプリケーションの追加と削り余のプロパティ ? × インストールと削除 | Windows ファイル | 起動ディスク | ROM から新しいプログラムをインストー クリックしてください。 2 パソコンでの フロッピー ディスクまた( ルするには、[インストー 싪 インストールの 次のソフトウェアは自動的に消明条できます。プログラムを削原ました り、インストール済みのコンポーネントを変更するには、一覧から選 択して [追加と削除] をクリックしてください(II) Adobe Acrobat 4.0 Windows Millennium アンインストール情報の削除 Windows Millennium のアンインストール 3 利用できる機能 追加と削除(R)... **4** 適用(A) OK キャンセル SB 3[通信]をクリックし、[詳細]を アプリケーションの追加と削り除のプロパティ ? | × | _ クリックする。 インストールと削除 Windows ファイル 起動ディスク トを利用 各チェックボックスをクリックして、追加または削除するファイルを選択してください。影 付きのチェックボックスは、コンボーネントの一部だけがインストールされることを意味 します。信羊細」をクリックすると、コンボーネントの内容が表示されます。 コンポーネントの種類(<u>C</u>): 5 ✓ 観マルチメディア
 ✓ 国ユーザー補助 7.4 MB 🔺 0.4 MB 通い 🗹 🌮 通信 5.3 MB 信機能のな 🗆 🌑 複数の言語サポート 0.0 MB 👻 インストール済みコンポーネントのディスク 必要なディスク領域: 38.7 MB ി 0.0 MB 空きディスク領域: 1056.7 MB I XB月 2 ほかのコンピュータやオンライン サービスとの通信に使うアクセサリです。 6 選択数:5/10 個 詳細(<u>D</u>). ディスク使用(日)... - の利用 OK キャンセル 適用(<u>A</u>)

1

7

パケット通信

311

(次ページへ続きます)



USBポートを利用 したネットワーク サーバを設定するには

(前ページの続きです)

## **4** [ ダイヤルアップサーバー ]をチェッ クし、 [ OK ] をクリックする。

通信	×
コンボーネントをインストールするには、コンボーネントのチェック (ださい。インストールしないコンボーネントのチェック 赤ックスは きのボックスは、コンボーネントの一部だけがインストールをあ コンボーネントの一覧を表示するには、国幹編目をクリックしてくれ	ボックスをオンにして オフにします。影付 ことを意味します。 さい。
コンポーネントの種類( <u>C</u> ):	
☑ 畳)ケーブル接続	0.0 MB 🔺
☑	0.2 MB
🔽 🖻 ダイヤルアップ サーバー	0.0 MB
ダイヤルアップ ネットワーク	0.0 MB 💌
イメスレ済みコンボーネントのディスク領域: 必要な、この領域: 空きデーロ領域:	38.7 MB 0.0 MB 1056.7 MB
モデムを使って、ほかのユーザーがコンピュータに接続します。	,
<u> </u>	詳細( <u>D</u> )
ОК	キャンセル

**5**[OK]をクリックする。

アプリケーションの追加と削除のプロパティ	? ×
インストールと削除 Windows ファイル 起動ディスク	
各チェック ボックスをクリックして、追加または削除するファイ 付きのチェック ボックスは、コンボーネントの一部だけがイン します。 [[羊細] をクリックすると、コンボーネントの内容が表	(ルを選択してください。影 マストールされることを意味 長示されます。
コンボーネントの種類( <u>C</u> ):	
■ 4 マルチメディア	7.4 MB 🔺
☑ ユーザー補助	0.4 MB
🗹 🕸 通信	5.3 MB
🗆 🌑 複数の言語サポート	0.0 MB 💌
インストール済みコンボーネントのディスク領域: 必要なディスク領域: 空をディスク領域: 1数明 1数のコンピュータやオンラインサービスとの通信に使う	38.7 MB 0.0 MB 1056.7 MB アクセサリです。
選択数:6/10 個	詳細( <u>D</u> ) ディスク使用( <u>H</u> )
OK キャン1	セル 適用(A)

## Microsoft**ネットワーク共有サービスと**NetBEUI**をインストールする**

#### 2 パソコンでの **1** [ コントロールパネル ] の [ ネット 🔯 I)/II-1/ A'AU ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(E) ヘルプ(H) 1 ワーク]をダブルクリックする。 アドレス(1) 🖃 コントロール パネル • @移動 . -F 0 2 78 タスク タスクパーと[ テレフォニー ダイヤルアップ ネットワーク コントロール ハ・ネル パードウェアの 追加 22 129-F コントロール パネルを使うと、コンピュータの設定を好みに応じて変更できます。 4 フォルダ オブシ ヨン ネット よく使用するコントロール パネルのオブションを表示する。 3 ליד גליד アイコンを選択すると、その説明が表示さ れます。 ٢ ø 利用できる機能 ŦŦ1. <u>Windows Update</u> 製品サポート情報 7 . é. <u>g</u>i コーゼーが取り 画面 自動アップデー -1 7/ 1/2-3 4 ネットワーク ? × 🤈[追加]をクリックする。 ЬU 「ネットワークの設定」識別情報 | アクセスの制御 | SB 現在のネットワーク コンポーネント(N) 🖳 Microsoft ファミリ ログオン Corega FastEther II PCI-TX Ethernet Adapter ______ ■●ダイヤルアップ アダプタ 5 追加(<u>A</u>)... 通い に合機能な 優先的にログオンするネットワーク(L): Microsoft ファミリ ログオン -ファイルとプリンタの共有(E)... 説明 6 エコノミーの利用 OK キャンセル 3[サービス]をクリックし、[追加] ネットワークコンポーネントの種類の選択 x インストールするネットワーク コンポーネントの種類を クリックしてください: -をクリックする。 回 クライアント 追加(A). 7 ร วียหวม ャンセル パロ ヨサードス ハケット通信 2 のコンピュータのファイルやプリンタなどのリソースを、 ユータから使えるようにします。 サービ 1

信

1

ユー ティリティ



(前ページの続きです)



加1をクリックする。



💦 [ 製造元 ]の[ Microsoft ]をクリッ クして、「ネットワークプロトコル ] の [NetBEUI]をクリックし、 「OK]をクリックする。 [ネットワーク] 画面に戻ります。

[ネットワーク] 画面の [OK] をクリック しないで、このまま「ネットワークを設定 する」の操作を行ってください。





2 パソコンでの

3 USBポートで

トワーク用

**5** いろいろな

? ×

## ネットワークを設定する

1 [Microsoftネットワーク共有サー ビス をクリックして、[プロパティ] をクリックする。

FastEther II POI-TXT アップ アダプタ	Ethernet Adapter
astEther II PCI-TX E ップ アダプタ	thernet Adapter
小田有切 ービス	
ライアント	
有(E)	2
	アップ アダプタ astEther II POL-TX E アップ アダプタ <b>ジオ 右サードス</b> 「「「「「「「「」」 うつ アクし」: ライアント 有(ビ)」

ОK

キャンセル

ネットワーク

ネットワークの設定 識別情報 アクセスの制御

## 2 [ プロパティ ] の [ LMアナウンス ] をクリックし、 [ はい ] を選択する。

icrosoft ネットワーク共有サービスのブロ 詳細設定	1/57 <b>? X</b>
左の一覧から変更する設定をクリック フロパティ(P): レM アナウンス プラウズ マスタ	ル、右に新しい値を指定してください。 値(公):
45	27 ©
	OK キャンセル

6 OCZ Hコノミーの利用



(前ページの続きです)

<b>3</b> [ プロパティ ]の[ ブラウズマスタ ] をクリックし、[ 有効 ]を選択する。	Microsoftネットワーク共有サービスのプロパティ 詳細設定 左の一覧から変更する設定をクリックし、右に新しい値を指定してください		
	プロパティ( <u>P</u> ): LM アナウンス プラウズ マスタ	値 <u>₩</u> : 有効	

👍 [ OK ] をクリックする。 [ネットワーク]画面に戻ります。

	OK	キャンパフル
	0.0	
Microsoft ネットワーク共有サービスのブ	10パティ	? ×
詳細設定		
、 左の一覧から変更する設定をクリッ	クし、右に新しい値を指定	してください。
プロパティ( <u>P</u> ):	値(⊻):	
LM アナウンス フラウス マスタ	有幼	<b></b>
	ß	
	OK	キャンセル

Ĩ,

? ×

-





## ダイヤルアップサーバを設定する

**1** [スタート]ボタンをクリックし、 [設定] - [ダイヤルアップネット ワーク]をクリックする。

Windows[®] 98、Windows[®] 95の場合は、 [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリッ クし、[ダイヤルアップネットワーク]アイ コンをダブルクリックします。



2 [接続]メニューから[ダイヤルアップサーバー]を選択する。

回 ダイヤルアップ ネットワーク ] ファイル(印)編集(印)表示(い) ま ↓ 中京5 × → × 10 (①検索)	気に入り(A) ロフォルダ	ツール(①) (3)履歴	接続( <u>C</u> ) 接続( <u>C</u> ) 新しい接	、 ヘルプ(出) - 	
ダイヤルアップ ネットワーク アインを選択すると、その説明が表示さ	シ 記 新い接続		設定(S) ダイヤル く	- py9 4-15 ]	-( <u>D</u> )
🖳 このコンピュータへのダイヤルのオプション	を設定します。				

## 3 [INSMATEV70G-MAX SYNC 115]をクリックし、[着信する] を選択する。

ダイヤルアップ サーバー	? ×
標準 33600 bps モデム	INSMATEV70G-MAX SYNC1
○ 着信しない(2) ● 着信する(2) フードによる・	(保護: パスワードの変更100-
コメンド <b>シ</b> ン 状態(S): アイドル	
ユーザーの切!	折( <u>©)</u> サーバーの種類(D)
	OK キャンセル 適用( <u>A</u> )





(前ページの続きです)

福雄 33600 bps モデム       INSMATEV70G-MAX SYNC1_         〇 着信はない(②)       ・         〇 着信する(①)       ・         パスワードによる(保護:       パスワードの変更(Ѡ)         コメント(M):       ・         ユーザーの切用「〇)       サーバーの種類(ひ)         〇 K       キャンセル       通用(④)	📿 [ 適用 ] をクリックする。	ダイヤルアップ サーバー	×
<ul> <li>○ 著信しない(型)</li> <li>○ 著信する(型)</li> <li>パスワード(こよる(保護: パスワードの変更(型)</li> <li>コメント(型):</li> <li>ユーザーの切形(型):</li> <li>① サーバーの種類(①</li></ul>	0	標準 33600 bps モデム INSMATEV70G-MAX SYNC1	1
・ 着信する(L)         パスワード(よよる(保護: パスワードの変更(M)_         コメント(M):         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・		○ 着信しない(Q)	1
パスワードによる保護: パスワードの変更(W) コメント(M): 大態(S): アイドル ユーザーの切測所(G): サーバーの種類(T)		<ul> <li>● 着信する(L)</li> </ul>	1
□メント(M): 状態(S): アイドル ユーザーの切用「(C) OK キャンセル 通用(A)		パスワードによる保護: パスワードの変更())	
状態(g):     アイドル       ユーザーの切断(G)     サーバーの種類(D)       OK     キャンセル     適用(A)		אראב ( <u>ש</u> ) אינאב	l
ユーザーの切断(G) <b>サーバーの地類(江</b> ) OK キャンセル 適用( <u>A</u> )		状態(S): アイドル	l
OK キャンセル 適用(A)		ユーザーの切断(©) (サーバーの種類(1))	> >
		OK キャンセル 適用(A)	]

**9** [状態]が[アイドル]から[監視中]または[監視]に変わっていることを 確認し、[OK]をクリックする。



ダイヤルアップサーバの設定では、複数のモデム情報がインストールされている場合、それぞれに着信 する/しないを設定することができます。ただし、同時に着信できるのは1つのみです。このためUSB ネットワークを使用している間は、本商品以外の装置からサーバにダイヤルアップネットワークで接続 することはできません。

USBネットワーク用にダイヤルアップサーバを動作させている場合でも、本商品のRS-232Cポートに 着信があり、本商品が着信可能な設定になっているとダイヤルアップサーバによる接続が可能になって しまいます。接続はパスワードにより保護されていますが、セキュリティ上、INSネット64からRS-232Cポートへの着信は相手番号識別着信の設定等で制限することをお勧めします。



## クライアントを設定するには

必要なネットワークソフトウェアをインストールし、クライアント用の設定を行い ます。説明の画面はWindows[®] Meの例です。標準でないソフトウェアがインス トールされている場合や、バージョンアップにより画面が異なることもあります。

## クライアントの設定手順



インストール操作の途中では、Windows[®]のCD-ROMやフロッピーディスクが必要になる場合があります。

## MicrosoftネットワーククライアントとNetBEUIをインストールする

**1**[コントロールパネル]の[ネット ワーク]をダブルクリックする。



**7** パケット通信

5

通信機能

6

· の 利 用

1

ユー ティリティ



クライアントを設定するには

(前ページの続きです)

∽「追加]をクリックする。	ネットワーク <u>? ×</u>
	(ネッドワークの設定)       議想情報       アッセスの制御         現在のネッドワーク コンボーネント(い):       国内にresoft ファミリ ログオン         国) Gorega FastEther II PCI-TX Ethernet Adapter       国) ダイヤルアップ アダフタ         道加(会)       前)除(空)       プロバディ(空)         優先的にログオンするネットワーク(い):       Microsoft ファミリ ログオン       マ         プロバディ(空)       優先的にログオンするネットワーク(い):       アイハとアリンタの共有(で)         説明       OK       キャンセル
<b>3</b> [ クライアント ] をクリックし、 [ 追加 ] をクリックする。	ネットワーク コンボーネントの種類の選択         メ           インストールするネットワーク コンボーネントの種類を グリックしてだだない:         ジョックロンボーネントの種類を グリックしてだだない:           アクライアントは、ほかのコ・ロークに接続する機能を提供します。         2
4 [Microsoftネットワーククライア ント]をクリックし、[OK]をク リックする。 Windows® 95の場合は、[製造元]の [Microsoft]をクリックして[ネットワー クサービス]の[Microsoftネットワークク ライアント1をクリックしてください)	ネッパワーク クライアントの減択     「ンストールするネットワーク クライアントをクリックして、     「い」をクリックしてくださし、 のデバイスのインストール ディ     スクがある場合は、ビティスク使用 きクリックしてくださし。     読むた(性): キットワーク クライアント     【Wicrosoft キットワーク クライアント     【Wicrosoft ファミリ ロク・     プーク用)     ① ライアント (NetWare 1)

ディスク使用(<u>H</u>)...

OK

キャンセル

ライアント]をクリックしてください。



1

3

) 利用できる機能

**5** いろいろな

6 UCN Hコノミーの利用

7

「アケット通信

6 [製造元]の[Microsoft]をクリックして、[ネットワークプロトコル]の[NetBEUI]をクリックし、[OK]をクリックする。
 [ネットワーク]画面に戻ります。
 [ネットワーク]画面の[OK]をクリックしないでこのまま「ネットワークを設定す

**5**[プロトコル]をクリックし、[追

加1をクリックする。

る」の操作を行ってください。





## クライアントを設定するには

(前ページの続きです)

ネットワークを設定する

【 識別情報 ] をクリックし、[ コン ピュータ名 ][ ワークグループ ] を 入力し、[ OK ] をクリックする。 Windows[®] 95の場合は、[ ユーザー情報 ] をクリックします。 [ コンピュータ名 ] :

> サーバと異なる名前にしてください。半 角アルファベット15文字以内で入力して ください。途中に空白を入れることはで きません。

[ワークグループ]: サーバと同じ名前にしてください。半角 アルファベット15文字以内で入力してく ださい。途中に空白を入れることはでき ません。











パソコンを再起動するときは、フロッピーディスクがフロッピーディスクドライブに入っていないこと を確認してください。入っていれば抜いてから再起動してください。入っていると正常に再起動できま せん。

1 ユー ティリティ

2 パソコンでの

3

利用できる機能

5 通い

6

- の利用

7

パケット通知

信

## 接続を作成する

「スタート」ボタンをクリックし、 [設定] - [ダイヤルアップネット ワーク1をクリックする。

Windows® 98、Windows® 95の場合は、 [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリッ クし、「ダイヤルアップネットワーク」アイ コンをダブルクリックします。



**2**[新しい接続]アイコンをダブルク リックする。



3[接続名]にわかりやすい名前 (「usbネットワーク」など)を入 力し、「INSMATEV70G-MAX SYNC115]を選択して、「次へ] をクリックする。




クライアントを設定するには

(前ページの続きです)



5 [ 完了 ] をクリックする。 [ダイヤルアップネットワーク]に作成した接続のアイコンが表示されます。



1

- 00

接续先/

市外局

国/地域番号(∐):

日本 (81)

2号を指定してください:

電話番号(T):

2) 🗵

•



接続先で入力する市外局番に所在地に登録されている市外局番と異なる番号を選択すると、USBネット ワークではなくINSネット64へ発信してしまうので、必ず所在地として登録されている市外局番を選択 してください。

1 ユー ティリティ

2 パソコンでの

3

利用できる機能

Δ

5

6

7

「パケット通信

信

## 接続のプロパティを設定する

作成した接続のアイコンにポインタを 合わせ、マウスの右ボタンをクリック し、ショートカットメニューの プロパ ティを選択する。



**?**[ネットワーク]をクリックする。 Windows[®] 98、Windows[®] 95、の場合 は、[サーバーの種類]をクリックします。 「市外局番とダイヤルのプロパティを使う」 のチェックは、はずしてください。





クライアントを設定するには

(前ページの続きです)



▲ [セキュリティ]をクリックする。



5 [詳細セキュリティオプション]の [ネットワークへのログオン][暗 号化パスワードを使う]の2つを チェックし、[データの暗号化が必 要]のチェックを外し、[OK]を クリックする。

usbネットワーク	の利用 アイリティ
記証: ユーザー名(U): パスワード(P): ドメイン名(M) 「自動的に接続する(C)	2 パソコンでの
■ 「「「「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」」 「」 「」 「」 「」	
□ 描写(L/(2)つ-Fを使う(E) □ データの暗号(Lが必要 @) ① 20	3 USBポートで
OK キャンセル	А

サーバへの接続を確認する

- ┃ 作成した接続のアイコンをダブルクリックする。
- 2 [ユーザー名]は任意の名前、[パスワード]にサーバで設定した接続用のパスワード(≪P319)を入力し、電話番号が「接続を作成する」の手順4(≪P326)で設定した番号になっていることを確認し、[接続]をクリックする。サーバに接続されます。

接続 2-ザー名(U): ⁷²²²²	<b>5</b> 通信機能
パスワード(P):     「スワード(P):     「スワード(P):     「(スワード(P):      「(スワード(P):     「(スワード(P):     「(スワード(P):     「(スワード(P):     「(スワード(P):     「(スワード(P):     「(スワード(P):     「(スワード(P):     「(スワード(P):     「(スワード(P):	<b>6</b> UC Z D D D D D D D D D D D D D D D D D D
45 4	<b>7</b> パケット通信

1



クライアントを設定するには

(前ページの続きです)

3 接続を確認したら、タスクトレイの[ダイヤルアップネットワークモニタ] アイコンをダブルクリックする。

🔏 [ダイヤルアップネットワーク]の[切断]をクリックする。



INSネット64でサーバに接続するには

ダイヤルアップサーバで着信するように設定していると、INSネット64からもサーバに接続することができます。



USBネットワークでは、クライアントからの接続 / 切断のみご利用になれます。



## ファイル / プリンタを共有するには

USBネットワークでプリンタやファイルを共有するためのサーバとクライアントの 設定や操作は、Windows[®]の通常のファイル/プリンタ共有の操作と同じです。 Windows[®] Meをお使いの場合は、「ヘルプとサポート」のホームページで[プロ グラム、ファイル、フォルダ] - [アクセスの共有]の順に選択して、ヘルプを参 照してください。なお、Windows[®] 98 / Windows[®] 95のヘルプの参照箇所を紹 介しますので、参考にして操作を行ってください。

## ファイルを共有する

ファイルを共有するときは、次の手順で行います。 あらかじめサーバで共有するファイルを設定しておく。 クライアントからの操作でサーバに接続する。 クライアントの操作で共有が設定されているファイルを利用する。

 サーバの設定
 クライア

 Windows® 98のヘルプ:
 Window

 「ネットワークに接続する」
 「ネ

 「ネットワークを使う」
 「ネ

 「フォルダを共有する」
 「信

 Windows® 95のヘルプ:
 を見

 「Windowsの使い方」
 Window

 「ネットワークを使う」
 「Window

 「おットワークを使う」
 「Window

 「おットワークを使う」
 「Window

 「ほかのユーザとフォルダを共有する」
 「ネ

クライアントの操作 Windows® 98のヘルプ: 「ネットワークに接続する」 「ネットワークを使う」 「ほかのコンピュータの共有ファイル を開く」 Windows® 95のヘルプ: 「Windowsの使い方」 「ネットワークを使う」 「ほかのコンピュータの共有フォルダ を開く」

## プリンタを共有する

プリンタを共有するときは、次の手順で行います。 サーバでプリンタの共有を設定し、共有名を付ける。 クライアントからの操作でサーバに接続する。 クライアントでネットワークプリンタをインストールする。

サーバの設定	クライアントの操作
Windows® 98のヘルプ:	Windows® 98のヘルプ:
「ネットワークに接続する」	「ネットワークに接続する」
「ネットワークを使う」	「ネットワークを使う」
「プリンタを共有する」	「共有ネットワークプリンタを使う」
Windows® 95のヘルプ:	Windows® 95のヘルプ:
「Windowsの使い方」	「Windowsの使い方」
「印刷する」	「印刷する」
「ほかのユーザとプリンタを共有する」	「ネットワークの共有プリンタを使う」

1

のユ 利 I

● 一ティリティ

2

お定画面

3

利用できる機能

5

通い 信ろ

旧機ろな

6

エコノミーの利用

7 ロチャネル



Α

USBネットワークご利用上の注意

Q USBネットワークで接続しようとするとINSネット64に発信してしまうのは?

- A 所在地で設定している市外局番と国番号がダイヤルアップネットワークの接続先で設定した市外局番や国番号と違っていることが考えられます。所在地と接続先の市外局番、国番号を同じに設定し直してください。
- Q ダイヤルアップサーバで[着信する]を選択できないのは?

他のプログラムが本商品を使用している状態のとき、ダイヤルアップサーバを動作させる ことができません。また、ダイヤルアップサーバが動作しているときは、イージーアシス タントは起動できません。

Q USBネットワークで正常に接続できたのに、サーバが[ネットワークコンピュータ]フォ ルダに表示されないのは?

A NetBEUIでは、[ネットワークコンピュータ]フォルダに接続先のパソコンが表示される までに時間がかかることがあります。エクスプローラの[ツール]メニューにある[検索] により、[ほかのコンピュータ]にサーバの名前を指定して検索してみてください。検索 によりサーバが表示されれば、正常に動作しています。 検索しても、サーバが表示されないときは、サーバ側で共有が設定されていないことが考 えられます。

- Q サーバの共有名は表示されるが、開こうとすると何度もユーザ名とパスワードをたずねられ、フォルダを開くことができないのは?
- A 入力したパスワードが間違っています。正しいパスワードを入力してください。 パスワードを忘れてしまったときは、サーバで共有しているフォルダを選択し、右ボタン のクリックで表示されるショートカットメニューの[共有]を選択して、新しいパスワー ドを設定し直してください。
- Q ダイヤルアップサーバのパスワードを忘れてしまったときは?

次の手順でダイヤルアップサーバのパスワードを解除します。
 [ダイヤルアップネットワーク]フォルダを開く。
 [接続]メニューの[ダイヤルアップサーバー]を選択する。
 ダイヤルアップサーバを[着信しない]に設定する。
 Windows® をMS-DOSモードで再起動する。

Α

1 ユー ティリティ

2 パソコンでの

3 USBポートで



**5** いろいろな



7

「アケット通信

信

Q

Α

Α

MS-DOSプロンプトでWindowsフォルダのRNA.PWLファイルを削除する。 Windows®を再起動する。 [ダイヤルアップネットワーク]フォルダを開く。 [接続]メニューの[ダイヤルアップサーバー]を選択する。 新しいパスワードを入力する旨のメッセージが表示されるので[INSMATEV70G-MAX SYNC115]を選択し、新しくパスワードを設定する。 [着信する]に設定する。

Windows® に付属しているハイパーターミナルや通信ソフトウェアを起動しようとする と [ Comポートをオープンできません ] というエラーが表示されるのは?

ダイヤルアップサーバの動作中は、着信を行うため、常に指定されたモデムやターミナル アダプタをオープンしています。このため、COMポートが使用中となります。COMポー トを直接開くタイプの通信ソフトウェアをご使用になるときは、ダイヤルアップサーバを 一時[着信しない]に設定してください。

## こいろいろな 诵信機能

## 利用できる通信モード

本商品は、インターネットサービスプロバイダに非同期、非同期 / 同期PPP変換、 128KマルチリンクPPP、PIAFSの4つの通信モードの中から選択して接続できます。 通信モードは、付属のINSメイトV70G-MAX専用CD-ROMからパソコンにモデム定 義ファイル(Windows® 対応機種の場合)やCCLファイル(Macintoshの場合)を インストールすることにより設定することができます。

モデム定義ファイル、CCLファイルのインストールについては、「パソコン準備編」 (●P48)を参照してください。

### 非同期(38.4 kbit/s、57.6 kbit/s)

V.110による速度整合を行います。インターネットの非同期38.4K、57.6Kの接続サービスを利用す るときの通信モードです。



INSメイトV70G-MAX

## **非同期/同期PPP変換(**64 kbit/s)

パソコンの非同期PPPデータとINSネット64回線の同期PPPデータを相互に変換して通信するモード です。インターネットの同期64Kの接続サービスを利用するときの通信モードです。



INSメイトV70G-MAX

## 128K**マルチリンク**PPP

マルチリンクプロトコル(Multilink Protocol:MP)方式により、INSネット64の2本のBチャネルを 使って128 kbit/sで通信するモードです。128KマルチリンクPPPをサポートしているアクセスポイ ントに接続するときの通信モードです。

128KマルチリンクPPP通信でインターネットに接続するには、マルチリンクPPPをサポートしている プロバイダと契約する必要があります。



INSメイトV70G-MAX

ロンポイント

128KマルチリンクPPPで接続しているときは

- 通信が確立すると、本商品から「ピッピッ」という音が鳴ります。
- アナログポートでの発信、着信はできません。

128KマルチリンクPPPの通信料金は

2本のBチャネルを使用するので、同期64K通信で1本のBチャネルを使用しているときの2倍の通信料金が かかります。

使用するチャネル数を自動的に変更するには(BOD機能)

128KマルチリンクPPP通信でデータ通信を行っているとき、アナログ通信機器の発着信または通信データ 量によって、使用するチャネル数を自動的に変更することができます。( <del>~</del>P336 )

2台のパソコンで同時にインターネットを利用するには(MUX機能) 128KマルチリンクPPP通信でプロバイダのアクセスポイントに接続し、本商品のUSBポートとRS-232C ポートに接続した2台のパソコンで同時にインターネットを利用することができます。(*<br/> ・P291)* 

#### 💵 お知らせ

プロバイダのアクセスポイントのポートに空きがない場合は、128KマルチリンクPPP通信で発信して も、1本のチャネルしか接続できないことがあります。この場合は、同期64K通信になります。 128KマルチリンクPPP通信を行うためには、プロバイダ側が認証プロトコルとして、PAP(パスワー ド認証プロトコル)をサポートしている必要があり、「2本めのBチャネルPPPネゴシエーションは、1 本めのネゴシエーションと同じ値を許容する」となっている必要があります。通常、プロバイダはこれ らをサポートしています。 通信機能

5

1

の ユー ティ

- リティ

2

┃設定画面

3

利用できる機能

4

したネットワーク

· の 利 用

7

パロ

ケチッヤ

・ トネ 通ル

信

335

# BOD**機能を利用するには**

BOD (Bandwidth On Demand)とは、128KマルチリンクPPP (MP)でデータ通 信を行っているとき、使用するチャネルの数を自動的に変更する機能です。 アナログ通信機器の発着信によって変更する「リソースBOD」、通信データ量によって変 更する「スループットBOD」の2つの方式があります。

## リソースBOD

いろいろな

リソースBODを設定すると、128KマルチリンクPPP(MP)でデータ通信を行っているとき、アナログ ポートに接続した電話機やファクスに発着信があると、データ通信のBチャネルを1本削除して電話機やファ クスが使用できるようになります。

電話機やファクスの使用が終わると、Bチャネルを1本追加して128KマルチリンクPPP(MP)通信に戻り ます。

1本のBチャネルを削除するときは、本商品で「ピッ」という音が鳴ります。また、データ通信の終了時 にも、「ピッ」と鳴ることがあります。



アナログ通信機器を使用していないときは、2本のBチャネルを使用する アナログ通信機器の発信時 / 着信時に、1本のBチャネルに切り替える

#### 必要な契約

INSネット64の契約で「通信中着信通知サービス」の利用を選択する必要があります。

必要な設定

リソースBODの設定で、「リソースBODを行う」を設定します。

機能	<b>₽Сで設定</b> ( ← P252 )	設定内容
リソースBOD	データポートの詳細設定 画面(RS-232Cポート またはUSBポート) 「MP・BOD機能」	リソースBODを利用する場合は、「リソ ースBODを行う」をチェックする。

#### 💵 お知らせ

プロバイダの混雑状況によっては、アナログ通信機器の使用が終わったあとにBチャネルを追加できない ことがあります。このときは、ハンドセットを取りあげて置く操作をすると、もう一度Bチャネルの追加 を試みます。

Bチャネルの追加と電話をかけるタイミングが重なったときには、話中音が聞こえることがあります。このときは、再度電話をかけ直してください。

リソースBODとスループットBODの両方を利用するときは、アナログ通信機器の使用が終わってもRS-232CポートまたはUSBポートの通信データ量がしきい値以上にならないとBチャネルを追加しません。 リソースBODは、S/T端子に接続したINSネット64用通信機器では利用できません。

## スループットBOD

スループットBODを設定すると、通信データ量が少ないときには1本のBチャネルを使用し、多いときは2本 のBチャネルを使用して通信を行うことができます。



必要な設定

スループットBODを「使用する」に設定します。

リンク追加算出時間、リンク追加しきい値、リンク削除算出時間、リンク削除しきい値で、Bチャネ ルを追加 / 削除するときの算出時間とデータ量を設定します。

「リンク追加算出時間」内の通信データ量が「リンク追加しきい値」より大きくなると、Bチャネル2 本で通信します。また、「リンク削除算出時間」内の通信データ量が「リンク削除しきい値」より小さ くなると、Bチャネル1本で通信します。

機能	<b>PCで設定</b> (	設定内容
スループットBOD	データポートの詳細設定 画面(RS-232Cポート またはUSBポート)	スループットBODを利用する場合は、 「使用する」を選択する
リンク追加 算出時間	データポートの詳細設定 画面(RS-232Cポート またはUSBポート)	10~60(秒)の範囲で設定する (お買い求め時:30秒)
リンク追加 しきい値	データポートの詳細設定 画面(RS-232Cポート またはUSBポート)	60~90(%)の範囲で設定する (お買い求め時:70 %)
リンク削除 算出時間	データポートの詳細設定 画面(RS-232Cポート またはUSBポート)	10~60(秒)の範囲で設定する (お買い求め時:10秒)
リンク削除 しきい値	データポートの詳細設定 画面(RS-232Cポート またはUSBポート)	10~40(%)の範囲で設定する (お買い求め時:20%)



#### お知らせ

プロバイダがBACP(Bandwitdth Allocation Control Protocol)をサポートしていない場合は、ス ループットBODができません。

1

ローティリティ

2

お定画面

3

利用できる機能

4

6

- の利用

7

「パケット通信

信



#### BOD 機能を利用するには

設定例

以下のように設定する場合

- 40秒間の通信データ量の平均値が、51.2 kbit/s(64 kbit/sの80 %)より大きくなったとき、 Bチャネル2本で通信する
- 20秒間の通信データ量の平均値が、6.4 kbit/s(64 kbit/sの10%)より小さくなったとき、B チャネル1本で通信する

機能	設定内容
スループットBOD	「使用する」を選択する
リンク追加 算出時間	40(秒)に設定する
リンク追加 しきい値	80(%)に設定する
リンク削除 算出時間	20(秒)に設定する
リンク削除 しきい値	10(%)に設定する

ワンポイント

しきい値について

しきい値は次の回線利用率(%)で示します。

回線利用率(%)=一定時間のデータ量の平均値/回線の最大データ量×100

「回線の最大データ量」は、64 kbit/s(8 kbyte/s)です。たとえば、「リンク追加算出時間」が30秒、 「リンク追加しきい値」が70 %の設定のときは、30秒間の回線利用率が70 %より大きくなったとき (30秒間の送受信データ量が44.8 kbit/sより大きくなったとき)、Bチャネルを追加します。

#### 💵) お知らせ

しきい値は、64 kbit/s(Bチャネル1本分)を100 %として計算しています。

プロバイダの状況、データ通信の利用状況(Webページを見る、ダウンロードするなど)、アクセスポイ ントの混雑状況などによっては、Bチャネルの追加と削除が頻繁に発生して、料金が高くなる場合があり ます。

本商品はプロバイダからのBチャネル削除、追加要求があると拒否するように設計されています。プロバ イダから強制的にBチャネルを追加、削除された場合には、通信エラーとなる可能性があります。ただし、 一般的なプロバイダでは、このような要求はありませんので問題ありません。

Bチャネルを追加、削除した直後はそれ以前の通信データ量を200 %または0 %として計算するため、 通信データ量によっては「リンク追加算出時間」または「リンク削除算出時間」を経過する前にBチャネ ルの追加、削除が行われる場合があります。

128KマルチリンクPPPで通信を行うときは、本商品とパソコン側の通信速度は、230.4 kbit/sでご使用ください。Windows[®]対応機種で使用する場合、お使いになるパソコンが230.4 kbit/sに対応していないときは、市販の高速RS-232Cボードを購入してください。Macintoshで使用する場合は、230.4 kbit/s対応の機種をご使用ください。

## 手動BOD機能

データ通信中に本商品の (MTBP) ボタンを押すことにより、128KマルチリンクPPP 64KPPP、または、 64KPPP 128KマルチリンクPPPを切り替えることができます。

128KマルチリンクPPP通信中に、 @PB ボタンを押す。 通信速度128 kbit/sで通信しているとき	☐ B1 B2 6月7日	と画面 面 での
は、右のように表示されます。	10:00	<b>3</b> 利U用S
2 もう一度 @ ボタンを押す。 通信速度が切り替わります。	ニB1B2 [MP切り替え]	でB ポートで
	128 64へ 削除しますか? ・ B1	4 したネットワーク
	[MP切り替え] 削除します	5 通信機能 がろいろな
0		6

### ワンポイント

ATコマンドで通信を制御するには

本商品は、モデムの標準的な制御コマンドであるATコマンドをサポートしています。ATコマンドで通信モードなどの設定を行うときは、「ATコマンド」を参照してください。(*マ*INSメイトV70G-MAX専用CD-ROM「参考情報」)

### 🐠) お知らせ

手動BODを行う場合は、スループットBODを「使用しない」に設定しておいてください。 手動BODを行う場合は、リソースBODを設定しておいてください。スループットBODの設定をしてい るとデータ量が少ない場合、 *@view* ボタンを押しても128KマルチリンクPPPに切り替わりません。 エコノミーの利用

7

「パケット通信

1

ユー ティリティ

2

設パ

#### 2台のパソコンで別のアクセスポイントに こ いろいろな 接続するには (マルチアクセス)

マルチアクセスは、本商品のUSBポートとRS-232Cポートに接続された2台のパソコ ンから、Bチャネルを1本ずつ使ってそれぞれ別のアクセスポイントに接続する機能です。 マルチアクセスは同期64Kでご利用ください。



マルチアクセスでの接続方法

诵信機能

マルチアクセスで利用可能な通信モードは、「非同期/同期変換(64 kbit/s)」と「Dチャネルパケッ ト通信」のみです。

Dチャネルパケット通信が利用できるのは、RS-232Cポートのみです。

マルチアクセスで接続するときは、単独で接続するときと同じ要領で2台のパソコンからインターネッ トに接続してください。2台めのパソコンからのインターネット接続により自動的にマルチアクセス通 信になります。

インターネットに接続する方法 (●別冊「インターネット接続ガイド」参照)



1つのアクセスポイントへ2台のパソコンで同時に接続するには(MUX機能)

MUX機能を利用すると、1本のBチャネルを使用するだけで、同じアクセスポイントに2台のパソコンで同時 に接続することができます。( ~ P291 )



マルチアクセスご利用中は、2つの接続それぞれに通信料金がかかります。 マルチアクセスご利用中は2本のBチャネルを使用するので、アナログポートに接続された電話機やファ クスは使用できません。内線通話はできます。 マルチアクセスご利用中は、BOD機能は利用できません。

# 5 いろいろな 通信機能

## PIAFSモードで通信するには

本商品のUSBポートまたはRS-232Cポートに接続したパソコンと、PHSに接続し たノートパソコン等で、INSネット64を介して32 kbit/sまたは64 kbit/sで通信で きます。

本商品はPIAFS2.0に準拠しています。



INSメイトV70G-MAX

#### 発信

本商品からPHSやPIAFS対応のアクセスポイントなどへ発信します。

 PIAFSモードに切り替える AT \$ Nコマンドで通信モードを切り替えます。 AT \$ N1=2(PIAFSモード) AT \$ N15=0(PIAFS32K) AT \$ N15=1(PIAFS64K) (*INSメイトV70G-MAX専用CD-ROM「参考情報」)
 発信時に通信モードを指定する

PIAFS32Kモードのとき、ATDコマンドの相手の電話番号の末尾に「PF」を付けて発信します。 PIAFS64Kモードのとき、ATDコマンドの相手の電話番号の末尾に「PD」を付けて発信します。 ATDコマンド(一)開冊「インターネット接続ガイド」参照)

#### 着信

PIAFSモードでの着信があると、自動的に判別して通信を行います。



#### PIAFSとは

PHS Internet Access Forum Standardの略称で、PHSインターネットアクセスフォーラムで規定された PHSを用いたデータ通信手順のことです。32 kbit/sのPHSデータを通信速度29.2 kbit/sで発着信する通 信方法と、64 kbit/sのPHSデータを通信速度58.4 kbit/sで発信する2とおりの通信方法があります。

#### 接続できる相手は

PIAFS64Kモードでは、NTTDoCoMoの方式を用いた相手と接続できます。

#### 🐠 お知らせ

PIAFS64Kモードのときは、発信者番号通知を行うようにしてください。( #P169)

7

パロ

1

ユー ティリティ

2

お定画面

3

利用できる機能

4

したネットワーク

6

· の 利 用 らいろいろな 通信機能

## 通信を自動的に切断するには (無通信監視/強制切断)

無通信状態が続いたときに自動切断したり、一定時間が経過すると強制的に切断した りすることができます。

### 無通信監視

通信相手とデータのやりとりがない状態が続いたとき、通信を自動切断することができます。お買い求め時 は10分で切断するように設定されています。

インターネットサービスプロバイダによっては、監視パケットなどを定期的に発信する場合があります。 この場合は自動切断されませんので、必ずパソコンから切断操作を行うか、強制切断機能をご利用ください。

#### 必要な設定

自動切断するまでの時間を変更する場合は、無通信監視タイマの時間を変更します。無通信監視を行わない場合は、無通信監視タイマを「監視しない」に設定します。

機能	<b>臣で設定</b> (《ア253)	設定内容
無通信監視タイマ	データポートの詳細設定 画面 ( RS-232ポートま たはUSBポート)「自動 切断」	自動切断するまでの時間を1~10(分) の範囲で設定する 無通信監視を行わない場合は「監視しな い」に設定する

MUX機能を使用している場合は、[MUX設定]画面(#P257)で設定してください。

## 強制切断

通信時間が設定した時間を超えたとき、強制的に切断することができます。お買い求め時は10時間で切断す るように設定されています。

インターネットサービスプロバイダが監視パケットなどを定期的に発信するため、無通信監視タイマを利用 できない場合でも、うっかりした切断忘れを防止できます。

必要な設定

強制切断するまでの時間を変更する場合は、強制切断タイマの時間を変更します。強制切断を行わな い場合は、強制切断タイマを「監視しない」に設定します。

機能	<b>₽Сで設定</b> ( ← P253 )	設定内容
強制切断タイマ	データポートの詳細設定 画面(RS-232ポートま たはUSBポート)「自動 切断」	強制切断するまでの時間を0~10(時間) の範囲で設定する 強制切断を行わない場合は「監視しない」 に設定する

MUX機能を使用している場合は、[MUX設定]画面(#P257)で設定してください。

### あ知らせ

ソフトウェアの異常で画面上は切断されていても、ATコマンドが送出されず、実際は切断できていない 場合もあります。通信費用の節約のためにも強制切断タイマを設定しておくことをお勧めします。



## C⊤I機能を利用するには

CTI (Computer Telephony Integration)とは、アナログポートへの着信時に 通知される情報をパソコンで処理するなど、電話とパソコンを統合的に利用する 機能です。CTI情報出力とCTI発信の2つの機能があります。 CTIを実現するには、別途アプリケーションソフトのご購入が必要です。

## CTI 情報出力

アナログポートへ着信したとき、発信者番号、着信した番号などの情報をRS-232CポートまたはUSBポートに出力することができます。電話をかけてきた方の電話番号の表示や管理ができます。 RS-232CポートまたはUSBポートが空いているときに限り、1回のみ出力します。



必要な契約

ー般の電話回線からの着信時に、相手先の電話番号をRS-232CポートまたはUSBポートに出力する には、INSナンバー・ディスプレイの契約(有料)が必要です。

必要な設定

CTI機能を使用するアナログポートを設定し、CTI情報表示を有効とするデータポートを設定する必要があります。

機能	PC で設定	設定内容
CTI機能	アナログポートの詳細設 定画面(電話A~Cポー ト)「高度な設定」 (≪P243)	CTI機能を「利用する」に設定する
CTI有効ポート	データポートの詳細設定 画面(共通設定) (←P259)	RS-232Cポート、USBポートの両方に 着信情報を表示させる場合は、「指定しな い」に設定する どちらかのポートに着信情報を表示させ る場合は、「RS-232Cポート」または 「USBポート」を設定する

機能 6 ULZ 6 ULZ 6 ULZ

1

-の利日ティ

リティ

2

し、
設定画面

3

利用できる機能

4

したネットワーク

5 通い



CTI機能を利用するには

出力するデータ形式

CR	LF	RING_	_ANALOG	発番号 / 発サフ	ブアドレス_	_着番号 / 着サブアドレス	CR	LF
CI	٦		: ODh	発番号	:最大32	衍		
LF	-		: OAh	発サブアドレス	:最大19	Ŕī		
	(ス	ペース)	:20h	着番号	:最大32棟	桁		
				着サブアドレス	:最大19	裄		

#### 非通知理由を受信したとき

発番号、発サブアドレスの代わりに、次のような非通知理由が出力されます。

CR	LF	RIN	G_ANALO	G非通知理由着番号 / 着サブアドレス	CR	LF
非	通知	理由	P(50h)	:ユーザ拒否		
			O(4Fh)	: サービス提供不可		
			C(43h)	:公衆電話発信		
			S(53h)	: サービス競合		



出力する着番号は

- ダイヤルインを契約していない場合、およびグローバル着信でダイヤルインを契約している場合
   契約者回線番号に設定した電話番号がRS-232CポートまたはUSBポートに出力されます。
- •i・ナンバーをご利用の場合
  - i・ナンバーを「使用する」に設定し、i・ナンバー電話番号を登録すると、その番号が出力されます。
- i・ナンバー電話番号を登録しないと出力されません。

### 🌒 お知らせ

RS-232CポートまたはUSBポートへの出力時、CI信号は変化しません。 イージーアシスタントで本サービスを行うよう設定したあと、イージーアシスタントを終了する前にア ナログポートへ着信があると、「ATコマンドエラー」と表示される場合があります。 相手の方が電話番号を通知しない契約を結んでいる、または電話番号を通知しない操作をした場合など は、出力されません。 パソコンを最初に接続したときや、パソコンの速度を変更したときは、ターミナルソフトで必ず「AT」

を入力してください。「AT」を入力しない場合、文字化けなど正しく動作しないことがあります。 この取扱説明書では、CTIを利用するための出力フォーマットを公表しておりますが、これらはお客様の 用意されるソフトウェアの動作を保証するものではありません。

## CTI発信

RS-232CポートまたはUSBポートに接続したパソコンからATコマンドを入力して、アナログポートに接 続した電話機から発信することができます。

CTI発信は、同時に2つのアナログポートで行うことができます。



#### CTI発信の手順

パソコンからATコマンドを入力する。

ATコマンドで指定したアナログポートに接続されているアナログ通信機器の着信音が180秒間 鳴ります。

着信音が鳴っている間に、アナログ通信機器のハンドセットを取りあげる。

ATコマンドで入力した電話番号で、本商品が自動的に発信します。着信音が鳴っている間にハンドセットを取りあげないと、呼び出しを中止します。

すでに2つのBチャネルを使用している場合は、ハンドセットを取りあげると、話中音が聞こえます。 相手の方が出たら、お話しする。

#### CTI発信のATコマンド

AT!D アナログポー	ト番号;相手の方の電話番号(着番号 / 着サプアドレス)	CR
アナログポート番号	:1(電話Aポート) 2(電話Bポート) 3(電話Cポート	-)
; (セミコロン)	: 区切り子	
着番号	:最大32桁	
着サブアドレス	:最大19桁	
/	: 着番号と着サブアドレスの区切り子	

CTI発信の取り消し

アナログ通信機器を呼び出している間に、次のATコマンドで発信を取り消すことができます。

AT!H アナログポート番号 CR

1

ユー ティリティ

2

┃設定画面

3

利用できる機能

4

したネットワーク

5

甬し

3

6

- の利用

7

パケット通知

信



## CTI機能を利用するには

(前ページの続きです)



#### ワンポイント

アナログ通信機器を呼び出し中に電話がかかってきたときは 電話をかけてきた方には、話中音が聞こえます。

#### 💵 お知らせ

CTI発信は、続けて2つまで行うことができます。

CTI発信に本商品の短縮ダイヤル機能は利用できません。

CTI発信後、内線転送を行った場合、パソコンへ通知するアナログポート番号はCTI発信時のアナログ ポート番号です。

CTI発信後にAT!D、AT!C以外のATコマンドを入力した場合は、パソコンへERRORを通知します。 CTI発信による通話が終了するまでは、データの発着信はできません。データ着信時は、着信を拒否しま

す。通話終了後またはER信号がOFFからONになったあとにデータ着信が許可状態になります。 ATD¥によるCTI発信はできません。

CTI発信中にER信号がOFFになった場合は、ER信号制御の設定により下記の動作になります。

ER信号制御の設定	設定時の動作
常時ONにする	CTI発信動作を継続する。
常時パソコンのERを見る	アナログ通信機器の呼び出しを停止する。その後のリザルトコー
通信中のみパソコンのERを見る	ドはパソコンへ通知しない。

データポート(RS-232CポートまたはUSBポート)でCTI発信動作中は、他のデータポートからCTI発 信できません。発信動作を行うと、ERRORが返されます。

パソコンを最初に接続したときや、パソコンの速度を変更したときは、必ず「AT」を入力してください。 「AT」を入力しない場合、文字化けなど正しく動作しないことがあります。

この取扱説明書では、CTI発信を利用するための出力フォーマットを公表しておりますが、これらはお客様の用意されるソフトウェアの動作を保証するものではありません。

リザルトコード

CTI発信を行ったときのリザルトコードは、以下の形式になります。

数字	文 字	説明(送出される条件)	2
0	OK Tn	<ul> <li>CTI発信で呼び出し中でないアナログポートを指定してのII発信をキャンセル」たとき</li> </ul>	 設パ 定ソ
1		・ 雷託をかけた相手の方が応答したとき	画コ面ン
3	NO CARRIER Th	<ul> <li>・ CTI発信でのお話しが終了したとき</li> <li>・ アナログ通信機器のハンドセットを取りあげたときに</li> </ul>	山での
		<ul> <li>2本のBチャネルが使用中の場合</li> <li>アナログポートの接続機器が「何も接続しない(使用しない)」になっているとき</li> <li>回線異常時</li> </ul>	<b>3</b> 利日SB できポ
4	ERROR Tn	<ul> <li>着番号、着サプアドレスの最大桁数を超えた番号で発信したとき</li> </ul>	る   機 ド 能で
		<ul> <li>使用中のアナログポートにCTI発信したとき</li> <li>停電時に、電話Bポートか電話CポートからCTI発信したとき</li> <li>CTI発信から3分以内にアナログ通信機器のハンドセットを取りあげないとき</li> <li>データ通信のオンラインコマンドモードでCTI発信したとき</li> </ul>	<b>4</b> USBポートを利用
		<ul> <li>データ通信のオンラインコマンドモードでCTI発信を キャンセルしたとき</li> </ul>	<b>5</b> 通い
	ERROR	<ul> <li>着番号を指定しないでCTI発信したとき</li> <li>アナログポート番号を指定しないで、または1~3以外のアナログポート番号でCTI発信したとき</li> <li>アナログポート番号を指定しないで、または1~3以</li> </ul>	信 機 能 な
		<ul> <li>外のアナログポート番号でCTI発信をキャンセルしたとき</li> <li>CTI発信によるアナログ通話が終了する前にデータ通信で発信したとき</li> <li>AT!Cコマンドのあとに、他のATコマンドを続けて入力した場合</li> </ul>	6 002 の利用
7	BUSY Tn	• 相手の方がお話し中のとき	7
8	ER OFF Tn	<ul> <li>パソコンのER信号がOFFの状態でCTI発信を行ったとき</li> <li>パソコンのER信号がOFFの状態でCTI発信をキャンセルしたとき</li> </ul>	<b>『</b> りチャネル 信

nは、アナログポート番号です。(1:電話Aポート、2:電話Bポート、3:電話Cポート)

347

1

_ ユーティリティ

## HLC(高位レイヤ整合性)

りろいろな 通信機能

> 接続する機器に合わせて、HLCを設定すると、HLCが一致する相手とのみ通信ができます。 HLCには、次のものがあります。

コード	種別
0 1	電話
04	G2/G3ファクス
33	G4ファクス
36	ミックスモード
49	テレテックス
50	ビデオテックス
53	テレックス
56	メッセージ処理システム
65	OSIアプリケーション

アナログポートのHLC

本商品では、アナログポートに接続した機器については、「接続する機器」として設定したHLC が設定されます。

【注で設定】(機能番号:04)(◆P204)

**PCで設定**(≪P243、251)

本商品の動作

- 発信時は、本商品が自動的にHLCを付加して発信します。
- 着信時は、発信者からのHLCを照合し、一致する場合のみ通信を行います。
- 相手からの着信にHLCがない場合、通信は受け付けますが、本商品の接続機器の設定が「FAX/モデム/Lモード対応電話機」となっている場合には着信を受け付けません。

着信時、HLCを判別しないようにするには

ATコマンドで、HLCを設定しても着信時にHLCが一致しない着信を受け付けるように、設定することができます。

\$A、\$B、\$Cコマンド(♥INSメイトV70G-MAX専用CD-ROM「参考情報」)



アナログボートに、ファクス付き電話機を接続したときは、相手が電話でもファクスでも着信を受けられるように、「HLCを設定しない」を設定してください。HLCを設定すると、INSネット64用通信機器からの着信は受け付けません。

### ACCM

Async Control Character Mapの略です。非同期PPP通信で使用する制御キャラクタを2パイトのキャ ラクタに変換するかどうかを決めます。

ネットワークからのACCMを許容しないアプリケーションをお使いの場合は、「AT\$N13=0」を設定して、ACCMを付加しないようにする必要があります。

Windows[®] 95 / Windows[®] 98 / Windows[®] 2000、Windows NT[®] 4.0は、ACCMを許容す るので、設定する必要はありません。

### フリーコールバック

本商品を利用してクライアント / サーバのネットワークを構築したとき、クライアント側から発信を行 うと自動的にサーバ側本商品がクライアント側へかけ直します。( コールバック )

フリーコールバックを使用すると、例えば、自宅(リモートクライアント)~会社(サーバ)のネット ワークで、自宅側の電話料金を発生させずに通信することができます。

クライアント側

必要な契約

INSネット64の契約で、発信者番号通知を「通常通知(通話ごと非通知)」で契約してください。

必要な設定

機能	PC で設定	設定内容
フリーコールバック	データポートの詳細設定画面(RS- 232CポートまたはUSBポート) 「その他」( <i>❤</i> P255)	「使用する」を設定する
RS-232Cポートの発信者 番号通知	データポートの詳細設定画面(RS- 232Cポート) 「電話番号」( <i>◆</i> P250)	「行う」または「INSネット64の申込 通り」を選択する
フロー制御	ATコマンド(✔INSメイトV70G- MAX専用CD-ROM「参考情報」)	「RS-CSフロー制御」に設定する
自動応答	ATコマンド(☞INSメイトV70G- MAX専用CD-ROM「参考情報」)	「自動応答」に設定する
発信時	ATコマンド(☞INSメイトV70G- MAX専用CD-ROM「参考情報」)	ATDコマンドで、相手のアドレス末尾 に「CD」を付けて発信する

6 UCZ HIJI の利用

1

ユー ティリティ

2 パソコンでの

3

利用できる機能

4

したネットワーク

5

诵し

3



信

## その他の通信機能



必要な契約

INSネット64の契約で、発信者番号通知を「通常通知(通話ごと非通知)」で契約してください。

必要な設定

機能	「日本語」	設定内容
フリーコールバック	データポートの詳細設定画面(RS- 232CポートまたはUSBポート) 「その他」( <i>❤</i> P255)	「使用する」を設定する
RS-232Cポートの発信者 番号通知	データボートの詳細設定画面(RS- 232Cポート)「電話番号」 (❤P250)	「行う」または「INSネット64の申込 通り」を選択する
フロー制御	ATコマンド(✔INSメイトV70G- MAX専用CD-ROM「参考情報」)	「RS-CSフロー制御」に設定する
自動応答	ATコマンド(✔INSメイトV70G- MAX専用CD-ROM「参考情報」)	「自動応答」に設定する
ER信号	ATコマンド(✔INSメイトV70G- MAX専用CD-ROM「参考情報」)	サーバのER信号をONにしておく



フリーコールバックが利用できるターミナルアダプタ INSメイトV70 MAX、V-70/V-70DSU、INSメイトV-7/V-7DSU、INSメイトV-3/V-3DSU、INS メイトV-1SII、INSメイトPB-1DSUで利用できます。

お知らせ ۵۱۱۱

フリーコールバックを設定していても、通常の発着信を行うことができます。 アナログポートでフリーコールバックを使用することはできません。 リモートクライアント側と同じ回線に複数のターミナルアダプタが接続されているときは、本商品を指 定できるように、サプアドレスやダイヤルインを利用してください。



1本のINSネット64回線に複数の本商品が接続されているときに、本商品の各データポートへの着信応 答を平均化することができます。この機能を利用すると、サーバに対する無効な着信を防止し、リソー スの有効活用ができます。

Cで設定(◆P259)

応答平均化利用例

本商品が下図のように2台接続されているとき、応答平均化が設定されていないと、リモートクライ アントからサーバにアクセスがあると、サーバのポート1とポート2に同時に着信がかかります。ここ でサーバは、両方のポートに応答しますが、早く応答したポートはリモートクライアントと通信状態 になり、遅く応答したポートは接続に失敗して切断されます。このため、遅く応答したポートは着信 から切断復旧まで次の着信を受けることができず、リソースが無駄に消費されてしまいます。 応答平均化を設定すると、2台の本商品がサーバのポート1とポート2に交互に着信させることができ るようになり、サーバへの無駄な着信が発生しなくなります。



ワンポイント

応答平均化が利用できるターミナルアダプタ INSメイトV70 MAX、V-70/V-70DSU、INSメイトV-7/V-7DSU、INSメイトV-3/V-3DSU、INS メイトV-1SIIで利用できます。



アナログボートで応答平均化を利用することはできません。 応答平均化を利用するときは、同じINSネット64回線に接続されているターミナルアダプタすべてに 「応答平均化する」を設定してください。応答平均化が設定されていないターミナルアダプタがあると、 着信順番は保証されません。 頻繁に着信がかかる回線で使用しているときは、ビジーを返すことがあります。 1

ユーティリティ

2

お定画面

3

利用できる機能

4

したネットワーク

3

6

· の 利 用

> **7** パロ

ケチッヤ

・ トネ 通ル

信



## その他の通信機能



フロー制御を設定することにより、相手のパソコンのRS-232Cポートと通信速度が異なるときでも、 データを欠かすことなく通信することができます。 (*ー*INSメイトV70G-MAX専用CD-ROM「参考情報」) 設定できるフロー制御には、次の方式があります。

XON/XOFF (ソフトウェアフロー制御)

パソコンがデータ通信中にXON/XOFF(DC1:11h/DC3:13h)制御コードを入れてフロー制御 を行います。XONがデータ受信可能を、XOFFがデータ受信不可能を表します。本商品は、パソコン からXOFF制御コードを受信すると、データの一部として通信相手に送るとともに、相手からの受信 データをパソコンへ送出せずにバッファに蓄積します。

CSフロー

本商品がRS-232CポートのCS信号を用いてフロー制御を行います。パソコンからのデータが受信可 能なときはON、不可能なときはOFFにします。パソコンからのデータ受信速度よりも回線へのデー タ送信速度が遅く、受信したデータ量が本商品内にあるパッファの規定量を超えたときにパソコンか らのデータ送出を止めるためにCS OFFにします。

RS-CSフロー(ハードフロー制御)

CSフロー制御とともにRS-232CポートのRS信号を用いてフロー制御を行います。パソコンが本商品 からのデータを受信可能なときはON、不可能なときはOFFにします。RS信号は、V.110速度整合方式 のXビットにマッピングさせて通信相手へのCS信号に反映されます。

### 異速度通信

着信時に相手の通信速度を本商品が自動的に判別し、発信してきた相手に合わせた速度で通信を行う機 能です。この機能により、通信速度が異なるパソコンどうしでも通信することができます。 異速度通信は、お買い求め時の設定「着信速度チェックしない(異速度通信する)」「RS-CSフロー制御」 のままで利用することができます。

### 非同期 / 同期自動判別着信

着信時に、通信相手が非同期通信か、非同期 / 同期変換PPP通信かを本商品が自動的に判別し、相手に 合わせて通信する機能です。この機能をサーバ側の本商品で使用することにより、さまざまな形態のク ライアントと通信できるネットワークを構築することができます。

非同期 / 同期自動判別着信機能は、お買い求め時の設定「着信速度チェックしない(異速度通信する)」 「RS-CSフロー制御」のままで利用することができます。

(☞INSメイトV70G-MAX専用CD-ROM「参考情報」)

## CS遅延時間

パソコンからのRS信号がOFFからONになったとき、設定されている時間だけCS信号を遅延させてON にする機能です。データ速度の24ビット分に設定した時間を足した時間分、CS信号を遅延してONにし ます。

通信相手のパソコンがCD信号を受信するよりも、RS信号のONによるCS信号のONが早いため、送信 したデータを相手パソコンで受信できないことがないようにできます。

CS遅延時間の設定

- AT&K0またはAT¥Q0(フロー制御なし)を設定する
- S26=コマンドで遅延時間を設定する (~INSメイトV70G-MAX専用CD-ROM「参考情報」)

### 通信中のデータ切断

データ通信中に @#P ボタンを7秒以上押し続けると、データ通信中の回線を強制的に切断することがで きます。

- 手動強制切断により、アナログポートの通話は切断されません。
- マルチアクセスでデータ通信中は、手動強制切断によりB1チャネル、B2チャネルの両方のデータ 通信が切断されます。



1

ユー ティリティ

2 パソコンでの

3

利用できる機能

4

したネットワーク

6 HUNIN

- の利用

7

「パケット通信

信

## OCN エコノミーの利用

## OCNエコノミーを利用するには

OCNエコノミーは、128 kbit/sの通信速度で利用できるインターネット常時接続サー ビスです。本商品は、OCNエコノミーへの接続に対応しています。 OCNエコノミーは、NTTコミュニケーションズが提供しているサービスです。

## OCN**エコノミーを設定する**

必要な契約

NTTコミュニケーションズとOCNエコノミーの契約(有料)が必要です。

設定スイッチの設定

本商品では設定スイッチをOCNエコノミーに設定します。

OCNエコノミー設定時のATコマンド

設定スイッチをOCNエコノミーに設定しているとき、利用できるATコマンドは以下のものです。 D,E,H,I,O,Q,V,X,Z,&C,&D,&S,+++

### 設定スイッチを変更する

┩ 電源スイッチの「 」側を押して、電源を切る。

2 電池カバーの下方の両端を同時に押して、持ち上げるようにして開ける。 停電時のために電池をセットしている場合は、電池を抜きます。(*P33)

設定スイッチ1をONにする。
 停電時のために電池をセットしている場合は、電池を入れます。(マP33)



4 電池カバーを取り付け、電源スイッチの「|」側を押して電源を入れる。 本商品の電源を入れると、液晶ディスプレイには「OCNエコノミー」と表示されます。

お知らせ

設定スイッチを変更するときは、必ずいったん電源を切ってから行ってください。電源を入れ直すと変 更した内容が有効になります。 設定スイッチをOCNエコノミーに設定すると、アナログポートに接続した電話機やファクスは使用でき ません。 設定スイッチをOCNエコノミーに設定すると、ファームウェアのバージョンアップはできません。バージョ ンアップを行う場合は、設定スイッチ1をいったんOFFにして、電源を入れ直してから行ってください。



## OCNエコノミーに接続するには

「インターネット接続ガイド」(別冊)を参照し、次の点に注意してダイヤルアップ IP接続の設定と接続を行ってください。

モデム情報のインストール

OCNエコノミーを利用するときは、インストールでモデム情報の「INSMATEV70G-MAX MP128」を選択します。

IPアドレス設定

TCP/IPの設定で、各パソコンで付与されたIPアドレスを入力します。

アクセスポイントの電話番号

「0」などの仮の数字を入力しておいてください。数字を入力しておかないと、発信できないことが あります。

6

エコノミーの利用

7

パケット通知

信

5

1

ユー ティリティ

2 パソコンでの

3

利用できる機能

4

したネットワーク



IPアドレスの入力方法

8個のIPアドレスが割り当てられます。パソコンに設定するIPアドレスは、ネットワークアドレスとブロード キャストアドレスを除いた残りの6個の中から1つを選びます。



本商品は、発信側の機能のみ対応しています。

# ^{パケット通信} パケット通信を利用するには

本商品は、PAD機能を装備しており、INSネット64のDチャネルを使用したDチャネ ルパケット通信を行うことができます。 Dチャネルパケット通信では、制御コマンドとしてATコマンド、V.25bisコマンド、 X.28PADコマンドの3種類のコマンドを使用することができます。

パケット通信を利用するための準備

必要な契約

Dチ<u>ャネル</u>

INSネット64の「Dチャネルパケット通信サービス」の契約(有料)が必要です。

設定スイッチの設定

本商品の設定スイッチをパケット通信に設定します。

### 設定スイッチの設定

パケット通信を利用するときは、本商品の設定スイッチ(#P32)を以下のように設定します。

ATコマンド使用時

V.25bisコマンド使用時

X.28PADコマンド使用時







本商品をUSBポートに接続してATコマンドを使用する場合は、設定スイッチ6の設定をUSBポートの 通信モードに合わせて設定してください。

- CDCモードで使う場合( ← P51)
- 互換モードで使う場合( P59、67、105)



PAD機能とは

パソコンからのデータをパケットに組み立てて送信したり、受信したパケットを分解してパソコンに送信す る機能です。

お知らせ 0)))))

回線契約のサービスクラス、TEI値は次のようにしてください。

• サービスクラスは任意を選択する

TEI値は自動割当TEIを指定する

INSネット64の「Dチャネルパケット通信サービス」の契約について、詳しくは局番なしの116番また は当社の営業所等へお問い合わせください。

Dチャネルパケット通信時には、次の機能はご利用になれません。

フリーコールバック、応答平均化、無通信監視タイマ、強制切断タイマ、サプアドレスなし着信 設定スイッチをATコマンドに設定した場合、非同期、PIAFS通信は行えません。非同期、PIAFS通信を 行う場合には、設定スイッチをINSネット64(お買い求め時の設定)に設定してください。(~P32) 設定スイッチをV.25bisコマンド、X.28PADコマンドに設定した場合、パケット通信が行えるのはRS-232Cポートのみとなります。



# パケット通信を行うには

パケット通信をATコマンドで設定する例です。 ATコマンドの詳細、V.25bisコマンド、X.28PADコマンドについては、INSメ イトV70G-MAX専用CD-ROMの「参考情報」を参照してください。 また、イージーアシスタントでパケット通信を設定することもできます。 (*◆*P271)

## ATコマンドによる設定例

パケット通信モード

AT \$ N 1 = 3 …パケット通信モードに切り替え、ATDでパケット通信できるようにする

パケットの組み立て

Pレジスタの初期設定では、パソコンからの文字データは以下のときパケットに組み立てられます。

- 文字データをパケットサイズ分(256オクテット)受信したとき
- CR(復帰)コードを受信したとき
- LF(改行)コードを受信したとき

CRコードの多いテキストデータを送信するときや、CRコードに続けてLFコードが挿入される設定 の通信ソフトウェアをご利用の場合など、パケットの数が多くなりすぎないように、以下のレジスタ の設定でパケットの組み立てを制御することができます。

P3レジスタ …自動的にパケットを組み立てる契機となるキャラクタを設定する

P4レジスタ …P3で設定したキャラクタ以外の文字を受信しているとき、キャラクタとキャラクタの間でP4で設定した時間が空くと自動的にパケットを組み立てる(P4=0のときは時間設定なし)

#### ファーストセレクト機能

ファーストセレクト機能を利用すると、ユーザデータを最大128バイトまで付加することができま す。また、相手からのユーザデータを表示することができます。 P31レジスタ.....ファーストセレクト機能を設定する ATP31=1.....ファーストセレクト機能ありに設定する ATDコマンド、ATDXコマンド.....ユーザデータを付加して発信する

(☞INSメイトV70G-MAX専用CD-ROMの「参考情報」)

### 🐠) お知らせ

ファーストセレクト機能を利用するときは、ファーストセレクト機能の契約が必要です。

ファーストセレクト機能を利用しなくても、16バイトまでのユーザデータを付加することができます。 ファーストセレクト機能を利用して発信する場合は、相手もファーストセレクト機能を契約している必 要があります。

ATコマンド設定時に複数ポートに接続された端末を識別したい場合には、Pレジスタに準備しているサ プアドレスを利用してください。サプアドレス設定を行わない場合には、着信を早く受けた端末が優先 されます。

Dチャネルパケット設定時にご利用可能なマルチアクセスは同期PPP通信のみとなります。Dチャネルパケットを複数端末で同時には利用できません。

6 UCZ HIJI-の利用

1

のユ

用ティ

2

お定画面

3

利用できる機能

4

したネットワーク

5

通い

信ろ

機能のな

リティ



## パケット通信を行うには

#### 自己アドレス / 自己サブアドレス

発呼要求パケット(CRパケット)の中に、最大15桁の自己アドレス(契約者回線番号)と最大38 桁の自己サプアドレスを含めることができます。 P51レジスタ …自己アドレスを設定する P52レジスタ …RS-232Cポートの自己サプアドレスを設定する P54レジスタ …USBポートの自己サプアドレスを設定する

#### 通信相手のPADパラメータ変更

相手先のPADパラメータを変更することにより、相手のPADを制御することができます。 以下のコマンドは、エスケープシーケンス(+++)を入力して、オンラインコマンドモードにしてか ら実行してください。 AT%Pn=コマンド PADパラメータは、ITU-T勧告X.3で規定されています。

#### 通信相手からのPAD制御

通信相手から制御できる本商品のPADパラメータは、Pレジスタの2~4、12のみです。

### 💵 お知らせ

本商品は、ホスト局などからPADパラメータを変更された場合、通信終了後、変更前のPAD設定に自動 的に復元します。

#### 解放勧誘メッセージ送信

通信を終了するとき、こちらから回線を切断すると相手に全部のデータが届く前に切断されることが あります。これを避けるため、相手のPADに回線を切断するよう促す解放勧誘メッセージを送るこ とができます。

ATH1コマンド …解放勧誘メッセージを送出して切断する

解放勧誘メッセージは、ITU-T勧告X.29で規定されている特殊なパケットで、相手PADはこれを 受信すると回線を切断します。

### 🌒 お知らせ

発呼要求で自己アドレスの指定をしないと、接続できないホスト局もありますので、ご注意ください。 相手先のPADを制御するには、相手のPADがX.29の機能を持っている必要があります。

## パケット通信時のディスプレイの見かた

パケット通信時、本商品のディスプレイは以下のように表示されます。

状態	表示	設パ
INSネット64の同期がとれているとき	6月7日	「直」ての
	10:00	<b>3</b> 利U
INSネット64の同期が外れているとき レイヤ1が外れているとき	回線異常 レイヤ15 [°] ウン 6月 7日 10:00	用できる機能
レイヤ2が外れているとき	回線異常 レイヤ29 [°] ウン 6月 7日 10:00	4 したネットワーク
パケットリンクが外れているとき	回線異常 パ [*] ケットリンクタ [*] ウン 6月 7日 10:00	<b>5</b> 通信機能 な
Dチャネルパケット通信できないとき リスタート中(SQ送出後SF待ちのとき)	D PKT リスタート 6月7日 10:00	6 ロロマン の利用
パケット通信閉塞状態のとき	D PKT 通信不可	7 パケット通信

(次ページへ続きます)

1 ユーティリティ

2



## パケット通信を行うには

(前ページの続きです)

状態	表示
通信時	D PKT 通信中

💵 お知らせ

パケット通信閉塞状態のときは、Dチャネルパケット通信ができませんので、本商品の電源をいったん切ったあと、入れ直してください。

「パケットリンクダウン」「D-PKT リスタート」「D-PKT 通信不可」と表示されていてもアナログポートを使用した通信やインターネット通信はできます。

PADパラメータプロファイル一覧

お買い求め時のプロファイルの内容は、以下のとおりです。

PADパラメータ		プロファイル番号									
NO.	名 称	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	エスケープキャラクタ	1	1	1	1	0	0	1	0	1	0
2	エコー	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0
3	パケット送出キャラクタ	2	2	0	0	0	0	2	2	2	2
4	アイドルタイマ	0	32	5	5	5	5	32	2	32	2
5	フロー制御	3	3	3	3	0	0	3	0	3	0
6	PADサービス信号	5	1	0	0	0	0	5	1	5	1
7	ブレーク信号制御	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	データ破棄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	CR後のパディング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	1行の字数指定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	端末速度	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
12	フロー制御	3	3	3	3	0	0	3	0	3	0
13	CR後のLF挿入	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0
14	LF後のパディング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	編集機能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	キャラクタ削除	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
17	行削除	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
18	行表示	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18

参考:ATコマンドは、プロファイル番号0のみをサポートしています。

15

1	操作ボタンで利用できる
	機能など・・・・・362
2	イージーアシスタントが
	利用できないときは・・・・・・・373
3	こんなときは・・・・・・・・・・・・・・・444


本商品前面の操作ボタンを使用して設定・操作できる機能を一覧で示します。

機能名		内容	参照ページ	
料金表示	今までにかけた通			
	MENU ボタンを押し			
	と、累積料金が表示			
	ンを押すごとに各	ポートごとの累積通信料金が表示されます。		
到着お知らせ	当社のメッセーシ	「センタにメッセージが届くと、液晶ディス	<b>☞</b> P165、	
	プレイに表示して	お知らせします。	P167	
着信履歴	着信履歴表示	今までにかかってきた電話の相手や電話番号、着信した時刻などの着信履歴を液晶ディスプレイに表示します(最新の50件分まで)。	<b>☞</b> P132	
	着信履歴発信	着信履歴を液晶ディスプレイに表示し、表 示されている相手に電話をかけます。	<b>☞</b> P132	
	ポート選択	着信履歴発信をする場合に、使用する電話 のポートを変更します。	<b>☞</b> P132	
おでかけ設定	外出時や就寝時な	外出時や就寝時などに利用するおでかけ設定のモード(おや		
	9みモード / 電話   ド / フラッシュモ			
アニメ設定	液晶ディスプレイ 表示しないように	<b>☞</b> ₽368		
LCD履歴表示	液晶ディスプレイ	に表示された内容を確認できます。直前か		
	はくマンボタンで			
日時設定	液晶ディスプレイ	に表示される日付と時刻を設定します。	<b>☞</b> ₽45	
初期化	本商品をお買い求	<b>☞</b> P372		
	通信料金 / 通話料	金の累計を初期化します。	<b>☞</b> P372	
バージョン	本商品のバージョ スプレイに表示し	<b>☞</b> P371		
コントラスト調整	液晶ディスプレイ	<b>☞</b> P370		
通信速度切り替え	128Kマルチリン 64 kbit/s) ⁷	・クPPP通信中に、通信速度(128 kbit/s を切り替えます。	<b>☞</b> P339	



本商品前面の液晶ディスプレイに表示されるアイコンやメッセージの意味を一覧 で示します。

通常時

できる機能など



松台内		<b>主二</b> 由应			
		农小内谷			
アニメ	選択したアニメです。本商品には、以下のアニメが用意されて お買い求め時は「BOY」に設定されています。「表示なし」を選  場合は、何も表示されません。				
	Ð	BOY			
	Ŕ	スター			
	oo اسلا	カエル			
	A	ペンギン			
	÷	ロボット			
		犬			
		表示なし			

で操

2 イージーアシスタントが

3 こんなときは



液晶ディスプレイの表示一覧

(前ページの続きです)

機能名	表示内容		
USBポート接続の状	USBポート接続の状態を示します。		
態	U	パソコンをUSBにポートに接続すると表示されます。	
		USBポートを使用中(イージーアシスタントで設定し ているとき、アプリケーションがUSBを認識したとき、 および通信中のときなど)に表示されます。	
日時	上段に日付、1	∑段に時刻を表示します。	
おでかけ設定のモード	現在選択されて おでかけ設定が	こいるおでかけ設定のモードを示します。 ボタンを押すと表示されます。	
	おやすみ	おやすみモード	
	電話転送	電話着信転送モード	
	INSボイス ワープ	INSボイスワープ転送モード	
	フラッシュ	フラッシュモード	

## 着信履歴表示時

[着信履歴] 1日 0:00 – 着信日時 031234567/1234 相手の電話番号とサプアドレス 着信 A – 着信したポート 応答しなかったときにはXが表示されます。

 
 メッセージ
 表示内容

 着信日時
 着信した日付と時刻が表示されます。

 相手の電話番号と
 電話をかけてきた相手の電話番号が表示されます。相手がサブアドレ スを設定している場合は、サブアドレスも表示されます。

 着信したポート
 着信したポートが表示されます。

 ×
 未応答のときに表示されます。

## 通信時

データ	発信 ]
0312341	234
	1月 1日
	0:00

—通信状態に関するメッセージ

(これはデー	Яì	通信を	開始	した	とき	の画面	です	)
--------	----	-----	----	----	----	-----	----	---

メッセージ	表示内容
電話A 発信 0311112222	発信しているアナログポートと発信先の電話番号が表示されます(こ れは電話Aポートから発信した場合の例です)。
電話 着信 0311113333	電話の着信と、相手の電話番号が表示されます。 一般の電話回線からかかってきた場合、電話番号を表示するには、INS ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。 相手が発信者番号通知を設定していないなどにより通知されない場合 は、電話番号が表示されません。
電話 着信 P:非通知	INSナンバー・ディスプレイ使用時に、相手が電話番号を通知してこな かった場合に表示されます。
電話 着信 C:公衆電話	INSナンバー・ディスプレイ使用時に、相手が公衆電話からかけてきた 場合に表示されます。
電話 着信 O:表示圈外	INSナンバー・ディスプレイ使用時に、相手が電話番号を通知できない 地域や機種からかけてきた場合、またはサービスが競合しているため 電話番号を表示できない場合に表示されます。
電話B 切断 016 620円	通話を切断したときに、通話していたアナログポートと切断理由、通信料 金が表示されます。課金されない場合は通信料金は表示されません。切断 理由については「切断理由表示一覧」( <del>*</del> P366 ) を参照してください。
転送しました	着信転送を使用している場合に、正常に転送できたときに表示されます。
転送失敗	着信転送を使用している場合に、転送できなかったときに表示されます。
電話 着信 内線A B	内線で電話をかけたときに表示されます。
データ 発信 0312341234	データ通信をこちらから開始したときに、相手の電話番号とともに表示さ れます。
データ 着信 0311113333	データ通信を相手からの着信によって開始したときに、かけてきた相手の 電話番号とともに表示されます。
データ 着信	INSナンバー・ディスプレイ使用時に、データ通信を開始した相手が発信 者番号通知を設定していない場合に表示されます。
データ 切断 016 2630円	データ通信を切断したときに、切断理由と通信料金が表示されます。課金 されない場合は通信料金は表示されません。切断理由については「切断理 由表示一覧」(#P366)を参照してください。

3 こんなときは

2 イージーアシスタントが

1 できる機能など

作ボタンで利用 できる機能など

液晶ディスプレイの表示一覧

## 切断理由表示一覧

通話や通信が切断されると、液晶ディスプレイに切断の理由を示すコードが表示されます。

	コード	切断理由
正常クラス	001	欠番
	002	中継網ルートなし
	003	相手ルートなし
	006	チャネル不許可
	007	設定済みのチャネルへ着呼
	016	正常切断
	017	着ユーザビジー
	018	着ユーザ応答なし
	019	相手ユーザ呼び出し中、応答なし
	020	加入者不在
	021	相手ユーザ通信拒否
	022	相手端末番号変更
	026	選択されなかったユーザの切断復旧
	027	相手端末故障中
	028	無効番号フォーマット(不完全番号)
	029	ファシリティ拒否
	030	状態問い合わせ応答
	031	その他
リソース使用付加クラス	034	利用可回線 / チャネルなし
	038	網故障
	041	一時的故障
	042	交換機輻輳
	043	アクセス情報破棄
	044	要求チャネル利用不可
	047	その他
サービス提供付加クラス	049	QOS利用不可
	050	要求されたファシリティ不可
	057	伝達能力不許可

1 操作ボタンで利用

		切断连田
サービス提供付加クラス	058	現在利用不可伝達能力
	063	その他
サービス未提供クラス	065	未提供伝達能力指定
	066	未提供チャネル種別指定
	069	未提供ファシリティ要求
	070	制限ディジタル情報能力のみ可能
	079	その他
無効メッセージクラス	081	無効呼番号使用
	082	無効チャネル番号使用
	083	指定された中断呼識別番号未使用
	084	中断呼識別番号使用中
	085	中断呼なし
	086	指定された中断呼はすでに切断復旧済み
	087	ユーザはCUGのメンバーではない
	088	端末属性不一致
	091	無効中継網選択
	095	その他
手順誤りクラス	096	必須情報要素不足
	097	メッセージ種別未定義
	098	呼状態とメッセージ不一致、またはメッセージ種別未定義
	099	情報要素なし、または未定義
	100	無効情報要素内容
	101	呼状態とメッセージ不一致
	102	タイマ満了の回復
	111	その他
インターワーキング	127	その他



# アニメを変更するには

本商品前面にある操作ボタンを使って、液晶ディスプレイに表示されるアニメを変更 することができます。

1 MENUボタンを押す。 2 ▼ ボタンを押して「アニメ設定」 [MENU] に矢印を合わせ、 🛲 ボタンを押 到着お知らせ す。 着信履歴 おでかけ設定 ▶アニメ設定 3 ▼ ボタンまたは ▲ ボタンを [アニメ設定] 押して、表示するアニメに矢印を合 ► B O Y わせる。 スター カエル アニメを表示したくない場合は、「表示なし」 ペンギン に矢印を合わせます。

**4** (MEP) ボタンを押す。 設定内容が表示され、通常の画面に戻り、選択したアニメが表示されます。

## 液晶ディスプレイのバックライトを 操作ボタンで利用 設定するには

液晶ディスプレイのバックライトには、5つの点灯モードがあります。本商品の使 いかたに合わせて設定を変更してください。お買い求め時はAUTOモードに設定 されています。

点灯モード

できる機能など

本商品の電源が入っているときは常時点灯します。ただし、電池動作モードのときは点灯しません。 AUTO T- K

電話の発信・着信中のほか、データ通信中にも点灯します。

AUTOモード + データ通信中点灯モード

電話の発信・着信中のほか、データ通信中にも点灯します。

AUTOモード+Bチャネル使用中点灯モード

電話の発信・着信中のほか、電話の通話中とデータ通信中にも点灯します。

消灯モード

バックライトは点灯しません。

◀ ハンドセットを取りあげる。



(1)(2)(3)

(4)(5)(6) $(7) \otimes (9)$ 

()

()

**(**A

バ ックライト 1:0N

⑦ ※ ※ ⑧ ◎ と押す。

🤉 点灯モードの番号を押す。	123
● ① : 点灯モード	456
②:AUTOモード	789

- ③ : AUTOモード+データ通信中点灯モード
- ④:AUTOモード + B チャネル使用中点灯 モード
- (1): 消灯モード

🖊 ハンドセットを置く。 選択したモードに従って、液晶ディスプレイ のバックライトが点灯します。



#### お知らせ

電池動作モードで動作中は、点灯モードまたはAUTOモードに設定していてもバックライトは点灯しません。

ジーアシスタントが

3 こんなときは

液晶ディスプレイのコントラストを 操作ボタンで利用 調整するには

> 本商品の前面にある液晶ディスプレイが見えにくい場合などは、操作ボタンを使って 液晶ディスプレイのコントラストを調整することができます。

(MENU) ボタンを押す。 2 ( ボタンを押して「コントラス ト調整」に矢印を合わせ、 🛲 ボ [MENU] 日時設定 タンを押す。 初期化 バージョン コントラスト調整 🧣 🖲 ボタンまたは 🖲 ボタンを押して [コントラスト調整] コントラストを変更する。 ボタンを押すと表示が濃くなり、 ④ ボタ
 ボタ
 ンを押すと表示が薄くなります。 Down Up 🕨

Δ ● ボタンを押す。 コントラストが変更されます。

できる機能など

# 操作ボタンで利用 できる機能など つアームウェアのバージョンやUSB ポートの通信モードを確認するには 本商品のファームウェアのバージョンや、設定されているUSBポートの通信モードを、液晶ディスプレイに表示して確認することができます。



3 (CLR) ボタンを押す。 通常の表示に戻ります。



表示されるバージョン番号は、お使いのファームウェアによって異なります。



ボタン操作で、本商品の設定をお買い求め時の設定に戻すことができます。





操作ボタンで利用 できる機能など

> 通信料金 / 通話料金の累計を初期化するには 手順3で「累積料金」を選択します。

#### 🐠) お知らせ

初期化を行うと、イージーアシスタント、ATコマンド、電話機などで本商品に設定した内容はすべて無効 になり、お買い求め時の設定に戻ります。



# イージーアシスタントによって必要な ファイルがインストールできないときは

イージーアシスタントによってドライバのインストールを行っているときに、手動 で設定を行うようにメッセージが表示された場合は、次の表でパソコンのOSと使 用できるポートを確認のうえ、参照するページの手順に従って手動でインストール を行ってください。また、Windows® Me、Windows® 2000をお使いの場合は、 USBポートの通信モードを選択してください。

#### Windows®

使用するデータポート / USBの通信モード		パソコンのOS	接続と設定方法
USBポート	CDCモード	Windows® Me	P374
		Windows [®] 2000	P405
	互換モード	Windows [®] Me	P382
		Windows [®] 2000	P415
		Windows® 98 Second Edition Windows® 98	P382
RS-232Cポート		Windows® Me Windows® 98 Second Edition Windows® 98 Windows® 95	P396
		Windows [®] 2000	P425

Mac OS

使用するデータポート	パソコンのOS	接続と設定方法
USBポート	Mac OS 8.6、9、9.1	P433
RS-232Cポート	Mac OS 8.6、9、9.1 Mac OS 7.6、8、8.1、8.5	P441

ワンポイント

USBポートをご利用になるには 本商品のUSBポートに接続するパソコンは、以下の条件を備えている必要があります。パソコンのOSが対応 していない場合は、OSのパージョンアップを行ってください。

パソコンがUSBポートを備えていること

•次のいずれかのOSがインストールされていること

Windows® Me, Windows® 98 Second Edition, Windows® 98, Windows® 2000, Mac OS 8.6, Mac OS 9, Mac OS 9.1

USBポートの通信モード(*P49)

ご使用のOSを確認するには(*P50)

#### 🐠 お知らせ

この取扱説明書での画面表示はお使いのパソコンにより一部異なる場合があります。

1 操作ボタンで利用



# USB**ポート(**CDC**モード)を使うには** (Windows[®] Me)

CDCモードとは、USBインプリメンターズフォーラム(USB Imprementer's Forum)が規定したUSBモードです。(#P49) 本商品のUSBポートとパソコンのUSBポートを接続してCDCモードで使うには、次 の手順が必要です。 付属のINSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをご用意ください。

- INSネット64回線に接続する(♥P36)
   本商品とパソコンは指示があるまで接続しないでください。
- 2 設定スイッチを確認する
- 3 USBポートの通信モードを確認する
- 4 USBドライバとモデム定義ファイルをインストールする

設定スイッチを確認する

1 本商品の電源スイッチの「」側 を押して電源を切る。



2 電池カバーの下方の両端を同時に 押して、持ち上げるようにして開 ける。 停電時のために電池をセットしている場合 は、電池を抜きます。(~P33)



3 設定スイッチ6がONであることを 確認する。

OFFになっているときは、ONにします。 停電時のために電池をセットする場合は、 電池を入れます。( <> P33 )





[MENU]

初期化 ▶ バージョン

[バージョン]

CDCモード

バージョン 1.00

LCD履歴表示 日時設定

## USBポートの通信モードを確認する

4 電池カバーを閉じ、電源スイッチ の「|」側を押して電源を入れる。

┃ 本商品の前面にある 🕬 ボタンを押す。

- 2 ▼ ボタンを押して「バージョン」に矢印を合わせ、 @ ボタンを押す。
- 3 液晶ディスプレイに「CDCモード」 と表示されていることを確認する。 「互換モード」と表示された場合は、設定ス イッチ6がONになっていることを確認して ください。

🔏 💷 ボタンを押す。

1

できる機能など

**3** こんなときは

376



#### (前ページの続きです)

利用できないときは

USB ドライバとモデム定義ファイルをインストールする

- 1 本商品の電源スイッチの「」側を 押して電源を切る。
- 2 パソコンの電源を入れる。 Windows® が起動することを確認します。
- 3 CD-ROMドライブにINSメイト V70G-MAX専用CD-ROMをセッ トする。 自動的にINSメイトV70G-MAXの案内ペー ジが表示されます。
  - /[END]をクリックする。
- 5 本商品とパソコンを付属のUSBケー ブルで接続する。
- USBボート USBボート USBケーブル

6 本商品の電源スイッチの「|」側を 押して電源を入れる。

[新しいハードウェアの追加ウィザード]画 面が表示されます。









1

7 [ドライバの場所を指定する(詳し い知識のある方向け)]をクリック し、[次へ>]をクリックする。



8 [検索場所の指定]のみをチェック して[参照]をクリックする。 [リムーバブルメディア(フロッピー、CD-ROMなど)]がチェックされている場合は、 必ずチェックを外してください。



9 C D - R O M の [INTNET] -[CDC] - [WINME] フォルダを クリックし、[OK]をクリックする。





(前ページの続きです)



どのドライバをインストールしますか?

< 戻る(B)

● 運新したソフトウェア (推奨)① INSMATEV/70G-MAX SYNC115 LISB Standard

○ ほかのソフトウェア(0)

このデバイスで裸能する雑酢のソフトウェアが見つかりました。

一覧の表示(い)…

キャンセル

11 目的に合ったモデム定義ファイルを 選択する。 同期64K通信用の [INSMATEV70G-MAX USB Standard ] を使用するとき [更新したソフトウェア(推奨)]をクリック

し、[次へ]をクリックする。 手順13へ進みます。

[次へ>]をクリックする。

その他のモデム定義ファイルを使用するとき [ほかのソフトウェア]をクリックし、[一覧] の表示1をクリックする。 手順12へ進みます。

12[INSMATEV70G-MAX MP128 USB Standard]または[INS MATEV70G-MAX ASYNC115 USB Standard]をクリックし、 [OK]をクリックする。

128KマルチリンクPPP通信のとき [INSMATEV70G-MAX MP128 USB Standard ]

非同期57.6K通信のとき [INSMATEV70G-MAX ASYNC115 USB Standard ]



新しいハードウェアの追加ウィザート



16[モデム]アイコンをダブルクリックする。

17 インストールしたモデム情報を選択し、[プロパティ]をクリックする。

モデムのプロパティ	? ×
全般   検出結果	
② 次のモデムがセットアップされています。	
INSMATEV70G-MAX SYNC115 USB Standard	- 1
② 標準 33600 bps モデム	
追加(A)   削(1)   プロパティ(R)	
ダイヤル方法 ダイヤル方法	
ダイヤル元:標準	
ダイヤル方法を変更するには、「ダイヤルのプロパティ」をクリックしてく ださい。	
ダイヤルのプロパティ( <u>D</u> )	
OK ++>>t	л <b>.</b>

1



(前ページの続きです)

18 [最高速度] の一覧から最も大きい数 値を選択し、[OK]をクリックする。	INSMATEV70G-MAX SYNC115 USB Standardのプロパティ     ?   ×       全般 接続        INSMATEV70G-MAX SYNC115 USB Standard       ボート(P): COM3       音量(S)       低       「       「       (低)       「       (低)       「       (低)       「       (低)       「       (G)       (G
19[ダイヤルのプロパティ]をクリッ	モデムのプロパティ     タ[×]       全般 検出結果        シン ホのモデムがセットアップされています。       「INSMATEV/70G-MAX/SYNC115 USB Standard
クする。	健康 336000 bps モデム       通加(A)<



モデムのプロパティで設定した最高速度は、パソコンと本商品間の通信速度です。インターネットの通信速度のことではありません。通常、パソコンとモデムやターミナルアダプタ(本商品)間の速度は、インターネットの通信速度より高く設定します。



21[閉じる]をクリックする。



## 22 CD-ROMドライブからCD-ROMを 取り出す。

以上で、インストールは完了です。



1



# USB**ポート(互換モード)を使うには** (Windows[®] Me/98)

互換モードとは、本商品独自のUSB通信モードです。(#P49) 本商品のUSBポートとパソコンのUSBポートを接続して互換モードで使うには、次 の手順が必要です。 付属のINSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをご用意ください。 操作手順、画面はWindows® Meの例です。Windows® 98でも同様の操作で行う ことができます。

- INSネット64回線に接続する(*P36)
   本商品とパソコンは指示があるまで接続しないでください。
- 2 設定スイッチを切り替える
- 3 USBポートの通信モードを確認する
- 4 USBドライバをインストールする
- 5 モデム定義ファイルをインストールする

## 設定スイッチを切り替える

1 本商品の電源スイッチの「」側 を押して電源を切る。



2 電池カバーの下方の両端を同時に 押して、持ち上げるようにして開 ける。 停電時のために電池をセットしている場合 は、電池を抜きます。(~P33)









🖌 💷 ボタンを押す。

## USB**ドライバをインストールする**

ユニバーサルシリアルバスコントローラとCOMポートにUSBドライバをインストールします。

1 本商品の電源スイッチの「」側 を押して電源を切る。



2 パソコンの電源を入れる。 Windows[®] が起動することを確認します。 **1** 探作ボタ

で利用

3 こんなときは



USB**ポート(互換モード)を使うには** (Windows[®] Me / 98)

(前ページの続きです)

3 INSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをCD-ROMドライプにセットする。 自動的にINSメイトV70G-MAXの案内ページが表示されます。



🖌 [ END ] をクリックする。





- 6 本商品の電源スイッチの「|」側 を押して電源を入れる。 [新しいハードウェアの追加ウィザード]画 面が表示されます。
- 7 Windows[®] 98でこの画面が表示 されたときは、[次へ > ]をクリッ クする。







新しいハードウェアの追加ウィザード

● 「検索場所の指定 ] のみをチェック して「参照」をクリックする。 他の項目がチェックされている場合は、必 ずチェックを外してください。

「次へ> ] をクリックする。

「次へ> ]をクリックする。

10CD-ROMO[INTNET] -「CPT] - 「WIN98]フォルダを クリックし、「OK]をクリックす る。



あるすべてのドライバの一覧を表示し、インストール 選択する(D)

< 戻る(B) 次へ > キャンセル

1

できる機能など

(次ページへ続きます)



# USB**ポート(互換モード)を使うには** (Windows[®] Me/98)



15[システム]アイコンをダブルクリックする。



⁽次ページへ続きます)



# USB**ポート(互換モード)を使うには** (Windows[®] Me / 98)

(前ページの続きです)



22 [ポート(COMとLPT)] をクリッ クし、[次へ > ] をクリックする。 Windows[®] 98の場合は、[ポート(COM/ LPT)] と表示されます。





## **26**[はい]をクリックする。

Windows[®] が終了します。 その後、パソコンの電源を入れてWindows[®] を起動してください。ただし、お使いのパソ コンによって手順が異なる場合もあります。



キャンセル

1



USB**ポート(互換モード)を使うには** (Windows[®] Me / 98)

(前ページの続きです)

## モデム定義ファイルをインストールする

**1** [スタート]ボタンをクリックし、[設定] - [コントロールパネル]をクリッ クする。

[モデム]アイコンをダブルクリックする。

?[追加]をクリックする。

モデムのプロパティ <b>?</b> ×
全般   検出結果
次のモデムがセットアップされています。
◎ 補養準 33600 bps モデム
<u>追加(A)</u> ガロパティ(B) ダイヤル ダイヤルナ: 標準
ダイヤル方法を変更するには、「ダイヤルのプロパティ」をクリックしてく ださい。
ダイヤルのプロパティ(D)

4 [モデムを一覧から選択するため検 出しない]をチェックし、[次へ>] をクリックする。







# USB**ポート(互換モード)を使うには** (Windows[®] Me/98)

(前ページの続きです)



10 使用するポートに [ INSMATE V70G-MAX COMPort Adapter (COMx)]を選択し、[次へ>]をク リックする。



新しいモデムのインストール	
11,11,11,11,11	選択されたモデム: INSMATEV70G-MAX SYNC115
	モデムを接続するボート: INSMATEV70G-MAX COMPort Adapter (COM3) 「ジンタボート (LPTI)
	通信术 (COMI) 通信术 (COM2)
	< 戻る(B) 次へ > キャンセル

▲ [ 完了 ] をクリックする。

新しいモデムのインストール	
A HIMA	モデムは正常にセットアップされました。
	設定を実置する場合は、コントロール・パネルの「モデム」でこの モデムを選択し、レロバティ」をクリックしてくただい。
	く 同3回 (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3回) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (同3) (] (] (] (] (] (] (] (] (] (]



(次ページへ続きます)



モデムのプロパティで設定した最高速度は、パソコンと本商品間の通信速度です。インターネットの通信速度のことではありません。通常、パソコンとモデムやターミナルアダプタ(本商品)間の速度は、インター ネットの通信速度より高く設定します。 1



# USB**ポート(互換モード)を使うには** (Windows[®] Me / 98)

(前ページの続きです)



□ 長距離通話に使用する通話カード(山):

1

OK

キャンセル

変更(G)...

適用(A)

きは3)

その他の項目は入力する必要はありません。

できる機能など 16[閉じる]をクリックする。 モデムのプロパティ ? × 全般 検出結果 | 2 〉次のモデムがセットアップされています。 INSMATEV70G-MAX SYNC115 🙆 標準 33600 bps モデム シスタントが 追加(<u>A)</u>... 削除(E) プロパティ(B) ダイヤル方法 3 こんなときは ダイヤル元: 標準 ダイヤル方法を変更するには、「ダイヤルのプロパティ] をクリックしてく ださい。 ( タイヤルのプロバティ(D) 閉じる キャンセル

17 CD-ROMドライブからCD-ROMを 取り出す。

以上で、インストールは完了です。



1



## RS-232C**ポートを使うには** (Windows[®] Me / 98 / 95)

本商品のRS-232CポートとパソコンのRS-232Cポート(シリアルポート)を接続 して使うには、次の手順が必要です。RS232Cポートをお使いになるときは、設定 スイッチ6をONにしてください。

付属のINSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをご用意ください。

操作手順、画面はWindows® Meの例です。Windows® 98 Second Edition、 Windows® 98、Windows® 95でも同様の操作で行うことができます。

- 1 INSネット64回線に接続する(******P36)
- 2 設定スイッチを確認する
- 本商品とパソコンを接続する
   本商品とパソコンをRS-232Cケーブルで接続してください。
- 4 モデム定義ファイルをインストールする

設定スイッチを確認する

1 本商品の電源スイッチの「」側 を押して電源を切る。



2 電池カバーの下方の両端を同時に 押して、持ち上げるようにして開 ける。 停電時のために電池をセットしている場合 は、電池を抜きます。(◆P33)



3 設定スイッチの位置を確認する。 ONの場合にはプラグアンドプレイで、本商 品が検出されることがあります。(*P399) OFFの場合にはプラグアンドプレイの機能 は働きません。 停電時のために電池をセットする場合は、 電池を入れます。(*P33)





4 電池カバーを閉じ、電源スイッチ の「|」側を押して電源を入れる。



1 操作ボタンで利用

**2** 犁

(次ページへ続きます)


## RS-232C**ポートを使うには** (Windows[®] Me / 98 / 95)

(前ページの続きです)



1 付属のRS-232Cケーブルで本商 品のRS-232Cポートとパソコン のRS-232Cポートをつなぐ。





#### stop お願い

ケーブルの接続はパソコンの取扱説明書に従って正しく接続してください。 RS-232Cケーブルを接続するときは、コネクタの方向に注意して挿入し、両端のネジを回して固定して ください。 RS-232Cポートが25ピンの場合、またはノートパソコンなどで特殊な形状のコネクタの場合は、変換 コネクタまたはケーブルをお客様でご用意ください。

#### モデム定義ファイルをインストールする

1 INSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをCD-ROMドライブにセッ トする。 自動的にINSメイトV70G-MAXの案内ページが表示されます。

**ク**[END]をクリックする。

3[スタート]ボタンをクリックして、 [設定] - [コントロールパネル] をクリックする。



-----

CD-ROM

(次ページへ続きます)

#### (の) ワンポイント

プラグアンドプレイで本商品が検出された場合は

設定スイッチ6をONにして、CDCモードでRS-232Cポートに本商品を接続してパソコンを起動すると、プ ラグアンドプレイにより自動的に本商品が検出されることがあります。プラグアンドプレイで本商品が検出 された場合は、以下の方法でモデム定義ファイルをインストールしてください。

モデムのINSメイトV70G-MAX専用CD-ROMの[INTNET] - [CDC] - [WINME]フォルダの [V70GXM9x.INF]ファイルを指定する。

[INSMATEV70G-MAX SYNC 115 PnP]を指定する。

RS-232Cポートに接続する場合は、Windows[®] Me、Windows[®] 98、Windows[®] 95で共通のモデム定義ファイルを利用できます。

プラグアンドプレイとは

パソコン起動時に、接続されている機器を自動的に検出する機能です。Windows®の標準の機能です。本 商品の設定スイッチ6をOFFにして互換モードに設定すると、この機能は働かなくなります。 **3** こんなときは

**1** で操



RS-232C**ポートを使うには** (Windows[®] Me / 98 / 95)

#### (前ページの続きです)





5 [モデム]アイコンをダブルクリッ クする。

[モデムのプロパティ]画面が表示されます。 これまで、モデムがセットアップされてい なかったときなどは、[モデムのプロパティ] 画面が表示されずに[新しいモデムのイン ストール]画面が表示されますので、手順8 の[新しいモデムのインストール]画面が 表示されたところへ進みます。



6 [追加]をクリックする。 [新しいモデムのインストール]画面が表示 されます。

± 秋 (夜出始来) ② 次のモデムがセットアップされています。
道加(A)… 「印除(E) プロパティ(B) こ ダイヤル方法
ダイヤルテ: 新しい場所 ダイヤル方法を変更するには、「ダイヤルのプロパティ」をクリックしてく ださい。
ダイヤルのプロパティ(D) 開じる キャンセル

キャンセル

**1** できる機能

で利用

**3** こんなときは

8 [ハードウェアウィザードを実行しない]をチェックし、[次へ>]を クリックする。

右の画面が表示された場合は、[その他]をクリックし、[次へ>]を

デスクトップパソコンの場合、右の画面が 表示されずに手順9または手順10の画面が

その場合は、表示された画面の手順へ進み

クリックする。

ます。

表示されることがあります。

インストールするモデムの種類を選んでください。 C PCMCIA モデム カード(P)

の他(の)

新しいモデムのインスト

9 [モデムを一覧から選択するため検出しない]をチェックして、[次へ>]をクリックする。



10[ディスク使用]をクリックする。



(次ページへ続きます)



RS-232C**ポートを使うには** (Windows[®] Me / 98 / 95)



できる機能など

1

2 イージーアシスタント

3 こんなときは

17[モデムを接続するポート]の中か ら、本商品を接続したポートをク リックし、[次へ>]をクリックす る。

> [所在地情報]画面が表示された場合は、ご使 用環境に合わせて正しく設定してください。



18[完了]をクリックする。



19インストールしたモデム情報をク リックし、[ダイヤルのプロパティ] をクリックする。

モデムのプロパティ ? 🗙
全般   検出結果
ジェクモデムがセットアップされています。
INSMATEV70G-MAX SYNC115
<u>通知(A)</u> ①除(E) プロパティ(R)
ダイヤル方法 ダイヤル元:新しい場所 ②
ダイヤル方法を変更するには、Eレンルのプロパティ1をクリックしてく たさい。 ダイヤルのプロパティ(型)



#### RS-232C**ポートを使うには** (Windows[®] Me / 98 / 95)

(前ページの続きです)



21 [モデムのプロパティ]画面に戻る ので、[閉じる]をクリックする。 お使いのOSによっては、[閉じる]は[OK] と表示される場合もあります。

モデムのプロパティ ? ×
全般 検出結果
ジェのモデムがセットアップされています。
INSMATEV70G-MAX SYNC115
道面(A)<         削除(E)         プロパティ(E)           ダイヤル方法
タイヤルテ:標準 ダイヤル方法を変更するには、「ダイヤルのプロパティ」をクリックしてく ださい。 「タイヤルのプロパティロン
開じる キャンセル

**22** CD-ROMドライブからCD-ROM を取り出す。

以上でインストールは完了です。





# USB**ポート (**CDC**モード)を使う** には (Windows[®] 2000)

CDCモードとは、USBインプリメンターズフォーラム(USB Imprementer's Forum)が規定したUSB通信モードです。 本商品のUSBポートとパソコンのUSBポートを接続してCDCモードで使うには、 次の手順が必要です。CDCモードで使用する場合は、本商品の設定スイッチ6を ONにします。お買い求め時はONに設定されています。 付属のINSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをご用意ください。

- INSネット64回線に接続する(♥P36)
   本商品とパソコンは指示があるまで接続しないでください。
- 2 設定スイッチを確認する
- 3 USBポートの通信モードを確認する
- 4 USBドライバとモデム情報をインストールする

#### 設定スイッチを確認する

1 本商品の電源スイッチの「」側 を押して電源を切る。



2 電池カバーの下方の両端を同時に 押して、持ち上げるようにして開 ける。 停電時のために電池をセットしている場合

は、電池を抜きます。(*■*P33)



3 設定スイッチ6がONであることを 確認する。

OFFになっているときは、ONにします。 停電時のために電池をセットする場合は、 電池を入れます。(*<*P33)



2 イージーアシスタント 棚できないときは

# USB**ポート(**CDC**モード)を使う** には **(**Windows[®] 2000**)**

(前ページの続きです)





USB**ポートの通信モードを確認する** 

👖 本商品の前面にある 🛲 ボタンを押す。

2 ▼ ボタンを押して「バージョン」に矢印を合わせ、 @= ボタンを押す。



3 液晶ディスプレイに「CDCモード」 と表示されていることを確認する。 「互換モード」と表示された場合は、設定ス イッチ6がONになっていることを確認して ください。

▲ @LR ボタンを押す。

#### USB**ドライバとモデム情報をインストールする**

本商品の電源スイッチの「 ,側 を押して電源を切る。

- パソコンの電源を入れる。 Windows® が起動することを確認します。
- ▶INSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをCD-ROMドライブにセッ トする。 自動的にINSメイトV70G-MAXの案内ペー ジが表示されます。
- [END]をクリックする。 Δ
- 5 本商品とパソコンを付属のUSB ケーブルで接続する。



пп

本商品の電源スイッチの「丨」側 を押して電源を入れる。

[新しいハードウェアの検索ウィザード]画 面が表示されます。

(次ページへ続きます)

#### 💵 お知らせ

インストールの途中で誤って「キャンセル」をクリックしたときは、手順1からやり直してください。



пп

1 で操 作ボタ

で利用

2 ^{イージーアシスタントが} 利用できないときは

# USB**ポート(**CDC**モード)を使う** には **(**Windows[®] 2000**)**



12[V70GXM2k]ファイルをクリッ クし、[開く]をクリックする。 ファイルの場所 ? × • • • • • ファイルの場所Φ. 🕞 Win2000 S V70GXM2 ો ſ ファイル名(11): V70GXM2k.inf MKC ファイルの種類① キャンセル フロッピー ディスクからインストール 13[OK]をクリックする。 X 製造元が配布するインストール ディスクを指定したドライブに挿入 して、[OK] をクリックしてください。 29 製造元のファイルのコピー元(<u>C</u>): F:¥Intnet¥CDC¥Win2000 ▼ 参照(B) 14[次へ>]をクリックする。 新しいハードウェアの検出ウィザード ドライバ ファイルの検索 ハードウェア デバイスのドライバ ファイル検索が終了しました。 次のデバイスのドライバが検索されました USB Device 2 このデバイスのドライバが見つかりました。このドライバをインストールするには、DxへJをクリックしてくださ f.¥intnet¥cdc¥win2000¥v70gxm2k.inf -----く戻る(日) 和心心儿

#### デジタル署名が見つかりませんでした 15[ ltii] をクリックする。 × Microsoft デジタル署名によって、ソフトウェアが Windows 上でテスト され、その後変更されていないことが保証されます。 インストールしようとしているソフトウェアには Microsoft デジタル署名 がありません。そのために、このソフトウェアが Windows で正しく動作 することは保証されません。 INSMATEV70G-MAX 128K Support Series USB Standard Microsoft デジタル署名されたソフトウェアを検索する場合は、 Windows Update Web サイト nicrosoft.com を参照し、利用できるソフト してください。 http://windowsupdate ウェアであるかどうかを インストールを続

11 CD-ROMの[INTNET] - [CDC] - [WIN2000]フォルダをクリックする。

(次ページへ続きます)

詳細情報(M)

(北小型) いいえ(N)

1

できる機能など

2

3 こんなときは



# USB**ポート(**CDC**モード)を使う** には **(**Windows[®] 2000**)**

(前ページの続きです)

16[完了]をクリックする。



**17**[スタート]ボタンをクリックし、[設定] - [コントロールパネル]をクリック する。

18[システム]アイコンをダブルクリックする。

19[ハードウェア]をクリックする。





))[OK]をクリックする。

23[コントロールパネル]の[電話とモデムのオプション]アイコンをダブルク リックする。 1



# USB**ポート(**CDC**モード)を使う** には **(**Windows[®] 2000**)**

(前ページの続きです)

**?**<u>/</u>[モデム]をクリックする。



25 [INSMATEV70G-MAX 128K Support Series USB Standard] を選択し、[プロパティ]をクリッ クする。





2 イージーアシスタントi 細できないときは

# USB**ポート(**CDC**モード)を使う** には **(**Windows[®] 2000**)**

(前ページの続きです)



29 CD-ROMドライブからCD-ROMを 取り出す。

以上で、インストールは完了です。





# USB**ポート(互換モード)を使うには** (Windows[®] 2000)

互換モードとは、本商品独自のUSB通信モードです。( ←P49) 本商品のUSBポートとパソコンのUSBポートを接続して互換モードで使うには、 次の手順が必要です。 付属のINSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをご用意ください。

- INSネット64回線に接続する(♥P36)
   本商品とパソコンは指示があるまで接続しないでください。
- 2 設定スイッチを切り替える
- 3 USBポートの通信モードを確認する
- 4 USBドライバとモデム情報をインストールする

#### 設定スイッチを切り替える

1 本商品の電源スイッチの「」側 を押して電源を切る。



- 2 電池カバーの下方の両端を同時に 押して、持ち上げるようにして開 ける。 停電時のために電池をセットしている場合 は、電池を抜きます。(~P33)
- 3 設定スイッチ6をOFFにする。 停電時のために電池をセットする場合は、 電池を入れます。(#P33)







#### USB**ポート(互換モード)を使うには** (Windows[®] 2000)

(前ページの続きです)





USB**ポートの通信モードを確認する** 

└本商品の前面にあるआ
ジボタンを押す。

2 <▼ ボタンを押して [ バージョ ン ] に矢印を合わせ、 ☞☞ ボタン を押す。

[MENU] LCD履歴表示 日時設定 初期化 ▶バージョン

3 液晶ディスプレイに「互換モード」 と表示されていることを確認する。 「CDCモード」と表示された場合は、設定ス イッチ6がOFFになっていることを確認して ください。

[バージョン] バージョン 100 互換モード

▲ 
 ○ (ヱ) ボタンを押す。

#### USB **ドライバとモデム情報をインストールする**

1 本商品の電源スイッチの「」側 を押して電源を切る。



2 パソコンの電源を入れる。

Windows® が起動することを確認します。

3 INSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをCD-ROMドライブにセッ トする。 自動的にINSメイトV70G-MAXの案内ページが表示されます。



- 🔏 [ END ] をクリックする。
- 5 本商品とパソコンを付属のUSB ケーブルで接続する。



6 本商品の電源スイッチの「|」側 を押して電源を入れる。 [新しいハードウェアの検索ウィザード]画 面が表示されます。



▼[次へ>]をクリックする。



(次ページへ続きます)

💵) お知らせ

インストールの途中で誤って[キャンセル]をクリックしたときは、手順1からやり直してください。

1



## USB**ポート(互換モード)を使うには** (Windows[®] 2000)

(前ページの続きです)



ファイル名(N)

ファイルの種類(T):

MDMNV3 セットアップ情報 (#





## USB**ポート(互換モード)を使うには (**Windows[®] 2000**)**

(前ページの続きです)

16[スタート]ボタンをクリックし、[設定] - [コントロールパネル]をクリック する。

17[システム]アイコンをダブルクリックする。

18[ハードウェア]をクリックする。



19[デバイスマネージャ]をクリック する。

システムのプロパティ ?!	×
全設   ネットワーク ID   ハードウェア   ユーザー プロファイル   詳細	1
ハードウェア ウィザード ハードウェア ウィザードを使って、ハードウェアのインストール、アンインストー ル、単築、修道、取り外し、および設定ができます。	
ハードウェア ウィザード(出)	
- デバイス マネージャー	L
デバイスマネージャは、コンピュータにインストールにれているすべてのハード     リエア デバイスを表示します。デバイスマネージャを使って、名デバイスのフ     ロバティを変更できます。	
ドライバの署名(S) デバイス マネージャ(D)	L
ハードウェア ブロファイル ハードウェア ブロファイルを使え、別のハードウェアの構成、定し、格納 することができます。	
<u>OK</u> キャンセル 適用( <u>A</u> )	



22[コントロールパネル]の[電話とモデムのオプション]アイコンをダブルク リックする。 1



## USB**ポート(互換モード)を使うには** (Windows[®] 2000)

(前ページの続きです)

23[モデム]をクリックする。



24 [INSMATEV70G-MAX for USB]を選択し、[プロパティ] をクリックする。

電話とモデムのオプション	<u>? ×</u>
ダイヤル情報 モデム 詳細	
🎯 次のモデムがインストールされ	ています( <u>M</u> ):
モデム	接続先
INSMATEV70G-MAX for USB	COM3
	~
	MZ
	)) 削除(B) プロパティ(P)
	OK キャンセル 適用(A)

25 [ポートの最高速度]の一覧から最 も大きい数値を選択し、[OK]を クリックする。

INSMATEV70G-MAX for USB #2のプロパティ	? ×
全般 診断   詳細	
ポート: COM3	
「音量( <u>6</u> )	
低 商	
0	
230400	
┌ダイヤルの管理	
▶ 発信音を待ってからダイヤルする(\\)	
2	
Γζ	
0K 470727	

26[ダイヤル情報]をクリックし、 [編集]をクリックする。



1

できる機能など

2

スタントが

**3** こんなときは



## USB**ポート(互換モード)を使うには (**Windows[®] 2000)

(前ページの続きです)



**28** CD-ROMドライブからCD-ROM を取り出す。

以上で、インストールは完了です。





# RS-232C**ポートを使うには** (Windows[®] 2000)

本商品のRS-232CポートとパソコンのRS-232Cポート(シリアルポート)を接 続して使うには、次の手順が必要です。RS-232Cポートをお使いになるときは、 設定スイッチ6をONにしてください。 付属のINSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをご用意ください。

- 1 INSネット64回線に接続する(*****P36)
- 2 設定スイッチを確認する
- 3 本商品とパソコンを接続する

本商品とパソコンをRS-232Cケーブルで接続してください。

4 モデム定義ファイルをインストールする

#### 設定スイッチを確認する

|本商品の電源スイッチの「」側 を押して電源を切る。



2 電池カバーの下方の両端を同時に 押して、持ち上げるようにして開ける。

停電時のために電池をセットしている場合 は、電池を抜きます。(◆P33)



3 設定スイッチの位置を確認する。 ONの場合にはプラグアンドプレイで、本商 品が検出されることがあります。(*P399) OFFの場合にはプラグアンドプレイの機能 は働きません。 停電時のために電池をセットする場合は、 電池を入れます。(*P33)



1

で操



RS-232C**ポートを使うには** (Windows[®] 2000)

(前ページの続きです)





1 使作ボタンで利用

# | 利用できないときは

3 こんなときは

# 本商品とパソコンを接続する

1 付属のRS-232Cケーブルで本商 品のRS-232Cポートとパソコン のRS-232Cポートをつなぐ。



(次ページへ続きます)

500 お願い

ケーブルの接続はパソコンの取扱説明書に従って正しく接続してください。 RS-232Cケーブルを接続するときは、コネクタの方向に注意して挿入し、両端のネジを回して固定して ください。 RS-232Cポートが25ピンの場合、またはノートパソコンなどで特殊な形状のコネクタの場合は、変換 コネクタまたはケーブルをお客様でご用意ください。 2 イージーアシスタントが 利用できないときは

#### RS-232Cポートを使うには (Windows[®] 2000)

(前ページの続きです)

#### モデム定義ファイルをインストールする

1 INSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをCD-ROMドライブにセッ トする。 自動的にINSメイトV70G-MAXの案内ページが表示されます。



**2**[END]をクリックする。

3 [スタート]ボタンをクリックして、 [設定] - [コントロールパネル] をクリックする。





プラグアンドプレイで本商品が検出された場合は

設定スイッチ6をONにして、CDCモードでRS-232Cポートに本商品を接続してパソコンを起動すると、プ ラグアンドプレイにより自動的に本商品が検出されることがあります。プラグアンドプレイで本商品が検出 された場合は、以下の方法でモデム定義ファイルをインストールしてください。

モデムのINSメイトV70G-MAX専用CD-ROMの[INTNET] - [CDC] - [WIN2000]フォルダの [V70GXM2K.INF]ファイルを指定する。

[INSMATEV70G-MAX 128 Support Series Serial PnP]を指定する。

プラグアンドプレイとは

パソコン起動時に、接続されている機器を自動的に検出する機能です。Windows®の標準の機能です。本商 品の設定スイッチ6をOFFにして互換モードに設定すると、この機能は働かなくなります。

#### **4** [電話とモデムのオプション]アイ コンをダブルクリックする。

[所在地情報]が表示された場合は、[市外局番/エリアコード]に市外局番を入力し、 [OK]をクリックします。



**「**[モデム]をクリックする。

本商品を接続したポートに他のモデムがセッ トアップされている場合は削除してくださ い。

電話とモデムのオプション			? ×
ダイヤル情報 モデム 詳細			
◎ F0- 指定した所在す 択して、 指定した所在す	もが表示されています	。ダイヤル元の所在地を	32
所在地(1):			_
所在地		市外局番	
◎所在地情報		03	
,	aa 1 <b></b>	(m) [ mutter (m)	- 11
		•D	
	OK *	*ンセル 適用(	A)

2



RS-232C**ポートを使うには** (Windows[®] 2000)

(前ページの続きです)

6 [追加]をクリックする。 これまで、モデムがセットアップされていな かったときなどは、右の画面が表示されずに 「新しいモデムのインストール」画面が表示 されますので、手順8へ進みます。



7 [モデムを一覧から選択するので検 出しない]をチェックして[次 へ>]をクリックする。



🔗 [ ディスク使用 ] をクリックする。

ハードウェアの追加と剤明緑
新しいモデムのインストール
モデムの単値元とモデルを堪んでださい、モデムが一覧にない場合、またはインストールティスクをお持ちの場合は、ビイスの使用をジックしてださい。
製造元金(小) 日本主義連載(12) 3×4 Aceter ▲ 1 200 bps モデム 株理 1200 bps モデム 本 モディング(地用(少)-
< 戻る(E) 次へ(E) キャンセル

できる機能など X ○[参照]をクリックする。 フロッピー ディスクからインスト 製造元が配布するインストールディスクを指定したドライブに挿入 して、IOKI をクリックしてください。 Ok キャンセル 製造元のファイルのコピー元(C): A¥ • 参照(B) 10[ファイルの場所]の[▼]をクリック し、一覧からCD-ROMドライブを ? × 3 こんなときは ⇔ @ d* **⊡**• ファイルの場所の: 🛐 デスクトップ マイトキュメント ロマイコンピュータ 田マイネットワーク ે 選択する。 ファイル名(1) 際の ファイルの種類① セットアップ情報(*.) キャンセル

11 [ INTNET ] - [ CPT ] - [ WIN 2000 ] をダブルクリックする。



1

スタントが

2 イージーアシスタントが 利用できないときは RS-232C**ポートを使うには** (Windows[®] 2000)

ハードウェアの追加と削除

(前ページの続きです)

14 [ INSMATEV70G-MAX ] をク リックし、[ 次へ > ] をクリック する。



15[選択したポート]をクリックし、 インストールするCOMポートを選 択し、[次へ>]をクリックする。



16[INSメイトV70G-MAX]と表示 されていることを確認し、[はい] をクリックする。



17[完了]をクリックする。 選択したモデム定義ファイルが追加されて いることを確認してください。

以上で、インストールは完了です。





### USB**ポートを使うには** (Mac OS 8.6 / 9 / 9.1)

本商品のUSBポートとパソコンのUSBポートを接続して使うには、次の手順が必要です。Mac OS 7.6、8、8.1、8.5ではUSBをサポートしていませんので、 USBポートに本商品を接続して使うことはできません。 付属のINSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをご用意ください。

- INSネット64回線に接続する(♥P36)
   本商品とパソコンは指示があるまで接続しないでください。
- 2 設定スイッチを切り替える
- 3 USBポートの通信モードを確認する
- 4 USBドライバをインストールする
- 5 CCLファイル(モデム情報ファイル)をインストールする

#### 設定スイッチを切り替える

1 本商品の電源スイッチの「」側 を押して電源を切る。



2 電池カバーの下方の両端を同時に 押して、持ち上げるようにして開ける。 停電時のために電池をセットしている場合は、電池を抜きます。(~P33)



3 設定スイッチ6をOFFにする。 停電時のために電池をセットする場合は、 電池を入れます。(~P33)



1

できる機能など


## USB**ポートを使うには** (Mac OS 8.6 / 9 / 9.1)

(前ページの続きです)





USBポートの通信モードを確認する

┃ 本商品の前面にある 🕬 ボタンを押す。

2 ▼ ボタンを押して「バージョン」に矢印を合わせ、 @ ボタンを押す。

3 液晶ディスプレイに「互換モード」 と表示されていることを確認する。 「CDCモード」と表示された場合は、設定ス イッチ6がOFFになっていることを確認して ください。 [MENU] LCD履歴表示 日時設定 初期化 ▶パージョン

([バージョン] バージョン 1.00 互換モード

🔏 💷 ボタンを押す。

## USB ドライバをインストールする

◀ パソコンの電源を入れる。

2 INSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをCD-ROMドライブにセッ トする。

自動的に [INSV70G-MAX] 画面が表示さ れます。

表示されないときは、デスクトップの [V70G-MAX]アイコンをダブルクリック してください。

?[USBドライバ]フォルダをダブルクリックする。

[Macintosh HD]アイコンをダ ブルクリックする。



-----

(次ページへ続きます)

CD-ROM



インストールを開始する際、パソコンに本商品を接続しないでください。 接続している場合は、パソコンを起動すると「USB装置"不明装置"を使用するのに必要なソフトウェ アが見つかりません。装置に付属のマニュアルを参照して、必要なソフトウェアをインストールしてく ださい。」と表示されます。この場合は、本商品に接続したUSBケーブルを外してください。





## USB**ポートを使うには** (Mac OS 8.6/9/9.1)

(前ページの続きです)

5 [USBドライバ]画面の[USB INSMATE V70G-MAX]を [Macintosh HD]フォルダの中 にある[システムフォルダ]にド ラッグする。



**6**[OK]をクリックする。



USBケーブル

#### 7 パソコンを再起動する。





## CCLファイル(モデム情報ファイル)をインストールする

CD-ROMの[CCLファイル]フォルダをダブルクリックする。

2 [Macintosh HD] フォルダの中 にある [システムフォルダ] をダ ブルクリックし、[機能拡張] フォ ルダをダブルクリックする。



1

できる機能など

イトが

**3** こんなときは



## USB**ポートを使うには** (Mac OS 8.6 / 9 / 9.1)

(前ページの続きです)

**?**[CCLファイル]フォルダ内のファ 🐧 CCLファイル 日日 6 項目、2.36 GB 空き イルを [機能拡張]フォルダの中 INSMATEV70G-MAX MP Ċ にある [Modem Scripts]フォ INSMATEV70G-MAX PIAFS32K ルダヘドラッグする。 INSMATEV70G-MAX 38.4K INSMATEV70G-MAX PIAFS64K INSMATEV70G-MAX 57.6K INSMATEV70G-MAX 64KPPP 词 機能拡張 EE 183 項目、2.37 GB 空き Modem Scripts G ColorSime 撥能拡張 ŝ S. 44 Global Guide Files Heidelberg CMM High Sierra File Access R. HTML RenderingLi

4

4 CD-ROMドライブからCD-ROM を取り出す。 以上で、インストールは完了です。





本商品のRS-232Cポートとパソコンのモデムポート(またはプリンタポート) を接続して使うには、次の手順が必要です。RS-232Cポートをお使いになると きは、設定スイッチ6をOFFにしてください。

付属のINSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをご用意ください。

- 1 INSネット64回線に接続する(******P36)
- 2 設定スイッチを切り替える
- 本商品とパソコンを接続する 本商品とパソコンをRS-232Cケーブルで接続してください。
- 4 CCLファイル (モデム情報ファイル)をインストールする

## 設定スイッチを切り替える

利用できないときは

1 本商品の電源スイッチの「」側 を押して電源を切る。



2 電池カバーの下方の両端を同時に 押して、持ち上げるようにして開ける。 停電時のために電池をセットしている場合は、電池を抜きます。(~P33)



3 設定スイッチ6をOFFにする。 停電時のために電池をセットする場合は、 電池を入れます。(~P33)





1



## RS-232Cポートを使うには (Mac OS)

(前ページの続きです)





1 できる機能など

## 2 イージーアシスタン-

3 こんなときは

## 本商品とパソコンを接続する

1 付属のRS-232Cケーブルで本商 品のRS-232Cポートとパソコン のモデムポート(またはプリンタ ポート)をつなぐ。



(次ページへ続きます)

ワンポイント

Mac変換ケーブル

付属のRS-232Cケーブルは、そのままではMacintoshのモデムポートまたはプリンタポートと形状が合わ ないため、使用できません。市販のMac変換ケーブルをご用意ください。



#### 570 お願い

RS-232Cケーブルの接続はパソコンの取扱説明書に従って正しく接続してください。 RS-232Cケーブルを接続するときは、コネクタの方向に注意して挿入してください。 RS-232Cポートを使うには



## (MacOS)

(前ページの続きです)

CCLファイル(モデム情報ファイル)をインストールする

INSメイトV70G-MAX専用CD-ROMをCD-ROMドライブにセッ トする。 自動的に[INSV70G-MAX]画面が表示されます。 表示されないときは、デスクトップの [V70G-MAX]アイコンをダブルクリック してください。



ク[CCLファイル]フォルダをダブルクリックする。

3 [Macintosh HD] フォルダの中 にある [システムフォルダ] をダ ブルクリックし、[機能拡張] フォ ルダをダブルクリックする。



3 こんなときは

1

できる機能など





#### 5 CD-ROMドライブからCD-ROM を取り出す。 ^{以上で、インストールは完了です。}





## オプションをご利用になるには

本商品のオプションとして、電池動作モード用の充電式ニカド電池パックを別売して います。



Ni-Cdバッテリパック



## RS-232**Cポートインタフェース**

本商品のRS-232Cポートにパソコンなどを接続する場合は、付属のRS-232Cケー プルを使用してください。RS-232Cポートのインタフェースは次のようになってい ます。

コネクタ形状

9ピンコネクタ(オス型)



### RS-232Cポートインタフェースの信号線

ピン 番号	JIS	信号方向 パソコン 本	商品	名	称	機能
シェル	(FG)			保安用	接地	装置のフレームアースです。
1	CD	•	_	キャリ	ア検出	本商品が、パソコンにデータ受信を要求していること を示します。 ON :パソコンにデータ送受信を要求します OFF:パソコンにデータ送受信を要求しません
2	RD	•	_	受信テ	データ	本商品からパソコンへ送られるデータです。
3	SD		►	送信テ	データ	パソコンから本商品へ送られるデータです。
4	ER			データ レディ	7端末 ,	パソコンの動作準備ができているかどうかを示します。 ON :パソコンが、データの授受の準備ができている ことを示します OFF :パソコンが、データの授受の準備ができていな いことを示します
5	SG			信号用	接地	相互接続回路に基準電位を与えます。
6	DR	•	_	データ レディ	セット	本商品の動作準備ができているかどうかを示します。 ON :パソコンとデータの授受を行う準備ができてい ることを示します OFF:パソコンとデータの授受を行う準備ができてい ないことを示します
7	RS		•	送信要	要求	データ送信許可を要求します。 ON :データ送信許可を要求します OFF:データ送信許可を要求しません
8	cs		-	送信可	Ţ	データ送可可能かどうかを示します。 ON :データ送信が可能です OFF :データ送信できません
9	СІ	•	_	被呼表	ē示	着信していることをパソコンに示します。 ON :着信があることを示します OFF:着信がないことを示します

2 イージーアシスタントが



## 故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったときは、修理に出す前に次の点をご確認ください。

接続

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
POWERランプ が点灯しない	電源プラグが電源コンセン トから外れている	電源プラグを正しく差し込んで ください	<b>☞</b> P36
(液晶ディスプ レイに何も表示	電源スイッチが入っていな い	電源スイッチの「 」側を押し て、電源を入れてください	<b>☞</b> ₽39
されない)	電源コードがパソコンのコ ンセントに差し込まれてい るため、パソコンの電源を 入れないと通電しない	パソコンの電源を入れてください (この接続方法は電池動作モー ドを利用する場合、使用できな くなりますのでお勧めできません)	<b>☞</b> P35、36
液晶ディスプレ イに「回線異常	INSネット64回線の電話機 コードが外れている	付属の電話機コードをしっかり 接続してください	<b>☞</b> ₽36
レイヤ1ダウン」 と表示される	極性が反転している	極性切替スイッチを切り替えて ください	<b>☞</b> ₽39
	INSネット64回線が開通し ていない	INSネット64回線が開通してい ないと使用できません INSネット64回線については、 局番なしの116番または当社 の営業所等へお問い合わせくだ さい	<b>☞</b> ₽39
液晶ディスプレ イに「回線異常 レイヤ2ダウン」 と表示される	本商品に異常がある	自己診断を行って、異常がない か確認してください	<b>☞</b> ₽454
通信していない のにDATAラン プが点滅する	本商品をDOS/Vパソコン のプリンタポートに接続し ている	COMポートに正しく接続して ください	<b>☞</b> ₽48
	パソコンが電源を切っても SD信号を送出している	パソコンの電源コードを抜き、 アナログポートでの通信に支障 がなければそのままお使いくだ さい	

電話をかける / 受ける

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
アナログ通信機 器の発信ができ ない	アナログポートにアナログ 通信機器が正しく接続され ていない	正しく接続してください	<b>☞</b> P37
	ダイヤル式(DP)のアナロ グ通信機器を使用している	プッシュ式(PB)のアナログ 通信機器を接続してください	<b>☞</b> P37
	「アナログポートの接続する機器」 の設定が「何も接続しない(使用 しない)」に設定されている	正しく設定してください	<b>≪</b> P204、240
	疑似キャッチホン、疑似着 信転送、疑似三者通話中で ある	疑似キャッチホン、疑似着信転 送、疑似三者通話中はBチャネ ルを2本使用するのでアナログ 通信機器の発信はできません	<b>∞</b> P149、159、 190
	128KマルチリンクPPPで データ通信中である	128KマルチリンクPPP通信 中はBチャネルを2本使用する のでアナログ通信機器の発信は できません 「リソースBOD」を設定してく ださい	<b>☞</b> P335
アナログ通信機 器の着信ができ ない	ダイヤルイン番号、契約者 回線番号、グローバル着信 の設定が間違っている	INSネット64の契約に合わせ て設定してください	<b>☞</b> P181
	優先着信ポートが設定され ている	優先着信ポートの設定を確認し てください	<b>☞</b> P139
	相手番号識別着信が設定さ れている	相手番号識別着信の設定を確認 してください	<b>☞</b> P140
	1つのアナログポートに2 台以上の電話機やファクス を接続している	1つのアナログポートに接続す るアナログ通信機器は1台にし てください	<b>☞</b> P37、38
	おでかけ設定が設定されて いる	おでかけ設定ランプが点灯して いないか確認してください	<b>☞</b> P195
	相手の方が指定してきたサ ブアドレスと本商品の設定 が一致しない	相手の方の指定してきたサプア ドレスに関係なく着信したいと きは、「サプアドレスなし着信」 を「する」に設定してください	<b>∞</b> P187

1 操作ボタンで利用

2 イージーアシスタントが

3 こんなときは

ľ



故障かな?と思ったら

(前ページの続きです)

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
アナログ通信機 器の着信ができ ない	相手の方が指定してきた HLC(高位レイヤ整合性) と本商品の設定が一致しな い	「HLC(高位レイヤ整合性)」 を「設定しない」に設定してく ださい	<b>☞</b> ₽348
ハンドセットを 取りあげると電 話が切れる	ナンバー・ディスプレイ対 応でない電話機を接続して いるのに、「ナンバー・ ディスプレイ」、「モデムダ イヤルイン」を設定してい る	「情報通知サービス」を「使用 しない」に設定してください	☞P171、 184
	アナログ通信機器がLモー ド対応でないのに「メッセー ジあり情報を通知する(L モード関連)」または「ナ ンバー・ディスプレイ+ メッセージあり情報を通知 する(Lモード関連)」を設 定している	「情報通知サービス」を「使用 しない」に設定してください。 またはナンバー・ディスプレイ 対応電話機を接続している場合 は、該当する設定にしてくださ い。	≪P171、 165
転送ができない	圏外の携帯電話機やPHS対 応電話機に転送しようとし ている	圏外の携帯電話機やPHS対応 電話機には転送できません	
おでかけ設定が できない	INSボイスワープを契約し ていないのにINSボイスワー プモードを設定した	INSボイスワープをご利用にな るには、当社との契約が必要で す	<b>☞</b> P198
	INSボイスワープの契約電 話番号の設定を間違ってい る	INSボイスワープを契約してい る電話番号を正しく設定してく ださい	<b>☞</b> P198
留守番電話で相 手がハンドセッ トを置いても電 話が切れない	留守番電話がリバースパル スを検出して電話を切る仕 組みになっている	アナログポートの「リバースパ ルス送出」を「送出する」に設 定してください	₽208、 243
電話をかけると き、相手につな がるまで時間が かかる	「ダイヤル桁間タイマ」の 設定により発信するまで時 間がかかる	故障ではありません 電話番号を押したあと、 (井) ボ タンを押すとすぐに発信 します	₽128

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
ファクスの送受	相手のファクスがG3モード	本商品のアナログポートに接続	
信ができない	に対応していないG4ファ	したファクスは、G3モードに	
	クスである	対応していないG4ファクスと	
		は通信できません	
	ファクスの回線自動選択機	INSネット64回線に接続した	
	能がONになっている	ターミナルアダプタでは、	
		ファクスの回線自動選択機能は	
		使用できません	
		手動で選択してください	
	Fネットの無鳴動着信機能	アナログポートから特殊な周波	
	を使用している	数を出力する必要のある無鳴動	
		着信は、本商品では使用できま	
		せん	
	「アナログポートの接続する機器」	「FAX / モデム / Lモード対応	₽204
	の設定が「電話機」になっている	電話機」に設定してください	240

#### モデム利用

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
発信できない	モデムの設定が間違ってい る	次の点を確認して、正しくない ときは、モデムの取扱説明書を 参照して設定し直してください ・発信時に「ツー」という発信 音が聞こえるか ・通信ソフトでダイヤル方法を 「トーン」に設定しているか ・モデムの設定が「ダイヤル トーンを無視する」になっ ているか	
		本商品の受話音量を「大」に設 定してください	₽208、 240
モデムの通信速 度が上がらない	回線が混み合っている	ー度切断してから、再度接続し 直してください	
	モデムの送出レベルが低い	モデムの取扱説明書を参照し て、送出レベルを上げてくださ い	

(次ページへ続きます)

#### 449

ľ

1 操作ボタンで利用

2 イージーアシスタントが

3 こんなときは



故障かな?と思ったら

停電	モー	ド
----	----	---

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
POWERランプ	電池がセットされていない	単3アルカリ乾電池または電池	~D20
が点滅( 緑 )しな		パックをセットしてください	●P30
L1	電池が消耗している	単3アルカリ乾電池または電池	~D20
		パックを交換してください	<b>₽</b> ₽30
	電源スイッチが「 」にな	電源スイッチを「丨」にしてく	~D20
	っている	ださい	• P 3 9
電話がかけられ	電話Bポート、電話Cポート	停電時に使用できるアナログポー	~D22
ない	に電話機を接続している	トは電話Aポートのみです	₽33

#### 累積料金

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
累積料金と請求	「INSテレホーダイ」や	「INSテレホーダイ」や「i・	
額が一致しない	「i・アイプラン」などのサー	アイプラン」などのサービスに	
	ビスに加入している	加入している場合は、通信料金	
		が異なります	
	PHS網などの他通信網経	PHS網など他通信網との通信	
	由で通信を行った	では料金情報がネットワークよ	
		り送出されないので請求額と一	
		致しなくなります	
	本商品の電源を切った	本商品の電源を切ると、累積料	
		金の情報が初期化されます	
		ただし、\$Sコマンドで保存さ	
		れている場合は、電源を切って	
		も累積料金の情報は初期化され	
		ません	
	本商品で初期化を行った	初期化の操作を行うと、累積料	
		金は0円になります	I ● P3/2

データ通信

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
データ通信がで きない	RS-232Cポートにパソコ ンが正しく接続されていな い	正しく接続してください	<b>☞</b> ₽48
	終端抵抗が正しく設定され ていない	終端抵抗を正しく設定してくだ さい	<b>☞</b> ₽44
	2つのアナログポートが使 用中などで、Bチャネルが 空いていない	アナログポートの使用が終了し てから接続し直してください	
	本商品が接続されているデー タポートと通信ソフトウェ アの設定が合っていない	通信ソフトウェアを正しく設定 してください	
	本商品が接続されているデー タポートを他のアプリケー ションが使用している	他のアプリケーションを終了して から接続し直してください または、他のアプリケーション の着信待ちの設定を解除してか ら接続し直してください	
	自動発信規制のため	本商品は、同じ番号への再発信 の回数を3分で2回以内に制限 しています 少し待ってから接続し直してく ださい	
パソコンの電源 を切っても本商 品の「RDY」ピ クトが消えない	パソコンの電源を切っても ER信号がOFFにならない	本商品とINSネット64回線を 接続している電話機コードを抜 いて通信を切断してください	

1 操作ボタンで利用

3 こんなときは



故障かな?と思ったら

イージーアシスタント

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
「INSメイト V70G-MAXの接	本商品が接続されているデー タポートを他のアプリケー	他のアプリケーションを終了し てから起動してください	
続COMポートが 見つかりません」 と表示される	ションが使用している	または、他のアプリケーション の着信待ちの設定を解除してか ら起動してください	
	本商品の電源が入っていな い	本商品の電源を入れてから起動 してください	₽88、 117
	USBポートまたは、RS- 232Cポートにパソコンが 正しく接続されていない	正しく接続してください	<b>☞</b> ₽48
	モデム内蔵パソコンを使用 している	モデムが占有しているデータポー トに本商品を接続している場合 は、他の空いているデータポー トに接続してください	
バージョンアップ に失敗した	バージョンアップの途中で 本商品とパソコンを接続し ているケーブルが抜けた	正しく接続して、パージョンアッ プを中止してください 本商品の電源をいったん切ってか ら入れ直し、イージーパージョン アップを再度起動してください	<b>☞</b> P238
	バ <i>ージョンアップする</i> ファームウェアのファ イルを間違えた	ファームウェアがバージョンアッ プしようとしている機種のもの か確認してください	<b>☞</b> P371
	ダウンロードしたファイル を解凍していない	ダウンロードしたファイルは解 凍してからご使用ください	☞P232、 236

こんなとき	百因	確認してください	参昭ページ
バージョンアッ プージョンアッ プに、 POWER フプが、 「ローダン」し、「コマン ド待 表示される )	ボロ バージョンアップのやり直 しができなくなっている	以下のようにして、強制ダウンロー ドモードを実行してください 設定スイッチ2~6をONにし て電源を切り、もう一度電源 を入れる おでかけ設定ボタンのランプ がオレンジ色に点灯している ことを確認する 設定スイッチをもとに戻して 電源を切り、もう一度電源を 入れる POWERランプが赤く点滅し ていることを確認する イージーバージョンアップ を起動し、通常と同じ手順 でバージョンアップを行う	♥Ħ:_y
イージーアシス タントの設定画 面がグレー表示 になる	ご利用の環境によっては、 パソコン常駐ソフトなどに よりRS-232Cポートに影 響を与え、グレー表示され ることがある	パソコン常駐ソフトを外してご 利用ください	

1 操作ボタンで利用

2 イージーアシスタントが 3 こんなときは



## 自己診断を行うには

自己診断を行うと、本商品のハードウェアに異常がないかをチェックすることができ ます。

#### 診断項目

診断項目	診断内容
FLASH	フラッシュメモリの読み込みが正常かどうかを確認します
RAM	RAMの読み込み / 書き込みが正常かどうかを確認します
TCU	タイマ制御ユニットが正常かどうかを確認します
LINE	INSネット64インタフェースを制御するS/T点インタフェース制御部
	が正常かどうかを確認します
HDLC	通信送受信データの制御部が正常かどうかを確認します
OPTION	バス配線用ユニット制御部が正常かどうかを確認します
USB	USBポート制御部が正常かどうかを確認します

設定スイッチの設定を次のように設 定して、電源を入れ直す。 自動的に自己診断を開始します。 設定スイッチ(♥P32)

2 診断結果を確認する。

- 正常…「ピピピ…」という音が鳴ったあと、MSGランプが緑色に点滅します。 液晶ディスプレイには、「シンダンテスト OK」と表示されます。
- 異常…MSGランプが赤色で点灯し「ピピピ…」という音が鳴り続け、液晶ディスプレイに異常があっ た項目が表示されます。

1

DIP SW 6

ON

異常が発見されたときのディスプレイ表示

ディスプレイ表示	異常が発見された診断項目
Error FLASH	FLASH
Error RAM	RAM
Error TCU	TCU
Error LINE	LINE
Error HDLC	HDLC
Error OPTION	OPTION
Error USB	USB



# 2 イージーアシスタントが



3 電源を切る。

自己診断を行っている途中で電源を切らないでください。電源を切ると本商品でバックアップしている 内容が正しく保存されないことがあります。 自己診断を行うと日付・時刻表示はクリアされます。

正常の場合は、設定スイッチをもとに戻してから電源を入れ直してください。異常が発見された場合

は、当社のサービス取扱所にお問い合わせください。(~P465)



## INS**メイト**V70G-MAX専用CD-ROM**の「参考情報」について**

以下の内容については、付属のINSメイトV70G-MAX専用CD-ROMの「参考情報」 (PDFファイル)をご覧ください。

#### Mac OS 8 より前のOSを利用している場合は

Mac OS 8より前のOSをご利用の場合は、お使いのOSにより利用できるネットワークソフトウェア を確認し、インストールと設定を行います。「参考情報」では、設定のポイントと本商品に関係する設 定項目について、例を紹介しますので参考にしてください。

## ATコマンド

ATコマンドは、米国Hayes社が開発したモデムを制御するコマンドで、多くのモデムで採用されて います。本商品は、ATコマンドに準拠しており、さらに拡張コマンドを採用しています。ATコマン ドで行う設定の主な項目は、イージーアシスタントをご利用になると簡単に設定することができます。 ( ~P239)

ATコマンドで設定を行う場合は、「参考情報」をご覧ください。

#### Dチャネルパケット通信

Dチャネルパケット通信を利用するときのATコマンドの詳細については、「参考情報」をご覧ください。

## 設定記入シート

「参考情報」に、設定記入シートを収録してあります。PDFファイルをプリントアウトして設定内容 を記入し、保守のための資料としてご利用ください。



## 索引

#### 数字

128KマルチリンクPPP ・・・・・・335,339

## アルファベット

ACCM
ATコマンド
CTI発信 ・・・・・345
パケット通信・・・・・・・・・・・・・357
BOD機能 ·······252,256,336
イージーBOD ・・・・・・ 252,256,295
手動BOD機能 · · · · · · · · · · · · · 339
スループットBOD・・・・・252,256,337
リソースBOD・・・・252,256,295,336
CCLファイル
インストールする・・・・・・・437,442
CDCモード······49,51,373,374,405
CD-ROM
CD信号・・・・・254
CS遅延時間・・・・・353
CTI機能 ······208,243,343
CTI有効ポート ・・・・・・・・259,343
CTI情報出力 ······343
CTI発信 ・・・・・345
DATAランプ・・・・・29,30
DR信号 · · · · · · · · · · · · · · · · 254
DSU
Dチャネルパケット通信 ・・・・・・271
ER信号 ······254
FG端子・・・・・31
HLC(高位レイヤ整合性)・・204,243,251,348
コード・・・・・251
i・ナンバー・・・・・22,176,216,261,262
i・ナンバー情報の電話番号 ・・・・・218
設定する ・・・・・ 85,123,178

着信用 i・ナンバー・・・・・・・・・・210
発信用 i・ナンバー・・・・・・・・・・・210
モデムダイヤルイン・・・・・・・184
INS回線
電話番号の設定・・・・・・・・・・・260
INSキャッチホン・・・・・・22,148
INSマジックボックス ・・・・・ 201
INSなりわけサービス・・・・・・・・・・・22
識別リンギング機能・・・・・・・152
セキュリティ機能・・・・・・・・・140
選択キャッチホン機能・・・・・・・156
INSナンバー・ディスプレイ・・・・22,171,241
INSナンバー・リクエスト ・・・・・・・・174
INSネット64・・・・・21
INSネット64用通信機器
本商品以外のINSネット64用
通信機器を接続する ・・・・・・・・43
終端抵抗の設定 ・・・・・・・・・・・44
INSボイスワープ ・・・・・・ 22,189,198,
216,220,247
INSボイスワープセレクト・・・・ 22,189,198
INSボイスワープ転送モード
おでかけ設定・・・・・・・・・・・・・195
INSマジックボックス・・・・・・ 22,189,201
INSメッセージ到着
お知らせサービス・・・・・・23,167
LCD表示・・・・・248
LCDモード・・・・・248
Lモード ·····23,165
Mac OS ••••••48
RS-232Cポートを使う・・・・・112,439
USBポートを使う・・・・・・105,433
Macintosh·····50
Mac変換ケーブル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・114

1

できる機能など

2 イージーアシスタントが

3 こんなときは



## 索引

Microsoft

ネットワーク共有サービス・・・・・ 306,310	
Microsoft	
ネットワーククライアント・・・・・306,321	
MP252,256	
MSGランプ······29,30,165,167	
MUX機能 ·······256,291	
MUXステータス for USB	
ユーティリティ ・・・・・・・・・・・・293	
MUX認証 ······258	
Net BEUI	
OCNエコノミー ······354	
OS	
ご使用のOSを確認する ・・・・・・50	
パソコンのOSと使用できる	
データポート ・・・・・・・・・・48	
PAD機能 ······356	
PADパラメータ ······ 271,358,360	
PIAFS	
PIAFSモード341	
POWERランプ・・・・・29,30	
RS-232Cケーブル・・・・・28	
RS-232Cポート ······31,48,373	
Windows [®] 共通 ······75	
Windows® 2000 ······ 425	
Windows® Me/98/95396	
Windows NT [®] 4.0 •••••••95	
Mac OS••••••112,439	
インタフェース・・・・・・・・・・・445	
設定画面・・・・・250	
S/T端子・・・・・31	
USBケーブル・・・・・28	
USBドライバ	
インストールする・・・・・56,64,72,376,	
383,407,416,435	

ご利用上の注意 ・・・・・・・・・・91,110
削除する ・・・・・ 89
USBネットワーク ・・・・・306
USBポート・・・・・・31,48,49,373
Mac OS 8.6/9/9.1105,433
Windows [®] 2000
(CDCモード)・・・・・51,405
Windows [®] 2000
(互換モード)・・・・・・59,415
Windows® Me
(CDCモード)・・・・・・51,374
Windows® Me
(互換モード)・・・・・・59,382
Windows® 9867,382
液晶ディスプレイの表示・・・・・・364
設定画面・・・・・250
通信モード ・・・・・・・・・・・・・・・・49
通信モードを確認する ・・・・・ 52,60,68,106
利用できる機能・・・・・・・・・・・276
Windows NT [®] 4.0
RS-233Cポートを使う・・・・・・95

## 五十音

## 【ア行】

相手番号識別着信・・・・・・・142,204
相手番号識別着信番号・・・・・・218,267
アクセスポイント・・・・・・・・・・・291
アナログポート・・・・・31
簡単設定 ・・・・・・・・・・・・・・ 82,120
詳細設定・・・・・239
装置・・・・・204
アニメ
変更する・・・・・368
イージーBOD ····· 252,256,295

Э
_
J.
h
な
سکر
ł
e
は

-

1 操作ボタンで利用

2 イージーアシスタントが

イージーアシスタント	疑似三者通話 •••••• 159
インストールする ・・・ 53,61,69,77,107,115	疑似着信転送・・・・・・188,190,246
お買い求め時の状態に戻す・・・・・227	設定する・・・・・191
起動 / 終了する ・・・・・・・・88,117	疑似なりわけ・・・・・・・・・・・・154,268
基本操作 ••••••••81,119	疑似なりわけ番号・・・・・・218,268
故障かな?と思ったら・・・・・・・・452	キャッチホン ・・・・・ 204,240
設定内容を確認 / 保存する・・・229,231	キャッチホン・ディスプレイ ・・・・174,208,241
通信情報と通信料金を確認する・・・・224	強制切断 ••••••342
ユーティリティの	強制切断 <b>タイマ・・・・・・</b> 253,257,342
ファイル情報を確認する・・・・・・228	強制ダウンロード・・・・・・・・・111,453
イージーバージョンアップ ・・・・・・233	共有
異速度通信 ・・・・・352	ファイルやプリンタを共有する・・・・331
インストール	極性切替スイッチ・・・・・31
MUXステータス for USB	切替モード
ユーティリティ・・・・・293,300	三者通話・・・・・158
USBドライバ・・・・・・56,64,72	クライアント・・・・・306,321
イージーアシスタント・・・・・53,61,69,	フリーコールバック・・・・・・349
77,107,115	グローバル着信・・・・・・183,204,261
着信履歴 for USB	契約者回線番号 ・・・83,122,169,242,261
ユーティリティ・・・・・276,284	ケーブル
液晶ディスプレイ・・・・・29,30,363	Mac変換ケーブル ・・・・・・・・・114
パケット通信・・・・・・・・・・・・・359	パソコンを接続するケーブル ・・・・・78
応答平均化 •••••••••••• 259,351	現在時刻 ••••••248
おでかけ設定・・・・・・195,216,244	公衆・・・・・265,269
おでかけ設定ボタン・・・・・・・・・・・・・・・29	互換モード・・・・・・49,59,373,382,415
ロックする / 解除する・・・・・・197	故障
おでかけ設定ランプ・・・・・・・・・・29,30	故障かな?と思ったら・・・・・・・446
オプション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・444	コントラスト・・・・・・・・・・・・・・・370
おやすみモード	【サ行】
おでかけ設定・・・・・・・・・・・195	サーバ・・・・・・・・・・・・・・・・306
【力行】	設定する・・・・・310
回線接続端子・・・・・31	フリーコールバック・・・・・349
簡易電話帳 ••••••••••• 282,289	
疑似キャッチホン・・・・・・・・・・・・149	



サブアドレス・・・129,177,187,210,243,250
疑似なりわけ・・・・・・・・・・・・・268
サブアドレス通知 ・・・・・・・・・・22
サブアドレスなし着信・・206,243,250
識別着信・・・・・267
情報通知サービス・・・・・・206
短縮ダイヤル・・・・・264
マイプライベート着信・・・・・・265
三者通話 •••••••22,158,212,248
しきい値 ・・・・・338
識別着信・・・・・・140,243,251,267
識別リンギング・・・・・208,243
時刻
現在時刻・・・・・248
日付・時刻を設定する ・・・・・・・・45
自動切断 •••••• 253,257
終端抵抗・・・・・44
手動BOD機能 ······339
受話音量129,133,208,240
詳細設定
アナログポートの詳細設定・・・・・・239
データポートの詳細設定・・・・・・250
情報通知サービス・・・・・・・・206,241
サブアドレス・・・・・ 206
初期化・・・・・227,372
信号制御 ・・・・・ 254
診断コード ・・・・・ 226
スループットBOD ······ 252,256,337
接続

索引

INSネット64回線の接続・・・・・・36
故障かな?と思ったら・・・・・・446
外付けDSUの接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
電話機などの接続 ・・・・・・・・・3
接続する機器 ・・・・・・82,121,24(
切断理由・・・・・226,366

#### 設定

電話機からアナログポートの
機能を設定する・・・・・・202
電話機からの設定一覧・・・・・・・204
パソコンでの設定画面・・・・・・240
設定スイッチ・・・・・32
OCNエコノミー ・・・・・ 354
パケット通信・・・・・・・・・・・・356
設定値
確認 / 保存する・・・・・・・・・・229
初期化する・・・・・227
セパレータ・・・・・250
選択キャッチホン ・・・・・・・・・・・・・・156
操作ボタン・・・・・29,362
外付けDSU・・・・・41

## 【タ行】

代表取扱サービス・・・・・・・・・・・22
タイヤルアッフサーバ・・・・・・306,310
ダイヤルアップネットワーク・・・・・306
ダイヤルイン ・・・・・22,176,242
設定する ・・・・・ 86,125,181
モデムダイヤルイン・・・・・・185
ダイヤル桁間タイマ・・・・・129,206,243
ダイヤル終了識別・・・・・129,216,248
短縮ダイヤル・・・・・164,214,264
短縮番号 ••••• 264
端末番号 ••••••242
着信
羊信するポート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

	有信9 る小一下・・・・・261,262
	電話を受ける / ファクスを受ける・・133
着信	転送・・・・・22,246
	INSマジックボックス ・・・・・ 201
	設定する・・・・・191
	着信転送先・・・・・214
	着信転送の種類・・・・・212

できる機能など	操作ボタンで
ば	で利田

1

利用できないときは	2	2
	利用できないときは	イージーアシスタントが

着信転送元・・・・・214
フレックスホン・・・・・・・188,190
着信番号
着信番号選択・・・・・・・・・・・・・・210
着信判定要因 ••••••226
着信用 i・ナンバー・・・・・・・・・・・・・210
着信履歴 ・・・・・130
液晶ディスプレイの表示・・・・・・364
着信履歴 for USBユーティリティ ・・・・・ 276
着信履歴発信 ・・・・・ 130,276
追加番号 ••••••169
通信
通信時の液晶ディスプレイの表示・・365
通信情報 ······224
通信中着信通知サービス・・・・・22
通信中転送 •••••• 22,162,248
通信モード・・・・・・・・・・・・・・・334
USBポートの通信モード・・・・・49,371
通信料金·····224
通知番号 ······ 210,241,261
通話中音量 ••••••208
通話中転送·····212
停電
停電時の着信・・・・・・・・・・・・・212
停電時の動作・・・・・・・・・・・・・241
停電用の電池をセットする ・・・・・・33
停電モード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・450
データ切断 ・・・・・353
データ通信 ・・・・・ 451
データポート
詳細設定・・・・・250
パソコンのOSと使用できる
データポート ・・・・・・・・・・48
電源コード・・・・・31
電源スイッチ・・・・・32

電源ホルダ	•••••	••••	••••	••••	32,33
転送					

INSボイスワープ / INSボイスワープセレクト
······22,189,198,216,220,247
疑似着信転送・・・・・・188,190,246
転送先・・・・・246
転送条件・・・・・214,246
転送トーキ・・・・・190
転送元・・・・・246
転送元トーキ・・・・・190
フレックスホン着信転送・・・・・・188

#### 電池

停電用の電池をセットする ・・・・・・33
電池パックの取り扱い ・・・・・・・・・35
電池カバー・・・・・32,33
電池動作モード・・・・・33
電池パック ・・・・・・・・・・・・・・33,444
電池パック接続コネクタ ・・・・・・32
点灯モード・・・・・・・・・・・・・・・・369
電話Aポート・・・・・31,240
電話Bポート・・・・・31,240
電話Cポート・・・・・31,240
電話機
電話機からアナログポートの
電話機からアナログポートの 機能を設定する・・・・・・202
電話機からアナログポートの 機能を設定する・・・・・202 電話機コード・・・・28
電話機からアナログポートの 機能を設定する・・・・・202 電話機コード・・・・・28 電話着信転送モード
電話機からアナログポートの 機能を設定する・・・・・・202 電話機コード・・・・・・28 電話着信転送モード おでかけ設定・・・・・195
電話機からアナログポートの 機能を設定する・・・・・・202 電話機コード・・・・・22 電話着信転送モード おでかけ設定・・・・・195 電話帳・・・・・・255
<ul> <li>電話機からアナログポートの</li> <li>機能を設定する・・・・・・202</li> <li>電話機コード・・・・・22</li> <li>電話着信転送モード</li> <li>おでかけ設定・・・・・25</li> <li>電話帳・・・・・25</li> <li>電話帳機能・・・・・26</li> </ul>
電話機からアナログポートの 機能を設定する・・・・・・202 電話機コード・・・・・・・228 電話着信転送モード おでかけ設定・・・・・195 電話帳・・・・・・257 電話帳機能・・・・・253 電話転機能・・・・・253 電話番号・・・・・263
電話機からアナログポートの 機能を設定する・・・・・202 電話機コード・・・・・228 電話着信転送モード おでかけ設定・・・・・195 電話帳・・・・・・265 電話帳機能・・・・・265 電話番号・・・・・265 電話番号・・・・265 電話番号・・・・265
電話機からアナログポートの 機能を設定する・・・・・・202 電話機コード・・・・・・228 電話着信転送モード おでかけ設定・・・・・198 電話帳・・・・・・255 電話帳機能・・・・・255 電話帳機能・・・・・255 電話番号・・・・265 電話番号・・・・265 電話番号・・・・265 電話番号・・・・265 電話番号・・・・265
電話機からアナログポートの 機能を設定する・・・・・202 電話機コード・・・・・・226 電話着信転送モード おでかけ設定・・・・・195 電話帳・・・・・・257 電話帳機能・・・・・257 電話転号・・・・・257 電話番号・・・・・257 電話番号・・・・・257 電話番号・・・・・257 電話番号・・・・・257 電話番号・・・・・257 電話番号・・・・・257 電話番号・・・・・257 電話番号・・・・・257 電話番号・・・・・257 電話番号・・・・・257 電話番号・・・・・257 電話番号・・・・・257 電話番号・・・・・257 電話番号・・・・・257 電話番号・・・・・257 電話番号・・・・・・257 電話番号・・・・・・257 電話番号・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・



## 索引

電話を受ける ・・・・・ 133
故障かな?と思ったら・・・・・・447
同期64 kbit/s ······334,340
トーキサービス ・・・・・ 192,246
【ナ行】
内線機能 •••••••136
内線通話135,212,248
内線転送137,212,248
内線番号 •••••• 135,137
内線呼出信号 ••••••240
内線呼出信号選択・・・・・・136,208
日時設定・・・・・45
認証
MPの2本目接続時の認証・・・・・・256
MUX接続時の認証・・・・・・258
ネットワーク
USBネットワーク ・・・・・・・・・306
ネットワークプロトコル ・・・・・ 307
【八行】
バージョンアップ・・・・・・・・・・233
パケット通信・・・・・356
バス配線用ユニット・・・・・・・・・31,41
スイッチ・・・・・・・・・・・・・・・41,44
パソコン信号線 ・・・・・226
バックライト・・・・・369
発信
電話をかける / ファクスを送る・・・・128
発信するポート・・・・・・・・・・・262
発信時電話番号表示 ・・・・・・214
発信者番号通知・・・22,169,206,241,250
発信用 i・ナンバー・・・・・・・・・・・210
発着信専用サービス・・・・・22
番号設定 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

非通知・・・・・265,269
非通知理由・・・・・・・・・・・・・・・・172
日付
日付・時刻を設定する ・・・・・・・・・45
非同期 ••••••334
非同期 / 同期PPP変換 ・・・・・・・334
非同期 / 同期自動判別着信・・・・・・352
表示圈外 ••••••••••• 265,269
品名紙・・・・・32
ファーストセレクト機能 ・・・・・357
ファームウェア・・・・・ 238,371
ファイル
共有する・・・・・331
ユーティリティの
ファイル情報を確認する・・・・・・228
ファクス
受信する・・・・・133
フッキング・・・・・・・・・・・・・・・136
フッキング検出タイマ・・136,206,243
プラグアンドプレイ・・・・・ 77
フラッシュモード
おでかけ設定・・・・・・・・・・・195
フリーコールバック
プリンタ
共有する・・・・・・331
フレックスホン ・・・・・・22,158
三者通話・・・・・・・・・・・・・・・158
着信転送・・・・・・188
通信中転送・・・・・・・・・・・・・・162
フロー制御 ・・・・・352
プロファイル番号・・・・・272,273
保証書・・・・・28
【マ行】

マイプライベート着信・・・・146,214,218,265

マルチアクセス ・・・・・340
ミキシングモード
三者通話・・・・・158
無通信監視 ••••••342
無通信監視タイマ・・・・・253,257,342
迷惑電話番号 ••••••145
迷惑電話防止 •••••• 144,269
迷惑電話防止番号
着信履歴から登録する・・・・・281,289
メッセージあり情報・・・・・165,167,241
メッセージあり情報通知表示・・・・・245
メッセージあり情報通知電話番号 ・・・241
メッセージ録音
INSマジックボックス ・・・・・・201
モジュラジャック・・・・・ 44
モデム ・・・・・449
モデムダイヤルイン・・・・・177,184,241
モデム定義ファイル
インストールする ・・・ 97,376,390,399,
407,416,428

|--|

優先着信ポート・・・・・139,212,244,25	59
r = 4= 1	

#### 【ラ行】

リザルトコード
CTI発信 ・・・・・347
リソースBOD ······ 252,256,295,336
リバースパルス ・・・・・ 208,243
料金情報通知 22
リンク
削除する・・・・・・298,304
追加する・・・・・299,305
リンク削除
しきい値・・・・・・・252,256,337
算出時間・・・・・・・252,256,337

リンク追加	
しきい値・・・・・・252,256,337	
算出時間・・・・・252,256,337	
累積通信料金・・・・・・・・・225,372,450	
累積料金表示 / クリア・・・・・・214	
レイヤ・・・・・226	



仕様 / 保守サービスのご案内

## 仕様

回線  適用回線		月回線	INSネット64
			OCNエコノミー回線
通信交換方式 接続インタフェース		言交換方式	Bチャネル回線交換、Dチャネルパケット交換
		売インタフェース	6ピンモジュラジャック
	12	ノタフェース形態	P-MP接続
	レイヤ1起動種別		呼毎または常時起動
S/T点インタフェース		タフェース	8ピンモジュラジャック
電気的条件		電気的条件	ITU-T勧告 V.28準拠
		論理的条件	ITU-T勧告 V.24準拠
	R	物理的条件	JIS X5103準拠 D-SUB9ピンコネクタ
	S	端末速度	1.2、2.4、4.8、9.6、14.4、19.2、(28.8、38.4、57.6、
	2	(kbit/s)	115.2、230.4)
	3		( )内はV.28規格外
	2	通信速度	非同期:1.2、2.4、4.8、9.6、14.4、19.2、(28.8、
パ	ポ	(kbit/s)	38.4、57.6)
4	1		( )内はV.28規格外
シー	۲		非同期 / 同期PPP変換:64
イ			128KマルチリンクPPP:128
タ			PIAFS: 32、64
2		端末速度	12 Mbit/s
†	U	通信速度	非同期:1.2、2.4、4.8、9.6、14.4、19.2、(28.8、
ス	S B ポ	(kbit/s)	38.4、57.6)
			<ul><li>( )内はV.28規格外</li></ul>
	ĩ		非同期 / 同期PPP変換:64
	F		128KマルチリンクPPP:128
			PIAFS: 32、64
		接続手順	ATコマンド
			V.25bisコマンド(Dチャネルパケット交換のみ)
			X.28PADコマンド(Dチャネルパケット交換のみ)
アナロ	コグ	接続インタ	6ピンモジュラジャック×3(PB)
ポート	(3)	フェース	約 - 48 V給電(待機時)
使用電	電源		AC100 V±10 V (50/60 Hz)
電池重	动作	アルカリ乾電池	待ち受け時間:約4時間
モート	-		連続通話:約2時間
		ニカド電池	待ち受け時間:約1時間
		パック	連続通話:約30分
消費電	消費電力		最大6.5 W
外形寸法			幅約56 mm × 高さ約171 mm × 奥行約132 mm
質量			約0.5 kg

## 2 イージーアシスタントが

3 こんなときは

## 保守サービスのご案内

保証について

保証期間(1年間)中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしま すので、「保証書」は大切に保管してください。

(詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。)

保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつ ど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	修理に要した費用をいただきます。 (修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費 用・部品代をいただきます )
	(故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。) 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいする ための費用が不要になります。

故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの114番へご連絡ください。

その他

定額保守サービス料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ: 0120-109217

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品(商品の性能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後、7年間 保有しています。







©2001 NTTEAST · NTTWEST

本2186-1 (2001.5) INSメイトV70G-MAXトリセツ

当社ホームページ:http://www.ntt-east.co.jp/ced/

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ: 200120 - 109217

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。